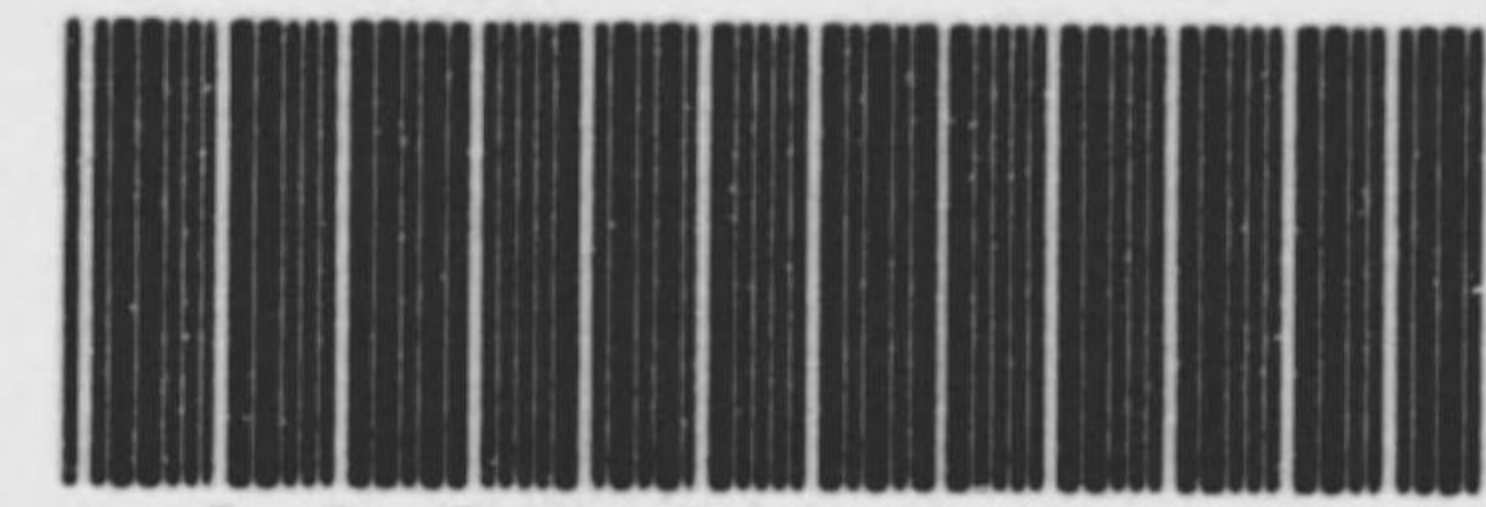


14.5  
536



\* 0039546000 \*

0039546-000

14. 5 - 536

全国社会事業大会議事録

中央社会事業協会・編

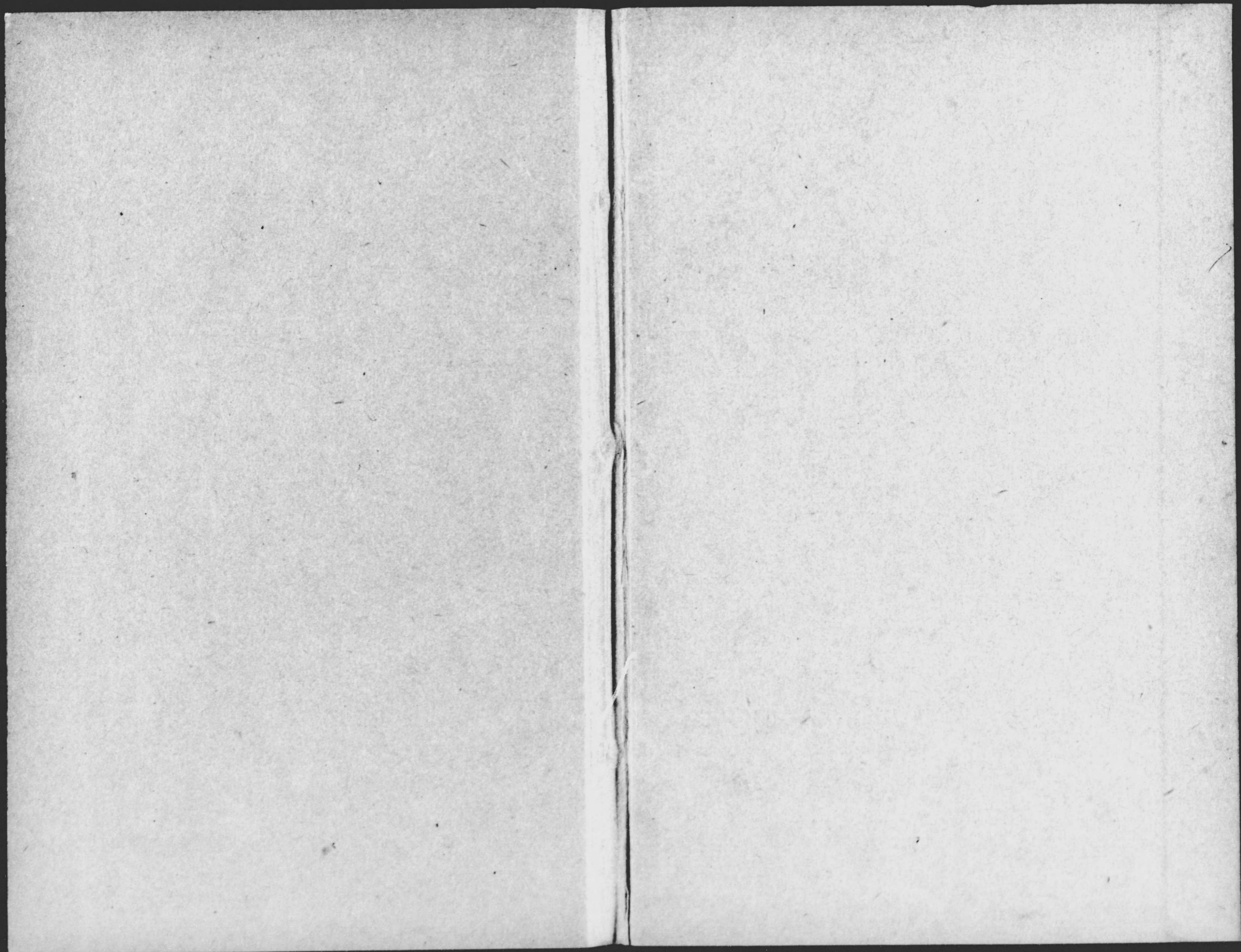
中央社会事業協会

第8回

昭11

AGI







534

14.5  
536

自昭和十年十月二十三日  
至昭和十年十月二十六日

(四日間)

# 第八回全國社會事業大會議事錄

財團法人  
中央社會事業協會

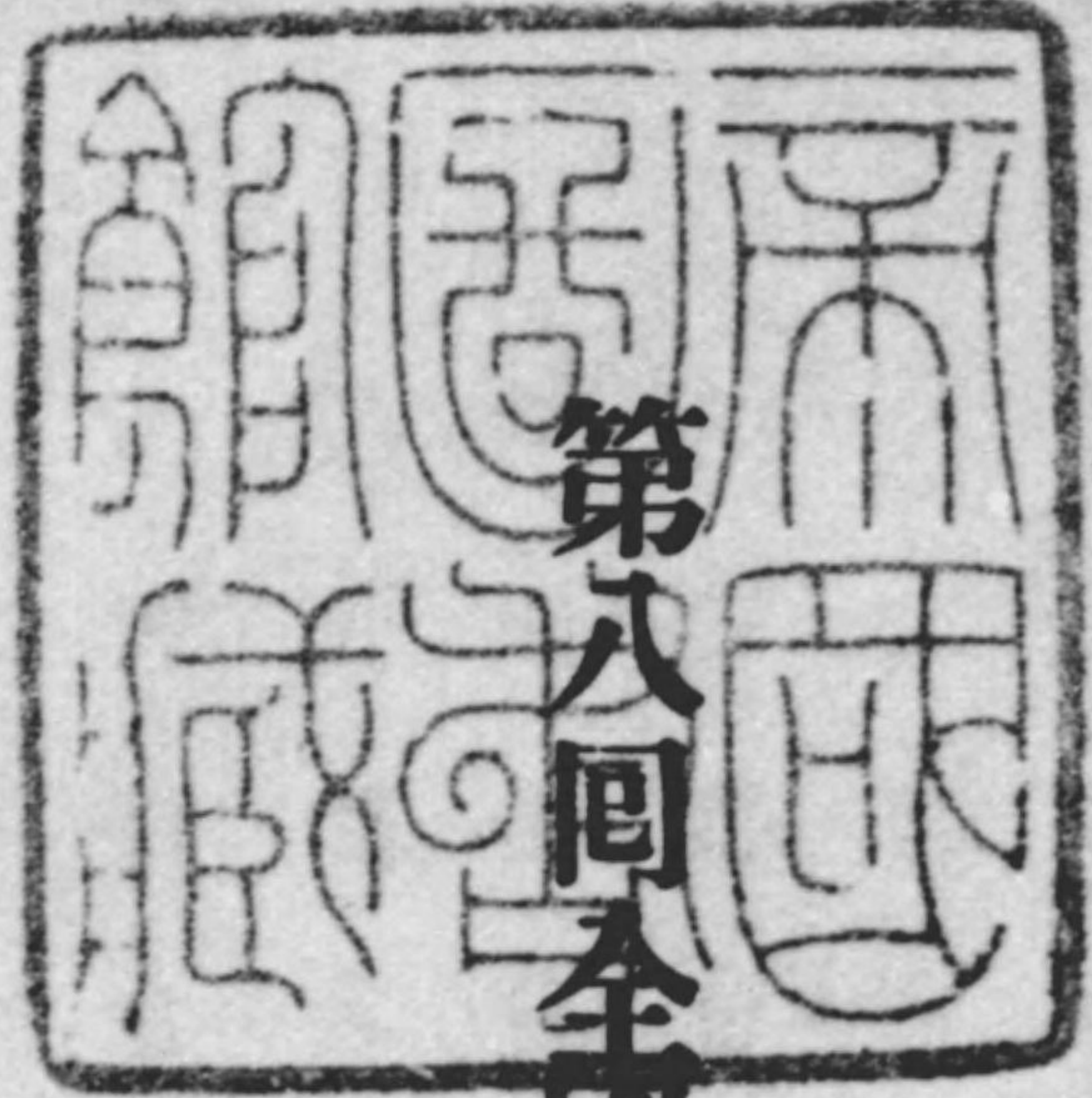




第...次  
...會  
...人  
...會  
...議







第八回全國社會事業大會議事錄





14.5-536

14.5-536



四庫全書



目次

總會(第一次)議事錄	一
第一部會議事錄	七
第二部會議事錄	一七
第三部會議事錄	二九
第四部會議事錄	三〇七
第五部會議事錄	三五九
第六部會議事錄	四一九
第七部會議事錄	四四五
第八部會議事錄	
總會(第二次)議事錄	



# 第一次總會議事録

【昭和十年十月二十三日(水曜日)日比谷公會堂に於て開會】

【午後三時】

- 一、議長選舉
- 一、物故社會事業家慰靈
- 一、準備委員報告

明治神宮參拜並に物故者墓參代表選定

宣言及び決議

部會の編成及部長副部長選舉

幹事(原泰一君) 只今本總會に移りたいと存じます。議事を進行致しませう。都合上假議長を窪田博士に御願ひ致したいと思ひますが、御賛成を頂ければ幸ひに存じます。

【贊成「贊成」と呼ぶ者あり】

【窪田博士(原泰一君) 賛成と云ふは、假議長を勤めます。先づ議長の選舉



【窪田博士(原泰一君) 賛成と云ふは、假議長を勤めます。先づ議長の選舉ありませうが、如何致しませうか。】

○議長選舉

幹事(原泰一君) 窪田假議長にすつと議長を勤めて戴くことを御願ひしては如何でありませうか。

【贊成「贊成」と呼び拍手起る】

議長(窪田博士) それでは不肖ながら議長を勤める事に致します

○物故社會事業家慰靈

先づ前大會以來、前會長渡澤子爵、其他久米金彌君であるとか、小

橋實之助君、桑田龍藏君、留岡幸助君、其他一々名前は申し上げ兼ねますが、多数の方々の物故せられました事は諸君と共に洵に哀悼に堪へない次第でございます。就きましては其御慰靈の爲に、諸君と共に起立をなし、黙禱を致したいと思ひますが如何でございますか

【贊成「贊成」と呼ぶ者あり】

議長(窪田博士) 満場の御賛成と存じますから御起立の上御黙禱を御願ひ致します。

【一同起立黙禱】

議長(窪田博士) それでは之を以て黙禱を終ります。次に御來會の方の中から御申出がありました。此大會に於て一つの社會事業に關する件に付ての宣言を致したいと云ふのであります。之に對する諸君の御意見を承りたいと思ひます。

【贊成「贊成」と呼ぶ者あり】

議長(窪田博士) それでは宣言書を發表することに決します。就ては宣言書は起草委員を擧げて、起草の上で更に御相談を申上げる事に致します。御異存ありませぬか。

【異議なし「異議なし」と呼ぶ者あり】

議長(窪田博士) 其委員の選定は如何致しませうか。

【議長一任「贊成」と呼ぶ者あり】

議長(窪田博士) 多数御賛成の御言葉がありました。議長から御指名致す事は如何でありませうか。

【贊成「異議なし」と呼ぶ者あり】



議長(窪田静太郎君) それでは御指名申し上げます。

宣言起草委員

神奈川縣 上保 慶三郎君  
三重縣 能 眞海君  
静岡縣 中田 謙郎君  
滋賀縣 西尾 陽仲君  
青森縣 佐々木五三郎君  
熊本縣 十時 英三郎君

以上六名の諸君に御苦勞を願ひたいと存じます。(拍手) それでは起草委員の方はどうぞ別室に御参集下さいまして、宣言書の御起草を願ひ致します。次に前回以後の事柄に付て御報告を致します。

○準備委員報告

幹事(原奉一君) 第七回全國社會事業大會を東京に開催致しましたのは、大正十四年でありまして五月の頃に芝公園を中心に致しまして御参會を願つて開會を致したのであります。其時の御決議になりましたものが多々あつたのであります。其御決議の一つと致しまして、今後會議は成可く専門的に分科的に十分研究が出来るやうに取計らつて貰ひたい、斯うした御要望がありましたので、主催者側に於きましては、それと相談を致しました結果と致しまして、爾來此十年の間は努めて分科的な會議若くは協議會を開催致しまして、今日に至つたのであります。其間會議を開きます事七回、協議會を開きます事七度、合せて十四回の會議若くは協議會を開いてそれぞれ各分科に於ける研究に努めて参つたのであります。其都度御参會に相成りました皆様の御努力、御能力に依りまして、或は決議となり、或は申合せが出来、或ものは法律要望となり或ものは又お互

らないと云ふやうな要望が各方面からありましたのでそこで皆さんと御相談を致しました結果今春に入りまして、全國社會事業大會の第八回を東京に開くと云ふ事に相成り、主催者と致しましては大久保侯爵外九十一名の方に準備委員をお願ひ致し、着々と準備を進めたのであります。準備委員諸氏は數次の準備委員會を開催相成り本大會開催の要綱を決定し其要綱に従て各府縣に御願ひを致すのみならず、此度は外地各方面に亘つて御参加を求め度いと云ふことで、朝鮮、臺灣、樺太、南洋及び關東州等に向つてそれ〱御参加の希望を申し上げました。

又本大會を開くに當り大會が高く掲げて居ります旗幟は、先程の會長式辭に明白の通り、大會の準備委員會に於て目標とせられた點は此内外多事の秋に於て殊に社會事業の擴充を要し、社會事業の奮勵努力を要する此機會に於て我等一同相會して社會奉仕の精神を堅めて行かう、さうしてそれを十分に高めて行かう、又平素相隔つて遠きにあり、脈絡の不充分である事や或は又過去十年間を回顧しお互に一盤に會する此機會に於て親睦を圖つて、此等の諸點を本當に合理的なものにして行かうと云ふことが第一に掲げられた目標であります。第二は今日の時代に於て最も期待される社會事業の任務即ち社會事業は如何に勵いて行くべきかと云ふ事の研究協議を重ねて相應の成果を挙げたいと云ふ事でありまして、第三は今日の社會事業は實に社會事業従事者十萬の努力を以て満足すべきでない。社會の要望はモット社會事業の擴充、社會事業の發達を要望してやまぬのであるから、今日の時代に於ては即ち汎く一般國民を擧げて、舉國一致して社會事業の全線に涉つて十分の効果を擧げなければならぬ。其意味に於て社會事業の理解を出来るだけ促進して行かう、お互

の申合せに依り全國國民を擧げての國民運動となり、或は又新しき社會施設の擴充となりまして、其間に出来ましたる社會事業關係の法律は十に餘る位の數に達して居るのであります。施設の數に於きましても之を合せますと、一萬に近い施設の出来た今日であるのであります。

而して其施設に従事されて居ります方々若くは新たに發達して参りました、方面委員制度、それに働いて居られる方々の數を合せまして、今日は十萬に餘ると稱して居るのであります。斯の如く發達を遂げ十年の時日を経過して今日に相成つたのであります。それでありまして、各方面から屬々近き時期に於て社會事業の全面的の會議を開きたい、さうした御要望に接したのであります。併し當事者と致しましては、段々擴充され發展されて参りました社會事業の全領野を見渡しますと、全國から集つて來られるそれ等の人の代表者を容れる場所を何處に求めるかと云ふことが非常に苦勞であつたのであります。今度の會議も其儘に致して置けば恐らく一萬に近い數が集られるのではなからうかと云ふやうな事で、段々日時が遅延致しまして今日に相成つたのであります。併し其間に於きまして、各方面に専門的の御研究を積まれるに隨て、尙又世間の實情が先程も皆様の御視察の中なり或は又會長の式辭にありましたやうに、要救護者の數が非常に増加して参り、又例へば保護を要します少年兒童の如きも非常な増加を見て居る現状であります。加之世の中の有様は益々多種多様の社會的疾患をもち來らして居る。それに対して社會事業はたゞ發達しつゝあるとなして、之を放任して置くべき状態ではないことを痛感致されるのであります。どうしても此機會に一同が俱に會して此事業に處すべき方策を考へなければな

力に依つて自ら反省し自ら研究すると同時に、世間に對しても社會事業に關する十分な理解を有つて戴くやうに働きかけやうと云ふのであります。これ等が此大會の掲げた三つの旗印であるのであります。此の目標の下に準備委員會は擧つて今回の大會に總裁として宮殿下を奉戴申し上げたい。斯うした熱望でありましたので、會長は直ちに當局に参向し其御願ひを言上し、種々御執成し方を御願ひ致されたのであります。本日辱けなくも、總裁宮殿下御親しく台臨あらせられ難有き旨を賜りましたことは誠に恐懼感激に堪へない次第であります。次に本大會協賛の事でありまして此十年の間に全國の社會事業の聯絡機關が東京地方に隨分其數が殖えたのであります。従つて今回は此等の社會事業團體中央諸團體が共同して大會に協賛を乞ひ、眞に社會事業の全般が力強く結合される様に準備を進めて行かう斯う云ふ決議があつたのであります。そこで種々協賛團體として御願ひ申上るべき方面に御相談申上げたところ、日本赤十字社を始め、全國的の社會事業に關係する各團體に於かれては進んで本大會を支持し、協力し、又贊助をして戴くと云ふことに相成つたのであります。是は從來もあつたのであります。今回は更に一層強よく全國的の團體が本大會開催の中心力となつて共に大會を執行して戴くと云ふことに相成つたのであります。更に各省に對しては色々御後援の事をお願ひ申上げたのであります。内務省、宮内省を始めと致しまして、本日大臣方の御列席を戴き尙且つ祝辭を戴きましたる各省の御後援を全面的に戴いて今回の大會を開催することに相成つたのであります。主催地の東京府、東京市に於れかましても亦非常に今回の大會を御援助下さいまして、最後の第四日目即ち二十六日の午前から午後にかけて皆様の歌舞伎座に御招待下されたの



は、それは偏に東京府、東京市が大会出席の各位に對する心からの歓迎の御禮しなのであります。其外東京にありません各團體に於かれは進んで地方から出て來られた方々に對し、出來るかぎりの便宜を圖り、出來る限り御用事上の奉仕をしよう、それによつて、心からの歓迎の意を表そうとして居られると云ふ事は事務局と致しまして誠に御同慶に存じて居る次第であります。

總裁官殿下を御奉戴申上げました今回の光榮ある大會に於て、準備委員は全國から社會事業の功勞者を詮衡して表彰するの舉を執つて貰ひたいと云ふ事でありました。依つて長い間管々として辛苦艱難を重ねられた全國百三十一名の方々を功勞者として招待致され之を表彰することに相成つたのであります。次は出席者の事でありますが、此事に付きましては、前申上げたやうに、全國には今日十萬に餘る社會事業従事者諸君がおりますから、其諸君を全部出席を願ふことにするか、或は制限を設けるかと云ふ事に付きました。準備委員などの間に於ても長く意見の一致を見なかつたのであります。或は總ての方々の参加を願つて、華々しくも亦非常に大きな大同團結の運動を起したらどうかと云ふやうな意見もあつたのであります。併し若し假りに一萬の人を集めて協議をしようと云ふ事になる場合は從來の社會事業大會の傳統を満足させることは、出來ないさうした御意見がござりまして結局各府縣にそれ／＼人数の制限を設けまして、出席者を三千人程度に制限しようと思ふことに相成つたのであります。隨て本日御參會を願ひたいについても、人員に制限を設けた爲めに色々不便が各地方にあつたかと存じますが、其點に付て皆さんに十分の御満足を得なかつた事は幾重にもお許しを願ひたいと存じます。此處に御參加を得なかつた方々も、恐らく地

果種々の理由に依りまして採擇とならなかつたものが三課題あります。残りの三百五十七課題に付しましては類似の課題が少くありませぬので、之を一括致しましてお手許へ差上げてありますやうに、一つの課題で數府縣の御提出と相成つて居るやうに整理を致しまして、今日お目に掛けることに相成つたのであります。

其他に本大會準備委員の御決定に依りまして、當局の諮問事項を頂戴致したいと云ふ事から内務省から一題、陸海軍省から五題の諮問事項を頂戴致したのであります。此協議題及び諮問事項を以て各部會に於て御協議を願ふのに三千人が一團となつたのは困難であるから各部會に分れてそれ／＼御協議を戴くと云ふ建前で御相談を申上げて左様運んで参つたのであります。尙ほ其他の御要望に基き本大會のプログラムの一つと致しまして、社會事業展覽會を開催することと相成り各方面に激を飛ばしまして、先づ明治の社會事業を中心にして、今日吾々が備いて居る其中心精神明治大帝がお降しになりました、あの御宸翰を拜して恐らく涙なき者はない今日の狀勢等を想ふて、どうかして私共は更に強よく明治の精神を銘記しようと思ふので、明治の社會事業を中心と致し又或は色々な古い社會事業關係の殊に其爲に心血を注ぎ己が生命を之に捧げ込み我が家の總てを之に盡し、又一家、一身、一族を擧げてこれが爲めに盡されたる社會事業の先賢を偲ぶことにしようと思ふので、是は日本青年館に於きまして、昨日から展覽を開始致して居るのであります。會期は二十六日午後八時までと云ふことに相成つて居ります。まだ皆さんに満足をお與へする陳列は出來てゐないのでありますけれども、どうか皆さんは、機會がござります都度、其處にお立寄を戴きたいと存じます。

方にて、御參會の方々と同じく深い關心を有つて此大會に期待をかけて居られることと存するのであります。

而して此三千人の出席者が協議會を開くに當て一堂に會して協議を進めることは困難である。是は従前通り部會を別けることにしたい、寧ろ従前よりも部會の數をモット多くする必要があるであらうと云ふ事でありまして、お手許に差上げてありますやうに、八部會の編成を致したのであります。さうしてそれ／＼地方から御出席を願ふ方々にそれ／＼十分御考を練つて戴いて御出席を願ふことと相成りました。尙ほ準備委員と致しましては、各部會が多岐にわたる關係上、一つの部會に於て専門的に御研究を願ふ事の出來ない課題もあるであらう。數部會に跨るべき課題も必ずあるであらうから、さうした問題を一緒に集めて審議し研究する爲に、一つの綜合委員會を設けて然るべしと云ふやうな事から致しまして、今回は八部會の外に、各部會から二名宛出席して構成される。其處で研究決定をして戴かうと云ふことに致したのであります。最初に申上げましたやうに、殊に又今迄の経験に鑑みまして、協議題を成べく早く皆様の御手許へ差上げたい、御出席になつて此會場へお出ましになる前にお手許へ差上げたい、と云ふ用意をもちまして九月十日を協議題の締切と致したのであります。若干の延期は餘儀ない狀勢にあつたのであります。それでも各方面から御提出に相成つた協議題が三百六十題に達した事でありまして、前回の協議題に較べまして非常に數が多かつたのであります。そこで準備委員會の中から特に協議委員として選ばれました小委員の方々が屢々お寄りになりました。三百六十の協議題に付て色々詮議をされました結

尙ほ講演會と致しましては、一般的公開の講演會を催そうと思ふので是は明晩青山會館に於て開き、講師を御依頼申し、又社會事業關係の映畫を映寫することに依つて、社會事業に對する一般公衆の關心を興起しやうと夫々準備致して居るのであります。只今申しますやうに、此講演會は世間の方々に聴いて戴きたいと云ふ事を中心でありまして、折角お出で下さいました皆さん方も、どうぞ此講演會に御出席下さることが出來れば洵に仕合せに存じて居るのであります。是等の事は日程に繰込みましてお手許に差上げてあります。斯にして今回の社會事業大會の日程が出来て本日以後其第一歩を踏出した事でありまして、どうぞ此點を御了承戴きまして、皆さん方が今回の大會を十分満足出來るやうに御進め下さるやう御努力をお願ひ申上げたいと存じます。(拍手)

- 議長(窪田静太郎君) 次は御來會の方々の中から此大會に於きまして代表者を選んで、明治神宮に参拜を致したいものであると云ふ申出でが段々ござります。之に付きまして皆さんの御意見を伺ひたいと思ひます。
- 【賛成「賛成」と呼ぶ者あり】
- 議長(窪田静太郎君) 皆さん御賛成であります。
- 明治神宮参拜並に物故者追善代表
- 議長(窪田静太郎君) 其代表の方々の選定であります。其指名を議長に御一任願ひたいと思ひます。御異議ありませぬか。
- 【異議なし「異議なし」と呼ぶ者あり】
- 議長(窪田静太郎君) 然らば御指名申上げます。



- 東京府 鈴木慶四郎君
- 京都府 清瀬 智雄君
- 岡山縣 林 甚八君
- 徳島縣 北條 義雄君
- 福岡縣 七里 順三君
- 朝鮮 李 庚麟君
- 臺灣 林 景新君
- 樺太 曾我 徹四君
- 關東州 永井 軍治君
- 南洋 工藤 幸定君

以上の方に御願ひ致します(拍手)次に先刻も御報告のありましたやうに、前會以後物故された方もありますので、一々御墓参も致したものでありますが、左様にも参り兼ねるのでありますから、先づ今回は故澁澤子爵の御墓参を致したいと思ひます。それには本大會より代表者を選んで参拜したいと思ふのでありますが皆さんの御意見を伺ひます。

【賛成】「異議なし」と呼ぶ者あり拍手起る」

議長(窪田静太郎君) それでは左様決定致します。

物故者墓参代表者選定

議長(窪田静太郎君) 就きましては此代表者の選定であります、是其指名を議長に御一任下さいますか。

【異議なし】「異議なし」と呼ぶ者あり」

議長(窪田静太郎君) それでは只今指名致します。

物故者墓参代表者

大阪府 岩田民次郎君

右宣言す

昭和十年十月二十三日

第八回全國社會事業大會

決議

- 一、吾等は具に同胞の救済救化防貧の道を究め一意邁進成果の遺徳なからんことを期す
- 一、吾等は身を持つること恭謙他に對して寛容事に當つて誠實克己社會の儀表たらんことを期す
- 一、吾等は常に優渥なる令旨を奉戴して全幅の努力を致し經世報國の實を擧げんことを期す

右決議す

昭和十年十月二十三日

第八回全國社會事業大會

議長(窪田静太郎君) 只今委員長より御報告になりました宣言並に決議に對しては御異議ございませんか。

【異議なし】「異議なし」と呼び拍手起る」

議長(窪田静太郎君) 満場一致を以て可決確定致しました。次に是から協議に入る順序であります。

部會の編成及び部長副部長選定

議長(窪田静太郎君) 協議に付きましたは、先刻申上げましたやうに八つの部會に分ち、一綜合委員會を設けて、さうして審議を重ねると云ふ事に準備委員會では定つて居りますので、左様御承知を願ひます。就きましては此議事進行上、議長の外副議長及び部長副部長の選舉を要することと思ひますが、其方法は如何致しませうか、御相談申上げます。

以上であります、尚ほ之に推薦協議員松井茂君の御参加を願つて御一緒に御参拜を願ひたいと思ひます。(拍手)

幹事(原泰一君) 只今議長より御指名の明治神宮参拜の方々は明日午前八時に、又故澁澤子爵の墓参の代表者の方々は矢張り明朝午前十時を期し、日本青年館の社會事業展覽會の事務所の方へお集りを戴きたいと存じます。

議長(窪田静太郎君) それでは先刻起草委員に附託致しました宣言書が出来たさうでありますから其委員長より御報告を願ひます。

○宣言及び決議

【宣言書起草委員長中田藤郎君登壇】

宣言書起草委員長(中田藤郎君) 先程議長より宣言決議の起草を御委託になりましたので、私共委員は別室に於て慎重審議の結果成案を得ましてございます。只今宣言並に決議の成案を朗讀致します。

宣言

則下我國内外共に多端にして舉國愈奮起すべきの秋國民にして或は活力を缺き或は生活の不安に悩む者益多きを見るは洵に深憂に堪へざる所なり今仍ち吾等社會事業に關與する者此に相會して畏くも 總裁高松宮殿下の 台臨を忝うし優渥なる 令旨を賜はり吾等の感激を新に榮幸何ぞ之に過ぎん吾等益發奮勵して事業の完璧を期し提携結束能く世人の理解を著くし進んで力を社會的綱領の基幹に致し以て皇國樂土の確立に貢獻せんことを誓ふ

【議長に指名一任】「賛成」と呼ぶ者あり」

議長(窪田静太郎君) それでは議長指名に御異議ございませんか。

【異議なし】「異議なし」と呼ぶ者あり」

議長(窪田静太郎君) それでは只今御指名申上げます。

副議長並に各部會部長及び副部長

- 第一部會 部長 松井 茂君
- 第一副部長 關屋貞三郎君
- 第二部會 部長 齊藤 守四郎君
- 第二副部長 橋本勝太郎君
- 第三部會 部長 馬淵銳太郎君
- 第三副部長 宇山 繁君
- 第四部會 部長 向山庄太郎君
- 第四副部長 中川 望君
- 第五部會 部長 牧野 虎次君
- 第五副部長 八濱德三郎君
- 第六部會 部長 生江 孝之君
- 第六副部長 棚橋源太郎君
- 第七部會 部長 富田 象吉君
- 第七副部長 德積 重雄君
- 第八部會 部長 小山 三郎君
- 第八副部長 宮地 久衛君
- 第九部會 部長 小原 新三君
- 第九副部長 谷内庄太郎君
- 第十部會 部長 杉野 喜祐君
- 第十副部長 三井清一郎君



- 副部長 植村 茂夫君
- 同 小杉 武司君
- 第八部會 部長 丸山 鶴吉君
- 副部長 小關 正道君
- 同 上山 善治君
- 綜合委員長 大久保利武君

以上御指名申上げます。

【異議なし】と呼ぶ者あり拍手起る】

議長（窪田静太郎君）次に先刻申上げましたやうに、大臣からの露閣事項も諸君御提出の論議題と同じく部會に委嘱して、先づ部會に於て審議を遂げて戴くことに致します。先刻 總裁官殿下から有難き旨を賜りましたことは感激の至りに堪へませぬ。其御旨中にも御獎勵のお言葉を賜り、且つ慎重審議を致すやうにと云ふお言葉を賜つて居りますので、申す迄もございませぬが、どうぞ各部會に於きまして、亦引續いて大會に於ても十分に御審議下さいまして、御旨に副ひ奉りたいと存じます。（拍手）

【賛成】と呼ぶ者あり】

議長（窪田静太郎君）只今の御發議に對しては別に皆さん御異存はございませぬか。

【異議なし】と呼ぶ者あり】

議長（窪田静太郎君）然らば左様に修正する事に決定致します。次に

- 第三部會 幹事 河合 庄平君
- 岩畔 輝一君
- 新國 康彦君
- 鈴木 傳吉君
- 下松 桂馬君
- 飯 季光君
- 大野木克彦君
- 高木武三郎君
- 柏木大四郎君
- 乾 廣介君
- 荒井 虎之君
- 早崎 八洲君
- 古谷 教二君
- 長谷川良信君
- 小鹽 完次君
- 谷川 貞夫君
- 豊澤正一郎君
- 原 忠篤君
- 平間莊太郎君
- 高塚 幸榮君
- 山本 正男君
- 河上 正雄君
- 下村春之助君
- 土屋 政一君
- 小山 正野君

- 第六部會 幹事 近藤 亮雅君
- 宇野 信平君
- 前田 偉男君
- 保美 駒藏君
- 伊藤 眞諦君
- 秋庭 正道君
- 早川 邦子君
- 三浦 精鶴君
- 久重 一郎君
- 坂井 武君
- 三井 矢作君
- 橋爪平兵衛君
- 小川 元保君
- 津田 正夫君
- 岸田 到君
- 三谷 此治君
- 早田 正雄君
- 中島 千枝君
- 相田 良雄君
- 村松 義郎君
- 津田 正夫君
- 早崎 八洲君
- 杉田 三朗君
- 岡 弘毅君
- 青木 善祐君

- 第七部會 幹事 横山 格君
- 鍋田 光一君
- 同 弘毅君
- 安原清太郎君
- 朝原 梅一君
- 武田 眞童君
- 三輪 政一君
- 有馬 純彦君
- 藤岡 正陽君
- 杉田 三朗君
- 佐々木作一君
- 紀本多次郎君
- 小澤 一君
- 安藤 越郎君
- 原 新太郎君
- 應見由太郎君
- 水野 六郎君
- 福山 政一君

- 第四部會 幹事 河合 庄平君
- 岩畔 輝一君
- 新國 康彦君
- 鈴木 傳吉君
- 下松 桂馬君
- 飯 季光君
- 大野木克彦君
- 高木武三郎君
- 柏木大四郎君
- 乾 廣介君
- 荒井 虎之君
- 早崎 八洲君
- 古谷 教二君
- 長谷川良信君
- 小鹽 完次君
- 谷川 貞夫君
- 豊澤正一郎君
- 原 忠篤君
- 平間莊太郎君
- 高塚 幸榮君
- 山本 正男君
- 河上 正雄君
- 下村春之助君
- 土屋 政一君
- 小山 正野君

- 第八部會 幹事 近藤 亮雅君
- 宇野 信平君
- 前田 偉男君
- 保美 駒藏君
- 伊藤 眞諦君
- 秋庭 正道君
- 早川 邦子君
- 三浦 精鶴君
- 久重 一郎君
- 坂井 武君
- 三井 矢作君
- 橋爪平兵衛君
- 小川 元保君
- 津田 正夫君
- 岸田 到君
- 三谷 此治君
- 早田 正雄君
- 中島 千枝君
- 相田 良雄君
- 村松 義郎君
- 津田 正夫君
- 早崎 八洲君
- 杉田 三朗君
- 岡 弘毅君
- 青木 善祐君

- 第五部會 幹事 河合 庄平君
- 岩畔 輝一君
- 新國 康彦君
- 鈴木 傳吉君
- 下松 桂馬君
- 飯 季光君
- 大野木克彦君
- 高木武三郎君
- 柏木大四郎君
- 乾 廣介君
- 荒井 虎之君
- 早崎 八洲君
- 古谷 教二君
- 長谷川良信君
- 小鹽 完次君
- 谷川 貞夫君
- 豊澤正一郎君
- 原 忠篤君
- 平間莊太郎君
- 高塚 幸榮君
- 山本 正男君
- 河上 正雄君
- 下村春之助君
- 土屋 政一君
- 小山 正野君

- 總會及委員會幹事 河合 庄平君
- 岩畔 輝一君
- 新國 康彦君
- 鈴木 傳吉君
- 下松 桂馬君
- 飯 季光君
- 大野木克彦君
- 高木武三郎君
- 柏木大四郎君
- 乾 廣介君
- 荒井 虎之君
- 早崎 八洲君
- 古谷 教二君
- 長谷川良信君
- 小鹽 完次君
- 谷川 貞夫君
- 豊澤正一郎君
- 原 忠篤君
- 平間莊太郎君
- 高塚 幸榮君
- 山本 正男君
- 河上 正雄君
- 下村春之助君
- 土屋 政一君
- 小山 正野君

各部の幹事諸君をお願ひしなければなりません。議長に於て致して差支ございませぬか。

【異議なし】と呼ぶ者あり】

議長（窪田静太郎君） それでは左様に修正致します。

○各部會幹事の選定

幹事（原奉一君） 議長の命によりまして、幹事に御依頼する方々の氏名を御讀致します。

- 第一部會 幹事 横山 格君
- 鍋田 光一君
- 同 弘毅君
- 安原清太郎君
- 朝原 梅一君
- 武田 眞童君
- 三輪 政一君
- 有馬 純彦君
- 藤岡 正陽君
- 杉田 三朗君
- 佐々木作一君
- 紀本多次郎君
- 小澤 一君
- 安藤 越郎君
- 原 新太郎君
- 應見由太郎君
- 水野 六郎君
- 福山 政一君

- 第二部會 幹事 近藤 亮雅君
- 宇野 信平君
- 前田 偉男君
- 保美 駒藏君
- 伊藤 眞諦君
- 秋庭 正道君
- 早川 邦子君
- 三浦 精鶴君
- 久重 一郎君
- 坂井 武君
- 三井 矢作君
- 橋爪平兵衛君
- 小川 元保君
- 津田 正夫君
- 岸田 到君
- 三谷 此治君
- 早田 正雄君
- 中島 千枝君
- 相田 良雄君
- 村松 義郎君
- 津田 正夫君
- 早崎 八洲君
- 杉田 三朗君
- 岡 弘毅君
- 青木 善祐君



福山 政一君  
朝比奈 泰君  
高島 巖君  
柴田敬次郎君  
勝田 潤妙君  
木村 盛君

【此際議長に於て 總裁官殿下に御禮言上あらん事を御願ひ申上げます」と呼ぶ者あり「賛成」「賛成」の聲起る】  
議長(窪田静太郎君) それも皆様御賛成でありますから左様取計らひます。(拍手)それでは今日の總會は之を以て終了致しましたから散會致します。  
【午後四時散會】

以上であります。

○内務、陸海軍省諮問事項

幹事(原奉一君) それからお手許に差上げてあります印刷物にありま  
す内務大臣の諮問事項でありますが、是は事柄の關係上、第八部會  
で御協議を戴いたらどうであらうかと存じます。それから又陸海軍  
省の諮問事項の五課題は第七部會で御協議を戴いたらどうかと斯う  
考へて居りますが、如何ですか。

【異議なし「異議なし」と呼ぶ者あり】

幹事(原奉一君) それから本席には今回の大會を契機と致しまして、  
盟邦滿洲國から九名の方々が御臨席になつて居るのであります  
す。皆さんと共に此盟邦の代表御一行を非常な喜びを以てお迎へ申  
上げて居る次第であります。今日は二階の一審前に座つておゐるに  
なる方々が其方々であります。

【一同滿洲國代表参列者に對し起立敬禮す】

議長(窪田静太郎君) 私は議長にお願ひがあります。本日降し賜りま  
した 總裁官殿下の御令旨と、それから宣言書と決議書を印刷に付  
して私共にお分け戴きたいと存じます。

議長(窪田静太郎君) 承知しました。左様取計らうことに致します  
(拍手)

第一部 會議事録

協議事項

1. 農山漁村ニ於ケル乳幼児死亡率低減方策ニ關スル件
2. 一般婦人ニ對スル乳幼児愛護知識ノ普及徹底ニ關スル件
3. 母子保護法ノ施行方策ニ關スル件
4. 母子保護法ノ建設及助成ニ關スル件
5. 家事裁判所設置ニ關スル件
6. 母子心中防止策ニ關スル件
7. 児童保護事業ノ連絡統制ニ關スル件
8. 児童保護法ノ制定方策ニ關スル件
9. 児童局設置方促進ニ關スル件
10. 児童保護委員制度制定方策ニ關スル件
11. 保育所(託児所)令制定要案ニ關スル件
12. 保育所(託児所)保費ノ養成機關ニ關スル件
13. 保育事業ヲ一層發達スルニ關スル件
14. 學童ノ結核豫防ニ關スル件
15. 學童不良化防止ニ關スル件
16. 児童ヲ目的トスル刊行物ノ取締法令制定方策ニ關スル件
17. 要救護児童發生ニ鑑ミ家庭教育振興ノ具體的方策ニ關スル件
18. 水上生活者ノ全國的調査及ビ其ノ児童ノ就學奨励方法ニ關スル件
19. 市町村其ノ他公益團體ノ學校給食費ニ對スル交付金ノ増額方策ニ關スル件



20. 身體缺陷児童ノ義務教育制實施方策ニ關スル件
21. 少年救護院ノ國營方策ニ關スル件
22. 國立少年救護院ヲ關西地方ニ設置方策ニ關スル件
23. 少年救護官ノ設置ニ關スル件
24. 少年救護院ニ收容スル不適當トスル要救護少年ノ保護ニ關スル件
25. 要保護児童ノ早期發見並ニ保護ノ徹底ヲ計ルタメ精神缺陷兒ノ研究調査機關設置ニ關スル件
26. 國家非常ノ時局ニ鑑ミ救護教育上特ニ留意スベキ點如何
27. 現行少年救護法一部改正ニ關スル件
28. 少年救護法第十一條ノ在院期間滿二十歳ニ達シタル少年ニシテ引取人ナキ時ノ措置ニ關スル件
29. 少年救護法第八條第一項第一號改正方策ニ關スル件
30. 少年救護法中將來改正ヲ要スベキ事項如何
31. 少年救護法第四條改正ニ關スル件
32. 兒童虐待防止法中改正ニ關スル件
33. 兒童虐待防止法第三條改正方策ニ關スル件
34. 兒童虐待防止法ニ關シ市町村吏員ニモ調査ノ權限ヲ與ヘララル様建議ノ件
35. 被虐待兒童收容施設ニ對シ救護施設又ハ少年救護施設同様臨時費及經常費助成ノ途ヲ講ズルノ件
36. 兒童虐待防止法運用ニ伴フ浮浪者ノ收容所設置ニ關スル件



37、精神薄弱兒童保護法並身體缺陷兒童保護法制定方建議ノ件  
88、身心異常兒童ノ收容保護所並ニ教導機關設置方要望ノ件

議 事

【昭和十年十月二十四日(水曜日)日本青年館に於て開會】

【午前九時三十分開議】

議長(齊藤守固君) 會議が始まります前に一應御挨拶を申し上げたいと存じます。第一部會の部長には關原貞三郎氏が選ばれて、不肖齊藤が副部長になつて居りましたが、恰も關原部長は目下御旅行中でありまして、此會に御出でになることが出来ませぬ爲に、私が此席を汚すことになつたのでございます。二日間の間約四十に垂んとする議題を協議致しすることでありまして、どうぞ皆様方に於かれましては私を御輔佐願ひまして、此二日間滞りなく全部の議題が協議し了るやうに御協力を願ひたいと存する次第であります。

それから特に皆様方に御報告を申し上げたいと存じますことは、本日午後 總裁官殿下に於かせられましては、今回の展覽會を御覽になりまして、この會場に 合臨遊されることになつて居るのでございます。恐らく時刻は二時半前後ではあるまいかと拜察致して居るのであります。殿下御入場の際には起立敬禮、殿下御着席と同時に皆様も元の席に御着き下さいまして、會議を續行して参ることに致して居ります。それから又 殿下御退場の際には同じく起立敬禮を申し上げまして、殿下御退場後に再び會議を續行すると、斯ういふやうなことになつて居る次第であります。この部會に 殿下の

台端を仰ぎますことは、皆様方と共に洵に光榮至極に存する次第であります。何れ 殿下台臨の節には豫め係の者から通知があらうと思ひますので、私が起立を致しますれば、同時に皆様方も御起立を願ひたいと考へて居る次第であります。

それから會議の豫定を豫め皆様方に御打合申上げて置きたいと考へて居ります。今日明日二日の間に總ての議事を終了致しますのでありますから、餘程手廻しよくやりますと、是が明日の中に了るかどうか甚だ懸念されて居ります。それで本日は夕方晩くなりまして迄も此會をやりまして、此第一部に屬します所の三十六迄の議題を今日中迄に角此部會だけは片付けて置きたい。明日は午前九時から本日の部會に於きまして委員附託となりました問題の各委員會を御開きを願ひまして、それを大體明日の午前九時から午後三時頃まで委員會で御審議願ひまして、明日午後三時頃から最後の終結の部會を開きまして、さうして第一部會の全體の問題を其部會で最後の決定を致したい、委員會の報告を載いて最後の決定を致したい、斯う考へて居る次第であります。

それから三十六迄の協議事項の順序でございしますが、茲にお手許にあります協議事項の1234と活字の入つて居ります順序がございすけれども、色々此問題の種類性質等に依りまして、協議の順序は必しも此處に書いてあります順序で行かぬ場合もありませんので、此順序のことに付きましたは、どうぞ議長に御委せを願ひたいと存する次第であります。

それから協議事項の細目は書記に於て朗讀致しますが、細かい印刷致しました理由は、是は朗讀を省略致しまして、提案者から何れ理由の御説明があらうと思ひますから、其提案者の御説明に譲りたいと考へて居ります。それからは是より議事を始めることに致します。

題を書記に朗讀せしめます。

【幹事朗讀】

9、兒童局設置方促進に關する件

議長(齊藤守固君) 提案者の御説明を願ひます。

【佐々木英之君登壇】

東京府(佐々木英之君) 私の提案は九番の兒童局設置方促進に關する件であります。此問題は、私は前回には出席致さなかつたのであります。而して此問題は私が其必要を喋々申上げる迄もなく、非常な必要を感じる次第でありまして、先づ何れの社會事業に於ても科學的考察をするといふことは必要であるのみならず、又一面に於て其統制を圖るといふことも併せて必要なのであります。此意味合に於きまして兒童保護問題は御承知の通りに頗る廣汎に亘る問題でありまして、保健である、或は又保育であるとか、凡ゆる所の方面に於きまして、社會の時運に伴ひまして愈々其必要を感じることが層一層増加して参つた次第であります。故に是は綜合的——一箇所に於きまして十分是が科學的考察をする所の中央機關といふものがない限りは、本當に徹底したる所の指導原理といふものが見出されないと思はれるのであります。故に私は茲に中央機關と致しまして、兒童局といつたやうな名前の下に是が統制機關なり、或は科學的考察の機關と致しまして御設置に相成ることを希望致して、皆様方に是非一つ御賛成を御願ひ申上げたいた存する次第であります。其必要なる所以を詳細申述べましたならば多くの時間を要することと存じますので、私は極めて簡單に是だけの必要を申し上げまして御賛成を仰

議長(齊藤守固君) それでは是より議事を始めることに致します。

第一に皆様方にお諮りを致したいと存じますことは、十三頁の三十六番の問題でございす。此三十六番の問題は二十九頁の第二部に屬します第三十番の問題と殆ど同じやうな問題でありますので、此三十六番の問題は本部會の決議に依りまして、第二部會の方へ移して、二部で審議をして貰つたらどうか、斯ういふ考を持つて居るのでございます。之を皆様方の御意見を伺ひまして二部に移すべきや否やを決めたいと考へて居りますが、如何でございすか。

【異議なし】異議なしと呼ぶ者あり

議長(齊藤守固君) 御異議ないやうでありますから、此三十六番の問題は皆様の御同意に依りまして第二部の方へ移すことに決定を致しました——それから第四頁の九番の問題、此問題は本大會の凡ゆる部門に關係のある問題でございまして、此一部會で速かに之を決定を致しました上で、昨日も大會の席にお話がありました綜合委員會に送付することが宜からう、斯ういふ風に考へて居りますので、先づ第一に第九番の問題を協議致したいと考へて居ります。九番の問



きたいと存する次第であります。(拍手)

議長(齊藤守岡君) 何か只今の問題の御説明に對しまして御質問はありませぬか——御質問がなければ之に對する御意見は何かございませぬか——此問題は先程提案者からも御話がありましたやうなことで、大體總てが明瞭になつて居りますが、是は先程申し上げましたやうに綜合委員會に速かに送付致したいと考へて居ります。それでは意見を附しまして、此會の決議を願つたらどうかであるか、斯う思つて居りますが、幹事の手許に於きまして作りました案を皆様の方で御審議願ひまして直に決議を願ひましたならばどうかと思つて居りますが如何でございますか。

【賛成「賛成」と呼ぶ者あり】

議長(齊藤守岡君) それでは此問題に付きまして幹事の手許で作りました案を一應朗讀を致させます。

【幹事朗讀】

第八回全國社會事業大會第一部會は政府に對し兒童局の設置方を建議することを決議せり、然る處右は本大會各部會に關係ある事項なるを以て綜合委員會に提案一括議題に付し彼此比較研究し以て所期の目的を貫徹致したく、仍て本部會は綜合委員會の開催を要求す。

【拍手起る】

議長(齊藤守岡君) 御異議ないやうでありますから只今の案の通りに御決定を願ひまして、直に之を綜合委員會の方に送付することに致したいと存じます。どうぞ左様御了承願つて置きます。——次の問題は五頁の二、保育事業に關する事項であります。第十一番、第十二番、第十三番、此三問題は各關聯がある問題でありますから、

から一つ説明して戴きたいと存じます——宮城縣が一番初に書いてありますが、宮城縣の御方は居られませぬか。

宮城縣(谷川教之助君) 第十一番と第十三番は可なり多くの方面から提案してあるのでありますが、之を一々説明しますと大分時間が掛ると思ひますから、此提出各團體皆一九となりまして委員會を組織したら如何かと思ひますが、如何でございますか。

議長(齊藤守岡君) 只今宮城縣二百六十八番から直に委員會といふ御説もございましたけれども、一應何等か御意見を此處で御述べを願ひました上で委員付託に願つたらどうかと思ひますが……

【賛成「賛成」と呼ぶ者あり】

議長(齊藤守岡君) それでは此問題に付きまして誰方か御説明をなさる方はいらませぬか。

宮城縣(谷川教之助君) 提出者は澤山ございしますが、どういふ順序に説明したら宜いのでせうか。

議長(齊藤守岡君) 是は先づ初に御説明願ひました方に大體の御説明を願ひまして、若し御説明に不足の點がありましたならば、他の方から補足をして戴き、同じ説明を二度も三度もやつて戴かぬやうに願ひたい、斯う考へて居ります。ですからあなたの御説明で他の提案者に御意見があらませぬならば、それで説明は済む譯であります。

【谷川教之助君登壇】

宮城縣(谷川教之助君) 第十一の保育所令制定要望に關する件は、宮城縣、秋田縣、富山縣、千葉縣、福井縣、長野縣社會事業協會、廣島縣社會事業協會、愛知縣社會事業協會、岡山縣社會事業協會等から提出されて居りますが、此處に書いてある各提出者の理由も殆ど

此三問題を一括して議題と致したいと存じて居ります、御異議ありませぬか。

【異議なし「異議なし」と呼ぶ者あり】

議長(齊藤守岡君) 御異議ないやうでありますから、第十一、第十二、第十三、之を一括して議題と致します。

【幹事朗讀】

### 11、保育所(託兒所)令制定要望に關する件

(宮城縣、秋田縣、富山縣、千葉縣、福井縣、長野縣社會事業協會、廣島縣社會事業協會、愛知縣社會事業協會、岡山縣社會事業協會)

### 12、保育所(託兒所)保婦の養成機關並に資格に關する件 (千葉縣、鳥取縣、梅棧保育園)

### 13、保育事業を一層整備獎勵する爲左記事項要望の件

- (イ) 農業期託兒所獎勵助成に關する件
- (ロ) 農村漁村に於ける幼兒並母性の保護を徹底せしむる爲、常設託兒所を獎勵し之が創設費及經常費に對し恩賜財團愛育會に於て相當額を補助せられん事を要求すること
- (ハ) 託兒所兒童の榮養給食の爲め國費の配當方を要望する件 (京都府、山梨縣、長野縣社會事業協會)

議長(齊藤守岡君) 之に對して、誰方でも此中にあります提案者の中

同じやうでございますから、僭越ながら宮城縣の私が代表を許して貰ひまして、簡単に御説明したいと思ひます。

保育所は最近非常に物興して参りまして、殆ど全國隈なく出來て居るやうでございます。保育所が一番初め物興します時には、唯澤山出來れば宜い、さうして少しでも多くの勞働階級の子供を保育所に入れて貰へば宜いといふやうな建前から、私等も何でも宜いから宛に角託兒所を作るといふことを獎勵致しまして、又中央に於きましても非常に此獎勵をして居られたやうでございます。其結果として澤山出來て居りますが、段々出來て参りますに従つて、或ものは如何にしいものがある。又幼稚園と託兒所を混同して居るものがある。其他保護の問題であるとか或は設備の問題であるとか、其の他の點に於きましても統制が取れて居りませぬ。託兒所が發達するといふことは非常に結構なことでございますけれども、漸次多數になりますと只今申上げたやうな缺點もありませんし、又一面には政治的——と申しましては少し語弊がございますけれども、政治がかつた託兒所も段々多くなるやうに見受けられるのであります。是等は此保育事業發達に多大なる支障を來す、さうして保育事業といふ智識を一般に徹底させますに付ても非常に障りがあるかと考へられるのであります。此際に於きまして保育所令又は託兒所令といふやうなものを中央に於て制定して下さいますれば、事業發達の爲に非常に好影響を與へることと思ふのであります。さういふ意味に於て提案したのでございます。何卒御賛成を願ひたいと思ひます。(拍手)

議長(齊藤守岡君) 只今の提出者の御説明に、何か他の提出者に於て補足なさるやうなことがございましたら此機會に御述べを願ひたい



と存じます。

千藤(藤平實業君) 只今保育所令制定要望に關する件に付て宮城縣の御説明がございましたが、私達も同様一日も早く保育所令といふものゝ制定を要望して居る者であります。全國に於ける保育所の數は幼稚園の數に比較しましても非常に多いのであります。隨て又其保育所に於て保育して居る所の児童幼兒の數なども實に驚くべき數であります。斯うした澤山の保育所、多くの勤勞階級の幼兒を取扱つて居る尅大な團體が全國に存在して居るにも拘らず、それに對して何等の法令も今日制定されて居ないといふことは、大きな一つの社會問題であると思ひます。さうして又此事業を經營して居る者自體に取りましても、法令のない爲にどれだけの不自由さ、又困難さを感じて居るか分らないのであります。先程も宮城縣の御説明の中にもありましたが、無軌道的な行き方を、即ち法令が定められて居ない爲に、何に據るかといふ軌道がありませぬ爲に無軌道的に走つて行きます。其爲に保育所といふものゝ理想から眺めてどうかといふやうな團體が可なりあるんぢやないかと思ふのであります。さういふ點から考へましても此幼兒保育の事業を正しく發達せしめるといふ上に於て、是非共保育所令といふものが制定されなければならぬ急務に迫られて居ると思ひます。此意味に於きまして千葉縣も宮城縣の提案説明に衷心から賛成を致しまして、本部會の出席者各位が全部御賛成下さいますやうに熱望する者であります。(拍手)

編島(松山政治君) 只今保育所令の制定に付て御説明がございましたが、保育所の仕事を發展させて行きます上に於てそれは必要缺くべからざるものであることは分つて居りますが、既に幼稚園令とい

ふものが發布されて、さうして幼兒の教育に付て規定して居るのであります。保育所と幼稚園と其兩方で預つて居ります子供といふものは、子供たる上に於ては變りがないのであります。而も唯保育所の任務の上に重きをなして居ります點は生活の向上といふことであらうが保育所であらうが、それは二つに分れてはなりません。其點に付ては今回御配り戴きました協議事項の参考資料に於て、岡弘毅さんが詳しく御説明になつて居ります。これは一讀すべきものであると思ひますが、保育所令を茲に法律を以て作りますといふことは屋上屋を作るやうな感が致しますので、保育所は保育所令を作らずに、幼稚園令を改正致しますか、或は幼稚園令に附帶して行く所の社會事業として缺くべからざる條項を加へて行く、或は内務省と文部省が茲に合體して、さうして此児童保護と又幼兒教育との上に協力して行くのが至當ではなからうかと考へるのであります。それを細かく申上げると時間を潰しますから、唯さういふ點を以て、私反對をするのではありませぬが、今茲に保育所令を作りましたも——中々作るとは容易であるまい。既に十年前に於て保育所令の制定を吾々望んで居りながらも今日に至るまでまだそれが實現されて居ないのであります。その實現されて居らない所に、其處に非常なる大切な理由がある。それですから此際現在の儘では足らぬ所を補つて行く爲に一つ吾々が活動して行かなければならぬではあるまいかと考へる者であります。反對ではありませぬがどうぞ修正して戴きたいと思ふのであります。

兵衛(花岡潤澄君) 只今の發言者の言葉は此前の會議に於ても出た言葉であります。其際に幼稚園令と全く異つた託兒所令を速かに

發布して行くといふことは、滿場一致で可決された問題でありまして、幼稚園令とは全く趣を異にした所の託兒所令を作らなければならぬといふ譯で、委員會を設けまして色々審議した結果が此参考資料の中に現はれて居るやうに思ひますが、保母の問題に付きましても幼稚園へ奉職して呉れる人は多いけれども、託兒所へ奉職する人は極めて少いのであります。斯ういつた實例を以てしましても、幼稚園令と託兒所令とは全く別に行かなければならぬ問題であります。今回の此協議會に於ては、是非共之を實現する爲の協議を遂げる爲に甲論乙駁したい。斯う思ふのであります。簡単に意見を申上げます。(拍手)

東原(一俊秀美君) 只今議長は提案者に理由を説明させて居られるかのやうに思ふのであります。議事進行の都合も如何かと存じますので、提案者の理由説明から質問、意見といふ風に順序を立て、貰ひたいと思ふのであります。(拍手)

藤(齋藤守固君) 先程提案者の説明に對する補足といふことで皆様に御語り致しましたのですが、其補足が自然に意見の方になつて参つたのであります。それでどうぞ此問題に對する所の皆様方の意見を御述べを願ひたいと思ひます。

東原(一俊秀美君) それでは私意見を述べさせて戴きます。此問題は只今御話がありましたやうに、第一回當時から問題になつて居ることでございます。既に各協議會では可決確定されて居つたものであります。然るに其後回を重ねる都度此問題が提出されました。新に議せられるといふことは、私共甚だ遺憾に存するのであります。提案者の方々に對して第一に質問致したいことは、此保育所令制定を要望されます其法令の内容、どういふやうな内容を持つ保育所

令を望んで居られるのであります。それを第一に承りたいのであります。第二に中央社會事業協會當局に御訊したいのであります。此協議參考資料の十五頁にございます託兒所令の私案といふものは中央社會事業協會の有つて居ります託兒所令の案とおありになりますか、それから其後に附隨して記されて居ります言葉は中央社會事業協會の方々が責任を有つて此託兒所令に對する意見を述べられて居るものと見て差支ないかどうか、それを承りたいのであります。

時間の都合上私は此質問に關し自分の意見を申述べますならば、私も保育所令の制定を叫ぶ一人でございますが、私の望んで居ります保育所令と申しますのは、我國の託兒事業には指導原理がないのであります。幼稚園に致しましては託兒事業に致しましては、日本の國の指導原理はまだ確立されて居ないのであります。佛敎界が致して居ります託兒所事業、基督教會が經營致して居ります保育所、自由主義の立場からやつて居ります保育所、是等の各系統の經營の底に流れて居ります指導原理といふものはま／＼であります。本當に日本の國に行はれて居ります保育事業ならば、其保育事業の底にはどうしても一貫した日本の國の指導原理がなければならぬと思ふのであります。此確立を圖ります爲に、第一に保育所令の制定を吾々は望むのであります。第二番目には只今宮城縣の方の御話の通り統制が取れて居ない、其の統制を圖る爲に保育所令を私共は望みたいのであります。第三は女性保護の女性監督の方面からは非共此保育所令の制定を願ひたいのであります。第四番目には所謂此保育所に從事して居ります従事員、即ち保母の待遇監督改善に關しまする爲に私共は此保育所令を要望して居るのであります。



尙ほ私達は自分達の體験を申し上げますれば、保育所は幼稚園以上のもの、現在の保育所は幼稚園以上の保育所を望んで居りますのでありまして、決して現在の幼稚園の如きものを以て日本の兒童保護中の最も大事な保育事業の法令としては私共は賛成の出来ない、満足の出来ないものを持つのであります。私共は是非共保育所令といふものはもつと幼稚園令以上の法令を設けて、さうして日本の子供の爲に本當に立派な教育的な保護を致して見たいと思ふのであります。此意味に於て私共は保育所令の制定を叫んで居る次第であります。以上意見並に質問を終わります。(拍手)

議員(斎藤守因君) 只今の三百五十六番の御質問に對して御答を願ひたいと思ひます。

推薦議員(岡弘毅君) 只今三百五十六番からの御質問に對しまして、東京府社會事業協會の者とし、又部の幹事と致しまして簡単に御答を致します。此御手許に差上げてあります参考資料の九頁から十五頁迄の資料は、先程御訊に依りますと、これは東京府社會事業協會の承認を得たるものであるかどうかといふ御質問であります。此處にも書いてあります通りには唯私一個の考を申述べたに過ぎませぬ。從て他の資料には何等斯ういふ断りはないのでございませぬけれども、問題を起すといかぬと思ひましたから、はつきりと私の名前を書きまして、私が責任を負ふ心算で出して戴いたのであります。隨て中央社會事業協會の案でないことを御諒承願ひたいと思ひます。唯皆様の御討議の御参考になればといふ意味で蛇足を加へたのであります。或は御参考にならぬかも知れぬのであります。先程も御話のありましたやうに、此問題が十年を經過致しまして、何等進展致して居らないことが非常に残念でありますので、

す。それは何故かと申しますと、現在私共の従事して居ります仕事は、家庭の壊れた所から出て来た子供を預つて居りまして、其の破壊された家庭の子供を悪くさせた原因は多く幼児時代に家庭生活が非常に悪くなつて來るといふことに原因して居るから、私は幼稚園からは門外漢ではありますけれども、其立場から子供を家庭を通して見まして、貧しい家庭の幼児教育といふものは中等程度の家庭の幼児以上に十分注意して扱はなければならぬ、又其幼児を中心にして母親なり父親なりを教育するといふ成人教育は託兒所を基礎にして行つて行かなければ貧しい家庭の乳兒の死亡率を減らすことも困難であるし、又一番大事な幼児期の養育を誤らせるだらうと思ふ。唯澤山の救護院を作りまして、それは既に病膏育に入つてからの手當といつたやうな手遅れの感じがあると思ひますので、十分貧しい家庭の幼児を教育し、さうして其親達に子供の教育の指導をするといふ立場から保育所令といふものは出来なければならぬ。多くは託兒所といふ名義で出来て居りますが、是は精神を現はして居ない託兒所といふ名稱は宜しくない。大變御忙しいでせうから子供は此方で預つて上げます、お父さんもお母さんも一生懸命に御働きなさい……斯ういふことは確に親切ではあります。併しそれは餘りに家計といふものを中心にした保育事業でありまして、本當に人生を中心とした大事な保育の精神が没却される嫌があります。でありますから、どうしても保育所といふ名義の方が私は妥當であると思ひます。斯様な意味から申しますれば、幼稚園といふものは相當なる家庭の子供を扱ひますから、月謝の如きものも随分高價なるものがあります。私は曾て目白の方面に住んで居つた時に、隣の床屋さんが病々の生活をして居つて、目白の近くにある幼稚園に四圓五十錢

成べく前からの論議を繰返さないで今後に善處する爲の何等かの御参考になればと思つて書きました次第であります。從て其次に託兒所令の案が出て居りますが、是も明かに括弧を致しまして「私案」と致してありますので、唯私案に過ぎないのであります。但し是は東京府社會事業協會の保育分科會へも一應提出したものであります。併ながら是が確定案になつて居りませぬので、私案といふことを御断り致して置いたのであります。

それから其次に倉橋先生の御言葉を引用致しましたことは、唯要するに社會事業、教育事業といつても、幼児を對象として保護事業を行ふ場合に於ては、教育家と社會事業家とは十分融合しなければならぬといふ意味のことを、先程指導原理といふ御話もありましたが、さういふ審議に何等かの御参考になればと思つて引用さして戴いた譯であります。

推薦議員(大西孝美君)

私は此保育所令制定に付きましては賛成の意見を述べる者であります。元來保育所の起りといふものは大分古く、又少額収入者の補助事業といつたやうな形から出發して居りますので、其發達は極めて遅々たるものがあつたと考へて居ります。併し一方に幼稚園令がありまして、どうしても保育所令といふものは新に制定されなければならぬといふことを私は信じて居ります。

かそこらの月謝を拂つて非常に難儀して居つたことを私は憶えて居ります。先刻申された方は託兒所には指導原理がないと仰しやうが、是は本當に兒童をよく觀て居られる方ならば、如何に託兒所があつても之をどういふ方針に基いてやつて行くかといふことは自ら分る譯であります。併し茲に法の制定はさういふ精神を現はして行かなければならぬといふ所から叫ばれたと思ひます。先程の提案者の御説明に依りまして、色々な種類のものが出来て無軌道である、是は仕事が先に出来てまぢくになつて居る、其整理の必要からも法の制定の必要あることは御尤であります。併し私はそれよりも一層養育されることが非常に困難のやうな所に育つ所の幼児を如何に教育すべきかといふことを考へた時に、社會事業的の立場から、子供を親から離さないで、親が子供を教育して行くといふ立場から經濟的な補助をする。それは教育的な補助とは離れない一つの密接なものであることは申す迄もないのであります。唯親から離れて来た子供を教育する時に洵に困難な點がある。ですから之をどういふ風に幼児教育をするかといへば、多少不行儀な親であつても、其親を子供から感動させて動かして行くだけのものにする、かうして子供の親を良く思はせるやうにして行かないと本當の幼児教育、又日本の國民教育が崩れてしまふ。其國民教育の基礎を立てるものが保育所令の精神でなければならぬ。斯ういふ風に考へまして保育事業といふものは貧しい家庭の子供を扱ふのですが、幼稚園令以上に處理する方ではらんと力を添へなければならぬ。從て扱ふ兒童の年齢も生後六箇月目とか三歳未満といふことを對象にしなければならぬものであり、且つ又さうした時に、家の子供は託兒所へ預けて居る、或は保育所へ預けてあるといへば、親は洵に無關



心になつて、洵に結構な世の中だと言つて、のんびんだらりとするやうなことはないやうにすることが必要であり、かくて保育事業は幼稚園以上に骨の折れるものであります。そこに保育所令といふものゝ是非制定されなければならぬといふ理由があると思ふのであります。斯ういふ立場から私は早く此保育所令を制定されんことを希望する者であります。(拍手)

鹿兒島縣(奈古屋登植君) 私は救護事業に従事して居る者であります。只今の御話を聴きまして痛切に同感するのであります。救護事業に一寸二十年ばかり従事して居りますが、痛切に感じますことは、どうも手後れであることを何時も思ふのであります。救護法に於て保護をしなければならぬ子供は、色々原因もありませんけれども、併し大部分は矢張り家庭の缺陷にある。若し今の所謂保育事業がもう一層發達したならば吾々の事業も餘程楽になるであらう、又餘程経済的になるであらう、斯う常に感じて居る次第であります。既に餘程曲つた者をどれ程骨を折つても中々効果は難しい、極端に言へばさういふ兒童に付ては是は不可能事であると申しても宜いと思ふ。若し之をもう少し前に保育時代の半分力若くは三分の一の力を用ひたならば三倍四倍五倍の効果を出せぬかと痛切に感ずる次第であります。それで今の御話を聴きまして、私は保育事業をやつて居る者ではありませぬけれども、救護事業の立場の上から最も深く痛切に賛成する次第であります。前の幼稚園の御話を聴きましてはそれには私は至つて不賛成であります。幼稚園と託児所といふものとは決して同一のものでない、幼稚園のやうなことをして居つたら決して今日の託児所の目的は達せられないと思つて居る次第であります。

東京府(一條秀英君) 議事進行に付て申し上げたいと思ひます。此問題は非常に重要な問題でございますし、且つ又非常に澤山議案がございますので、特別な委員会でも御開きを願ひまして、是は是で打切つて、一切を委員会へ御委せを願つたら如何でありますか。

【賛成】(賛成)と呼ぶ者あり  
【異議なし】(異議なし)と呼ぶ者あり  
鹿兒島縣(上條雄寛君) 只今委員附託の動議があつたのでございますが恐らく議場の皆様が此保育所令制定といふ問題に御異議はないと思ふのであります。それで第一部會の決議と致しまして、保育所令制定の此議案を可決し、其實行方法の委員会を設置して戴きたいと、私は斯う考へるのでございます。特に此問題の技術上難しい所は岡さんが書いて居られます通り、文部省と内務省との意見はつきりさせて行くことだといふことがあるのであります。私も實に此通りだと思ふのであります。それで内務省と文部省の意見はつきりさせるべく、其委員会に適當な處置を講じて戴きたい、斯う私は考へるのでございます。それで先づ第一部會の決議とされんことを御願する次第であります。(拍手)

鹿兒島縣(齊藤守岡君) 只今二百六十二番から此問題は直に本部會の決議とし、此問題を実行する爲の繼續委員会を設けて貰ひたい、斯ういふ御意見であります。矢張りさういふやうな御意見も委員会を設けて決めて、然る後やつて戴いたらどうでせうか。大分先程來も、同じやうな御意見の中にも多少違つた點もありますので、矢張り委

19. 市町村其他公益團體の學校給食費に對する交付金の増額方建議の件 (新潟市)

新潟縣(齊藤守岡君) 此問題の御説明を願ひます。  
新潟縣(北山宗成君) 私は十九番の提案者であります。十四番と少しく趣が變つて居りますから、十四番の説明をお先に御願致しまして、其後に十九番の説明をさして戴きたいと思ひます。

新潟縣(齊藤守岡君) 栃木縣の御方は居りませぬか、十四番は栃木縣の足利郡市救濟會の提案になつて居りますが、提案者はおいではございませぬか。——十四番の提案者の御説明がなければ、直に十九番の御説明を願ひます。  
【北山宗成君登壇】

新潟縣(北山宗成君) 私は十九番の協議事項を提案致しました。市町村其他公益團體の給食兒童に對する給食の經費を増加する請願をする爲の御協議を願ひたいのであります。給食兒童は皆様も御存じの通り、今より十數年前から喧ましく言ひ出された問題で、それより國家政策として兒童の榮養問題も考へ、各府縣に其費用を交付致しまして、さうして此方法を講じて居るのであります。實際此問題を處置致しますに當りましては、頗る不足を感じることがあります。それで今回の大會に提案したやうなことであります。それは先づ私共が新潟市に於きましてどういふ風に於きまして市より各學校の兒童數、竝に其兒童數に應じて給食の必要ありや否やを其校長に諮問するのであります。さう致しますと校長より答申を出します。何校が何名、何校が何名必要と認めるといふことは、其學校の救護係の

員會の方に於きまして、只今御話の如き御意見がありましたならば、其點を主としてやつて戴くといふことが宜いだらうと思ひます。(拍手)  
千歳縣(上野純良君) 其委員の御指命に付てありますが、從來はどらうも大都市を中心とした方達が委員に多く擧げられた傾がありました。が、地方といふことを十分御考慮下さつて、地方からも相當數委員を御入れ下さることを希望致します。(拍手)  
新潟縣(齊藤守岡君) 其委員の指名並に數の點は只今の御意見もございませぬか、私の方で十分御意見を尊重致しまして、其委員の指名並に數は議長に御委せを願ひまして、今日の會議の終に全部發表致したいと思ひますが御異存ございませぬか。  
【異議なし】(異議なし)と呼ぶ者あり  
新潟縣(齊藤守岡君) それでは左様取計ふことに致しまして、此問題は委員附託と致すことに致します。——次に學童保護に關する問題に移ります。第十四番と第十九番は關聯致して居りますので、第十四番、第十九番を一括して議題に供したいと存じますが御異存ありませぬか。  
【異議なし】(異議なし)と呼ぶ者あり  
新潟縣(齊藤守岡君) 御異存ないやうでありますから、此二つの問題を一括して議題に供します。  
【幹事朗讀】

14. 學童の結核豫防に關する件

(栃木縣・足利郡市救濟會)



教員が各家庭を訪問して、さうして事實はだけは必要と認めるといふ點から随分慎重に研究して市長へ答申を出します。すると市から吾々方面委員に、是だけの數が各學校より提出されたが、其家庭を君達からも調査して貰ひたいといふので、吾々は其指定された家庭を訪問致しますと、果して悲惨な家庭で、どうしてもそれは給食の必要を認めるといふことで、吾々も其答申を致します。さうして學校並に吾々から答申されたものが市役所の社會課の協議題に上りますと、どうもそれを、吾々が其方面から觀察致して提出致しました給食兒童數までは引上げられない。殆ど三分の二まではどうか斯うにか行きますが、三分の一は遺憾ながら豫算がないから困る、之を引込まして貰ひたいといふやうなことが起るのであります。すると實に方面委員にも學校當局にも言ふに忍びない苦痛が起きますから學校では已むを得ず後援會のやうな徴々たるもの金の使つたり、或は市役所でも助成會といふやうな徴々たるもの金の使つたりして、何とか其中から已むを得ざる者を、又俯ひ落された三分の一の中から更に又もう少し率を上せるより外に途がないといふやうな窮状になつて居ります。段々さういふ事情を考へて見ますと、どうも豫算のないといふことには手が附けられませぬ。段々研究しますとこれは其筋へ此大會を通じて建議を致しまして、増額を御願するより途はないのだといふことが分りましたので、此大會が開かれるのを好機會と致しまして、此提案を致し皆様方の御賛成を願つて、何とか此洵に困つて居る、給食をしなれば學問が出来ないといふやうな國民教育兒童に幸福を與へてやりたいといふことが此提案の本旨であります。一方には御存じの通り健康兒の表彰をして、良多くも宮殿下の御前まで伺候するやうな優良兒が出来ますのに、同じ

國民でありながら、其日の辦當も持つて行かれないやうな多數の兒童があるのであります。又調査致しますと、もう給食兒童まで行つてしまふと稍々安心して、給食兒童に満足する者が出来るのであります。但し、給食兒童にもなり切れぬし、相當なる體面はまだあるし、吾々が調査をもう一步進めますと、どれだけあるか分らないといふ現情であるのに、豫算がないから給食兒童を救済することが出来ないう。而も給食兒童の給食の方針には榮養食といふことが一つの條件になつて居ります。榮養食を與へたいから給食兒童を出すのではありませぬが、將來の第二の國民となる人達に榮養不足の兒童が出ては洵に困るといふことから榮養價までも考へて、さうして給食をするのに、どうしても豫算上支障を來すといふことは洵に氣の毒でありますから、何等か此第一會に於きまして御決議を願ひ、又大會の御決議にして戴きました。唯決議しただけでは洵に物足りませぬから、もう少し當局に對しまして請願委員までも作つて戴いて、年々大會の名に於て請願までして、此哀れな給食兒童の爲に光明を與へたいといふことが私の提案の本旨でありますから、どうぞ偏に御賛成あらんことを御願して置きます。(拍手)

議長(齋藤守剛君) 只今の御説明に對しまして御質問がございましたならば、どうぞ此機會に御質問願ひます。

兵衛(花園潤澄君) 此問題に付きましたは勿論論を俟たずして大賛成なんであります。給食の仕方を彼方此方で調べて見ますと、事は社會事業的な事でありながら、其場所が學校であります。故に、先生達が、社會事業の精神を知らない先生達がやつて居りますので、其やり方が唯形式的に流れるといふ點が多々あるのであります。

す。もう一つ悪いものになりますと、此費用を増加するとしてしましても増加されたる費用が事實給食に全部使はれるかどうか疑問の點がある學校も少くないと思ふのであります。どうぞ社會事業協會其他の手に依つて給食狀態の實情を速かに詳しく調査されまして然るべき處置を執るといふことが、此増額建議に附隨して執つて戴きたいことではなからうか、斯う思ひますので一寸意見を申し上げたのであります。勿論賛成であります。

新淵(北山宗成君) 只今少し急ぎました爲に方法を申し上げることを申落しましたが、只今御意見の中に方法等に付ても御高説があつたやうでありますから簡単に此席から私共の方法を御参考の爲に申して置きたいと思ひます。是は大分前から大會毎に、方法を過つては洵に遺憾千萬もあり、且つ又社會事業としての本旨を失ふことだから非常な慎重な態度を執らねばならぬといふことで、私共の市では非常に考へました結果、學校の教職員の養飯を拵るやうな形になりまして、學校に炊事場を設け、炊事場に一人のお婆さんを頼み、さうして毎日養飯の時にありますと、其時だけ其養飯の炊事に來る人があつて、さうして其兒童と共に學校の教職員も一緒に巧妙に食べる。何等辦當を貰ふとか與へるとかいふ觀念なしに、自然にお養飯になつたら一緒に食べませうといふことで其處へ集つて食べます。丁度私共の受持の學校には今までは男女共に十八人ばかり居りますが、それで極めて圓滑にやつて居ります。先づそれが一つの方法かと思ふ次第であります。

議長(齋藤守剛君) 此問題に對して御意見がありますれば此機會に御述べを願つて置きたいと思ひます。

【後藤内務大臣臨場】

千葉(上野純良君) 私達兒童保護を致して居ります——兒童保護と申しましても保育所託兒所を經營して居ります者の懐みの種となつて居りますものは、勿論貧困に苦しむ家庭の子供を如何にしたらば收容することが出来るかといふ問題であります。極貧に喘いで居ります是等の者は、我等は到底託兒所保育所に通ふだけの資格のない者だと、自ら所謂自暴自棄して居りまして、街頭に彼方此方と遊び歩いて居ります。之を私達は收容すべく其家庭に交渉を致しますのであります。中々此方の誠意が通りませぬ。此處にせめて一食なりとも、養の辦當だけでも託兒所保育所でさういふ者には給食が出来るといふことになると、所謂パンを以て誘ふやうな縁はありますが、一つの方便手だてと致しまして、さういふ極貧の子供を收容致します上に於て非常に便宜になると考へるのであります。私共多少ながら給食を致して居る者であります。提案者に御願致します所は、此學校の給食費のみに限らずに、託兒所保育所の子供、それを其町其村、其土地に於て成程あれには給食しても宜からうといふ自當りといふものは自ら定まるものでありますから、此方面にも提案者の御思召が届きますやうに、學校等に限らず、茲に保育所託兒所の給食と、斯ういふやうなことを御修正が願はれないものであります。一言御何致します。(拍手)

新淵(北山宗成君) 只今の御質問に御答致しますが、國庫より御交付下さる各學校の獎勵金は、學童就學獎勵金或は被服其他學用品或は給食費といふやうな各項目に亘つて御交付下さる御金でありまして、其中より兒童數に按分して給食といふやうな御手當が出る譯であります。御趣旨の程は教育を受けることは國民の大義務であり、又斯ういふ方法があるから進んで學校へ入れといふ誘導の意味にも



なるといふ御話であります。此方にはそれは給食のみならず奨励金まで出されて学校へ通ふことが出来る途が開かれて居るのであります。是は私の考では學童保護費用の増額は一案に致しまして、託兒所の方面は又別に御願すると、交付金の請願を二途にして行く方が大變決りが好くて宜いであらうと思ひますから、私の提案の交付金は私のだけの一つに止めて戴き、若し託兒所其他の方面の御要求であるならば、其方面に御提案を願ひたいと思ひます。

東東府(花岡忠男君) 十四番の學童の結核豫防に關する件は、提案者がおいでになりませぬが、其事に付て何か申上げて宜いのでありますか。

議長(齊藤守剛君) 宜しうございます。

東東府(花岡忠男君) 今日の小學校兒童の結核の豫防は洵に大きな問題であります。結局地方よりも寧ろ都會地の兒童が最も大きな關係を有つて居る譯であります。其子供も結局是は榮養とか色々ございまして、本人自身に抵抗力を附けるといふことが豫防の根本だらうと存じます。只今の學校では其點に付て色々精神方面から御指導なり、色々しておいでございまして、學校としては中々徹底して兒童の結核豫防をする爲にはまだ不安の點がございます。どうして是は家庭が中心にならなければならぬ問題でございますが、今日の家庭は自分の子供を扱ふことすら骨が折れるといふのでございまして、町には學校から歸つて来た大勢の子供達の生活が放り出されて居る譯でございますから、どうしても町の團體で、町會とか或は家庭の主婦が團體になつて居るやうなもので、所謂少年赤十字團のやうなものを擧げて、もつと社會が結核豫防に付て本人に抵抗力を附けるといふ意味に於て、町の中で社會事業的に家庭が中心にな

此生れた子供だけを預つて貰へないか、斯ういふ手紙でございます。若し之を預つて貰ふことが出来なければどう考へても死んでしまはなければならぬやうな境遇であるといふことを書いてありましたので、職員を派遣して調べて見ますと、十六歳の女の子が病氣で結核の爲に寢込んでしまつて居る。さうして十三歳の子供は男の子でございますが、寢込んで居る程のことないから、已むを得ず新聞賣をさして多少の小遣を取つて居る。さうして方面委員の方に御願して救護法に掛つて月に九圓とか頂戴して居る。又病氣の方は診察券を買つて醫者に通つて居りますが、加療する爲に却て熱が出るといふことがある。どうすることも出来ぬがどうしたら宜いでせう、斯ういふやうなことでございましたから、私は母子ホームへ御願したら宜からうといふので、先づ女の子の方は母子ホームへ行つても肺病であるから困るだらう、警察へ御願し、方面委員の方に今御厄介になつて居るならば相談をし、警察と連絡を取つて行路病者の取扱をして貰つて養育院へ入れて貰つたら宜からうといふやうなことにしまして、私養育院の方にも人が居りますが引受けて呉れるかと言つたら引受けるといふことでございました。所が其本人が一體行くか行かぬか分らぬから、本人によくそれを話してから……斯ういふやうなことで以て私が母子ホームの方の職員にも御願をし、さうして段々手を入れようとして居りました所が、後で斷り狀が参りました。吾々方面委員の手に掛けて今やつて居るのであるから、是以上手を盡すことが出来ぬから、それで若し外へ頼んで出来ることならば外でやつて貰へ、さうしたら吾々は手を引くから……斯ういつて方面委員の方から叱られました。斯ういふ風な手紙が参りました。そこで今私共承つて居りますのに、學童の結核問題もあり、又

つて此問題を大いに實行して行かなければ、結局學童の結核豫防は徹底しないのだからと私は考へて居ります。御提案の方がどういふ御意見があるのか伺ひませぬものですから一寸自分の意見だけを申上げて置きます。

千代田(上野純良君) 只今給食費の問題に付て、學校のみに限らず、託兒所保育所の子供にも其恩典に浴することを希望致しましたのであります。提案者は學校給食費は特別の事情があるから、學校給食費として取扱ひたい、斯ういふやうなことでございましたから、それは提案者の御自由に御委せ致しまして、兒童の給食の必要なことは學童よりは寧ろ保育所託兒所に於て其必要を認める者であります。此意味に於て先に委員會に御附託になりました十三の保育事業を一層整備獎勵する爲左記事項要望の件、此中に於けるへの託兒所兒童の榮養給食の爲め國費の配當方を要望する件、是に結付けて是非委員會に於て私の希望の徹底するやう御盡力あらんことを希望致します。

東東府(藤水淳行君) 私は少年保護の方に關係して居る者でございますが、此問題に付きまして一應私の最近の見聞しました事柄を申上げて、さうして委員會の御参考に資し、且つ私の意見を申さして戴きたいと思ひます。といふのは私の所に或る一本の手紙が舞込んで参りました。それを見ますと、今年の七月に生れた子供がある、さうして其上に全部の子供が十八歳と十六歳と十三歳と十歳と、四人の子供がある。而も今の夫が五月に家出した儘何處へ行つたか分らない。さうして今十八歳の子供だけは奉公にやつてあるが、十六歳の子供は肺結核に罹つて寢込んで死に掛つて居る、尙ほ十三歳の子供にもそれが感染した。それで私は今どうすることも出来ぬから、

給食問題もございまして、餘り細かい法律を澤山作つて、法律と法律との間へうまく掛れば宜いが、掛らないと非常に不仕合な者が出来て来る。そこで、私は少年保護には關係は大分ございまして、兒童問題の方のことは分りませぬが、實は今日はどういふやうな状況でございますか伺ひたいと思ひまして、特に一部の方へ入れて戴いて居るのでございます。(「簡単に願ひます」と呼ぶ者あり)そこで小さい子供をどうも籍が分らぬからどうすることも出来ぬとか、色々な事がございますから、兒童保護法といふやうなものがございますれば、それに各分科を決めて、法の網に洩れないやうな方法を立てゝ行きたいといふことが私の希望であります。

議長(齊藤守剛君) 此問題に付きまして他に御意見もございませぬならば、第十四番、第十九番を一括しまして委員附託に致したいと存じます。如何でございませぬか。

【異議なし】「異議なし」と呼ぶ者あり

議長(齊藤守剛君) それでは此問題は委員附託にしまして、委員の數竝に指名は議長に御一任願ひたいと思ひますが……

【賛成】「賛成」と呼ぶ者あり

議長(齊藤守剛君) それでは左様取計ふことに致します。

【後藤内務大臣退場】

議長(齊藤守剛君) 次は第十五番、第十六番、第十七番、此三問題は相互に關聯して居ります案でありますから、一括して議題と致したいと存じます。御異存ありませんか。

【異議なし】「異議なし」と呼ぶ者あり

議長(齊藤守剛君) 御異存ないやうでありますから、第十五、第十六、第十七、此三問題を一括議題と致します。



【幹事朗讀】

15、學童不真化防止に関する件

(大阪府社會事業協會兒童保護部)

16、兒童を目的とする刊行物の取締法令

制定方建議の件 (徳島縣)

17、要教護兒童發生に鑑み家庭教育振興の

具體的方策に関する件 (京都府)

議長(齊藤守岡君) 此問題の提案者から御説明願ひたいと存じます。

【中村遙君登壇】

大原府(中村遙君) 十五番の學童不良化防止に関する件、是は説明するまでもない位な、よく御承知のことと存じますから、極く簡単に此處に書いてある條項を讀みます、さうして御意見を承つて具體的な方法に進めて戴いた方が宜いと思ひます。

理由

近時學齡兒童の不良化するもの頼に多きを加ふるに到れるは頗る重大なる社會問題なりと言はざるべからず。

之が防止教護の對策を確立するは現下の急務なりと思料す。

説明するまでもない位なことと存じますから、詳しい説明は略します。(拍手)

議長(齊藤守岡君) 他にまだ十六、十七番といふ問題がありますので、さういふやうな問題の提案者から御説明がありましたら、只今の御説明に補足を願ひます。

【三浦慈國君登壇】

ます—若し御質問がございませぬければ質問と共に意見を御述べ願ひたいと思ひます。

鳥取縣(伊藤密雅君) 私は學童不良化防止に関する件といふ方になりますか、或は十七の家庭教育振興の具體的方策といふ方になりますか、私が實際上取扱ひましたことを御話したいと思ひます。私が實際致しましたことは、學童の不良兒がありまして、之を私は少年教護委員としまして發見しまして、其場合其子供を矯正してやるといふやうな考から、學校の方へも其事を内々通知しまして—學校の方は成べくさういふ事を發表し兼ねるといふやうな傾きがある、學校として子供に色々な悪い事があるといふやうなことを教育者自身として言ふことは、重大でない限り隠して置きたいといふやうな傾きがある、それから家庭に付て、其家の子供は斯ういふやうな缺陷がある、斯ういふやうな悪い癖がある、之を放つて置くと重大な事になるといふやうな話をしますと、家庭の方は自分の子供にはさういふ事はない、自分の子供が盜癖があるといふやうなことを告げられるといふことは甚だ迷惑である、斯ういふやうなことで屢々私は逆襲せられて居りますけれども、其子供は確に盜癖があるのであつて、學校に居る者も世間もよく知つて居る、けれども家庭に於きましては、親として自分の子供を見るのが暗い爲に、さういふ傷がないと言つて拒絶せられるやうな場合があります、さういふ時に少年教護委員としては其方法を何とかしたいものである、先程家庭教育振興といふやうなお話がありました、此家庭教育を振興しても盜癖がある者は中々直らない、少年教護委員として之をやつても、家庭の方でそれを十分認めて呉れない、斯ういふ場合に此防止方法を如何にしてやつたら宜いかといふことを私は皆様に御諮りしたい

京都府(三浦慈國君) 十七番の問題に付きまして簡単に説明をさして戴きます。是も殆ど説明を要しない程に分り切つた問題のやうであります、私共は少年教護事業に關係する者であります。要教護兒童の發生に鑑みまして、早期發見も或は觀察も、教護矯正も勿論必要であります、もつと—根本に立入つて考へて見ますと、殆ど全部が家庭教育の缺陷から來て居ると思ふのであります。而も其要教護兒童の約半數が家庭に於て兩親の揃つて居る者であります。大抵は片親がないとか、兩親がないとかいふ不遇なる者もありませんが、兩親揃つて居ながら尙且つ要教護兒童として教護教育を施さなければならぬといふやうな哀れな、可哀さうな者が澤山あるのであります。從來家庭教育の振興に付きましては各方面から色々と呼ばれて居るやうであります、最近文部省に於ても家庭教育指導者講習會といふものが催されて居ります。私も其會に出席した一人であります、其やり方を甚だ失禮ながら手温いふ申上げたい、非常に抽象的な直接關係のないやうな高遠な懸離れたやうな説明を長い間聴かなければならぬ、もつと—切實に、本當にお父さんお母さん、お祖父さんお祖母さん達が心得なければならぬ所の家庭教育問題が見逃がされて居るのではないかと思ふのであります。そこで是はどうか文部省乃至内務省關係の方々から特に其具體的な法案を立て、戴いてもつと切實なる緊急なる、本當に役立つ家庭教育の振興策を立て、戴かなければならぬ、是は國家教育の大問題であると信ずる者であります。どうか皆様の御高見を仰ぎたいと思ひます。(拍手)

【森鏡壽君登壇】

新澤縣(森鏡壽君) 此問題に付きまして最初に考ふべき事は、不良になるのが先天的原因から來て居るか後天的原因から來て居るかといふことを考へなければならぬが、一體先天的原因から來て居るのが私の學園で統計を取りますと二四%になつて居ります、それから後天的原因から來て居りますのが七六%でありまして、其中に家庭の缺陷が五八%それから環境の缺陷が一八%になつて居ります。之を考へて見ますと、後天的に來て居るのが非常に多い、殊に家庭の缺陷といふものが、説明者の言はれた通り大を成して居るのであります。

それで私は先天的の方面はまあ大分問題が喧しくなりますから、後天的の方面に於て取扱つた子供の二三を茲に申上げたい、一體私は學童指導でありますから、小學校と家庭と對してをつないで連絡して指導するといふことは尤もであります、よく私などの家に來ますと、其點が遺憾ながら缺けて居るやうに考へるのであります。生徒の中には或は學科を餘り好かぬ、或は學問といふものを大體好かない、頭の組織がさういふ事が出來ない爲に學校へ出ない、それ等の行く場所は何處かと申しますと、學校では慰安が出來ないから、必ず他に於て慰安を求めようとする、さうして所謂活動寫眞館などに行くのは大抵決つて居るやうであります、さうなると親を騙して、筆だ、墨だ、筆記帳だ、…有る物でも無い如く騙して、それを以て自分の慰安を求めようとする、所がうまく騙して、淺草邊に行つて見ましたも、矢張りさういふ子供と一緒に居る、遂に互に段々悪い事を覺へますから、私は學校と家庭が連絡して、さうして此頃學校の歸りが遅い、どうも是はをかしいと思ひましたならば、父兄の方に之を問合せ、又父兄の方でも自分の考がある所はよく學校



にも申して、さうして連絡して行かなければならぬだらうと思ふのであります。所がお互に父兄になりますと子供の悪い事は先生に首ふのは憚つて、さうして隠さう／＼とするから遂に病膏育に入つてから慌て出すのが大分多いやうであります。それで此點は私は最も必要だらうと思ふ。それから此處に刊行物云々とありますが、家庭に於きまして子供の讀物といふことに付きましても非常に考慮しなければ、私はそれに依つて子供が段々悪道に導かれる一つの原因になるのではなからうか。(「簡單々々」と呼ぶ者あり)時間がありませんが、ぬから極く極端に話します。それから校友の煽動であります。私共學園で子供を育てました時分に、折角學園を出たのが小學校へ入ると、初は良かったが段々しほひが悪くなる。調べて見るとそこに矢張り悪の指導者が居つて、彼を悪道に導いた。是は校友の煽動といふことを考へなければならぬのであります。其子供は大分ありますが申上げませぬ。それから娛樂であります。娛樂の機關に於きまして、娛樂は子供の生命でありますから、之を没却するといふことは恰も死の宣言を與へたやうなものであると思ふのであります。斯ういふ娛樂方面殊に小さい子供が子供帳などの供給方に付きまして、餘程子供の指導の上に重大關係があるのでありますから、親としては考慮しなければならぬと思ひます。さうして其次に個性を無視した教育を親がやつて居るといふことを私はよく言ふのであります。頭が五の力が無いものを十の力を出させよう、小學校でどうなり斯うなり出来たが、世間の家の子供が中學に入るのだから家の子供も出さなければならぬといふので、それだけの頭のない者を親が子供の個性を無視した教育をやる。さうしますと學校へ行つて學科が出来ない。學校を嫌ふ。嫌ひますと段々不良の方へ導かれ

る、或は死を以てこの親の心配を逃れようとする例を私はいくらか持つて居りますが、個性を無視した教育を親がやると兒童が不良になるといふことは私は明かであると思ひます。まだ澤山ありますが、今の御注意がありましたから先づ此位でやめて置きます。

東京府(平田のぶ君) 中等學校の子供を教へて見て、是では遅過ぎたと思つて小學校の子供を教育し、是でも遅過ぎたと思つて幼児の教育をし、其幼児の教育をする爲に、是はどうしてもお母さん教育をしなければならぬ。此處へ到達致しまして、大變ふざけたやうな名前でございますけれども、「お母さん學校」といふものを作りました私の經驗を申上げます。お母さん達は度々先程からお仰しやいました通り、是は子供の教育をする爲にはどうしてもお母さんを教育しなくちやならぬ。お母さんを教育するといふことに付ては、如何に教育の方針を立てたら宜いか、如何なる教育の方法をしたら宜いか、斯ういふ具體的な方法をお母さんに直接それを授けること、さうしてお母様達や或は家庭に、盜癖があるといへば大變迷惑をするから取扱ひ難いと言ふのは、是は教育者の方の誠意が足りないのだと私は信じます。さうして私共の愛が若し親に通ずることが出来るならば、それを私共が實行することが出来れば、夫婦の間で自分の子供を問題にする場合に、此子供は悪いと母親が言つた場合に決して父親が怒らない、お父さんが此子供は悪いと言つた場合にお母さんは決して怒らない、二人で相談し、二人で如何に良くするかと言つて、大抵相談するやうになつて来る。さういふ風に學校の先生なり、色々な指導者、さういふ風な者が家庭と一つになる、私は一つになるんだ、夫婦になるんだ、兄弟になるんだ、斯ういふ家庭といふものと教育といふものと夫婦になるんだといふことをよく申し

18. 水上生活者の全国的調査及び其の

兒童の就學獎勵方法に關する件

(東京府・東京水上尋常小學校)

議長(齋藤守國君) 此問題の提出者の御説明を願ひます。

【伊藤傳君登壇】

ます。けれども、其爲には家庭方面へも入りませうし、或はお父さんと共に飲むこともありませう。お父さんと飲むと申しますと禁酒會の方からは叱られるかも知れませぬけれども、併しそれも時には必要だ。お母さんがお父さんが外で飲んで困る、先生が来て呉れれば家で飲むから来て呉れと言つて参りますけれども、さうするとお父さんは、お母さん學校があるのに何故お父さんの學校を作らぬかといふことになりまして、お父さんの學校を作りまして、今は夫婦手を揃つて、お父さん學校の開校は月一回か二回に過ぎませぬけれども、接觸する事は色々な點で接觸することが出来るやうになりました。さうしてお母様達は「簡單々々」と呼ぶ者あり)私は簡單といふ聲が出ましたから、さういふやうな方法を執らないで、唯親がいけないといふことでなくして、親を如何にして良くするかといふやうな方法を皆様で考究して戴きたいと思ひます。

【委員附託】と呼ぶ者あり】

東京府(田中儀三郎君) 此問題は各方面から色々今まで取扱つた参考意見を出しますならば際限がないと思ひますのであります。それから、是は一括して前と同じやうに委員附託にしまして、十分そこで審議して戴いた方が宜いのではないかと思ひます。(拍手)

議長(齋藤守國君) 只今委員附託の御動議が申しまして、之に御異論がないやうでありますから、此三問題は委員附託と致します。前例に依りまして、其委員の指名並に数は議長に於て取計ふことに御諒承願ひたいと存じます。御異議はありませぬか。

【異議なし】と呼ぶ者あり】

議長(齋藤守國君) それでは左様取計ひます——次は第十八番

【幹事朗讀】

東京府(伊藤傳君) 水上生活者といひますと、大分皆様と御縁の遠いやうに御考の方も居りませうが、日本は海の國であります。其海の國二百八十七港に亘つて水上生活者が皆あるのであります。全國に亘つての問題と解して宜からうと存じます。東京には此二月の二十八日滿洲國皇帝がいらつしやる機會に調査致しました所が、三千六百五十艘船があります。さうして蝸牛の如く其船に育つて、其船を持つて移動する人数が一萬八千二百八十六人、此東京に六十九の川がありますが、六十三の川とそれから沿海に居る方々であります。此方々がどうしても家を移動する爲に學校へ行く機會を失ふ、どうしてもさういふ風の傾向があります。東京で國勢調査で調べようと思つて居りますと千五百艘位あるものが急に其日になつて二百艘位しかない。どういふ譯であるか、さうすると千葉縣の方へ行つて多く其人が國勢調査の方へ入つたといふやうな關係であります。中々調査がし難いのであります。そこでどうにかして私共は此人方を本當に實數に近いものを調べて見たい、さうして其人々の御子さん達をより良く導いて上げたい、斯ういふ希望でありまして、其全国的調査といふことを此處に掲げた譯でございます。是は別に官の方に或は公共團體に御願する譯ではなくして、自分共で之をやつて見たい、けれども中央に於きまして、一部會として之を全國の



議題にして調べば調査に大變便利である。さうして非常に力ある調査が出来ると思ひまして、之を御願する譯であります。今皆様が往來を御歩きになつて、お父さんが車を曳いて、子供を負んぶしたお母さんが後を押して重い荷物を持つて行くところを御覧になつたらば、大變氣の毒に御思ひになるでせう、それよりも水上生活者は子供を三尺位の紐を付けて船の上へ結び付ける。自分の背中に一人を負んぶして、さうしてお父さんと一緒に櫂を押して東京の海の中を歩くのであります。紐が切れれば子供は直ぐ溺死するといふ風の危険もあります。それで此子供を何とかして立派に教育する爲には陸上に小さな託児所さういふものを作つて行くならば大變に有難い、斯ういふ風に十年前から希望して居りました所が、本年私共の同志でそれを芝浦に始めた者があります大變結構なこと、存じまするが、一體子供はどの位あるか、一萬八千二百六十八人に對して一體どの位子供があるか、學校へ行く子供は三千四百人位あるのであります。さうすると其以下の子供は今のやうに不自由な中に結び付けられたりして置かなければならぬのであります。其子供達が本當に學校へ行きましたらどんな成績を持つて居るかといふと、それは中々面白い調査でありまして、狭い経験でありませうけれども、約十七八年の経験に依りまして子供達をよく知つて居ります。其子供達は幸ひに學校へ來られました、來られない人はそれはどの位あるか、其不便の爲に來られない人は東京では約四百人近くなのであります。斯ういふ四百人もあるやうな子供——全國の就學率を調べますと九十九人三厘といふ高い率で進んで居りますが、まだ鞆の下にあつて一割以上の未就學者があるといふ現情であります。海と川とは同

じく東京の非常な便利なものであり、東京に物資を運んで來、東京の總ての汚物を處分し、本當に文化生活の基礎をなして居るものであります。然るに其非常に重荷を負つて働いて居る人々の教育が、少しもさういふ所にまだ見當が着いて居ない、洵に惜しいことである。それでどうかして此學齡兒童の就學を奨励し、明治五年に仰せになりましたやうに、道に不學の徒なく、家に不學の徒なしといふ所まで未就學兒童を根絶したいと思ふのであります。そこで東京では總に水上學校がある。千住の方には水上隣保館、是は東京の基督教の方々がやつて居るのであります。朝日新聞が總に此三月より診療船といふものを御作りになつて、さうしてモーター・ボートを以て醫者と看護婦を具へて廻つて歩いて、廻診をする。又此方面に於ては非常に事業が動いて居ります。さうして方面委員の制度三十五人の水上方面委員も出來ましたから、之に依つて色々のお産とか、病氣とか、さういふ事を御見舞すれば宜いのであります。一寸面倒な事を聞かれますともう行くことが出來ない（「簡單々々」と呼ぶ者あり）大變な面倒な事が嫌な人でありませう。それはどうしてもお父さん達の教育が今までに進んで居ない其爲めでありませう。それで子供達もさういふやうに終つたならば、一生の文化を進めて行くのに非常に困る。其上犯罪者を出して行くやうな結果になりませうから、どうか私共は此問題を此大會の決議としてさうして之を可決せられんことを希望する者であります。此水上の子供の身體検査をして見ました所が、こんな風になりました。一寸他の學校にない所を言ひますが、梅毒が六十三人の中に五人あつた、是は先天的梅毒であります。さうすると是はどうしても親の教育をして行かなければならぬ、親の品性をもつと高めて行かなければならぬといふこ

と幸に結核の検査しました所が其方は反應は五十二%もありましたけれども一人もさういふ心配の者はない。水上の子供は非常に體が小さい、何故小さいか、是は夜十分にをちくと眠られない、落着いた睡眠時間がないといふことであります。何故かならば二疊の間に親子十一人も居る家もあります。寢返りを打つ時には皆が起きて寢返りを打つ、大變な騒ぎであります。廣いものでも疊が三疊、二疊の家は傳馬船であります、其傳馬船が坐れば頭が出る、非常に狭いので、弱い子供は大抵参つてしまひます。そこで其弱い人達が接觸しながら生長するから隨つて何でも早く憶えます。又皮膚病が多い、水が少い爲に水を使ふことが——海の水は一ぱいある、汚れた川の水は一ぱいあるが、之を使へば不衛生になる、從てどうしても良い水道を興へなければならぬ。此水道を興へて漸く五十二箇所の水栓が具へられてありますが、是から酌取つて船へ運んで行くさうして洗ふから勿體ない。中々使へませぬから從て、皮膚病に罹る者が澤山出る。殊にもう一つ多いことは、盜癖のあることでもあります。お父さんが船の荷物を積んだ時にお酒が來れば、一寸頂戴して置かう。（「簡單々々」と呼ぶ者あり）もう二三分掛ります。そこでさういふ風のことを見習つて居りますから、子供は皆人の物と自分の物とを十分に區別しない、さういふやうな事が親から養はれて居る、斯ういふ爲にどうしても子供の教育を徹底すると共に親の教育も進めて行かなければならぬと思ふのであります。どうか此問題を一つ十分に御賛成を願ひたいと思ひます。

東京府（小島人君） 只今多くの社會事業關係の中で水上生活に關心を持つて居る第一人者と致しまして、東京水上小學校の伊藤氏の提案説明があつたのであります、それ程に全國的水上生活者の社會

事業として多く其例のないやうな仕事振が表現されて居るのであります。此問題を拜見しまするに「水上生活者の全國的調査及び其の兒童の就學奨励方法に關する件」とございませう、若し提案者にして御瞭解下されば「水上生活者の全國的調査及び之を對象とする社會事業施設助成建議の件」といふ風に改めて之を委員附託として御審議願ひたいと思ひます。

議長（齋藤守閔君） 只今提案者に對する質問がございましたが、提案者の御意見は如何でありますか。

東京府（伊藤傳君） 賛成であります。

議長（齋藤守閔君） それでは只今の問題は四番の御方から御述べになりました通り修正されたものと御承認を願ひます。此問題に對して何か御意見がありますれば此機會に御述べ願ひます。

大阪府（池川清君） 只今の御提案は第八部會に於て協議すべき事項と存じます。水上生活者の其の兒童問題に關しまして審議する限り第一部會で審議することは可能であると思ひますが、社會事業に對する事に對しては別に部會があるのでございますから……

議長（齋藤守閔君） それは社會事業の助成といふ意味ですね。

大阪府（中村進君） 此問題に付きましたは特別な生活状態に置かれて居る兒童の問題でございますから、先に伊藤氏の御説明になつたものに更に追加してさうして助成に關する件としても宜いと私は思つて居ります。何故かと言ふと、十九の「市町村其の他公益團體の學校給食費に對する交付金の増額方建議の件」といふ先割濟んだ事項がございませう、それとよく似たことでもございませうから、

特に此水上生活者の社會施設に對して是まで比較的關心を持たれたかつたかの如くに思はれる此問題に關して十分なる研究をなし、而



も其助成方法に付ても更に建議をなしても宜い筈だと私は思つて居ります。

大蔵府(吉田源治郎君) 此問題は今もさういふ御話がございましたが、極く最近の施設で、漸く彼方此方に出来た位のことでありまして、委員附託に致しましても相當に慎重なる研究調査の上で何等かの方策を立てられたのであります。我國に於ける所の水上兒童保護といふことは頗る不徹底でありまして、託兒所の如きものも漸く東京に一つあるかの如き有様であります。或は學童保護の如きものも、東京と大阪に一つづゝある程度のものでありまして、全國的にもつと發達すべきものと思ひますので、斯ういふ點に於きまして十分考慮を願つて委員の方々が御審議願ひたいと思ひます。

議長(齋藤守固君) 他に御意見はございませぬか——御意見がございませぬならば之を委員附託に致しまして尙ほ十分なる御研究を願つたらと存じますが、御異議ございませぬか。

【異議なし】(異議なし)と呼ぶ者あり

東京府(一條秀英君) 只今の委員附託のことに付きまして御願がございします。其委員の中に水上方面委員を御加へを願ひたいと思ひます。議長(齋藤守固君) 只今の意見を尊重致しまして、それでは此問題を委員附託と致しまして、其委員の選任並に教長に御委せあらんことを御願致します。

【異議なし】(異議なし)と呼ぶ者あり

議長(齋藤守固君) 次に第二十番、此問題は十四頁の第三十七の問題と關聯を致しますし、同時に此機會に皆さんに御報告申上げて置きたいことは、第三十五番の問題、是は第二部の問題であります。此三十五番の問題が此二十の問題と關聯して居るので、第二

部の決議に依りまして、此問題を第一部に於て研究して貰ふやうにといふことで送つて来て參つて居ります。それで旁々二部から送つて參りました三十頁の三十五番の問題、並に二十の問題、及び三十七の問題、是は何れも關聯して居りますので、是は一括致しまして三十七の問題を議する時に同時に御決定を願ひたいと考へて居ります。さういふ風に致しまして御異議ありませぬか。

【異議なし】(異議なし)と呼ぶ者あり

議長(齋藤守固君) 御異存ないやうでありますから、それでは二十の問題は左様取計ふことに致します——次に少年教護施設に關する事項が二十一から二十六までありますが、是は何れも關聯して居る問題でありますから、二十一番から二十六番までを一括議題と致したいと存じますが御異議ありませぬか。

【異議なし】(異議なし)と呼ぶ者あり

東京府(鈴木一雄君) 其問題の中に二十四番と三十八番とは同じやうな性質のやうに思ふのでありますが、三十八番も一緒に願つたら大變宜からうと思ひます。

議長(齋藤守固君) 只今百番から三十八番の問題をも一括したら如何かといふことでございしますが……

【異議なし】(異議なし)と呼ぶ者あり

議長(齋藤守固君) それでは只今の御意見に依りまして、三十八の問題も同時に一括して議題と致します。書記より議題を朗讀して貰ふことに致します。

【幹事朗讀】

21、少年教護院の圖方建議の件 (福井縣)

- 22、国立少年教護院を關西地方に設置方建議の件 (愛媛縣)
- 23、少年教護督學官の設置に關する件 (新潟縣・新潟學園)
- 24、少年教護院に收容するを不適當とする要教護少年の保護に關する件 (神奈川縣、大分縣、大分少年保護院、福島縣社會事業協會)
- 25、要保護兒童の早期發見並に保護の徹底を計るため精神缺陷兒の研究調査機關設置に關する件 (東京府・カルナ學園)
- 26、國家非常の時局に鑑み教護教育上特に留意すべき點如何 (新潟縣・新潟學園)
- 38、身心異常兒童の收容保護所並に教導機關設置方要望の件 (京都府、千葉縣)

【松村榮一君登壇】

神奈川縣(松村榮一君) 二十四番の協議題に付て御説明申上げたいと思ひます。兒童保護事業は兒童を指導するといふ點に於きまして共通であります。併し其種目に依りましてそれ／＼特質がありまして、之を一概に比較することは出来ませぬが、此少年教護の問題は、其教護が適正を得ると得ないとは、其兒童が社會に及ぼす影響、又

國民生活の安寧秩序に齎す所の影響に付きましては最も重大なものがあると思つて居ります。所が教護法が實施になりました此少年教護機關が非常に擴大せられ、從て要教護少年のそれ／＼の個性に基きまして教護の適正を圖るといふことに付て非常な便益を得たのであります。併ながら現代各教護院に收容せられて居ります少年達の實情を見ますと、皆様も教護院においてになりました子供達の顔を御覽になつただけでも御分りになつて居ることと思ひますが、其約半数以上といふものは色々精神上に又身體上に缺陷がありまして、唯單に現在の教護院に於て之を機械的に改善して行くことは出来な。例へば遺傳其他身體上の不治の缺陷、又精神的に申しますれば白痴とか或は低能者とかいふやうな者が多きを占めて居りまして、教護院としましては、直に之を受付けて、之を教護院で教護して行くといふことは不適當と認められるやうな子供が多いのでござい。所が此子供達を教護院に預つて居ります爲に、さらでだに困難な此教護院の事業といふものが、少年教護事業といふものが、非常に其能率を阻碍され、又其處に收容せられて居る此教護院に於て教護不可能といふやうな子供達自身に取りまして非常に苦痛を感じ所があると思つて居ります。勿論斯ういふ子供達にしましても、現在斯ういふ子供達を特に收容する施設がない場合に於きましては、已むを得ず教護院に之を收容してさうして其社會的に及ぼす影響を防止して居るやうな次第であります。斯ういふ事では折角の教護事業が教護院が本當に活用されなればかりでなしに、それ等の子供達自身に取つても非常に御氣の毒なことと思ひます。でありますから、此際鑑別機關等も教護院に附設することが出来るやうになつて居りますので、此鑑別機關の機能を發揮しまして、若しも不



適當と認められるやうな子供があつたならば、之を特別の施設に收容して戴いて、さうして或は勞働植民所とか其他特定の場所に之を收容して戴きまして、是等の子供達をよく保護してやつて戴きましたならば、實に少年救護事業の成果が擧るばかりでなしに、其子供達自身としまして、何か其收容施設内に於ける勞作に依りまして社會生活に貢献して行く、又精神上の苦痛も軽減して行つて戴くことが出来るのではないかと、いふ風に考へます。當局はさういふやうな非常に程度の強いやうな子供がりましたならば、國立救護院に御願して御世話をお願いといふやうなこともありすが、併しそれも制限があることでありまして、尙ほ國立救護院としまして、本當に救護の實を擧げて行かれる爲には斯ういふ者が入つて来ては救護の實を擧げる上に御差障りがあるやうに思ひますから、此際斯ういふやうな者の爲に適切な機關を政府に於て御施設願ひましたならば、此子供に爲に、又此事業の爲に仕合せであると思ひます。勿論府縣に於て斯ういふ施設を設置することも考へられるのでありますが、斯る施設の爲には相當充實した設備が要り、尙ほそれには非常な經費が掛る問題でありますし、尙ほ問題が寧ろ國家的な問題でありますので、此際此社會事業大會の決議としまして、此事を皆様の御賛成を得まして實現に努力して行くといふやうなことになりまして、非常な仕合せと思ひます。簡單ながら之を以て説明と致します。議長（齊藤守岡君） 他に只今の御説明を補足される方がございましたら御述べを願ひたいと存じます。

【森鎮壽君登壇】  
新潟縣（森鎮壽君） 少年救護法も昨年十月發布されました、兒童虐待を防止すると共に、兒童福祉の爲に洵に慶賀に堪へない次第であり

いふ所から私は此問題を出したのであります。尙ほ此非常時に於きまして母性愛の擴張、此問題は又長くなりますが、大いに母性愛の擴張をして、所謂健全なる兒童は健全なる國家の基調なり、所謂一人の子供と雖も丈夫な子供を作るといふのは國家の重大問題であるそれには母性愛が大切であるといふことを一つ私は吹聴しなければならぬと思ふ。其次に自力更生であります。大いに滿洲方面に向つて、此非常時に於きましては進出して、さうして第二の立派な日本の植民地を作るといふやうなことにしなければならぬ。所謂男性的指導をしたい。其次には兒童を通じて私は此際家庭の所謂指導であります。改善であります。如何に救護院に於きまして生徒を教育しませんが、家庭が悪かつたら矢張元の歪阿彌になるのであります。源を清めずしてどうして下流が清くなりませうか。其點に於きまして私は是非親爺教育、家庭の改善といふことを何時も主張して居る次第であります。あれや是やの意味から此問題を出しました。之を以て簡單でありますが提案理由と致します。

【奥山春二君登壇】  
愛媛縣（奥山春二君） 二十二番の説明を致します。國立少年救護院は大正八年に設立せられましたから今日まで十六年になりましたが、まだ一箇所だけで外に設置されて居ないのであります。少年救護法が實施になりました各地に少年救護院が出来まして、又鑑別所を設置せられました結果、國立に送らなければならぬ兒童が澤山府縣にありまして、所が國立は御承知のやうに埼玉縣にありまして、關西地方から一々之を送ると致しますと、随分な費用が要るのであります。一々之を送つては大變であります。其意味から致しまして關西地方に一箇所設立して貰ひたい。第二には國立救護院は分類しなけ

ます。感化法に比較しまして救護法は非常に進んで居るのであります。其中の一つと致しまして我等が常に熱望して居りましたことが此救護法の第二十四條に於きまして、救護院に於て子供に法的の所謂教育的資格を與へるといふやうなことが掲げられたといふことは、非常に私などは進歩した法であるといふことを信じて居るのであります。斯ういふ次第で各縣の救護院に於きましては色々な擴張、或は社會的進出といふことに大いに努力して居るのであります。尙ほ當局、社會局に於きまして非常に促進の爲に御盡力を仰いで居ますが、私はもう一步進んで此救護法の運用を圓滑に、内容實現を立派に出来るやうに救護院の督學官——名は何でも宜しうございませう、視學官でも宜しうございませう、さういふ人を各地方を巡回を願ひまして、さうして此際連絡統一を圖るといふことが最も急務でなからうかと私は考へまして此題を出したのであります。

それから國家非常の時局に鑑み救護教育土特に留意すべき點如何、是は私は非常時と申すのは、國際的、經濟的、思想的の三つに分けられると思ひます。所が私共にも關係のある教育に關係するものは此思想問題であります。道徳教育を中心としたる教育を一つ提唱することといふことであります。救護院に於きましては國家を呪ふやうな子供は幸ひにしてまだ出来て居ませぬ。出来ませぬことを信じて居ります。が私は此際國民精神の養成の爲に救護院の設備を完備しまして御眞影を奉安して戴きたい。現に國立、大阪、京都は御下賜になりましたが、他の方は氣の毒であります。國民精神養成の中心とせぬ。で私が斯ういふ非常時に際しまして、國民精神養成の中心たる所の御眞影を御下賜になるべく、内務當局に於かれましたも十分其設備を完備するやうにといふ縣の方に御指示を仰ぎたいものと

ればならない。兒童はどうしても分類して收容する必要がある。第三には女子を收容するやうな設置になつて居ない。女子が随分澤山あるのでありますけれども、女子を收容するやうな設置が出来て居ない。斯ういふやうな理由に依りまして關西地方に一箇所設置を建議したいと思ふのであります。之を全國に設置したいといふ意見もありませうけれども、六部會に少年審判所、それから矯正院を全國に設置して貰ひたいといふ建議案が出て居るやうであります。が、救護院も全國に出来れば全國に設置して貰つたら尙ほ結構であります。が、差當り關西に一つ拵へて貰ひたいといふのが私の建議案の理由であります。

【宮城縣（谷川教之助君） 只今二十二番の提案者の説明を承りました。其中にどうしても關西地方に於て必要であるといふやうなことを主張されたやうでありますけれども、不便の點其他に於きまして何も關西地方に限りませぬ。私は東北でありますけれども、東北方面に於きましてはさういふ點は澤山あるのであります。ですから此際是非之を「關西地方」とせずに、「全國樞要の地方」と御訂正を戴きたいと思ひますが、如何でございませうか。

議長（齊藤守岡君） 是は提案者は如何でございませうか。飽までも「關西地方」といふことであります。或は「全國樞要の地方」といふ文字に變へても宜いのでございませうか。

【愛媛縣（奥山春二君） 結構でございませう。

議長（齊藤守岡君） 只今二十二番の修正の御希望がございまして、只今發案者が「全國樞要の地方」といふ文字に「關西地方」といふ文字を御變更になつたのであります。從て其問題は左様に變更されたものと



【林蘇東君登壇】

東京府(林蘇東君) 御許しを得まして二十五番の提案理由をざつと御説明申し上げまして皆様の御一考を煩したいと思ひます。最近保護児童に保護少年の問題に關しては各方面から注意せられまして、少年法に次いで、又救護法の制定せらるゝに伴ひまして、其施設に對しても逐次改善の歩を進めつゝあるやうでありますけれども、其社會文化の發達と社會の秩序の爲には是等の機關と共に更に根本に横はれる問題が顧慮されて居らぬといふことは、恰も腫物の表皮に手當を施して膿を搾らざるものゝ如く、又投薬をなして診断を忘れたるものゝ如き感があります。私は最近或る少年保護團體で取扱つた少年の年齢十一歳から二十歳までの者七百二十五人の中で醫學心理學兩方面から審査を施しまして、保護教育後の状況の判明せる者百五十名に付て詳細の調査を致したのであります。其中で二・五%は正常者でありまして、九・五%が劣等兒、三三%が低能兒、即ち精神薄弱兒でありまして、さうして五五%が性格異常者といふことが分つたのでありますけれども、調べた所に依りますと、殆ど其大部分が何等かの精神的缺陷を持つて居たのであります。又精神薄弱兒、所謂低能兒だけに付て調査されたものを見まして、八王寺少年刑務所が昭和四年收容者の三分の二、國立感化院の武蔵野學院で昭和七年全生徒の四七・八%、又多摩少年院に於きましては大正十二年から昭和七年に至る生徒の中で二八・六〇%、浪速少年院で昭和四年生徒中の四七・〇%、全國感化院で大正十二年全生徒中の四二・七%、東京府の兒童研究所の不良兒中での調査に依りますと其四九・〇%、廣島學園昭和二年生徒中輕愚兒五〇・六%、痴愚兒一二・六%、それから藤倉學園昭和六年私の調べに依りますと、收容中の精

神薄弱兒の中五七・三%は不良行爲を犯せる者又は其危險性を有する缺陷兒でありました。而も藤倉學園は不良性を有する者は成べく入れぬ方針であつて尙ほ斯の如くでありますから、廣く精神薄弱兒及精神缺陷兒に亘つて調べたならば恐らく其率は一層大なるものがあらうと存じます。其他幾多の例を擧げることが出来るのでありますけれども、是等の兒童に付きまして獨逸では是等の精神缺陷者を社會的見地から見まして、一名危險兒と稱して居るのであります。是は理の存する所であらうと私共は考へて居ります。其他育兒問題學童問題と關聯しまして幾多の社會問題が此精神缺陷に伴ふ必然的事象として現はれて居るといふことは見逃すことの出来ない點であらうと存じます。最近私が調査しました結果を日本兒童學會に報告したことがありますけれども、東京府管内に於ける所の昭和七年八兩年年度に於ける就學免除になつた兒童男女の合計を調べますと七十五名でありましたけれども、其中精神薄弱者が二七%でありまして、最も多く、其他の精神缺陷者を合すると四九%、即ち約半数が何等かの精神的缺陷に基いて就學を免除されて居るのであります。其他就學猶豫の子供を見ましても、殆ど之に等しいやうな状態でありまして、非常に精神薄弱者乃至は其他の精神缺陷者が多く見出されたのであります。而も是等の精神缺陷者がどんな状態に現在置かれてあるかといふことを考へますと、實に寒心に堪へない状態なのであります。又我國に於きます所の兒童少年が不良行爲をなした其最初の年齢は何歳位であるかといふことを東京府の兒童研究所に於て調べました結果に依りますと、満七歳から非常に増加して居ります。是は四歳五歳から初まりまして満七歳から非常に増加して居ります。それから非常に數を増加しまして九歳から十三歳に至つて

が後から追加をされたのであります。若し三十八番の問題の提案者に何か議題の説明を簡単に御述べにならうといふ考がございましたら、此機會に要點を御述べ願ひたいと思ひます。

【鈴木一雄君登壇】

其最高調に達して居るのであります。それから次第に波が下つて來て居ります。調査の或る學者は「簡單」と呼ぶ者あり「簡單に申上げます」——兒童が年が長ずるに従つて教育的治療乃至教化の結果は非常に削減して來るといふことを述べて居りますが、兒童は實際年が長ずるに従ひまして、殊に環境的影響が加はりますから、素質に非常に妨げを來して、さうして性格や素質の改善、又は教育的な治療といふものが非常に悪化して參ります。隨て一般の兒童の保護者とか、又は兒童保護に關係のある方々は此點を十分に顧慮して戴きまして、さうして子供の性格とか性質とかいふことに付きまして努めて日常御注意を拂つて戴きまして、さうして少しでも缺陷があるといふやうなことを御見受になりましたならば、専門の方に御相談をして、さうして若しも精神的缺陷があり、又は反社會的な傾向があるといふやうな状態でありましたならば、速かに少年時代に、其小さい時期に、時期を失せざる中に適當な處置を講じて戴いたら結構だと思ふのであります。此時期といふことが最も肝腎なのであります。(「簡單々々」と呼ぶ者あり)まだもう少し申上げたい事もありますけれども、私之を際寫版に刷つて來て居りますから、それを御覽願つたならば私の提案の理由は御分りのことゝ存じますから、是で終ります。

廣島縣(有地寅吉君) 二十二番の提案の方に一寸御尋したいのであります。少年救護院の中には無論不良少女も含んで居ると思ふのであります。さう解釋して宜いのであります。廣島縣(奥山春二君) さうでございます。廣島縣(有地寅吉君) それで一寸意見を申述べたいと思ひますが……廣島縣(齊藤守岡君) 一寸御待ち願ひたいと思ひます、三十八番の問題

東都府(鈴木一雄君) 簡単に三十八番の説明を致します。茲に謂ふ所の身心異常兒童とは癲癇性の子供とか或は外傷性の病的性格不良兒、腦炎の後遺症等に依る強度の性格異常兒を指して居るのであります。それと共に先程も御話がありました、強度の精神薄弱兒も指して居るのであります。現在救護院や少年院の中に斯うした子供が澤山あります。私少年鑑別所の仕事をして居りますが、鑑別しました結果、少年院は別であります。救護院の方へ收容さすことの出來ない子供がさらに澤山あるのであります。而して是等の子供を如何にして保護し、如何にして救護するか、それをする所のないのを最も遺憾に思ふ者であります。是は是非國立を以てか、或は府縣立を以て是等の子供を保護する所の機關を一日も早く設けて戴きたいことを痛切に念願する一人であります。恐らく滿堂の皆様もさうした子供のあることを痛切に御感じになつて居るだらうと思ふのであります。皆様の力に依つて是非是は何か方法を考へて戴きたいことを御願する者であります。簡単に説明致します。廣島縣(齊藤守岡君) 只今此問題に對する提案者の説明がございました。之に對する御質問がありましたならば之に對して御質問を願ひましたら、それで暫時食食の時間に致しまして、若し御意見がございましたら、是は午後會に願ひたいと思ひます、若し御質問がございましたら此機會に御願したいと思ひます。



【質問なしと呼ぶ者あり】

議長（斎藤守閣君） 御質問がございませぬならば、此問題は此程度に止めまして、午後此問題に關する所の御意見を述べて戴きたいと思ひます。午後の會議は午後一時半より開會致します。どうぞそれ迄に此會場に御集りを願ひます。

【午後一時三十分休憩】

【午後一時三十分再開】

議長（斎藤守閣君） それでは是より會議を開きます。午前の會議は第二十一から第二十六迄の協議題並に第三十八の問題を一括して議題と致しまして、之に對する説明があり質問はなくして其儘休憩致したのであります。引き続きまして之に對する御意見がございましたならば此機會に御意見を御述べ願ひたいと思ひます。

熊本（佐々木純性君） 二十六番の國家非常の時局に鑑み教育上特に留意すべき點如何に付て申上げます。先程の學童保護に關する事項に付ても所感を述べたいと思ひましたが、委員附託の御宣言があつたので差控へました。私の意見はそれと關聯して御願ひたいと思ひます。子供は親の持つた子であることは申す迄もありません。而て其思想する所、其生活する所が子供に對して重大なる影響を及ぼすことも亦論を俟たないのであります。又子供は同時に社會の子供でありますから、社會の親と言はれて居る大人達の思想、生活する所が又其子供に影響することも大きいのであります。恐らく兒童を教化して行くといふ結果は、其親達の、大人達の縮圖であるといふことを考へても敢て不當ではないと思ふのであります。然らば何が故に今日の如き不良化の傾向が強くなつたかと申します

のであります。それは二十四番の問題にも關聯致しますが、それに對しては昨年頃であつたと思ひますが、大阪府に於て少年教護教育擴充計畫案といふものが發表されて居ります。其筋の權威者、又實際家に依つて非常に熱心に計畫された詳しい案であります。それに依りますと、少年教護院といふものが如何に分類され、如何なるものを設立すべきかを要求して居るかといふことが非常に明瞭であるやうに思ひます。それ等を参考せられまして、どうか更に一段と擴充されたる、分類されたる教護院の設置方を建議して欲しいものと思ひます。

次に二十三番の督學官の設置に對しましては、名前はどうでも宜いといふことであります。吾々の事業は一面教育でありますけれども、一面には社會事業であります。社會事業に監督官があるといふことは、少々矛盾すると思はれる點もありません。併し又其教育を指導し、輔導するといふ意味の一つの官制、或はさういふ機關があるといふことは、大變結構なことでありまして、そこでさういふ意味を十分考慮されたいといふことを希望するのであります。それには教護法第二條に於て「國立少年教護院ニハ職員養成所ヲ設置スルコトヲ得」といふ箇條があります。併し現在は何處にも職員養成所は設置されて居らぬのであります。従來は長期の講習所があつたと承つて居りますが、現在は何等の養成機關がありません。然るに現在は日本中に七十何箇所の少年教護院がありまして、五百有餘名の職員が必要なのである、それには次々と新しい職員も要求して居るのであります。其職員は何處から養成された者が補充されて居るか。又どういふ人達がなつて居るか分りませぬが、兎に角それ等に對する養成指導、さういふ機關が缺けて居るのであります。そこで此職

と、それは親なり大人なりの生活の中に中心となる問題があると思ふのであります。その中心となり、根本となる問題も多々あると思ひますが、其重要な一つは所謂現代の人心の大缺陷である所の精神生活の不十分、宗教生活の不徹底といふことが現代社會の缺陷の最大問題であると思ひます。社會の上流に位すべき官吏の生活といふものを觀じて見ますと、個人としては相當の信仰のあることは疑ひませぬ。併ながら彼方此方に職務の都合上、轉々として其居る所を移しますから、個人としては信仰があつても、家庭の中心になる所の教養の存在といふことが言はゞ缺陷が起り勝であります。斯ういふ上流の家庭に於ては斯の如くであります。今日經濟界の情勢に依りまして多くの人が彼方此方に移轉される生活に於ては、一層家庭の生活に宗教心の養成、信仰の確立といふことが困難になつたのであります。これが明治以來の文明期の生活に於て、吾々日本社會の陥つた缺陷の最大缺陷の一つであらうと思ひます。願はくば社會事業に従事する吾々は物質的に救ふといふことのみならず、根本的には精神的方面に救済の手を延ばさないう限りは、何も彼も徒勞に終ることを憂慮に堪へないのであります。どうかこの問題の審議を附託せられた委員諸君に於かれまして、この宗教心の養成、信仰の確立といふことに對する考慮を拂はれんことを希望して已まないであります。

京都府（三浦整四君） 二十二、二十三、二十五の各問題に付て意見を述べます。二十二番の國立少年教護院を全國樞要の地に設置されるといふことは非常に結構なことでありまして、併し現在吾々が要求して居るものは現状の儘の少年教護院ではなくて、もつと科學的に更に一層の研究を加へられたる分類的な少年教護院の創設を希望する員養成所設置といふことを速かに實現して戴きたいと思ふのであります。さうして其養成所の職員が此監督指導に當られるならば、法令の改廢の必要なしに此事は出来るのではないかと思ひます。尙ほ更に其職員養成機關或は教護教育の調査機關を設けて戴きたいものである。教護教育上に於ける研究調査、さういふもの、機關が具つては居ないので。各府縣の教護は、各府縣別の立場に立つてやつて居りまして、其連絡たるや甚だ乏しいのであります。全國を統一して系統を立てる、全國的な大規模な調査機關の必要は、最早焦眉の急に迫つて居ると思ふのであります。さういふものが確立致しましたれば、各府縣に幾々と出来かけて居る所の少年鑑別所、或は其鑑別所の設置或は機構といふものに對しての指導が出来、或はそれに對する色々な實際的な調査資料を得ることが出来ると思ひます。さうすれば二十五番の精神缺陷兒の研究調査機關の設置といふことがそれに當嵌ると思ふのであります。以上簡単に私の意見を申上げます。

神奈川（佐脇昇雲君） 此一括されました議題は何れも重要な問題であります。併し又意味がハッキリして居りますので餘り議論の餘地はないと思ひます。殊に二十四番の問題の如きは極めて適切な問題であります。是は吾々の如き實際其衝に當つて居る者は痛切に感ずる問題であります。従て此機會に何んとか適切な解決を得たいと思ふことを衷心希望して已まないものであります。此二十四番の問題を解決しますには、次の三十七、三十八此二つの問題が解決される時に、完全な結果が得られるものであると思ふのであります。速かに此問題を解決される事を特に力強く御願ひ致す次第であります。



す。尙ほ此機會に於きまして、特にお願いしたいのは、斯うした問題が折角決議されました、従来の如く所謂大會の華やかなる拍手的決議に終ることは、望まないのであります、デミでも宜いから堅實な力を以て實行の歩を進めて戴きたいと云ふことをお願い致します。

眞藤(池田千年君) 私は第二十五の問題に對して尙ほ必要な事に付ての意見を附加したいと思ひます。本年流行性腦炎が東京府下を始め數府縣に流行致したのであります、是が防疫の關係病氣を防ぐとか或は病源を發見すると云ふ方面に付ては、それ／＼内務省の衛生局あたりで御調査になりましたが、是等が一部急性期が癒りました後所謂腦炎後遺症なるものが續發するのが普通でありますのに、之に對して是まで何等の調査する方法が立つて居ないのであります。所が先程から論じられて居る二十四の問題の少年救護院に收容するを不適當とする要救護少年の中には少からず此嗜眠性腦炎後の所謂後遺症なるものが含んで居るのであります、今全國の少年救護院に於ける所の救護甚だ困難なる者の一部分は、確かに此腦炎後の後遺症であるのであります。東京では昭和十年九月五日までの調べでは、二十歳以下の腦炎患者六百三名、神奈川は百七十九名、秋田一名、富山一名、石川一名、山梨二十五名、静岡百三十九名、京都十九名、兵庫五十四名、岡山六十三名、廣島十二名、福岡十五名、佐賀一名、長崎十二名、大阪不明であります、是だけでも合せますと千二百二十五名になります。是は其一部分は死んで居るのでありますから、全部が後遺症を残して居るとは言はないのであります、然し半分死んだと致しましても五百名以上ある。タツタ一遍の流行に際しても、後遺症の者が五百名以上も残つて居る筈であります。

洵に必要な所以でありまして、是は一日も忽せにすることは出来ませんので、後で之を一括して建議案を作ります時分にはどうぞ此會を終ると同時に、内務省社會局に於かせられては此調査の爲に特別の費用を計上なされ、適當の人を囑託なり任命なり致して調査を託することを熱望して止まないであります。

眞藤(錦織剛男君) 二十四の問題に關聯して一寸御話申し上げたい事があります。二十四の問題は私共福島縣の方で提出致しました問題であります、理由を申し上げる時期を失しましたので、お詫びがてら一寸申上げたいと思ひます。先程二十二の國立少年救護院を全國樞要地に設置方建議の件と云ふ議題の時御説明がございました。即ち分科された少年救護院が置いて貰ひたいと云ふお話がありました、之には私非常に賛成するものであります。只今お話の既り病の原因で精神缺陷兒が出來た、非常に憫れな子供が出來た、斯う云ふ子供達を救助するものがないと非常に困るから此際是非社會事業大會の決議、少年救護院を全國樞要の場所に置き、さうして斯うした救護院に收容出來ない子供達の收容所も造れと云ふのは甚だ虫の宜い要求でありますから、少年救護院の分科されたものを全國樞要の地に置いて貰ひたいと云ふ事を大會の決議を以て要望して戴くやうにお願いしたいのであります。

眞藤(笠原親秀君) 只今議題となつて居る問題は、最早審議も盡きたやうに存じますから、是を一括して委員附託にして戴くことを希望致します。

眞藤(有地寅吉君) 議論も盡きて、委員附託にならんとしつゝあります、此際第二十二の議題に對して賛意を表し、尙ほそれに希望

是は其後遺症の大小はそれ／＼違ひますけれども、現に私が見ました子供に於きましても、其子供は一月程で急性症は過ぎました、さうして今は小學校に通學して居るのであります、其小學校に通學して居る様子を見ますと、其子供は尋常一年生であります、自分の座る机を忘れず、自分の並ぶ列の場所を忘れず、是まで以上の成績であつたものが、全く劣等の成績になりました、算術などは殆ど出來ない、國語も全く出來ない、絶えず手足を動かして、スクートを動かして、さうして意味なしにニコ／＼笑つて居る状態、自分の物と人の物との區別が分りませぬ。一寸本を脇に置いてても、其本を間違へて、人の本を持つて歸る。さうして家へ歸る時にも自分の家を忘れて他の子供の家へ歸つて行くと云ふ状態であります。之を單に學校ではどうも此子供はボンヤリして居る、斯う云ふ風に考へるし、家庭の方でも、斯うした子供を學校に出して置いたならば何んとかなるだらうと云ふ、斯様な漠然とした考で子供であるから學校には出さなければならぬと云ふ考で出しつゝあるものであります。阿ぞ測らん是は二月、三月、四月、一年と續く内には必ず反社會的行爲をなして色々の問題が起る、其時分に其子供に對して無理解な折檻が加へられ、無理解な叱責が加へられて益々反社會的行爲をなすと云ふ状態になるのであります。是等の子供は今年流行致しました後遺症の状態にある子供だけではありません、此嗜眠性腦炎なるものは、大流行は別と致しまして殆ど毎年流行しないことではないのであります。それでありまして、是等の少年が累積致しまして、今是等の子供の數を調査致しましたならば、其數は日本全國に少からぬ數になるだらうと思ふて居るのであります。之に對して第二十五の精神缺陷兒の研究調査機關を設置すると云ふことは

の一端を申述べたいと思ひます。國立少年救護院を全國樞要の地に設置せよと云ふ事は、洵に同感であつて賛成して居るのであります。今之に對し具體的に私の希望を申し上げます。提出者から内容を伺つて見ますと、女子少年救護所を含むと云ふ事で、私非常に其意を得たのであります、私は今後女子少年收容の機關を、是非設置して貰ひたいと云ふ事を希望する者であります。國の施設として現在男子のみの收容施設がありますが、地方の特殊の縣に於ては、收容の施設がないと申させぬが、全國を通じてまだ女子收容の施設は寥々たるものであります。そこで是は地方公共團體も必要であります、國が先づ範を示す意味に於きましても、女子收容の機關を設置せられ、それ／＼地方公共團體が之に追隨すると云ふ形、言葉は悪いが、さう云ふ形で行つたならば、此事業は發展して行くものぢやないかと思ひます。現在私の縣等に於きましても、年々の調査に依りますと、司法警察署の手に掛つて來る不良少女が五十名乃至六十名位ある、之に對して保護の施設がないのであります洵に遺憾として居ります。吾々同志の者と致しましては非常に要望して居るのであります、其實現を見ませぬ、それは色々理由もあるものであります、矢張り斯う云ふ事は國が先づ率先して斯様なものが必要であると云ふ範を示して貰はなければ、中々地方の公共團體は其氣にならないのであります。私は地方に少年救護院の増設を要望するのに加へて、之に女子收容の機關を設置して貰ひたいと云ふ事を附加して置く次第であります。

眞藤(岩谷良藏君) 委員附託になる前に當りまして、一言委員になるお方に對してお願いしたいことがあるのでございます。それは此二十五の問題でございまして、精神缺陷兒の研究と云ふ中には、種



●様々の種類もあることと思ひます。殊に私が平素から最も憫れに感じて居るのは、所謂盗癖のある子供でございます。現在我國の學界に於て盗癖とか盗性と言ふものが、どの位まで研究されて居るかと言ふことは、私トント其邊の程度を存じませぬ。併ながら一面此盗癖とか盗性と云ふものに付て考へますと、立派な家に生れた子供に是が偶然發して居ることもあり、又親がさうであつたが爲に、子に遺傳して子がさう云ふ癖を有つて居る者があり、若し一旦是が現はるれば立派な富豪の家庭でも、貧弱な家庭でも、決して是が無いは言はれぬ。さう云ふ場合に其家庭はどの位難儀をし、苦しむか分らぬのであります。例へば非常な英才を懐いて居る者が盗癖がある爲に、前途を閉ざされ、其結果不幸を招いたと云ふ例が世間には澤山あるのであります。それ等の盗癖に對し今日では唯直らぬものだと云ふ事を考へ「あれは盗癖だから」と云ふ一語を以て片付けてしまふ事は甚だ残念であると平素考へて居ります。願くは委員になられる方は、其點に向つて深く御考究願ひたいと云ふことを願ひます。

【菊池俊諸君登壇】  
東東府(不明君) 二十五の問題に對して今迄多くの方が述べられた所は、さう云ふ兒童が發生してから、之を如何にすべきかと云ふ點に重きを置かれて居るやうであるが、私は此問題は小兒科の醫者に依つて先づ火蓋の切らるゝ問題だと思ひます。其意味に於て此問題の研究には醫學方面、殊に小兒科の相當の人を入れて此問題は研究すべきであると思ひます。其理由は私の病院の外來患者五千人に對して其病氣を調べました所が、低能兒に於て一・六%其他癩癩、リツトル氏病、梅毒等種々様々になる。精神的方面の缺陷兒童を調べたら外來患者の少くとも5%はさう云ふ精神的方面の疾患を有つて

【菊池俊諸君登壇】  
第五(菊池俊諸君) 今更めて申上げる迄もなく、少年の勞働に關する問題は極めて重要な問題であります。又其關聯する所は極めて廣汎でありまして、多方面より研究調査する必要がある重大な問題であると思ふのであります。私共勞働の問題に付きましては素人でありまして、常識的に考へまして少年に正しき目的の下に、正しき方法に依つて正しき業務に従事する事の出來ますやうに、適當の保護を加へると云ふ事が極めて必要だと存するのであります。然るに少年の勞働に従事する状態を觀察致しますと、其目的が動もすれば、成者の爲に悪用せられ、又其方法に於きましては、或は年齢に應じない苛酷な勞働を課せられると云ふやうな關係から致しまして、子供の健康の上に、或は子供の精神衛生の立場から見まして、悲しむべき事實が少くないのであります。是は私共が實際に取扱つて居ります所謂保護を要する少年の状態に付て見ますと、少年の從事致して居ります勞働の條件が極めて不完備であり、不徹底である爲に非行を敢てすると云ふやうな場合も少くないのであります。是は各種の統計に徴しましても疑ひのない事實であります。のみならず私共實際に直面しまして、さう云ふ事實には屢々出會ふのであります。さう云ふ關係から致しまして、如何にして其保護を徹底することが出來るかと言ふことが、私共多年の悩みの一つの問題であります。殊に教護院に入りました少年を適當な職業に従事せしむると云ふ場合に於きまして、屢々所謂其勞働條件なるものが、色々な關係に依りまして、歪められると申しますか、犠牲を拂はなければならぬ場合が極めて多い事を、吾々教護に關係して居る者が常に痛感して居るのであります。是等の事を考へますと、何とかして適當な保護方

居る子供であります。而も其中の九〇%は滿二歳以下の幼兒があつたのであります。即ち吾々小兒科では滿二歳の、最も幼少の精神薄弱兒童に於て、既に此問題を捉へて居るのであります。唯之を如何にすべきかと云ふ事に付ては、吾々には現在の施設としては是を投げて居ります。即ち唯之を診断するのみで抛棄するのであります。云ふ事に付て、十分の方法を考へる必要があらうと存じます。

【異議なし】「異議なし」と呼ぶ者あり  
議長(齊藤守閔君) それでは此問題を一括して委員附託と致します。其委員の指名並に委員の数は、議長一任と云ふことに御諒承を願ひたいと思ひます。

【異議なし】「異議なし」と呼ぶ者あり  
議長(齊藤守閔君) それでは左様致します。此機會に皆さんに申上げたい事は第三部の協議事項二十二は、之を編纂する時に其分類を誤りまして、第三部に入つた問題であります。此提案者の希望並に其案の實質から見まして、是は第一部に入るべきものである。従て是は誤植と看做しまして(一)の少年教護施設に關する事項の中に追加されることとなつたのであります。従て此機會に只今申上げた問題を議題と致します。出題者の説明を求めます。

就勞少年の保護を徹底する最良策如何

(埼玉縣・武藏野學院)

法を講ずると云ふ事が、極めて必要だと信ずるのであります。殊に皆さんも御承知の如く本年國際勞働會議に於ても、青少年の失業問題に付て報告が決議せられて居るのであります。斯う云ふ國際の情勢から見まして、就勞少年の保護に關して適當の研究をなし、適當の方策を講ずると云ふ事が必要であると信じて居るのであります。それ故に私の希望としては、第一部會の問題として、十分御協議を願ひ、同時に又、其關聯する所極めて廣汎であります。若し出來れば第八回社會事業大會に於ては、綜合委員會の制度も設けられて居る事でありまして、それを綜合委員會に附託するなり、何とかして適當な方法を確立することに致したいと云ふ事を、念願して居る次第であります。甚だ簡單であります。此問題を提出致しました理由を御説明申し上げます。

議長(齊藤守閔君) 只今の問題の御説明に對して、何か御質問でもございませぬらば此機會に發言を願ひたいと存じます。

東東府(大西教美君) 只今御説明がございましたが、一寸お尋ね申上げた點がございませぬ。就勞少年の保護を徹底する最良策と云ふ事でございませぬが、工場法があり、一方には商店法の制定促進の問題もありませんが、特に此第一部會に於て、就勞少年の保護を研究審議すると云ふ事から推して考へますと、私共の從事して居ります教護院なり、或は保護團體なりに於ける少年達の進路として開拓せられる方面の少年就勞状態、さう云ふ範圍を茲に對象として審議されたいと云ふ御希望でありますか、モット廣い域に亘つてでありますか、其點をお伺ひ致します。

埼玉縣(菊池俊諸君) 先程の私の説明が簡單でありましたから、只今の如き御質問があつたと思ひますが、最初お断り申しましたやうに、



議長(齊藤守閣君) 御異存ないやうでありますから第一、第二を一括議題と致します。

【幹事朗讀】

- 1、農山漁村に於ける乳幼児死亡率低減
- 2、一般婦人に對する乳幼児愛護智識の普及徹底に關する件 (宮城縣)

【谷井初太郎君登壇】

宮山縣(谷井初太郎君) 提案の理由にも書いてあります通り、現在本邦に於ける乳幼児の死亡率は大變に少くなつて参つたのであります。昭和七年の百人に對し十一人四分八厘と云ふのを、大正七年の百人に對し、十八人九分二厘に比べますと、大變な減少になつて見えるのであります。併し之を都市と農村とを比較致しますと、洵に其間差違が大きいのであります。殊におかしい事には我が宮山縣の如きは、百人に對し十六人何分と云ふ數に上つて居るのであります。それでどうしたならば減少せしむることが出来るかと云ふこととで、皆さんの是まで御施設なさいました所の御高説を拜聴致しまして、我が宮山縣の施設の資料に致したいと存じて居るのであります。それで之を具體的に申しますと、母體の保護をどうすれば宜いか。是は第二の一般婦人に對する乳幼児愛護智識の普及徹底に關する件と關聯した事でありまして、母體の養護はどうすれば宜いか。又育児知識の普及はどう云ふ風にすれば宜からうか。又既に生れた子供の病氣其他の事に付ては、どう云ふ風な治療方法を探つたら宜

此問題は局限的に考へれば極めて局限的に考へられる問題であります。又廣く考へますれば大いに廣く考へなければならぬ重要な問題だと思ふのであります。救護院と云ふやうな立場から致しますと、少年の就勞状態と云ふものを觀察致しまして、若し其處に何等かの悲惨なる事實があるものと致しますれば、それを如何に改良するかと云ふ事も、無論協議の一題目として考へなければならぬのであります。又モット廣く之を考へて見ますと一般少年の就勞状態に對して、其處に何か規則を確立せられ、吾々救護院關係に於ても、十分の保護策が講ぜられるならば洵に仕合せであると考へたのであります。其意味から此問題を提案したのであります。

議長(齊藤守閣君) 只今議題となつて居ります二十二の問題は、他の部にも同じやうな問題が出て居るのであります。他の部では既に之に似た問題を綜合委員會へ送付した様子に聞いて居ります。從て問題は他部にも同じやうな問題があります。尙ほ廣汎に互る關係もありませんので、本部會の決議を以て直ちに綜合委員會に回付したらどうかと存じますが、如何ですか。

【賛成「異議なし」と呼ぶ者あり】

議長(齊藤守閣君) それでは御異存ないやうでありますから、此問題は他の部と同じ振合を以て、綜合委員會の方へ只今申上げた條件を附して回付することに致します。

是で少年救護に關する問題は議了致しました。今度は週て一番初めの(イ)の乳幼児保護に關する問題の第一、第二、是は何れも關聯して居る問題でありますから、一括して議題と致します。御異存ございませんか。

【異議なし「異議なし」と呼ぶ者あり】

いかと云ふ事の御意見が承りたいのでございまして、協議參考資料の中の各國の例の中和調の如きは百人に對して四人四分と云ふやうな僅かな數になつて居ります。我國の十二人一分と云ふ平均に比べると、三分の一位であつて、此點大變差がありますから、何とか適當な方法を講じたいと思ふのであります。どうか皆さんから御腹藏なき御意見を承りたいと思ひます。

【石丸隆君登壇】

靜岡縣(石丸隆君) 只今宮山縣の御説の中に、十分含まれて居つたやうに思ひますが此參考資料を拜見して分ります通り、都會と農村、漁村に於きましては、死亡率の差が甚だひどいやうに思はれるのであります。其原因と致しましては、育児思想の缺陷或は衛生思想の缺陷、或は貧困にして粗衣粗食を致して居ります爲に、十分なる健康を維持することが出来ない、或は嬰兒の内に母が就勞しなければならぬ爲め、母の保護から放任されると云ふやうな事柄又妊産婦時代に於て就勞しなければ食ふ事が出来ない、さう云ふ爲に過勞をする其結果或は流産、早産或は胎兒の非常な發育不良などを起す事或は巡回産婆の施設、或は醫者の施設さへもないやうな農村、漁村が多い爲に、斯様に死亡率が高くなるものと思ふのであります。

その対策として考へなければならぬ事柄は、或は産婦の保護或は妊婦の保護育児思想の普及、巡回産婆或は未設置の町村に醫師の設置と云ふやうな事柄が、色々考へられる事柄であります。救護法に依りまして、或程度までは緩和されて居りますが、併し御承知の通り、救護法は其費用の四分の一は地方が負擔しなければならぬのであります。今日食ふ事が出来ない、窮乏の骨頂にある農村、漁村に於ては、其四分の一の負擔に堪へない爲に、折角立派な法律が制

定されて居りながら、其恩恵に浴することが出来ないやうな結果と致しまして、乳幼児の保護乃至は妊産婦の保護と云ふやうな點に於て至らないのであります。それ故に是等を十分に徹底する爲には、どうしても公費の補助を以て密に乳幼児保護と云ふやうな一般的方法を制定されるのみでなく、常々から恩恵に漏れて居る農村、漁村の、さうした方面に對し一層の考慮を皆さんにお諮り下さる事を希望する者であります。

議長(齊藤守閣君) 宮城縣の方の御説明はございませぬか。

宮城縣(佐藤ます君)

只今宮山縣と靜岡縣の方から私の意中にある事柄を、御發表下さいまして、殊更申上げる事もございませぬが、尙ほ少しばかり申上げたい事が他にございませぬから簡単に申し上げます。都會の知識階級の方はさうでもございませぬが、農村の方へ行きますと、大變に兒童の死亡率が高くございまして、私の方などは今年デフテリアが、百四十八名、猩紅熱が五名、麻疹が二百八十一名ございまして、是の三分の二は殆ど農村の子供でございまして、而して死んだのは一歳から五歳まで、五歳以上は死んだ者はございませぬ。農村の妊婦が生活に追はれまして育児の勤めを怠つたからであります。農村の婦人は、母性愛に對する尊重心は決して人後に落ちませぬが、科學的知識が缺陷して居りますので、私共が話を致しまして本當に信じないやうな例がございまして、例へば私共の農村では妊娠しても、直ぐ醫者に掛りませぬ、迷信が強くございまして、祈禱師に頼んで祈禱をして貰ひます。それから産具なども新しい布などを用ひないで成べく古い襦袢の汚れた物を用ひます。それから又胎兒の發育するを恐れて大變に固い腹帯を致します。又湯に浴ると胎兒が肥大すると云つて入浴しないのであります。さう云



ふ事は昔年を取つた人がさせるのでありまして、さう云ふ風に科學的の知識に缺陷がありますので、農村へ折角丈夫に産れて来た子供も母の科學的知識の缺陷の爲に、チフテリアの輕微な徴候も知らず、泣聲の状態も知らず、さう云ふ事の爲めに失敗することが屢々あるのであります。又傳染病に罹つた子供が一人あるとすると、消毒洗滌を十分に行はないから順々に傳染して子供を皆死なしてしまふと云ふ儂れた事もあります。斯う云ふ實情でありますから、どうしたら是等の農村に科學的知識を普及させることが出来るかと云ふ事を皆さんに御研究願ひたいと思つて此案を出しました次第であります。(拍手)

議長(齋藤守因君) 只今の御説明に對して何か御質問でもございませぬらば此機會に願ひます。

東京府(田中儀三郎君) 此問題は此處で簡單に解決は着かないと思ひます。要するに第二部會の第四十二の問題は「無醫町村に對する醫療施設普及に關する件」と云ふのがありますが、是が徹底して行かなければ此問題は解決しないのではないかと思ひます。故に此第一第二の問題を、第二部の第四十二の問題と一緒にして審議をしなれば十分の解決を見ることは出来ないかと思ひます。故に是は第二部會の方へ廻されて、あちらで審議されたならば徹底した解決策が着くと思ひます。

兵庫縣(池田千年君) 此第二の問題に付きまして、聊か意見を申述べたいと思ひます。宮城縣から提出の問題は是は單り宮城縣のみの問題ではない。全國總ての農村は斯様な衛生方面、育児方面に對しまして、全く無智な昔ながらの傳統的の習慣に迷はされて居ることが少くないのであります。此問題を解決致すには、一家の主婦

付て、私共常に苦心をして居るのであります。私は京都府であります。府の指導を受けて、乳幼児の保護事業をして居りますが、何と申しましたも、産婆の公營を致して、必らず妊婦で町村内に住む者は、貧富に拘らず若否を問はず、皆公費で以て産婆に掛るやうに指導をして行かなければいけないと思つて居ります。それから生れ出した子供は乳児の時には乳兒としての診察保護を加へ、或は幼兒としては幼兒としての保護を加へまして、貧困な者或は乳の無い者には牛乳を與へ或は衰弱して居る者には其状況を調べ是が保護と云ふ事をしなければならぬのであります。是は今日の農村に徹底した施設は出来ないと思つて居りますが、どの町村も全部と云ふことは盡し今日の狀態に於ては至難であらうと思ふのであります。故に之を政府の助成を得指導を得一町村を區域とするか、若くは數ヶ村を區域として此保護事業の完成を圖りたいと思ふのであります。幸ひ本會の力に依つて是が實現を得ることならば、幸甚とする所でありませぬ。

東京府(小池喜八君) 只今農村各地の皆さんから、本問題賛成のお話がございますけれども、私共東京の眞中に住んで居りまして、保育事業を致して居ります關係上、多くの知識階級の母親達に接する機會が多ございますが、只今お話の如く、農山村の御婦人も高等教育を受けて居ります東京あたりの知識階級の御婦人も、子供を育てる上に於ては餘り大差のないものぢやないかと私長年其仕事をやつて居りまして考へるのでございますが、大體に於て今の女子の教育方針が餘りに學問に過ぎて居つて、さうして子供を育てる母親としての資格に於ての教育が缺けて居るのぢやないかと私は熟々今日それを考へて居るのであります。それはどう云ふ課かと申します

即ち姑と嫁の間に於て調節を取つて貰はなければならぬと思ひます。故に此問題を徹底的に解決して参ります爲めには、少くとも町村の救護方面に携つて居られる方に、或は方面委員の方々或は其他社會事業各般に亙る所の各位が、其農村各方面に向つて主婦と嫁との會合を催して、十分此趣旨の徹底普及を圖つて参らなければならぬと思つて居ります。私の村も全くの山村であります。只今宮城縣の御説のやうな氣風が非常に多かつたのであります。而も巡回産婆を設置致しおしても、姑が其巡回産婆を頼む事すら拒んで居ると云ふ實情に随分惱まされて居つたのであります。所が幸ひ十數年以前よりさう云ふやうな事態に對して、救護方面及び有ゆる方面から之を能く説得致しまして、講習、講話其他有ゆる機會に其不合理なることを諭し、今日に於ては漸く其弊害を矯すことが出来ました事を考へます時に、少くとも救護方面の方々と協力一致して、農村婦人の啓蒙に當らなければならぬかと考へて居るのであります。

京都府(谷川佐代藏君) 私は發案者の御意見に賛成して意見を述べたいと思ふのであります。近來打續く農村の不況は經濟上の重壓の爲に、非常に農村の妊婦をして過勞に陥らしめ、或は榮養不良不衛生の爲に異常妊娠を來し、若くは分娩の障礙を來して非常に死亡率が高くなりましたのは事實であります。尙ほ其上に生れ出した子供が虚脱性になり或は精神的缺陷の多いのも事實であります。是等の矯正をしますのは只今意見がありましたやうに、色々な事もありませうが、何分現在の農村は御承知の通り村醫のない所が全國に凡そ二千近くもあります。況や産婆の如きは未だ設置のない村が數千を越えるのであります。斯う云ふ所に於て悲惨な状態を呈することは、當然の事ではありますが、之を如何に處置したら宜いかと云ふことに

と、大體に於て母親が母親としての信念を有ちませずに、子供を教育して居る感じが致します。それはどうかと申しますと、餘りに色々の雜誌を讀んだり、新聞を讀んだりなさるからであります。例へば今日雜誌で何々博士の味噌汁は榮養價値に富んで居ると云ふ記事をお讀みになつて、又翌日は新聞で味噌汁は榮養價値はないと云ふ記事をお讀みになると、それに迷ふてしまふ傾きがあります。それで子供等に味噌汁を食べなさいと云つても、味噌汁は嫌だと云へば、それぢや卵にしなさいと云ふ事をやつて居るのでございます。それから又子供が病氣をした節などでもさうです。風を引いて熱を出した爲に醫者へ連れて行つて診せると、肺炎だと言ふ、醫者に肺炎だと言はれると大急ぎで歸り、宅の子供が熱を出し、肺炎になりましたから只今から入院して來ますと言はれる。私共が行つて見ると、肺炎の徴候は一つもない、眞さんは肺炎ぢやありませんと云ふと、先生が肺炎だと仰しやつたからどうして今日入院しますと、全く氣も顛倒して居る有様で、自分の子供が風を引いたり、お腹を壊した事を母親として見る力もない、又それを治す信念もない。母親は子供を育てるが、自分は子供の母親であると思ふ信念が固くないぢやないかと思ひます。其點に於て宮城縣から斯う云ふ立派な議題が出て居るが、此際私共は母親になつた人を導くよりも、是から母親になるべき娘達をモウ少し私は母親として價値のあるものに育て上げる方法を文部省に此會の力を以てお願ひ申上げて、何とかした方法で女學校の課程に入れるなり、又家庭に依つては、女學校に行かないで結婚する方もございませぬから、さう云ふ風な生徒には高等小學校の年限の中、一年位を全然人の妻として、母として立派にやつて行ける程度に、教育のやり直しをして戴くと云ふことを、



私願ひして止まない次第であります。

【賛成「同感」と呼ぶ者あり】

東京府（一條秀美君） 此一と二の問題に付きましては只今御婦人の方のお話もございましたが、農山漁村に於ける乳幼児の死亡率の高い事は、吾々の眼の前に迫つて居る問題でございます。之をどうするかと云ふ事は農村社会事業團體の一つの大きな仕事であらねばならぬと思ひます。此問題は非常に重要な問題であります。先程審議致しました十三の「保育事業を一層整備奨励する爲左記事項要望の件」の中の（イ）農繁期託児所奨励助成に關する件（ロ）農山漁村に於ける幼児並に母性の保護を徹底せしむる爲、常設託児所を奨励し、之が創設費及經常費に對し恩賜財團愛育會に於て相當額を補助せられん事を要請すること（ハ）託児所児童の營養給食の爲め國費の配當方を要請する件。是が即ち乳幼児の死亡率低減の方策に當ると考へるのであります。是は色々議論もございませうが、矢張り委員附託になさいますして慎重審議せられるやうに御願ひ申し上げます。

長野縣（笠原親秀君） 只今委員附託の説が出ましたから、結局委員附託になさる事と信じて居りますが、其前に委員に擧げられる方々に、一言私の意見を述べさせて、戴きたいと思ひます。農山村の乳幼児の死亡率に付きましては、既に統計の上に現はれて明瞭であります。然らば全国的の統計或は全縣的の統計のみを以て我が村にはどの位の死亡率があるか、死産の率はどの程度であるか、或は乳幼児死亡率が年々どの位あつて、而も生れて何ヶ月目が最も多いのか、又最も少いか、斯う云ふ風に徹底的に其村の乳幼児の死亡率を、月數に依り或は日數に依つて能く調査を致しまして、我村には茲に缺陷がある此缺陷をどうして補つたならば宜からうかと云ふ此點まで

研究の歩を進めて貰はなければならぬと思ひます。唯大きい所に目標を置いて研究するよりも、吾々は自分の足許を振返つて見る必要が十分あると思ひます。そんな意味に於て私の村に於ては戸數に於ては随分多かつたのであります。先年東京市の廣瀬博士の御指導を仰いで統計を取り、其缺陷と先生の御意見を相一致させて、此缺陷を補ふ爲には、其時期に巡回看護婦を遣はし或は巡回産婆を遣はし、或は健康相談所を置いて、さうして其乳児のある家庭を順々に訪問して、乳児の身體検査をして行く、所謂健康相談に應じて行く。斯う云ふ風にして未然に病氣を發見して、適當な方策を講じてやる。是が最も大切な事であると云ふお話を承りました。其通りに數年間實施して居りますが、幸ひにして其死亡數が三分の一に減じまして、今日非常に喜んで居る次第であります。御参考までに是だけを申し上げて置く次第であります。

福島縣（天笠隆元君） 私は第二の問題に付きまして、實際に經驗致しました事を申し上げます。乳幼児の愛護知識を一般に普及致しますには、是は都鄙を論ぜず自分の子供をどう云ふ風にしたら完全に育て得るか云ふ事は、如何なる母親でも考へないことはないものであります。そこで最近になつて如何なる農村に行きまして、知識階級に屬する方は新聞雜誌などを見て、自分の家の乳児は一般標準の發育状態に至つて居るかどうかと云ふ事を、種々様々な方法に依つて調べて居りますが、其調べ方は或は雜誌に依り或は新聞に依つて區々になるのでございます。それでありましてから私は二三年此方乳幼児の審査會と云ふものを催して居ります。詰り附近の同じ年齢の子供を集めて、さうして審査致しますと、自分の子供の發育が大變に良好であると安心しなされる方もあり、近所の子供に比べて非常に劣

等兒で、大變驚いて更めて審査をお願い致すと云ふ實例があります。

實は私は乳幼児の審査を一年に一回宛して居つたのであります。是は毎月した方が宜いと云ふ考を有つて居ります。それが爲に大して費用は掛りませぬ。お醫者さんを頼んで審査して戴くだけですが、非常に能く對照が出来る、自分の子供と隣りの子供と對照が非常に能く出来ます爲に、附近の母親達は之を非常に賛成致しまして、自分の所の子供はどう云ふ風にしたら隣りの子供に負けないやうに發育させることが出来るか、と云ふ事に付て考へ、延いては産家などでは、産前産後の用心もするやうになる。それとモウ一つ實際私が實驗する所に依りますと、田舎へ行きますと、昔からの習慣で生れて直ぐは戸籍に入れないのが澤山あります。私共の乳幼児審査會は本年五月に致しましたが、其時には一年六ヶ月までの乳幼児を審査致しましたが、一年六ヶ月経つてもまだ籍の入つてゐない子供が、百三十人の申込に對して三十人もありました。それだけ無籍者であります。私共の方へは立派に住居、番地、姓名、父親、母親の名を書いた申込書が出て居りますが、役場へ照會すると、さう云ふ人はないと云ふ回答であります。段々調べると、一例は、相當知識階級の方でありましたが、或場所から私共の方へ轉任して來られ、其處でお産があつた、出産届をしたが、それと同時に寄留届をしな

ければならぬが、それをしなかつた、出産届をすれば寄留は出來て居ると思つたのであるが、さうでない、子供の寄留は出來てゐない、それが爲め乳幼児審査會から役場に問合せ調査して見たが、何處の者か分らぬと云ふ事になつた。さう云ふ實例がありますから、乳幼児審査會と云ふものは幸にして中央社会事業協會の主催で、一年に一回宛行はれて居るのでありますから、非常に是は實際的にもよし、

能率的にもよし、乳幼児を愛護すると云ふ事に付ても、今までは出生しても籍の事を放つて置いたが、此頃は早速籍を入れて、今度の審査會で一等賞の子供にならうと云ふ氣に母親がなると云ふ實例を有つて居りますから、是は非常に結構なことであります。今まで中央社会事業協會の名で行はれた乳幼児の審査會を一年に數回催して戴きたい、同時に其費用も、幾らも掛らぬからどうぞ出して戴きたいと思ふのであります。

兵庫縣（花岡潤澄君） 簡単に申し上げます。病人を診る醫者があるが、病人の相談になる醫者はない。子供を産ませる産婆はあるが、子供を健全に育てさせる産婆は少い。是が農村の現状であります。社会事業協會の御助力に依つて、全國醫師會に醫者と産婆に兒童愛の精神から出發したる社会事業的の施設を必らずやるやうに、お骨折を願ふ是は一つの政策だと思ひます。兵庫縣の事を申し上げては烏滸がしく存じますが、縣立兒童研究所があります。其處の研究を基礎とし、統一的に八百からある模範託児所の検査を年々やります。醫者、産婆、母親、娘さんと呼んでやります。斯うした事が講習會にまで及んで居ります。具體的に其問題がどれだけ良くなつて行つたかと云ふことは分りませぬけれども、非常な力となつて居ると云ふ事は信ずることが出来ると思ひます。斯う云ふ意味に於て醫者は唯、病人を診るだけではなく、産婆は唯だ子を産ませるだけではいけない、モット進んで斯うした頭を以て働いて貰ひたいと云ふ事を、此問題が委員會に附託になつた際頭に置いて委員の方に審議して戴きたいと思ひます。（拍手）

神奈川縣（黒川直胤君） 委員附託になります前に私の希望を述べて置きます。第一の農山漁村に於ける乳幼児死亡率低減の問題が持上り



ました事は、全日本に於ける乳幼児保護事業の一段階が農村にまで及ぶ所の一つの大きな機会を此部會に於て與へられたこと、信ずるのであります。又色々の方から申されましたやうに農村に於ける乳幼児が現在は悲惨な状態に置かれてありますが、之を救済し又其死亡率を低減するには私は二つの方法を以て進まなければならぬと思ふのであります。一つは社會施設を充實して行くこと云ふ事、又一つは母性の教育、社會教化に依つて死亡率を低減する事、此二つが考へられるのであります。社會施設に依つて乳幼児の死亡率を減ずる力も大いなるものでありますが、又母性教育に於て死亡率を少くすると云ふ力も大きなものである。さうして經濟と云ふ點から考へて見ますと、社會施設には或は巡回看護婦の事もありますが、或は健康相談の事もありますが、色々ありますが、現在の我が日本の状態に於て農山村に於て爾く色々な社會施設が出来ると云ふ事考へて見ます時に、私は出来る事ならば社會施設を以て進む方が宜い。先割何誰かのお話にもありましたが、愛育會の如き國の乳幼児保護の總本山とも言ふべき大きな團體は、此問題に向つて非常なる考慮を拂つて戴くと同時に、其對策に向つて一々討究され、さうして優秀なる技術のある醫者、或は保健婦、或は産婆、色々の方を送られまして、此農村に於ける、或は漁村に於ける乳幼児の死亡率を少くするといふことは、非常に愛育會などは他の者の爲し得ない事を爲されることと思ふのであります。斯ういふ見地から見ますと、社會施設を澤山にする、或は母性教育をするにはもう一層——今農漁村に於ける死亡率が高いといふことであります。續つて日本全體に於て乳幼児保護事業がどれだけ起つて居るか、都會に於てどれだけの乳幼児保護事業が起つて来たか、多くはなつて来たけれども、

其町に於てさへまだ十分でない。斯ういふ時にもつと乳幼児保護事業が全面的に廣く日本に呼びかけて来るならば、だん／＼此問題も解決されることと思ふのであります。でありますから委員會に於きまして、社會施設をどう經營して行くか、思想的に教育的にどう經營して行くかといふ問題を考へることが非常に緊要であらうと思ふのであります。

さうして二の問題の、一般婦人に對してもつと合理的に、どうしたら愛護知識が普及されるかといふ問題であります。色々問題があります。今其審査會のお話がありましたが、私は乳幼児保護事業を十二年やつて居りますが、現在のまだ科學的、或は合理的な乳幼児保護事業の立脚點を確に有つて居ない時に於きましては、乳幼児愛護デーに於て唯一つの宣傳は何かと首へば審査會のやうである。此結果はどうである。現在の日本の乳幼児愛護デーに於ては何處も審査會が行はれて居るのであります。其子供を十分か二十分かで以て審査をして、是が優良であるといふことを決めると、それが絶對的な力を有つて居る。それが後にさうでなかつたといふことが知れた時には、それは乳幼児愛護思想の上の一つの障礙になるのではなにかと思ふのであります。要は審査會は保護思想を普及する爲には宜いけれども、それ自身に非常な絶對的な力を附するといふことはどうかと思ふ。寧ろ私は乳幼児愛護デーには健康相談をして指導するといふことにして、此審査會の如きは全體に於て少くすることが本當でないかと思ふのであります。此問題に於て二つの方法がある。特に愛育會の之に對する御努力と、御研究とを根據として、これに對して大いに力を致されんことを望む者であります。

大府(藤井敬憲君) 第一の農山村に於ける乳幼児死亡率低減方策

に關する件は、其施設の實狀を承りたいといふ要求であります。それに付て私の實際やつて居ることを申述べて皆様の御參考に供したいと思ひます。極く極端で申上げますが、兎に角色々御説はありまして、農山村の人達は都會の人とは違つて、今までは育兒衛生に關しては本當に無關心なやうであります。一般的に申しますと、宗教心が本當に乏しいといつて宜からうと思ひます。そこで吾々は第一に宗教心を植ゑつけた。さうして第二には育兒衛生の思想を普及する爲に、村の婦人會、處女會等と語りまして、時事講座を開く。さうして衛生並に總ての方面のお母さん、姉さん達に對して必要な事を授けて行きます。一方には村に幸ひ良い醫者がありまして、其醫者が好意的に乳幼児並に母體に對しての健康診断をして下さる。尙ほ朝日新聞の社會事業團の方では、色々此乳幼児健康相談に付て御相談をして戴いて、さうして月に二回やつて續けて居りますが、其結果から見まして、非常に今まで農村に於きましての死亡率が高かつたのが、今日では幾分其効果が現れて来たかと思ふ観があります。そこで吾々は託兒所なんかの小さい仕事をやつて居るのであります。此託兒所の仕事と相俟つてお母さん並に子供達の健康に付ては、吾々は本當に心から熱と力とさうして信仰とに依つて進んで行かなければならぬといふ此觀念を母性達に植付けて行きたいといふのが吾々の要望であります。

東京府(田中儀三郎君) 此問題は十分に論議されて居ると思ひます。先程委員附託説が申しまして、それに對して委員附託になつた際に斯ういふことを希望するといふ希望意見が今述べられて居ることであると思ひます。故にもう之を委員附託にした方が宜いと思ひます。議長(齋藤守岡君) それでは此問題は委員附託と致しまして差支ござ

いませぬか。

【異議なし】と呼ぶ者あり】

議長(齋藤守岡君) それでは委員附託に致しまして、其委員の數、並に其委員に當られる方は追つて御指名申上げること致します。

長野縣(宇佐美智晴君) 議事進行上一寸御願したいのですが、議長から此問題に付て意見を述べられたといふお話が出ますが、其時に各所の自己紹介に流れ易かつたりするやうであります。恐入ります議長さんから此際さういふ風にならぬやうに御注意をお願いします。(拍手)

【議長高松宮 同記兩陛下 台詞】

【委員立長敬憲】

議長(齋藤守岡君) 御許しを得まして會議を續行致します——皆様方が折角こちらにお出でになりました。今日までの御経験を御發表にないのでありますから、成べく皆様の御経験を拜聴したいと存じまして、色々御意見を十分に御述べ願ひたいといふ意味で時間を多少長く致したやうな次第であります。皆様方に於きまして、さういふことでございますから、そのお積りで今後御述べを願ひますと大變都合でございます——それでは其次の問題は母子保護に關する事項、第三、第四、第五、第六、此問題は何れも關聯する事項でありますから、之を一括して議題と致したいと存じますが、御異存ありませぬか。

【異議なし】と呼ぶ者あり】

議長(齋藤守岡君) 御異議ないやうでありますから、之を一括議題と致します。書記をして朗讀致させます。

【幹事朗讀】



3 母子保護(扶助)法制定に関する件

(宮城縣、埼玉縣、愛媛縣、山梨縣、静岡縣社會事業協會、廣島縣社會事業協會、岡山縣社會事業協會、東京府・母性保護聯盟)

4、母子ホームの建設及助成に関する件

(愛媛縣、東京府・母性保護聯盟)

5、家事調停裁判所設置に関する件

(東京府・母性保護聯盟)

6、母子心中防止策に関する件

(長野縣社會事業協會)

隨長(齊藤守國君) 只今問題になりました案件は多數の提案者あるのであります。仍て便宜上其最も多くの問題を提出致されて居ります。東京府母性保護聯盟の代表者から其問題の御説明を願ひたいと存じます。

【山田わか君登壇】

東京府(山田わか君) 母子扶助法制定に関する件、家事調停裁判所設置に関する件、母子ホームの建設及助成に関する件、此三つを一纏めに御説明申し上げたいと思ひます。太古の昔より今日まで連続して續いて参りました日本民族の生命線、此生命線ほど國家にとつて又家庭にとつて大切なものはありませぬ。學問、藝術、産業、教育其他有ゆる社會施設は皆如何にして此生命線を堅實に守つて進歩向上すべきかといふことが目的でございます。此國家の爲に最も重要な生命線擁護といふことに關しまして、私共は母の立場を御考

ませぬけれども、私と致しましては二十年間願ひ、祈り、叫びして居りました。けれどもそれは丁度正反對に斯ういふ風に親子心中といふものがどん／＼殖えて來て居ります。それでは是はどうして斯ういふことになつたか。母の生活といふものが尊重されて居ない、殆ど無視されて居る、幼な兒を抱へて子供の幸福の爲に、要するに日本民族の生命線擁護の爲に全心を注いで、そこに没り切らうとして居つても、母の生活といふことに付て社會が考へて呉れない。第一夫が之を尊重して呉れない。其結果子供を抱へて生活が出來ないので多くの母は窒息の苦しみの中に居る、斯う私は思ひます。丁度此頃頃々として起つて参ります親子心中といふものは、さういふ母の生活が無視されて居る、少しも考慮されて居ない、其爲に母の苦しみが起る、私はそれ等の母の苦惱の海の浮標が親子心中である、斯う見て居ります。言ひ換へますと親子心中は母の生活に無關心で居る社會人心の良心を呼び覺ますとする肉弾だ、斯う私には感じられるのでございます。そこで愛する我子を道連れに死を選ばなければならぬ、斯ういふやうな悲惨で痛切な此肉弾を無意義に終らせたのでは申譯がない。此考へ方から昨年母性保護聯盟を組織致しました、さうして昨年中用意致しまして、六十七議會に母子扶助法制定に関する請願を貴族院へ出しました。衆議院は建議案として提出致しました。計らずも豫想以上の御同情と御賛成が集りまして、兩院共無事に通過して居ります。尙ほ参考資料の三頁に「母子扶助法制定に関する建議」とございすが、是が第六十七議會に衆議院に母性保護聯盟が提出致しました建議でございます。貴族院の方も矢張斯ういふ趣旨で請願をして居ります。是は御覽下さいませと、色々まだ不完全な點があると思ひますが、單に母性保護聯盟の

へ願ひたいと思ふのでございます。農作物の良好な發育と其收穫の豊富なるを望みますならば、其苗床に細心の注意を拂はなければならぬと存じます。國民の身心の堅實を願ひますならば、國民の母の生活に付て考慮して戴かねばなりませぬ。母は我子を育てますに付ては眞剣でございます。一個の女性と致しましては洵に不完全な女の人であつても、我子に對する愛情は純眞でございます。子の幸福の爲には全然我身を忘れるといふのが普通の母の態度でございます。母といふ母は總て我子の成長、其幸福を以て、心からなる喜びに浸つて居ります。さうしてそれは無意識の中に日本民族の生命線の發達を希望して居るからでございます。日本民族の幸福と繁榮の外何も喜びがない、それが母の心でございます。そこで私は母國の爲に身命を惜まない軍人様に對しまして心からなる感謝の意を表します。それと同時に國民の母の生活といふことに付て皆様に御考を願ひたいのでございます。私は無學な、何も知らない百姓の家に生れて小學校すら出て居ない女でございますが、唯此母の生活といふことに付て眞剣に考へて居りました。二十年間、母の生活をお考へ下さい。母の生活を國家が保護して下さい……此一事が私の二十年間の叫びでございます。けれども私の叫び、願ひ、祈り、それは正反對に母の生活は益々逼迫して参りました。皆様の御手許にございませぬ。此參考資料の八頁に親子心中の數が出て居ります。それに依りますと昭和五年七月から十二月までの親子心中が百七十七件、昭和六年が二百五十九件、七年が二百五十二件、八年が二百七十件、九年が二百七十一件、十年は一月から六月までの百七十七件でございます。此母性保護といふことに付きまして、私一人ではあり

試みの案として作つたものでございまして、若し願へますならば色々御意見を承つたり、御智慧を拜借したりして、もつと完全にしたといふ希望を有つて居ります。兎に角母子扶助法は成ほど是は必要なものだといふことは、確に貴衆兩院が御認め下さつたといふことは、此大會で皆様に御報告申上げる價値があるやうに思ひます。母子扶助法の制定、斯ういふことを申しますと、それは救護法といふものがあるから、救護法を擴大すれば宜いぢやないか、度々斯ういふことを聞かされて居ります。勿論救護法といふものが出來まして、多くの困つて居る方達が助けて戴きまして、非常に有難いことだと私共は感謝をして居りますが、遺憾なことには其救護法は其の生活といふことに付て重きを置いて戴いて居りませぬ。例へば一歳の子供を抱へて居る母は救護法で救はれますけれども、もう子供が二歳になりますと、子供のお母さんには生活費が参りませぬ、此數字は大變懸離れて居りますから大變お分り悪いかと思ひますが、大正十五年に内務省で御調べになりました一家の稼人を失つて幼な兒を抱へて路頭に迷つて居る母と子が十二萬七千何百ございまして、十三萬近くの夫を失ひ、父に死別れた哀れな生活の母と子があつたのでございます。其後生活が益々逼迫して來て居りますから、或は其二倍三倍のさういふ母と子があるのぢやないかと思はれます。にも拘らず、昭和八年救護法でどれだけのこの哀れな母と子が救はれたかと申しますと、五萬と少しでございます。その中五萬何人かは子供で、何でも母は百七十人位しか救はれて居りませぬ、ですから大正十五年に居りました母と子が、それだけで殖えないにしても、七萬といふものは救護法では救はれないで落ちて居る譯でございます。其後は必ず多くなつて居るに相違ない。今秋の國勢調査で分る



のではないかと思つて居りますが、さういふことで、救護法では中々母と子と兩方を救ふことが出来ないやうな様子でございます。又先程から色々乳幼児の問題やら、少年救護のことに付て述べられましたが、子供さんの場合に付ての色々の御話の場合に、母の手が届かなかつた、届かなかつたから、母の愛情を受けることが少いから子供が不良になつたといふことを幾度も承つて居りましたが、そのことも私共の方は痛切に感じて居ります。現在の救護法は母を考へて居りませぬから、子供には生活費が参りますけれども、母には生活費が参りませぬ。其結果子供には子供の食糧だけではございませぬが、母には参りませぬから、子供は隣家に預けるとか、託兒所へ預けるとかして働かねばなりません。皆さん御親切に見て下さることは確かでございますけれども、どんなに御親切でも、子供の母親として子供に對して御注意が届く譯はありません。先程も申しましたやうに不完全な女でも母としては完全だ、それが私の一生涯の結論でございます。他人の目には随分厭な女であつても、子供はお母さんといふ言つて、もうお母さんが居なくては夜も明けない、どうしてあの子があの變な女を戀しがるのだらうと思つても、さう思ふ方が嘘でございます。その母は他の人に對しては嘘を言つたりしても、子供に對しては善であります。母としては子供を思ふより外に餘念がない。ですから斯ういふ純眞な子供を母の手に託して置きたい、それが子供の爲になる、子供の爲になるといふことは日本民族の爲になる、日本民族の爲になるといふことは日本國家の爲になるといふことです。だから私共の立場としては、どうしても母と子供と一緒に置きたい、子供が一人前になつて世の中に立つやうになるまでは子供は母と共に置いて置きたい、これが心からの御願でございます。

だけでは中々是が本當に法律となつて實現されませぬので、若し願へますならば幸に滿場の皆様の御賛成を得まして、母子扶助法制定を促進致します所の何か建議案のやうなものを此大會で決議して戴きまして、さうして皆様の御力を合せて戴いて、年々進めて行くならば、案外早く出来るのではないかとさういふやうな希望を有つて居ります。それから今度は家事調停裁判所設置に關する件に付て御説明申し上げます。私は長い間朝日新聞の女性相談の回答で苦勞をして居ります。先程申し上げましたやうに、女性の地位が認められない、母の立場が考へられて居ない、其爲に苦しんで居る女性が澤山ある。その回答に毎日々々苦勞をして居ります。一寸御断りして置きますが、裁判に出て来る問題、又法律に依つて事を處さなければならぬやうな問題、是は紳士淑女の人達の問題ぢやないといふことです。紳士淑女であり、道徳的に生活して居る人に法律の解決に俟たなければならぬ問題は起りませぬ、けれども道徳的でなく、夫が夫でなくなり、妻が妻でなくなつた時に法律が必要になつて來ます。例へば茲に一家四人で生活するだけの収入を持つて居る一家がございませぬ。此主人が非常に道徳的な立派な方で、良いお父さんで、良い夫である時に、何も問題はございませぬけれども、さうでない場合が澤山現れて参ります。例で申上げた方が早いと思ひますが、茲に子供が三人あつて、夫婦親子五人で生活して居る。此御主人は百五十圓の月給を取つて居る、其百五十圓の月給を取つてお家へ持つて歸られますと、そこのお家の生活は安泰でございます。けれども此主人が道徳的でなくて、妻子を愛すといふやうな氣分を失つて、他へ行つて家を持つやうな場合がよくございます。私は女性相談で四年半以

います。そこで救護法はどうしても十分に母を守ることが出来ないやうな仕組になつて居りますから、茲に新に母子扶助法を設けて戴きたいといふことであります。もう一つ、私共の心持を申上げて置きますと、救護法は救貧法だ、もう一人前の生活が出来なくなつてしまつて居る、謂はゞ、落伍者を救ふのが救護法だ、私の解釋の仕方は間違つて居るかどうかは知りませぬが、さう解釋して居ります。けれども母は將來を孕む者だ、ですから日本の將來が良くなるといふことは、日本の將來を孕む母が良くなければならぬ。若し是が社會の落伍者を救ふ救貧法で生きて居る、斯ういふ氣持に母がなりました時に、此母は國民の母としての自尊心がなくなりませぬから、願くばさういふ形でなしに母の生活は尊い、將來の國民の生活は實は今の母の生活に依つて決るのであるから、母の生活はいざといふ場合には國家が保護して下さるのであるから、國家的の仕事をして居る、國家に保護されて居る日本女性の身であるから自重しなければならぬといふ自尊心を母には持たせて置きたい、其爲に私は此救貧法の救護法に依つて母子の救濟はして戴きたくないやうな願を持つて居ります。詰り救貧法でなく防貧法です、打棄つて置けば窮民の狀態に陥落してしまふ、さうならないやうに貧を防いで、さうして優良なる國民となり得る自尊心を子に持たせるやうに、母の生活は高くして置きたい、この願でございます。此母子扶助法は十年前に内務省で草案が出来て居りましたさうでございますが、今日まで其儘になつて是が實現して参りませぬ。此春は貴衆兩院を通過致しまして、貴衆兩院では此母子扶助法の必要なことを御認め戴きましたし、其他どの方面の方に伺ひましても、それは其通りだ、必要なものだと思つて御賛成は下さいますけれども、併しそれ

上毎日々々苦勞して居りますが、毎日々々の問題が皆新であるといふことは、實に知つて見て驚いて居ります。皆同じやうな生活をして居るのですから、起る問題も皆同じやうなものだらうといふことは初の想像でございました。三月もやつて居る間には皆出盡すだらうと思つて居りました。けれども四年半になる今日に至るまで日々問題に新しくございませぬ。是は何と申しますか、創造の妙味とでも申しますか、私共は百人集つても千人集つても大體の顔形は同じでありますけれども、容貌は皆違つて居る、それと同じやうに、四年半毎日々々問題を扱つても、問題は日々新しくございませぬ。けれどもその無限の問題の根本は一つ、それは愛欲不調和といふことです。男女の愛欲が合致しないといふことが色々な問題を起して居ります。そこで今一寸例を挙げました一家の御主人が奥様の愛欲が不調和になり、さうして他に愛を求めて外へ行つて家を持つて生活を初める。此場合に此方の奥様は主人から扶養される權利を持つて居る。主人の方は妻子を扶養する義務がある。民法がさう制定して居ります。所で事實に於て此御主人は扶養の義務を怠つて、他所へ行つてふざけた生活をして居る。子供を抱へて明日の目をどうして生活致しませうと、斯ういふ御相談がございませぬ。其時に夫の扶養の義務といふものは民法で規定してあるものでありますから、あなたの扶養の權利を請求したら宜からう、訴訟を起して判決を戴いて、夫から生活費をお貰ひなさい、斯う一口に言へばそれまでです。所で私が申上げるまでもなく、それが大變です、先づお金はないけれども、お金が作れるならば辯護士さんを頼んで、さうして辯護士さんの手を通して訴訟を起します。さうして裁判所から喚出しがあたり調べがあつたり色々致しまして、それで夫に向つて、お前は妻



子を養ふ義務があるから、月給の三分の一とか半分とかを妻子に與へよ、斯ういふ判決がある譯になるのでありますが、その判決が一年先か二年先か期限が分りませぬ。又其判決があつても其夫にさうする心がなく、矢張りやんと扶養して呉れない時に、妻子はどうすることも出来ませぬ。それで兎に角問題は今日に迫つて居る。明日のお米の問題です。それにさういふ廻りくどいことをして居つては間に合ひませぬ。今日どうして生きよう、明日どうして生きよう……そこで愈々切羽つまつて子供を抱へて川に飛込む、線路に飛込む、是が親子心中でございます。ですから民法で權利義務が規定してありまして、今の民法の運用では追つかないといふのが私共毎日問題を扱つて居る者の實感でございます。そこで今の訴訟だとか何とかいふやうな面倒な事をしないで、今警視廳にも人事相談所といふものがござりますが、あゝいふ所に愈々困つた奥様子供が飛込んで行つて、そこで御相談すると、直ぐに國家の司法權が發動致しまして、ずん／＼と問題を處理して、さうして向ふへ行つて別に家を持つた夫に經濟的の能力があるならば、どん／＼此方へ拂はせるといふやうに、其場で即座に處理することが必要だと思ひます。さういふ事をするにはどうしても從來の法律、今の組織では間に合ひませぬので、茲に家事調停裁判所の設置といふことを御願した譯でございます。それでは是も法律審議會が十年前に出来た時には、家事審判所といふ名になつて居ります。法律審議會で決定されました民法改正要綱中に家事審判所なるものを設置するといふやうに規定してあります。併し此家事審判所なるものは民法が改正出来なければ實施出来ないのださうです。民法の改正と同時に此家事審判所なるものを設置することになつて居りますさうです。此民法改正はそれ

の方が一生懸命やつて居られますけれども、借て此民法改正なるものが來年出来るか再来年出来るか、三年後になるか、四年後になるか分らないのです。所が今の社會の實情は、こゝ三年五年此儘で放つて置く譯には参りませぬ。参考資料にございますやうに、親子心中はどん／＼殖えて居ります。ですから、民法改正をやつて家事審判所の出来るのを待つて居られない今日の社會情勢ですから、民法改正とは別に茲に家事調停裁判所といふものを作つて載いて、簡単に此路頭に迷つて居る母と子を救ひ上げたいといふことが先づ第一點でございます。其他愈々生活が複雑になりまして、親子の間、兄弟の間が中々うまく参りませぬで、色々面倒な事が起つて居ります。それを一々裁判所へ持つて行くやうなことを致しまして、血で血を洗ふやうな醜い事を致しませぬで、家庭的な氣持でさういふ事柄を調停し解決してやることも、是も家事調停裁判所に期待して居る所でございます。丁度借地借家調停法、又金銭債務調停法といふものが既に出来て居りました。是は非常に和やかに、好い工合に運用されて居るといふことを聞いて居りましたから、それに倣つて茲に家事調停裁判所といふものをお願したいといふことであります。次に母子ホームに付て御説明申し上げます。今まで申しましたやうな状態で、非常に難儀して居る母連が多うございます。それで斯ういふ母と子を救済する爲に應急施設として母子收容所の建設、又之の助成をして戴きたいといふことの希望でございます。經濟的に實に困難に陥つて居る又家庭不和の爲に路頭に迷つて居る母と子を助ける、又經濟的扶助を與へる、又精神的慰安を與へる、是が先づ差當つての母子心中防止の緊急事だと考へて居ります。けれども非常に此母子ホームは少うございます。私共母性保護聯盟が昨年調査致

しました所、全國に十しかございませぬでした、東京に六つ、地方に四つしかございませぬでしたので、是は大變だといふので色々運動致しましたが、先月の末には有難いことに三十幾つに殖えて居ります。それは皆様がお氣附になつて、其方面に御造りになつたので殖えたのだと喜んで居る次第でございます。それでも私共は十分だとは思ひませぬので、國家の力で此母子ホームを建設して戴きたい。現に昨年調査致しました所では、昨年存在して居りました母子ホームといふものは皆私設でございました。さうしてもう要求は無限でございますから、益々經營困難に陥つて居るやうな實狀でございます。ですから現存して居ります母子ホームを國家の力で御補助願ひたい、斯ういふことでございます。それで母子心中防止策に關する件といふのが長野縣の社會事業協會から出て居りますが、私共は此三つを以て親子心中を防止する考でございます。母子心中を防止するには此三つが必要であります。此三つが出来まして、苦惱の海の中に喘いで居る無数の母連が浮び上ることが出来る。子に對して絶對に善である母を十分に働かすことが出来る。要するに全國の母連が安心して女性に課せられた絶大な使命、母の任務の誇りと喜びに浸り切ることが出来る。斯ういふ風になりました時に日本民族の生命線は完全に守れます。斯うして我國の將來は明々たるものではありませぬか。是が私の考へ方であり、提案の説明でございます。議員(齊藤守閔君) 只今の提案の御説明に對して、他の提案者から別に只今の御説明を補充する點がございまして此際御述べ願ひたいと思ひます。——それでは只今の御説明に對して何ぞ御質問がございますれば、此機會に御質問願ひたいと存じます。

兵庫縣(花園潤澄君) 提案者に一寸御尋ね致します、大變結構な案で賛成致しますが、此扶助法案の雜則に「母及之ニ代ルヘキ者著シク不行跡ニシテ子ノ養育上有害ナルトキハ扶助ヲ爲サルコトヲ得」と斯うありますが、是は健全なる母子の際に於ける扶助法案でございますか、又保護法案と、保護といふことになると、斯うした母に對する精神的な保護、經濟的な保護といふものも此法案の中に入る譯であります。それは別に致しまして健全なる母子の際に於ける扶助法案といふことに限るのでございますか。東京府(山田わか君) それは中々問題でございます。一寸先割申上げたと思ひましたが、要するに母を保護して下さいと私共叫びまして、さうして母連は自分は遊んで居つても宜いといつて、怠けて居つては困るといふことを心配して居りますので、私斯ういふ事をハツキリして置きたいと思ひます。詰り母子保護は今水に溺れようと居る母に浮袋を投げてやるだけのことだ。それに捉まれば此方へ引張つてやるのだと心得ます。けれども向ふで泳ぐ力がなければ駄目です。浮袋を投げてやるのは此方の仕事だが、泳ぐのは向ふの働きだと考へて居ります。健全な合法的な結婚をして居る母だけを救ふべきか、或は又不道徳的に母になつた女でも救はねばならぬか、是は中々問題なのでございます。それは同じ保護聯盟の役員の中でも色々意見がございまして、昨年以來から色々議論し合つたりなんかして居りますが、此案が決定致しますまでには皆様の御意見を伺ひまして、そんなことも研究したいといふ爲に、茲に建議案を作つて皆様の御智慧を拜借したい、斯ういふやうな氣持でございます。鹿児島縣(奈古屋登植君) 只今大變結構な御話を承りまして感激に堪へませぬ。想ひ起しますと二十五年前でありまして、私が大阪で育児



事業を致して居りまして、子供が成長しましたから歸りまして、歸ります前は子供は非常に喜んで歸る、歸りました其後の様子を見ますと、どうも様子が餘り思はしくないのであります。私共が期待して居りましたやうにならない譯であります。親は段々と老境に向ひ、子は段々と青年になります。それで親と子の間が面白く行かない、私は是は困つたことだと思ひました。親が来て懇へます。どうも子が言ふことを聞きませぬ。子供も亦来て、どうも親といふやうな感じがせぬ。……困つたことだと非常に心痛を致しました。どういふ譯でさういふ風になるのであらうかといふことを考へました。其後に解決を得ましたのは、是は當り前のことだと思つた。といふのは、子供は親に依つて育てらるべきものだ、それを離して他人の手に預けるといふのが不合理な事である。其結果として、親と子の感情が融和しないで、親と子が離れて行くといふのは、是は當然の結果だ、斯う思ひました。そこで私は考へました、是は育児事業をするのはよいやうなものであるが、併し是は考へなくてはならぬ、却て社會の爲に利益を求めて利益にならぬやうな結果になりはせぬかといふやうな感じが起りました。どうしたら宜からうかと考へました。親は若し此子を世話をして下さつたならば、私は洗ぎ洗濯をするなり、或は煮物などをするなり、どんな事しても自分は食べますけれども、子を抱へては履はれることも出来ませぬと涙を流して居る状態を見ます。それを見ますと、もう預らぬと済まぬといふやうな氣持になります。そこで私は親に申します、其話を聞くに實に同情に堪へぬ譯であります、併し私が八年間やつて、心血を注いで子供を育てた其結果を考へて見ると、どれも是も斯ういふやうな状態になり易い。其時分に親が来て、あの時分に子供を抱へて難儀

をして居たならば今日の此難儀はあるまいと親は言ふのです。あなたも今は樂になつて宜いだらうが、八年先、十年先になつて涙を流すやうなことはありはせぬかと私は思ふ、まあもう一遍考へて見なさらぬかといつて親に諭します。さうすると親は、あゝさうですな、もう一度考へて見ますと言つて歸つて行きます。歸つた後で私は思ひます、あゝ言つて歸つたがどうするであらうか、或は切羽詰つて間違つた事をするのであるまいか、どうぞ弊害なくして救ふ方法はないかといふことを色々考へまして、考へ付きましたのが保育事業であります。是が二十五年前でありました、さうして私はもう育児事業はやめて保育事業をしようといふ氣になつたのであります。意志と合ひませぬで、私は保育事業に従事することが出来ませぬでしたが、其念は今以て去らぬのであります。併し又保育事業に付てももう一つ考へなければならぬと思ひます、保育事業も亦親と子と、或時間ではあります但し離すことになる。之を若し離さずに置く方法があるならば完全なものであると思つて、親と子を共に救ふ所の方法はないものであらうかといふことを念頭に持つて居たのであります。それ以來今日で二十五年になります。もう何時も、此考は私の頭を離れたことはございませぬ。私の今やつて居る仕事は母子ホームでも、保育事業でもありませぬけれども、併し今私が従事して居る児童保護事業の上から考へても、矢張り親と子は離して置いてはいかぬ、親と子と離れることはよくないことだと思ひます。で只今のお話を聞きまして、實に痛切に涙が出るやうな感じが致しました。どうぞ皆様も御賛同を下さいます。一日も早く此議題の成立しますやうに、是が具體的に現れますやうに其力を盡したいものだと思つて存する次第であります。

議長(齋藤守因君) 此問題に付きまして豫ねて意見陳述の通告があります。此機會に其意見の陳述を願ひたいと存じます——大阪府の百二十三番。

大原府(富田榮子君) 只今提案者から細く御説明を願ひまして、私共其御意見に大賛成する者でございませぬ。それに付きまして私の賛成の意見を一言述べたいと存じて居ります。殊に婦人と致しまして、母と致しまして、親子心中の事件を考へました時に、日々新聞紙上に現れます事件を見ます時に、自分達母と致しましては本當に哀切な思を致すのでございませぬ。或人は申します、それは押至められたる母性の病的概念だと言つて論難する者もございませぬ。けれども與へても、存むことのない、又死をさへ厭はない母性愛は絶對愛でございませぬ。其死に至るまでの長い間の苦惱を考へます時に、私共は本當に同情に堪へないのでございませぬ。勿論論難する者の申しますやうに、多少の弊害はございませぬ。即ち母子心中といふことは健全なる思想とは考へられないのではございませぬけれども、詰り夫を失つた母、又夫から養はれ得ない母と子が生活に極度に不安を感じました所から、其愛し兒を連れて死の途を選ぶといふ、そこに愛の強いことを私共は考へるのでございませぬ。そこで先程も仰しやつたやうに、救護法の制定は困つた母を救ふといふことになつて居ります。又之を推進して十歳なり十五歳なり、子供を母と一緒にしたら宜いぢやないかと言ふ人もありますけれども、併し私共母性として茲に考へたいことは、救護法は貧困の救助でございませぬ。被救護者には今の所國民の權利である所の選舉權は與へられて居りませぬ。他日私共も矢張り婦人として其權利を戴いて、赤心一票の奉

公の誠を現はす時に於きまして、子供の母たる者が其權利を受けられないといふことは大變に母の立場として考へさせられることとございませぬ。又さういふ風にして母子扶助法の必要はないといふ人もございませぬけれども、大體育児のことは家庭の一私事でございませぬで、先程も仰しやりましたやうに、私達は母は第二の國民を養成する者、又色々男子の方が國家の爲に御盡し下さいますと同じやうに、母は育児に依つて國家の公務を遂行して居る者と言つても差支ないでございませぬ。其母が養はるべき夫から養はれない、又其夫を失つた時も、自分の生活、子供の生活を支へる爲に働くと同時に子供の養育に當らなければならませぬ。母としては二重の負擔を負うて居るのでございませぬ。それでさういふ母に完全な子供の教育が出来る筈はありませぬ。それを國家に於きまして其生活を補助致します時に、是は決して救済といふ意味であつてはならないと思ひます。第二の國民の養育に關する母としての報酬だと私は言ひたいと存じます。それで私は、此法案は、歐米諸國ではもう既に母子扶助法等となつて、早く實施せられまして効果が擧つて居るのであります。健全なる第二國民を作る意味に於て、滿場の皆様が此案に御賛成下さいます。之の研究に當つて戴きたいと思ひます。此法律制定の内容に付きましては十年前に作られた法案もございませぬ、又参考資料の中にも其案が出て居りますけれども、中々是は十分に審議を重ねなければならぬ問題でございませぬ。只今色々御質問の中にございませぬが、私達は之に付ては十分其内容の調査をして之を充實しなければならぬと思ひます。救護法の通過までには随分色々の方が御苦勞なさいました。此扶助法案が通過致しますのにも、其前途には中々容易ならざる色々々の事があると思ひますけれども、是



【議員起立演説】

議長(齋藤守閔君) 七番、八番、十番、此問題は關聯して居りますので、之を一括議題と致したいと存じますが御異存ありませんか。

【異議なし】(異議なし)と呼ぶ者あり

議長(齋藤守閔君) 御異存ないやうでありますから此問題は一括して議題に供します。

【幹事朗讀】

7. 兒童保護事業の連絡統制に関する件

(東京市、三重縣)

8. 兒童保護法の制定方建議の件 (富山縣)

10. 兒童保護委員制度制定方建議の件 (千葉縣)

議長(齋藤守閔君) 提出者の御説明を願ひます。

【鈴木慶四郎君登壇】

東京府(鈴木慶四郎君) 兒童保護事業の連絡統制に關する件に付て、成べく簡単に説明致します。此問題は詳しく説明するまでもなく、既に皆様は十分御承知で、お一人も異議がなく、喜んで御賛成下さるものと信じて、私は喜んで居る者でございます。兒童保護事業の基調は、次代の國民の精神的、肉體的、其社會能力を養成するにある。斯ういふことは私今まで聞いて居つたのでございます。從て其任務も單に救恤といふやうな狹義のものばかりではありませぬので、廣く兒童の福祉を圖る、所謂豫防的社會事業の根幹を成すものであると斯様に申したいのであります。尙ほ一層大きく言ふならば、

の出来ることに不賛成の方はないと存じます。それで其内容に付きまして、例へば年齢の制限、又扶助すべき子供の範圍、又母親の勞働、殊に戸外へ出て勞働する母親、さういふ母親がよく子供を養育することが出来るや否や、又それに給與する額等、其他重要事項でもつと考へなければならぬことが澤山あると思ひますので、今日可決されますと一緒に完全な案を得るまで繼續委員會を設けて戴きたい、そこで十分案を練つて戴きまして、本案が議會を通過致しますやうに、皆様の御努力を願ひたいと存じます。又それに付きましては中央社會事業協會にも御依頼致しまして、此研究機關を設置して戴いて、當局、議會等に建議することにも研究して戴きたいと存じます。母子扶助法制定に關する件に賛成致しますと共に、此意見を述べさせて戴きまして、皆様に御同様に賛成を仰ぎたいと思ひます。母子ホーム建設助成、家事調停裁判所設置等に付きまして、矢張私共母のことを考へます時に、大變に是も必要な條件だと存じます。母子心中の防止といへば、詰り此母子扶助法と、それから茲に一つ御願したいのは、母親に對してさういふやうな考を起させないやうに親切に相談に乗つてやる母親相談所の設置をされて當然なものでないかと存じます。(拍手)

議長(齋藤守閔君) 他に御意見がございませぬければ、此問題を一括して委員附託と致しまして慎重審議して戴きたいと思ひますが御異存はありませぬか。

【異議なし】(異議なし)と呼ぶ者あり

議長(齋藤守閔君) 御異存ないやうでありますから此問題は一括して委員會に附託致します。尙ほ委員の選任及数は後程指名申上げることと致します。

國運の伸張も兒童保護が其根幹である。斯様に申しても過言ではなからうと存じます。斯様に兒童保護事業は重要性を持つて居るものである。私共は専門家でありませぬから詳しい事は存じませぬが、此事業といふものは随分古くから主張せられて居ります。併し斯様に重要性を持ち、さうして古くから主張せられて居るものであるにも拘らず、此事業は法制の上から見まして、又施設の上から見まして、餘り振つて居らないといふことを私考へさせられるのであります。併し最近政府當局に於きましても此保護事業の重要性に鑑みる所がありました。幾々の法律を施行されまして、曩には少年保護法が施行され、又兒童虐待防止法、少年救護法といふものが制定實施せられて居ります。併しながら是等は兒童保護事業の全體の系統から見ますれば、尙ほ一部分に過ぎない。從て此法規の制定其他是が徹底強化を要するものが少くないと存するのであります。先程からもお話がありまして、同じやうな事を繰返すやうであります。現在託兒所は非常に發達致しまして、農山村に至るまで施設されるやうになつたことは、私共衷心から喜んで居ります。併し託兒所の使命は保護者の活動を助長して、さうして經濟的の向上に資し、同時に兒童に情操教育を施して次代の國民の健全を期することであるの申すまでもありませんが、之を助長し、之を取締る法規がないと私は考へます。殆ど同じやうな目的を持つて居る幼稚園には取締獎勵の方法もございしますが、此社會事業として重要な託兒所に付て此取締獎勵の法がないといふことは私は實に遺憾に堪へないのでございます。それから救護法を見ましても、先程山田女史が懇々とお話になりましたやうに、一歳以下の子供に對して保護する途は開けたとは申しながら、是では現在の實情に合つて居らない。

何となれば年齢に制限がある。其他幾々の意味から申しまして救護法は適當でなからうといふやうな御話も承りましたが、それは何れに致しまして、年齢の制限があつて十分なる保護はされて居ない、もう一層擴張される必要がある、法の改正を希望したのであります。母子扶助法の制定、只今御論議があつたのであります。斯ういふことも私共は法制の上にも必要であると考へて居ります。一寸御參考迄に申しますと、全國のことは存じませぬが、現在東京市に於ける子をお持ちになる主婦の方が一萬七百ございします。實に私共は母子扶助法の制定の一日も早からんことを希望して己まないのでございます。更に進んで色々考へて見ますと、私生兒に關する問題、是も可なり考へさせられる問題で、私は私生兒といふ言葉から生じて來る所の悲惨に實際に遭遇して居ります。それから不具癱疾兒童、虛弱兒童、是等の兒童に對しても國家は相當の法律を制定してお守りして下さるのが今日最も急務なりと私は申上げたいのでございます。此中最も注意を要する者と考へられますのは虚弱兒童でございます。現在東京市に於ける昭和八年度の少年兒童の發育検査の結果を見ますと、此検査兒童數十萬四千一百人の中、發育不良兒の丙といふのが二萬三千人あつたのでございます。此率を以て推定しますと、學齡兒童以下の兒童を九十三萬と推定しますと、虚弱兒童二十二萬三千五百人といふ推定がされ得るのでございます。以て全國に幾らあるかといふことは、先程も御丁寧な御話がありましたので、私は是以上申上げませぬ。それから又參考までに申上げて置きたいと思ひますのは、榮養不良兒が東京に大體八萬三千二百人あると言はれて居ります。是は小學生を標準にして申上げて居ります。此小學生以下の幼兒九十三萬に比較しますと、是が二萬八千五百人



の榮養不良兒がある。此榮養不良兒は少くとも生活困難な家庭に多いといふことも一應は知り得る譯でございます。兒童は國の寶である。(「簡單」と呼ぶ者あり)成べく簡單に致します、次代の國民を健全にする爲に積極的の法律の制定をやつて戴きたいといふのが私の此處へ立つて述べて居る趣旨であります。

次に統制機關の方面を見ますと、少年救護法は内務省の所管になつて居りますが、それと殆ど同じやうな子供を扱ふ少年保護法は司法省所管に屬して居ります。是から先様々の社會施設が出来ませう、兒童に對する保護施設が出来ませう、是は大體内務省の方の管理に屬して居るやうに考へますが、先程も申しましたやうに、是と目的を殆ど同じにしますと幼稚園は文部省の所管になつて居る。斯様な亂雑な下に社會事業の強化統制といふことは一寸望み難いのではなからうかと考へます。どうか此意味に於きまして適當なる方法を以て私の希望の達するやうに、御賛成あらんことを希望致します。

【藤井義曉君登壇】

三重縣(藤井義曉君) 時間が大分経過して居りますので、極く簡単に申し上げます。今東京市から御説明がありましたが、三重縣は今の説明とは全然違つて居りますので、三重縣の提案の理由を一寸申し上げたいのでございます。兒童保護事業は社會事業中極めて重要な部門を占めるのでございます。それで中央に於きまして色々の機關が出来て居ります。例へば内務省關係に於ては日本少年救護協會、司法省關係に於きましては日本少年保護協會、更に此頃恩賜財團の愛育會が出来て居ります。さうして各々各府縣に支部を設けて、手足

の如くなつて備いて大いに効果を擧げしめんと企て、居られるのであります。所が各府縣に於きましては彼方の支部もやり、此方の支部もやりといふことになる、大變煩雜でありまして、効果を擧げる上に於て統制が取れませぬ。仕事もやり悪いのであります。三重縣邊りに於きましては、たゞ三重縣少年保護協會といふものを作り、各部門を分けて活動して居るのであります。どうぞ中央に於きまして色々の協會を作らずに一つに纏めて、さうして其一つのもの、支部を各府縣に設けて、打つて一丸となつて働かして行くやうにしたいといふのが三重縣の希望であります。今東京から述べられたのは全然意味が違つて居りますので、一寸説明を加へさせて戴いた譯であります。

【秋田豪諦君登壇】

千葉縣(秋田豪諦君) 第十の兒童保護委員制度制定方建議の件に付て説明申し上げます。此問題は只今まで議されました各種の案件に依りまして必要であることは皆様が當然御認識になることと存じて居ります。兒童保護法に致しましては母子保護法に致しまして、或は母子ホームの件、或は母子心中防止の件、或は兒童局設置の件、乳幼兒死亡率を低減させる方法、各種の事に付きまして、此案件を實施する上に於きましては、或は方面委員制度の中にも兒童保護法の中にも、或は少年法の中にも或は救護法の中にも或は児童保護法の中にも、或は實際問題と致しまして、本當にそれ等の兒童を保護救護しようとするのには、どうしても兒童保護委員制度を制定しなければならぬといふことが、私共は本當に急務中の急務であらうと考へて、縣と相談の結果茲に提出した次第であります。此理由は説明致しますれば多々ありますが、時間も切迫致しますこととありますから、

どうか皆様は、他の案件が直ぐに實現されなくても、此兒童保護委員制だけは何とか直ぐに實現させて、本當に救はなければならぬ、兒童を救つて上げたならば、親子心中も當然防止することが出来るであらうと思はれます。又母子を保護することが日本の生命線を守ることであり、同じやうに、兒童を保護することが本當に日本の國家を完全に作る上に於て必要な事だと思ひます。或は方面委員が非常に力を用ひて居りますが、此方面委員の制限された兒童保護を以て是が完璧を期するといふことは出来ないと思ひます。どうか兒童保護委員制度が一日も早く何等かの方法に於て現れるやうに、滿場の皆様の御賛成を得て此建議案を通過させたいと存じます。(拍手)

議長(齊藤守閣君) 第八番は富山縣の御提出になつて居りますが、富山縣の方で何か此問題に付て御説明なさることがありますねか。

富山縣(谷井初太郎君) 只今東京、千葉の方の御説明に依りまして、大體富山の方の説明も盡されて居ると思ひますから省略致します。

議長(齊藤守閣君) それでは此問題に對する御質問を願ひます。推薦協議員(武田慎次郎君) 一寸東京の方に承りたいのは、兒童保護事業の連絡統制といふのは、何か法規の統制を御希望なさるのでありますか、或は何か其他の手段に依つてやりたいといふ御希望でありますか、最初のお話では、大變難しいけれどもといふお話であつたやうですが、若し法規の統制といふことになりますと餘程難を締めぬといかぬと思ひます。一寸御希望の點を承つて置きたいと思ひます。

議長(齊藤守閣君) 只今の御質問に對して御答を願ひます。東京府(鈴木慶四郎) 只今の御質問は至極御尤と思ひます。私も皆様から簡單にといふ聲があつたものでありますから簡單に申したので

ありますが、要するに兩方を兼ねて居ります。一方には法制上の連絡統制をうまくやつて行くこと、もう一つは實際上の統制もうまくやつて行く、此二つを兼ねて居ります。

議長(齊藤守閣君) 此問題に對して何か御意見はございますか——御意見がございませぬければ此問題は一括して委員付託と致します、委員の數及指名は私から後で申し上げます——次は二十番、三十七番、及び第二部から送つて参りました第二部の三十五番、此問題は各々關聯して居りますので、此三案を一括して議題と致したいと思ひますが御異議ありませぬか。

【異議なし】「異議なし」と呼ぶ者あり  
議長(齊藤守閣君) 御異議ないやうでありますから此三つの問題を一括して議題と致します。

【幹事朗讀】  
20. 身體缺陷兒童の義務教育制實施方建議の件 (東京府立聲啞學校)

37. 精神薄弱兒童保護法並身體缺陷兒童保護法制定方建議の件 (千葉縣、福井縣、東京府、日本精神薄弱兒童愛護協會)

(第二部會より回付)  
肢體不自由者教育令制定方を其の筋に建議するの件 (東京府・光明學校)

議長(齊藤守閣君) 只今の問題の御説明を願ひたいと存じます。時間も大分迫りましたから成べく要點の説明に止めて戴きたいと存じます。



【辻本與次郎君登壇】

東軍府（辻本與次郎君）二十番の説明を致します、身體に缺陷のある兒童の總てを包含した題目でございます。明治五年に學制を定められるに方りまして、明治天皇様の太政官御下され書の中に、何れの家にも一人の無學の者のないやうにせよといふことを仰せられて居ります、それに依つて彼の教育令が公布されましたが、唯此身體缺陷兒童に限りましては猶豫とか免除といふことにお願し得るのであります。それは小學校令の第三十三條を見ましても「瘋癲白痴又ハ不具癱疾ノ爲就學スルコト能ハスト認メタルトキハ市町村長ハ府縣知事ノ許可ヲ受ケ學齡兒童保護者ノ義務ヲ免除スルコトヲ得」といふことがあるのでございます。明治天皇陛下の仰せには一人も残らず教育すべしとある。小學校令の方は是々の者は猶豫若は免除しても宜しい、さういふことが出来るとなつて居る。明治五年頃ではさういふやうな子供もハッキリ分りませぬ、或は極く少數と考へたかも知れませぬ。又教へ方も非常に困難であらうと想像した結果かと思はれます。然るに明治八年京都府立院を設けられて以來、今日全國で盲學校聾啞學校、其他の不具者の學校合せて百二十校程出來て居るやうに記憶して居ります、さうして盲學校、聾啞學校の如きは中等教育までも教へて居ります。或は卒業した者は委任待遇の地位を占めて、啞々と言はれた者も社會に活動するやうな状態になつて居りますから、最早教へ方が分らなかつたといふ理由は消滅して居ります。又明治五年頃には或は實數が分らないといふやうな理由があつたかも知れませぬが、是も相當に分つて参つたのであります。だから最早今日は之を教育を免除して置くとか、猶豫するといふ理由は消滅して居るやうに思ふのであります。殊に大正十二年八月に

【結城捨次郎君登壇】

東軍府（結城捨次郎君）私の提案致しましたのは、第二部から送られました三十五番の問題でございます、肢體不自由者教育令制定方其の筋に建議するの件であります、是は既に先年此社會事業の一部として兒童保護大會に於て決議されて居り、又昨年全國の教育者大會に於きましても満場一致を以て決議され、尙ほ本春六十七議會に衆議院に於て議決せられまして政府に建議されて居る問題でございます。併ながら其時の政府委員添田次官の答に見ましても、研究して、さうして適當の施設をするといふことのでございませぬ、中々文部省邊りの様子を伺ひますと、遅々とした状態でございますので、それを促進せしめる爲に、本會議に於て満場一致建議案を御提出願ひたい、斯ういふ希望に依つて提出したのであります。尙ほ肢體不自由者と申します其名稱は、是は一寸耳新しいかも知れませぬが、不具者の中の體及び四肢の不自由者でございます。聾啞者も不具者であり、盲人も不具者であるといふことと區別致しまして、肢體不自由者と今日多く申されて居る譯であります。其存在數は千人に對して學齡兒童中に十人といふ割合になつて居ります、全國の方は推定でありますけれども、十二萬二千八百三十一人といふやうな多數を持つて居るのであります。でありますから細いことは申上げませぬが、何卒皆様の御賛成を得まして、其の筋に建議されることを切望して已みませぬ。（拍手）

議長（齋藤守國君）三十七の問題に付きまして御説明なさる方がありますか。

【久保寺保久君登壇】

千葉縣（久保寺保久君）精神薄弱兒の問題は事新しくもないやうな問

は盲學校及聾啞學校令が公布せられ、又長くも今上天皇陛下に於きまして、昭和四年に小學校兒童と同じやうに盲・聾啞學校兒童にも學業獎勵の恩召から、莫大な御下賜金がございました。斯様に一面に於て認められて居ながら、まだ義務教育となつて居ない爲に、澤山の未就學兒童を持つて居ります。是は盲人聾啞ばかりではありませぬ。手足の不自由の人も略盲人聾啞と同じやうな人員が全國に居る筈でございます。熟考へますと、明治五年に天皇陛下が斯くすべしと仰せられた事柄は、教へ方が分らないとか、金が少いとか、仕事に忙しいとかいふやうなことで、六十年この方空返事ばかりで押通して來たといふことは、何たる勿體ないことであらうかと、吾々は反省せざるを得ないのであります。吾々は朝家を出る時に表に紙屑が落ちて居る。之を拾つて置けと命令して、夕方歸つて尙ほ其紙屑が表に残つて居るならば、家族に必ず掃除の怠つたことを咎めざるに拘らず、一天萬葉の君の仰せが六十年この方空返事であつたといふことは、思想問題から考へましても非常に是は考へなければならぬ問題だと思ふのであります。國家の體面上から見ましても、英國、獨逸、米國、丁抹、諸國等既に義務制になつて居ります。最も早いのは今から百三十年前から其制度が出來て居るやうな状態でございます。今日文部省としても此義務教育の必要は十分分つて居りましたも金の問題で行詰つて居るのであらうと想像しますが、兎に角此必要なることを本會議に於て認めて戴いて、建議して戴きまして、一日も早く義務制となることを希望する者であります。

議長（齋藤守國君）他に問題を御説明なさる方がございませぬれば、此機會に御述べ願ひます。

題でございます。大正十五年に初まりました第一回兒童保護會議以來三回に亘る兒童保護大會に於きまして、何時も此問題に言及されて居るのであります。多少名稱は違ひましても非常時といふことが言はれます際に、必ず是は含まれて居ると私は信ずるのであります。私は第三十七の問題に於て皆様の御賛成を得たいと思ふのでございませぬが、主として精神薄弱兒に付その問題に於て御説明致したいと思ふのであります。といふのは私は又提案者の中にある日本精神薄弱兒愛護協會の會員の一人でありますので、此の協會の提案の趣旨も同時に御説明申上げる立場にありますので、身體缺陷に付ては後に福井縣の御説明があるかと思ひますから、主として精神薄弱兒に付て簡単に提案の趣旨を御話申上げて御賛成を得たいと思ふのであります。

そこで、近代になりまして兒童保護に關する問題が色々と出ました。中でも少年救護法の如きは最も進歩したものと私は信じて居ります。けれども此法律に於ても精神薄弱兒の如き者は救済しないのであります。少年法に於ても然りでございます。又兒童の虐待防止法或は救護法に於ても諸種の事情に於て救護されないものであります。又今日大きな問題となりました母子扶助法の如き法制を制定する際にも、此問題に於て御考慮なしには考へられたいと思ふのであります。さういふ事は皆様に事新しく申すまでもないことでございますが、精神衛生の立場、其他社會衛生に對する關心が非常に増しまして、此種の兒童に對して如何に救済して行くかといふことの實際問題が起つて來て居ります。此社會事情を無視することが出來ないといふことは、近代の科學が、心理學的に、或は精神病理學的に、解剖學的に素質に即した指導をするからであらうと思ひます。けれ



ども私は日本に於て此問題を論ずる際に世界に恥ぢないことを茲に確言する者であります。日本に於ては四十三年の長きを過ぎた瀧野川學園の園長石井先生が居ります。又藤倉學園の河田先生の如き篤學な權威者を有つて居るのであります。此學問的研究もあり、又半世紀に近い收容所あるにも拘らず、少しも此問題が論議されず、世間の關心に上らなかつたことを不思議に思ふのであります。等閑視された兒童も多いのであります。私は此下積になつた兒童の爲に涙なきを得ないのであります。此收容施設に付ての問題が、各種の大會に於て國家の施設にせよ、府縣立の施設にせよといふことが屢々論ぜられて居ります。私は此良きお手本のある、良き權威者のある日本に於て尙ほ此嘆はしい聲が續くの甚だ以て悲しむ者であります。今更施設に付て云爲することは必要を有ちませぬ私は各事業團體、議者が各部門に於てそれ〴〵必要に應じ色々教養といふことに苦心されて居る姿を見る時に、もう施設の問題は必ずや何等かの歸着點を見出さなければならぬと思ひます。皆さん、私は精神薄弱兒童が、前説明者の身體に關する不具者と異りまして、智能に於て、缺損する爲に、非常に世の役に立たないかの如くに思はれるのであります。私の如き淺學の者は何も申上げることが出来ませぬが、石井先生河田先生の如き權威者の言を拜聴しますと、彼等は教養を授けるに足る能力を有つて居ると言つて居られる。又社會的正義から行くなれば、彼等は之を受けべき權利があるのであります。彼等には生存する權利があります。吾々は此問題を考へます時に、何時もおざなりの建議で進んで居る過去の大會議議を非常に悲しむ者であります。私は此良き大會に於て、皆様人類愛の生きたる所の先覺者の御賛同を得まして、是が立法化され、事後よりも

事前に消極的な處分よりも積極的に、又單なる涙の同情ではなしに法律的な保護に依りまして、大きな救ひの手が延ばされんことを望む次第でございます。幸ひに皆様の御賛同を得まして、是が其筋に建議せられ、立法せられまして、彼等の爲に大きな福音とならんことを祈る次第であります。

議長(齋藤守因君) 此問題に對して別段御意見がございませぬならば、之を委員附託に致しまして、慎重御審議を願ひたいと思ひますが、如何でございますか。

【異議なし】「異議なし」と呼ぶ者あり

議長(齋藤守因君) 御異議ないやうでありますから、只今の三つの問題は之を委員附託とすることに致します——次に二十七番から三十一番まで少年教護法改正に關する問題を一括議題と致したいと思ひますが御異議はありませぬか。

【異議なし】「異議なし」と呼ぶ者あり

議長(齋藤守因君) 御異議ないやうでありますから、二十七番から三十一番まで一括議題と致します。議題の朗讀は省略致します。

27、現行少年教護法一部改正に關する件

(京都府)

28、少年教護法第十一條の在院期間満二十歳に達したる少年にして引取人なき時の措置に關する件

(大分縣、大分少年保護院)

29、少年教護法第八條第一項第一號改正

方建議ノ件 (埼玉縣)

30、少年教護法中將來改正を要すべき事項如何 (兵庫縣立農工學校)

31、少年教護法第四條改正に關する件

(岡山縣社會事業協會)

議長(齋藤守因君) 提案者の御説明を願ひたいと存じます。

【三浦慈圓君登壇】

京都府(三浦慈圓君) 二十七番の現行法令中一部改正に關する件に付て簡単に説明致します。是は二十九番の埼玉縣から御提出になつて居ります第八條第一項第一號改正方と同じこととあります。それで埼玉縣の理由を拜借することは甚だ恐縮でありますから、御手許でどうぞ御一覽を願ひたいと思ひます。要するに此第八條第一項第一號に於きまして衆議院に提出されました少年教護法の原案は適當なる親權者又は後見人なき者を地方長官に於て少年教護院に入院せしむると、斯ういふ規定になつて居つたのであります。然るにそれが貴族院に廻りました時に色々論議がありまして、結局其適當なといふ文字を省かれたのであります。結局衆議院は通過して居りながら貴族院で省かれて、其やうになつて居るのであります。所が事實に於きましては、是は少年教護法の一大缺陷でありまして、少年教護法が出来上りましたといふことは非常に結構なこととありました。が、そこに唯一つ玉に瑕とも申すべき一つは、第八條の僅に三字であります。是が大なる缺陷となつて居るのであります。吾々當事者は此爲に何時も心配し、惱まされて來て居るのであります。速かに此第八條を改正せられるやうに、皆様御賛助を得まして建議して戴きたいと思ふのであります。其當時の経緯を見ますと、それ

は武田慎次郎先生の御努力に依つて出ました少年教護法制定願末書の中に述べられて居ります。何故それが削られたか、それが適當なる理由に依つて削られて居るならば致し方ないのであります。もう議會の最後の日の二十五日の午後になつて、貴族院で急いで決議して、それを更に衆議院に廻さなければならぬ、其日に松村義一氏と司法大臣の小山松吉氏の間にも色々それに付ての論議があつたので、此願末書の議事録を見ますと、時間の關係上それを彼此言うて居る餘裕がなかつた、而も若し何處までもそれに對して主張を強くすれば、其議會中に於て制定を見ることが出来なかつたといふやうな破目になるかといふことを慮れたのであります。仍て其儘三月二十五日に通過して居るのであります。さういふやうな願末から考へましても、是は出来るだけ速かに改正せらるべきものだ、私共は其改正せらるべき日の一日も速かならんことを冀うて居る者であります。どうか皆様の御賛助を得たいと思ひます。

【池田千年君登壇】

兵庫縣(池田千年君) 三十番の説明を致します。少年教護法が實施になりまして僅か一年であります。此少年教護法に依つて洵に都合の好い點は多いのであります。元來衆議院の提出したものであります。先程も御話がありましたやうに、議會中に俄かに修正されましたやうな點もありません。之を實施致して見ますと色々な缺陷もあるであります。是等の缺陷を或る點では法の運用に依つて都合好くやつて行かうといふことを思ふのであります。全く法のなほ所に實行するといふことは難かしかつたり、又定められた法に背反するやうなことをやるといふことは出来ないであります。所が色々前から此兒童保護の問題で論ぜられて居るやうに、現在の教護



法に書いてない事を實行しなければならぬ點、又書いてあることで少し書き様を變へなければ、實際の上都合の悪い點が多々あるのでありまして、是は少年教護法改正に關する事項といふ此中にあります大部分の問題を網羅して、さうして少年教護法中改正を要すべき事項を定めらるべき委員でよく審議しまして、建議すといふ風にして戴きたいと思ひます。

【菅治君登壇】

岡山縣(菅治君) 三十一番の説明を致します、少年教護法第四條改正に關する件であります、是は二十五番の問題と略々等しいやうな意味のものになるのでございますが、第一少年の鑑別機關といふものを、少年教護の原案に依りますと府縣に設置すべしとありまして、府縣に設置する理由と致しましては、要教護少年に限らずして普く兒童相談に應ずるといふ意味を暗に含んで居ると思ふのであります、それが色々な事から現在のやうに「少年教護院内ニ少年鑑別機關ヲ設クルコトヲ得」といふ薄弱なことになつたのであります、其少年鑑別機關の必要なことは皆樣も既に御承知でありまして、多く説明を要せざる所でありまして、又單に此鑑別機關を要教護少年に限つたことでなく、又教護院の仕事として限定すべきことでもないと思ふのであります、保育問題に於きまして、保育所の兒童に於きまして、其他鑑別を要する者は單に教護院内の少年に限るといふことでないものと思ひますので、是は府縣に設置せられまして廣く少年の相談に應ずるやうにして、廣く之を利用したいといふ考でございます、是に於きまして幸ひ教護關係者以外の皆様が御集りの所で、鑑別機關の必要を申し上げまして、諸賢の御理解に懇へまして、輿論を高めて、以て一日も早く改正するやうに促進したい

と考へて居る次第であります、甚だ不徹底でございますが、之を以て説明を致します。

【藤見超君登壇】

大分縣(藤見超君) 二十八番の説明を致します、少年教護法の第十條と申しますと、之に關係して居る所のお互の頭には直ちに教護兒童が二十歳に達して、其最後の仕末を如何にすべきか、處分を如何にするかといふ問題に到達するのであります、然るに茲に申し上げます問題は、現に私の學校で居る來年徴兵検査を受けねばならない子供、而も其子供は引取手のない子供であることとあります、尙ほ此子供は先刻からの問題にありました第八條の第一項第一號の親權者の分らない不良少年であつたこととあります、斯うして子供は如何に教護院として處分すべきか、現在の法の上で之を取扱ふことが出来れば、別に私として建議する必要もなければ何もないのであります、それがないのであります、もう一つは其取扱方に於て、適切な現在の法に當がふべき條項がないとすれば、現在の社會に、詰り斯うした社會事業が徹底すれば徹底する程、深みを持って持つ程乞食とルンペン生活者がなくなるまでは、斯うした子供も矢張り我が國內に私の教護院にあるのみに限つたものではないことを私は信ずるのであります、此意味に於て此問題の處分方法に付て御協議を願ひたいと思つて提案した譯であります。

【武田慎次郎君】

此二十七から三十一迄の問題に對しては私は斯ういふ考を持つて居ります、是も委員附託にならうと思ひますから、私は其委員の方に御注文申上げる意味に於て意見を述べたいと思ふ、此一部改正であります、此三十番の方は四條とか八條とかいふものを指定してないので、其他の點をも調べて、さうして

之を修正したいといふ意味が含まれて居ります、併ながら私は此發

題者の御意見を付度して見ますと、丁度少年教護法が衆議院を通過した案までならば大概辛抱は出来るのであります、貴族院で修正された事がどうも堪へられない不備であらうと思ふのであります、此點は敢て一項や二項ではなからうと思ひます、さういふ部分が殆ど吾々の今日不備である、不完全である考へて居ることと一致して居るのでありますから、之を修正して貰ひたい、所謂衆議院の案に戻して貰ひたいといふやうな考に歸着するのであります、所が一方斯ういふ法律の改正を僅か一年位の期間に是が不備であるからといつて直ぐ修正を求めるといふことも、他の御方からそれは尙早であり、早計ではないかといふ御意見も出ると思ひますが、併し衆議院に提案しました案其ものは、此事業者が何十年の経験を積んで出した案であるのであります、其案が一朝にして、貴族院で一晩の中に簡単に變つてしまつたといふ事柄は、是非非常な異常な状態であるのであります、でありますから既に何十年研究を積んだ案であつたのでありますから、決して尙早でないと思ひます、それと此中央社會事業協會の大會が毎年あるならばもう一年位延ばしても宜いのであります、所が前の第七回と今度の第八回とは間が十年間あつたのでありますから、再び此機會を捉へることは難しいのであります、此二つの意味に於きまして、是非是は相當な具體案を作つて、相當力あるものにして行きたいと思ひます、併ながらもう一つ考へますと、明日何時間お掛りになるか存じませぬけれども、僅か二時間や三時間に此問題の解決が着くといふことは、賢明なる委員諸氏の間に於ても果して纏り得るや否やといふことを私甚だ失禮ながら考へるのであります、でありますから若し二時間や三時間の間に

於て立派なものが出来れば結構であります、それが出来なければ

どうか繼續委員會を設けて、唯明日一日の問題でなくして、此問題は繼續委員を作つて、さうして案を練るといふやうな方法でもお執り下さるやうな考を以て委員のお方に御協議を願ひたいと思ふのであります、是は委員の方に御注文する意味であります。

【齋藤守岡君】

此際皆様にお諮り致したい事があります、實は此會場は後の會の爲に五時十分頃までに開渡して貰ひたいといふ要求があるのであります、それで此十分の間に大體の問題を片附けた上に明日の豫定を申上げればならぬのであります、それで折角の御意見を承る機會を得ませぬが、只今の二十七番から三十一番までは一括して委員附託として委員會で御審議を願ひ、同時に三十二番から三十五番まで兒童虐待防止に關する問題が残つて居りますが、是も矢張り關聯する問題でありますから之を一括議題と致しまして提案者から一々御説明を願ふ譯でございます、提案者は委員になられる筈でございますから、其委員會の席上で御説明を願ふことに致しまして、詳細な御研究は委員會でお願するといふことで、是も委員附託にしたらどうかと考へて居りますが、さういふことに御異議ありませぬか。

【異議なし】

【異議なし】と呼ぶ者あり  
議長(齋藤守岡君) 御異議ないやうでありますから三十二番から三十五番までを一括委員附託と致します、それから委員の方を一々私の方から御指名申上げることとは却てどうかと存じますので、委員を出して戴きます道府縣名と人数を申上げますから、其人數だけを各關係府縣で互選して戴きたいのであります、同時に各委員會は明朝九時から委員會を開いて、委員長互選を願ひたいのであります。



幹事(森岡正陽君) 私から府縣名と数を申し上げます。

第一委員會

- 青森縣一名 富山縣二名 靜岡縣二名 神奈川縣一名 宮城縣一名 石川縣一名 埼玉縣一名 愛媛縣一名 山口縣一名 廣島縣一名 岡山縣一名 東京府二名 長野縣一名 三重縣一名 千葉縣一名 大阪府一名 大分縣一名 以上二十名

第二委員會

- 宮城縣一名 富山縣一名 千葉縣二名 長野縣二名 廣島縣一名 愛知縣一名 岡山縣一名 鳥取縣一名 京都府一名 大阪府二名 兵庫縣二名 神奈川縣二名 福島縣一名 福岡縣一名 熊本縣一名 山梨縣一名 東京府二名 以上二十三名

第三委員會

- 栃木縣一名 京都府一名 東京府二名 新潟縣一名 福井縣一名 愛媛縣一名 神奈川縣一名 大分縣一名 福島縣一名 埼玉縣二名 兵庫縣一名 大阪府一名 廣島縣一名 岡山縣一名 以上十六名

第四委員會

- 栃木縣一名 大阪府一名 徳島縣一名 東京府五名 京都府二名 新潟縣一名 千葉縣一名 以上十二名

各委員會場は明朝當館の玄關に掲示を以て御示し致します。

議長(齊藤守岡君) 尙ほ皆様に申し上げますが綜合委員會に本部會から代表委員を二名出すことになつて居ります、是は私の方で御指名申上げまして御異存ございませんか。

それで委員會は部屋の都合上、此日本青年會館には部屋が四つしかないのでございます。従て各問題の委員會を別々に設けるといふことは困難でございますから、關係の問題を同じ委員會で審議をして戴きますことが便宜かと存じますので、委員會を四つに分類致しまして、第一の委員會はイ、ロ、ハ、乳幼児保護關係母子保護關係、兒童保護關係の事項を審議して戴くことにして、之を第一委員會と致します。其次にこの保育事業に關する事項を審議して戴く委員會を第二委員會。それからヘ、ト、チ、即ち少年救護施設、少年救護法改正、兒童虐待防止、此の三つの問題を審議して戴く委員會を第三委員會と致して置きます。それからホ、トリ、即ち學童保護問題、身心異常兒童保護問題、此二つの問題を審議して戴く委員會を第四委員會と致します。第一、第二、第三の委員會の委員数は二十名、第四の委員数は十名と致します。是は委員の總數でございますが、此數は實は部屋が大きな部屋が三つあつて、小さな部屋が一つしかないのので、隨て其部屋の大きさと、問題の多い少いに依つて分類して只今のやうに致した次第であります。それでは是から各委員會に出で戴きます府縣の名前、茲に其數を申し上げますから、それだけの數を關係の府縣から御選出願ひたいと思ひます。

議長(齊藤守岡君) それは差支ないと思ひます——是から各委員會の府縣名茲に其數を幹事から申上げます。

【異議なし】異議なしと呼ぶ者あり

議長(齊藤守岡君) 御異存ないやうでありますから、本部會から綜合委員會に出席する代表委員は百五十八番の松村榮一君、百九十六番の井上清四郎君、此兩君に御願ひたいと思ひます。(拍手)

尙ほ此兩君が綜合委員會においでになるに付ては事務の方御打合せを願ひたいと存じます。——それでは本日は是で散會致します。

【午後五時二十分散會】

【昭和十年十月二十五日(金曜日)日本青年館に於て開會】

【午後二時十分開議】

議長(齊藤守岡君) 是より開會致します。(拍手)

本日午前九時より只今迄各委員會が開催されました、只今全部の委員會が終了致したのでございます。是より本部會を開きまして委員長の御報告を求め、此部會で委員會の決議の御決定を願ひたいと存する次第であります。先づ初めに第三委員會の委員長の御報告を願ふことに致します。

【第三委員長菊池俊壽君登壇】

第三委員長(菊池俊壽君) 私共第三委員の任を汚しまして、不肖私が委員長に當りまして只今迄審議を致しました結果に付て是より御報告を申し上げます。

議案の「ハ、少年救護施設ニ關スル事項」であります。議案第二十號、第二十二號は一括して左の通りに決議致しまして之を綜合委員會の方に廻附致したのであります。即ち

國立少年救護院ヲ全國樞要ノ地方ニ設置文建議ノ件

是は部會に於きましては關西の方に設けると云ふことになつて

たのでありますが、之を全國樞要と改めることになつたのであります。是は最近社會情勢の推移に伴ひまして救護を要します所の兒童の發生原因も多種複雑を極めて居るのであります。其數も亦年と共に増加する傾向にある實情に鑑みまして、國立少年救護院は只今では武蔵野學院だけであります。之を全國當に均霑せしむるやうにする必要がありまます爲め、全國樞要の地方に國立少年救護院を設置せられたいと云ふことを希望致します爲に建議を致すと云ふことに致したのであります。

議案第二十三號は、委員會の方で色々意見を交換する程度に止めまして決議と云ふ形式を採らなかつたのであります。

第二十四號及第二十五號は議案の性質上、第三委員會で審議致しますよりも第四委員會に廻附致した方が宜いと云ふ意見を以ちまして之を第四委員會に廻附致したのであります。

次に「ト、少年救護法改正ニ關スル事項」であります。議案第二十七號、第二十九號、第三十號、第三十一號を一括して議題として研究致しました結果左の通り決議致したのであります。

決議事項文案(決議事項参照)

附帶決議

繼續委員會ノ設置ニ付テハ中央社會事業協會ニ於テ適當ニ取計ハレタシ

斯う云ふのであります。少年救護法の中に於て改正することが必要であると認め得る事項は多々あるのであります。が委員會に於て色々意見の出ました事柄を申し上げます。少年鑑別機關であります。是は現行法に依りますと任意に設置することが出来ると云ふ任意規定居になつて居るのであります。之を強制設置に改め、又現行法に



は「少年教護院内」とありますが、之を削除致したのであります。第二には、法第八條第一項第一號中に「少年ニシテ」と云ふ文字がありますが、其上に「適當ニ」と云ふ字句を挿入すること、第三には、少年教護法に依りまして國庫補助の規定がありますが、之を相當増額せられるやうに願ひたいと云ふ點であります。第四は、現行法に於きましては在院生の委託に關する規定がありませぬ爲め種々の點に於て不便を感じます故に、少年教護院長の權限に於て委託の出来るやうな規定を設けられたいと云ふ點であります。第五には法第二十四條中に尋常小學校卒業の認定を教護院長が與へることが出来ることになつて居りますが、尋常小學校の外に矢張り高等小學校を追加致したいのであります。又「其ノ退院後」と云ふ字句がありますが、是は削除して戴きたいと云ふのであります。第六には、法第八條第二項中に適當なる施設若くは家庭に委託をなすことの出来る途を開くやうに規定して戴きたいと云ふのであります。第七は、一時保護所設置に關する規定を新に設けると云ふ點であります。少年教護法の改正に付きまして是等の問題が希望として擧げられたのであります。

其次には議案第二十八號であります。是は少年教護法の第十一條に在院期間を滿二十歳迄と制限してあるのであります。是は本法の趣旨に照しまして已むを得ないものと認められるのであります。事實上滿二十歳に達しました少年で引取人の無い場合の措置に付きましては從來それ〴〵相當な考慮を拂ひまして適當な處置を執り來つたのであります。尙ほ今後に於ても適當な施設或は家庭と密接な連絡を圖ると云ふやうな方法に依りまして退院後に於きましても適當な保護を加へまして、出來得る限り其取扱が徹底致します。

議されたものと致して置きます。(拍手)

神奈川縣(佐久間文治君) 理事者の方々に一寸御願があります。此第一都會の各縣から御提出になつた所の議案は一つとして適切でない議案は無いやうに考へます。委員會に於かれまして是等に付て御檢討下さいまして只今御報告になりましたこと付て何等私は異議はありませぬ。由來斯の如き大會が開催せられ、其會の決議として當局に向つて上申するとか、或は建議をされるとか云ふ點に付きまして、當局がそれ等に對して考慮されるのでありませぬが、遅々として牛の歩むが如き状態である。更に其大會の決議に付て一刻も早くそれ等の實行をすることに否であることを私は非常に歎はしく思ふのであります。全國社會事業大會の最も重にして且つ大なる決議であるから、どうぞ理事者に於かれましては當局に對しまして今日の大會の決議を一日も早く實行するやうに御奮闘下さい。由來大會の決議と云ふものは當局に於ても今日はやる、明日はやると云ふやうなことでは遅々として洵に進まない、それ等は洵に遺憾と私は考へて居ります。況して社會事業大會の決議の如きものは國家國力の一の源であるかと考へます。故にどうぞ理事者に於かれまして此決議を尊重されると同時に、當局に於かれて此決議を一日も早く實行されるやうに一つ御願をしたいと思います。此機會を利用して御願して置きます。(拍手)

議長(齋藤守岡君) 次は第一委員會の委員長の御報告を求めらることに致します。

【第一委員長鈴木慶四郎登壇】  
第一委員長(鈴木慶四郎君) 私共は第一委員會に關する委員を昨日任命されました、本日各委員は一人も缺席なく御參會を戴きまして私

やうにする必要があると云ふやうに認められたのであります。其次は兒童虐待防止に關する事項であります。議案第三十二條乃至第三十五條に付きましては之を一括して左の通り決議致したのであります。

建議事項文案(建議事項参照)

斯う云ふ建議案を提出致したのであります。其内容を申し上げますと、第一に兒童虐待防止法の第八條の規定に依りますと、當該官吏又は吏員が調査をすることになつて居るのであります。其調査の權限を市町村吏員にも賦與せられるやうに致したいと云ふことが第一であります。第二は本法第三條中に、滿十四歳になりまして以後一年の間特に保護をする必要のある場合に於ては保護を加へると云ふ規定がありますが、其一年とありますのをもう一年延長致しまして二年とするやうに致したい、是が第二の件であります。第三は、本法の中に收容施設と云ふものを設置することを確認致しまして其建設費なり、初度調辨費なり、或は經常費、此中に於きましては養育費或は移送費と云ふものは除きまして其外の經常費に對して國庫から少年教護法に依る施設と同様な補助金を交付せられるやうに致したい、是が第三であります。斯う云ふやうな内容を以ちまして兒童虐待防止法の改正を建議致したいと云ふ希望を委員會に於て決議致したのであります。甚だ簡單であります。第三委員會に於きましての大體の経過を申し上げた次第であります。(拍手)

議長(齋藤守岡君) 只今の第三委員會の委員長の御報告に御異存ございませぬか。  
【異議なし】異議なしと呼ぶ者あり

議長(齋藤守岡君) 御異存がければ委員長御報告の通り本會に於て決も其末席を汚した次第であります。誤りまして私が委員長を仰付けられ、愚鈍の上に經驗の無い者でありまして委員會の整理も或は満足に出來なかつたと、自分で自分を恨んで居ります。隨て御報告も質問がございます。冒頭に御願して置きますが、若し御質問がございます際には私の知つて居ります範圍内は御答をし、尙ほ分りませぬ場合には幹事若くは委員が代りまして御返事申上げることとそれ〴〵申合せてございます。其點も豫め御承知置きを願ひたいと存じます。

委員會は午前十時を期し開會致しまして、殆ど休みなく慎重審議を重ねたのでございまして、而して私共の委員會に附託せられた案は御承知の通りイからハまででございまして、イが「乳幼児保護ニ關スル事項」で1、2とございまして、ロが「母子保護ニ關スル事項」で3から6までになつて居ります。ハが「兒童保護ニ關スル事項」で7から10まで、是が今日吾々が委員として審議しました材料である提案でございまして、次に私共委員會は斯様な意味に於て審議を致しました。形に於て採るよりも實に於て得べし、形は寧ろ捨て、も宜いから實を探りたい、斯う云ふやうな意味に於きまして總ての議案が審議された譯でございまして、其結果としまして8の「兒童保護法ノ制定建議ノ件」、10の「兒童保護委員制度制定建議ノ件」、7の「兒童保護事業ノ連絡統制ニ關スル件」——特に御断りして置きますが7の中の三重縣から提案されたものは東京市提案とは少しく趣旨が異ると云ふ意味に於きまして、是は一旦委員會に於て可決せられたものですから吾々委員會の希望意見を附しまして綜合委員會の方へ廻送することに致しました。それは綜合委員會の方からもさう云ふ御希望でございまして左様に致した次第でございまして、此8、10、7の



三件は先程申しました通り實を探ると云ふ建前から、母子扶助法の制定に依つて其實を探りたいと云ふことに皆さんの御意見が一致しまして、さうして各提出者の御諒解を得まして母子扶助法の制定に全力を注ぐと云ふことに意見が一致したのでございます。結局之を纏めまして「1、乳幼児保護ニ關スル件」「2、母子ホーム建設並に助成ノ件」「3、母子扶助法制定ノ件」「4、家事調停法制定ノ件」の四題に限定し其實を探るに至りまして、1、2に付きましては是から御報告申します通りの決議を致し、3、4に付きましては是から申上げます通りの決議をすることに決定致しました。尙ほ母子扶助法の實現を期する爲に中央社會事業協會に本案實行の繼續委員會を御設置願つて引續き此目的達成に御努力願ひたい、さうして是が方は協會に一任する、斯様に決定して居ります。只今決定致しました決議及建議案は幹事をして朗讀せしめることに致しますからどうか御聽取願ひたいと存じます。(拍手)

【幹事朗讀】

農山漁村ニ於ケル乳兒死亡率低減方策に關する決議案

決議文案—(建議事項参照)

母子扶助法制定ニ關スル建議案

決議文案—(建議事項参照)

家事調停法制定ニ關スル建議案

決議文案—(建議事項参照)

附帶決議

尙本大會は本法をして速に之が實現を圖るべく之の繼續委員會の設立を中央社會事業協會に要求し而して之が方法は協會に一任す

めまして私が朗讀を致します故に、其中で御氣付の點又は御意思に副はない點がございましたならば御遠慮なく御訂正あらんことを願つて置きます。

第一に「保育所(託兒所)令制定要望ニ關スル件」

是は委員會の協議の結果、託兒所と云ふ名前は既に慈善事業時代の名前であるので託兒所と云ふ名稱は成べく避けて保育所令としたならばどうであらうと云ふことに決定致しまして、之を「保育所令制定方建議ニ關スル件」と改めたのでございます。

一、保育所令制定方建議ニ關スル建議案

建議文案—(建議事項参照)

此内容を説明致しますと、保育所令は文部、内務兩當局間に於て此解決の鍵を握つて居ると云ふことを吾々永く承つて居りますので、特に「内務、文部兩當局ニ於テ」と云ふことを入れたのでございます。尙ほ前々固より中央社會事業協會に保育事業研究委員會が設立されて此事に付て研究或は運動を續けて居られるかのやうに承るのでありますが、尙ほ一層努力をして戴きます爲に附帶決議を致したのでございます。

次の「12、保育所(託兒所)保母ノ養成機關並ニ資格ニ關スル件」是は提案者から承つて見ますと、保育所保母養成機關設立方を其筋に要望の件と、それから保母資格の件と、鳥取縣と千葉縣から提出されて居りますのを、整理上當局が一括されたのだと云ふことを聞きまして、之を二つに分けて協議をしたのでございます。

保育所保母ノ養成機關設置ニ關スル件

一、中央社會事業協會並愛育會ニ對シ左ノ通り建議セラレシコトヲ望ム

右本案に係る第一委員會に於て附帶決議せり  
本大會は近時益々増加の傾向に在る母子の心中防止且は同様なる境遇に在る母子を救済し以て社會の福祉を増進する爲の應急施設として母子收容所の建議を獎勵し且つ之れが助成の爲左記事項を決議す

記

一、公共團體並各種團體ハ自ラ進ンデ母子收容所を設置スルコト  
一、政府並公共團體ハ之ガ設置ヲ助長スル爲補助金ヲ交付スルコト  
第一委員長(鈴木慶四郎君) 朗讀致しました決議及建議案に付きましてどうぞ御賛成あらんことを御願致します。(拍手)  
議長(齊藤守閣君) 只今の委員長報告の件に御異存ございませぬでせうか。

【異議なし】「異議なし」と呼ぶ者あり

議長(齊藤守閣君) 御異存ないやうでありますから此問題は委員長報告の通り決定致します。(拍手)

——次は第二委員會の委員長の報告を求めます。

【第二委員長一條秀美君登壇】

第二委員長(一條秀美君) 借越でございますが、第二委員會の御報告を申し上げます。第二委員會に委任されました協議事項は「一、保育事業ニ關スル事項」でございます。指名を受けました委員は二十三名でございますが、出席なさいました方は十九名でございます。朝早くから慎重審議を重ねまして尙ほまだ足りない程でございますが、時間の爲め時間間際に委員會を已むを得ず打切つたやうな状態でございます。それ程熱心に皆様御協議下さいましたが、皆様の御意思に副不相議が果して出来て居りますかどうか、一々文書に認

建議文案—(建議事項参照)

附帶決議

右決議ノ實現ニ際シテハ豫メ其ノ方法ニ關シ社會事業實務家ヲ加ヘタル研究委員會ヲ設置シ審議ノ上實行セラレムコトヲ望ム

保育所保母資格ニ關スル件

決議文案—(決議事項参照)

附帶決議

右決議實現ノ爲中央社會事業協會、保育事業研究委員會ニ於テハ一層努力セラレシコトヲ望ム  
附加へて申し上げますが、幼稚園令第十條第五項と申しますのは、第十條「左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ保母ノ無試験檢定ヲ得ルコトヲ得」と云ふ條項がございまして、其第五項の「其ノ他地方長官ニ於テ適當ト認メタル者」と云ふことでございます。

最後に「13、保育事業ヲ一層整備獎勵スル爲左記事項要望ノ件」是は京都府、山梨縣、長野縣社會事業協會の三縣からイ、ロ、ハと三つ出て居るのでございますが、是は各縣から別々に出て居りました京都府が「イ、農繁期託兒所獎勵助成ニ關スル件」「山梨縣が「ロ、農山漁村ニ於ケル乳兒並ニ母性ノ保護ヲ徹底セシムル爲、常設託兒所ヲ獎勵シ之ガ創設費及經常費ニ對シ恩賜財團愛育會ニ於テ相當額ヲ補助セラレシコトヲ要請スルコト」「長野が「ハ、託兒所兒童ノ榮養給食ノ爲メ國費ノ配當方ヲ要望スル件」之を一括致しまして一つのものに纏めたのでございます。

保育事業を一層整備する爲獎勵方要望ノ件

決議文案—(建議事項参照)

第二委員會に委託されました協議事項は是だけでございます。甚だ



蒸籠な報告で或は皆様の御意思に背く點もあるかも知れませんが、宜しく御審議下さいまして御賛成の程を切に御願する次第であります。(拍手)

東京府(荒木直高君) 一寸質問を致します。只今の保育所令に關することにつきましては無論賛成でございますが、御伺したいと思ひますのは此協議の参考資料中の昨日御話がありました岡さんの私案の九頁の終の方に「本題が單に既往ノ論議ヲ繰返シ蒸返シスルニ過ギナイナラバ本大會ノ進歩ノ爲ニモ亦斯業ノ邊境ノ爲ニモ甚ダ遺憾ノ極ミデアル」と云ふ注意がございます。又十頁に「一、此ノ意味ニ於テ今回ノ大會ガ全員一致ノ決議ヲ以テ善處セラレムコトヲ切望スル」前には蒸返しをしないやうに、而して後には善處しる、簡單に申上げれば斯う云ふ意味があるのでございますが、此蒸返しと云ふことは度々出て居ります。只今の委員長の御報告は果して此注意にありませうな蒸返しでなくて善處であるのでありませうか、伺ひたいのでございます。

今一つ、斯う云ふ所で申上げる言葉でないかと思ひますし、それ以上の言葉に付て責任は持てませぬのですが、中央社會事業協會なり或は東京府社會事業協會、殊に東京府社會事業協會に於ては、此度此問題が出たのを、協會の議案の審査會合に於きましてもう東京府から此問題を出さないと否決をされたこと云ふことを承つて居りますが、出さないと仰しやるからには殊に此東京の御膝下に於かれてまして餘程望み薄か、或はもう駄目だと云ふやうに御考になつて居られるからではないかと想像致します。地方に居られる方には能く其間の事情が御分りにならないと思ひます。私共此御膝下に居りましても分らないのですが、岡さんが私案を是程打明けて御出しにな

張した方もあつたのでありますが、まあ是は此位にして置いて善處して貰はうと云ふことに相成つたのでありまして、茲には文部及内務兩當局が非常に大きな鍵を持つて居るのであります。どう云ふ鍵かは今此處で言明することが私には出来ないであります。それで只今の蒸返しと云ふ御話ですが、實に是は毎年毎回の大會に於きまして、或は兒童保護大會に於きまして繰返されたことであります。それにも拘らず是が施行されてないこと云ふことに付きましては洵に吾々残念に思ひますので、特に又附帯決議と致しまして「中央社會事業協會保育事業研究委員會ニ於テ一層努力セラレシム」云ひましたので、此氣持を十分察し下さいまして、委員會でもう少し強く之をはつきりと掴まうではないか、さうして強い態度で進んで行かうではないかと云ふ御意見も出たのであります。此程度に止めてさうしてあとは甚だ失禮であります。東京府社會事業協會の岡さん、其他在京の人達が一つ中央社會事業協會を後から突いて何とか其實現の方法を期したい、斯う申して居りました。それで此様な御氣に入らないやうな決議が出来たのであります。其吾々の氣持を諒とせられましてどうか悪しからず御諒承願ひたいと思ふのでございます。(拍手)

東京府(三好豊太郎君) 只今の「保育所保母ノ養成機關並ニ資格ニ關スル件」を御取扱下さいました委員長に質問を致したいと存じます。只今慎重審議の結果御報告になりました件に付て深く御禮を申し上げますが、其12の問題を御協議の際に、第八部會の協議事項の「18、公私設社會事業従事者の優遇要望ノ件」と云ふのがございますが、是と關聯して御考慮願ひましたことでございますか。

第二委員長(一條秀美君) 大變失禮でございますが此席から御答を申

つて居らつしやるのですから、其御心の中に何かもう一事位ありさうな氣がするのでございます。その所を座談的にでも宜しうございませうから何とか開かし載せて、岡さんの仰しやいましたやうに蒸返しでなく、成程此大會は善處したと岡さん今此席で御考になつて居られるかどうか、其點に付てもう少し成程と吾々が頷けるやうな御返事を聞かして戴くやうに委員長に於て取計つて戴くならば、吾々も此大會に出席した御土産があると思ふのでございます。私一個が一寸其蒸返しでなく、善處であるかどうか能くまだ諒解されて居ないのでございますから、御願したり御質問したりする譯でございませう。

【第二委員長一條秀美君登壇】

第二委員長(一條秀美君) 参考資料を基礎としての御尋でございますから、委員會と致しましては只今の御質問に對して或は御答をする筋のものではないかも知れないと思ふのでございます。併ながら私共保育事業に携つて居ります者として一言今日の委員會の内容に付て申上げて御諒解を得たいと思ひます。實は此保育所令は今御話の通りにもう駄目だらうと吾々は考へて居つたのであります。併ながらどうしても保育事業に携つて居ります吾々は命掛けでも保育所令は施行して戴きたいと云ふ熱意を有つて居るのであります。今日の委員會に御集りの方々も皆其御積りで御集りになり熱心なる御協議があつたのであります。此程御断り致しましたやうに、是非此保育所令の制定方を其筋に御願する爲に、特に茲に内務、文部兩當局に於て速に協議をと云ふことを申したのであります。そこに言ふに言はれぬ非常にデリケートな氣持が入つて居るのであります。露骨にもう少し強く此處を吾々が言はうではないかと云ふことを主

上げます。是はそれを考へずに別に切離して保育關係の協議事項として協議致しました。

東京府(三好豊太郎君) それに關しまして少し意見がございますが如何でございますか。

議長(齋藤守岡君) どうぞ御述べ願ひます。

東京府(三好豊太郎君) 「保育所保母ノ養成機關並ニ資格ニ關スル件」只今委員長の御報告になりましたやうに極めて、重要な問題であると存するのでありますが、同時に一般公私設社會事業従事者の待遇問題に付きましても研究すべき問題が多々あるかのやうに考へられるのであります。さう云ふ點から致しまして特に「保育所保母の養成機關並に資格ニ關スル件」のみに止まらず、他の第八部會に於ける議案と相關聯して取扱ひまして、廣く公私設社會事業従事員の待遇問題に付きまして體系的な組織的な研究調査を必要とするもの、やうに考へるのであります。斯う云ふ點から致しまして此第一部會に於ける附帯決議として、只今の「保育所保母ノ養成機關並ニ資格ニ關スル件」を一般の公私設社會事業家の待遇問題と關聯して取扱ふ爲に繼續委員會を設置して十分に此問題に付て慎重審議を願つたらどうかと云ふ考を有つて居るのでございます。單に私の意見に止まる次第であります。簡單に申上げて置きたいと思ひます。

第二委員長(一條秀美君) 大變失禮でございますが此席から御答させていただきます。只今の待遇の問題でございますが、此待遇は今の三好先生の御話の待遇の問題とは違ひまして、保育所保母の資格に關するものであります。其資格と申しますのは保母が無試験檢定を受け得ると云ふ資格でございます。其待遇を申して居るのであります。(拍手)



東原南(三好豊太郎君) 只今の委員長の御答に依つて一部分大變明になつたのでございますが、昨日實は私が第八部會に出て居りました此待遇問題を議する所に出たのでありますが、矢張其の發案者の趣旨と致しましては廣い意味に解釋して居るやうに考へたのであります。勿論待遇問題に付きましては資格問題と切離して取扱ふと云ふことが困難であるやうに存するのであります。さう云ふ點から致しまして是は併せて御取扱になる方が非常に宜しい、又さう云ふことに御決定あらんことを切望する次第であります。

議長(齋藤守閔君) 如何でございますか、綜合委員會もあることでありまして、第一部會の決議は先づ今の決議で、綜合委員會の方で御決め願ひたいと思ひます。(拍手)

幹事(岡弘毅君) 此席から甚だ失禮であります、今の資格問題に付て一言附加へて置きたいと思ひます。それは以前には等しく保母の免許状を有つて居りました者の一部が幼稚園令の發布と同時に其資格を取上げられたのであります。而して幼稚園に勤めて居ります者に付しましては色々の例外的恩典を置きまして、一般に資格を向上して從來の免許状を無効に致しましたに拘らず、幼稚園に相當年限勤めて居つた者は結果的に其資格を認めると云ふ恩典があるのであります。然るに皆さんも御承知のやうに幼稚園よりも一層大切な、又勞苦の多い仕事に勤めて居りました所の保母さんに對しては、社會事業たる保育所の保母さんに付ては其恩典を認めて居らないのであります。茲に非常なる差別待遇、勿論それは文部當局がさう云ふことを明に意識的になされたのであります。保育所令が出来ますればしてさう云ふ状態になつたのであります。保育所令が出来ますれば斯う點も調整が出来るかと思ひますけれども、中々其實現たるや遠

彼此れすることも必要かも知れませぬが、是は是でどうか全會一致を以て通過せられんことを望む次第であります。(拍手)

議長(齋藤守閔君) 只今の委員長の報告に御異存ございませんか。【異議なし】

議長(齋藤守閔君) 御異存ないやうでありますから關係の問題は總て委員長の報告通り決定致すことに致します。(拍手)——次は第四委員會の委員長の報告を求めます。

【第四委員長速水寅一君登壇】

第四委員長(速水寅一君) 第四委員會に於きまして色々慎重審議を行ひました結果を不肖速水から御報告申し上げます。私共の委員會に於きましては午前十時に開會致しまして委員長の推薦を行ひ、私共の委員會に附託された所の14乃至20、24、25、27乃至38、及び第二部の方から移送されて参りました第二部の協議事項中35の合計十二題に付きまして慎重審議の結果、次に讀んで戴くやうな成案を得たのでございます。唯此際御断りして置きたいことは、15、16、17一括して建議案一と申合一つと云ふことになりました。尙ほ15、16に付きましては御説明の方が出席して居られませぬので、委員會に於きまして恐らく此邊に意があるのではなからうかと思はれる所を付度致しまして審議したのでございます。それから24、25、37、38、是等は標題は異つて居りますけれども、一括してしまふことの出来るものゝ如くに考へましたので、之を一括して審議したのでございませぬ。さうして今讀んで戴くやうな成案を得たのでございませぬから御聴取を願ひます。

【幹事朗讀】  
一、少年救護施設ニ關スル件

いのであります。其遠い間に現在事業に従事して居る人が永く此問題に備まされて居る、或は勿論中には資格なんかどうでも宜いと云ふ方もありませうけれども、吾々第三者から見まして如何にも其差別待遇が御氣の毒に思ふのであります。或は保母の資格だけが問題でないといふやうでありませうけれども、千葉縣からの御提案にもあります通り、保育の最も中心を成すものは適當なる人でありませぬ。隨て殊に幼稚園令が獨立して社會的機能を取入れて、將來の幼稚園は寧ろ皆さんのやつて居つた託兒所乃至保育所の通りにならなければならぬと云ふことを高調してある時に、永くそれに勤めた人の資格を制奪すると云ふことは甚だ片手落ちに思はれる、それを認めて貰ひたい。所が中々幼稚園の改正と云ふことも是亦容易に行はれないことでありませぬ。寧ろ一つの救濟策として先程委員長から報告致しました通りに、施行令第十條第五項に依りまして地方長官が適當と認むれば免許状を交付し得るのであります。然るに地方長官はさう云ふ自由裁量の餘地を存して置きなから、其實際の運用に於きましては文部省の細かい通牒がありまして矢張託兒所に従事して居つた人が認められることが出来ないやうな形になつて居るのであります。此點は非常に遺憾に存じますので、何とか内務省と文部省とが話を附けて下さいまして、是は法令の改正などと云ふ面倒なことを要しないのでありますから、地方長官が其自由裁量の餘地を以て託兒所に從來従事して居つた方を適當と認むれば免許状を交付し得るやうに其點を是非途を開いて貰ひたいことを要望したのであります。隨て一般の社會事業従事員に對する待遇を考へることも勿論必要であります。最も必要に迫られて居る問題は之を其方面からも促進したいと云ふ意圖に過ぎませぬので、是は綜合委員會に移して

議案第二十一號二十二號ハ一括左ノ通り決議シ之ヲ綜合委員會ニ廻附セリ

記  
國立少年救護院ヲ全國概要ノ地方ニ設置方建議ノ件  
晩近社會情勢ノ推移ニ伴ヒ要救護兒童發生ノ原因多種複雑ヲ極メ其ノ數モ亦年ト共ニ増加スルノ傾向ニアル實情ニ鑑ミ國立少年救護院ハ現在武藏野學院一ヶ所ノミナルモ之ヲ全國的ニ均霑セシムルノ必要アルヲ以テ全國概要ノ地方ニ設置セラレシムコトヲ望ム

右建議ス  
議案第二十三號ハ意見ヲ交換シタル程度ニ留ム  
議案第二十四號及第二十五號ハ議案ノ性質上第四委員會ニ廻附ス  
一、少年救護法改正ニ關スル事項  
議案第二十七號、第二十九號、第三十號、第三十一號ヲ一括議題ニ供シ左記ノ通り決議セリ  
決議文案一(建議事項参照)  
附帶決議  
繼續委員會ノ設置ニ付テハ中央社會事業協會ニ於テ適當ニ取計ハレタシ

一、兒童虐待防止ニ關スル事項  
議案第三十二號乃至第三十五號ハ一括シテ左記ノ通り建議スルコトニ決定  
建議文案一(建議事項参照)  
協議題第十四  
學童結核豫防ニ關スル件



建議文案一(建議事項参照)

協議題第十五

學童ノ不良化防止ニ關スル件

協議題第十六

兒童ヲ目的トスル刊行物ノ取締法令制定方建議ノ件

協議題第十七

要保護兒童發生ニ鑑ミ家庭教育振興ノ具體方策ニ關スル件

建議文案一(建議事項参照)

申合

一、本大會ハ要保護兒童發生ニ鑑ミ社會事業従事者協力シテ左記事  
項ノ實行方ヲ申合ス

記

一、社會事業従事者ハ兒童家庭トノ聯絡ヲ密ニシ兒童ヲシテ一時タ  
リトモ保護ノトドカザル單獨状態ニ陥ラシメザル様努力ムルコト

二、要保護兒童發生原因ヲ一般ニ認識セシムル様凡ユル努力ヲ拂フ  
コト

三、家庭内ノ不和、不安ハ兒童ヲシテ家庭ヲ離レシムルノ主因タル  
ニ鑑ミ兒童保護事業従事者ハ勿論地方的ニ分布セラレタル社會事  
業ノ従事者ハ努メテ之ガ相談相手トナリ家庭内ノ不安ヲ除去輕減  
スル様努力スルコト

四、社會事業従事者ハ教育家宗教家ト聯絡シ中央、地方ニ家庭教育  
ニ關スル講習會講演會等ヲ催シ可及的家庭教育ノ振興ニ努ムルコ  
ト

協議題第十八

水上生活者ノ全國的調査及ビ兒童ノ就學獎勵ト社會事業ノ助成方

附帶決議

身體並ニ精神異常兒童ニ關スル決議ニ關シテハ中央社會事業協會  
ニ於テ繼續委員會ヲ組織シテ之カ實現ニ盡力セラレムコトヲ附帶  
決議ス

第四委員長(速水寅一君) 今讀んで戴いたやうな成案になつたのでござ  
います。宜しく御賛同を願ひたいと思ひます。尙ほ此際第四委員  
會と致しまして御許を願つて御傳へしたい要望があるのでございま  
す。それは先程神奈川縣のどなたかが申されたことゝ大同小異でござ  
います。中央社會事業協會主催の下に行はれた此大會は既に八  
回になつて居るのでございますが、總裁官殿下奉戴して此會をなし  
たのは實に今回が初めてであります。私共參堂した所の者は齊しく  
感激措く能はざるものがあるのでございます。所が一面既往に於  
けることを考へて見ますと、此大會に於て決議或は建議されたもの  
の後始末が否として分らないものが一二に止まらないかの如くに  
思ふのであります。此事に付きましては實に私共遺憾の意を表せざ  
を得ないのであります。若しも今後に於ても斯ることが續行される  
とすれば上、總裁官殿下に對し奉り私共の罪決して輕からざるもの  
があると思ふのであります。隨て主催者側に於かれましては本大  
會決議に關する事項取扱に付きましては更に一段の慎重さと熟慮と  
を以て事に當られ、其経過は可及的速に私共に逐次報告せられて、  
さうして此事業の發展に對し遺憾なからんことを期して戴きたいと  
云ふことを第一部會第四委員會に於て要望したのでございます。御  
傳へして置きます。(拍手)

千葉縣(久保保久君) 只今御報告の最後の身心缺陷の兒童に關する  
建議に付きまして附帶事項として、中央社會事業協會に是が繼續委

法ニ關スル件

建議文案一(建議事項参照)

協議題第十九

市町村其他ノ公益團體ノ學校給食ニ對スル交付金ノ増額方建議ノ  
件

建議文案一(建議事項参照)

協議題第二十

身體缺陷兒童ノ義務教育制實施方建議ノ件

建議文案一(建議事項参照)

第二部協議題(本部(移牒)第三十五

一、肢體不自由者教育令制定方ヲ其ノ筋ニ建議スルノ件  
肢體不自由者教育令制定ニ關スル建議

建議文案一(建議事項参照)

文部大臣宛

協議題第二十四

少年救護院ニ收容スルヲ不適當トスル要保護少年ノ保護ニ關スル  
件

協議題第二十五

要保護兒童ノ早期發見並ニ保護ノ徹底ヲ計ルタメ精神缺陷兒ノ研  
究調査機關設置ニ關スル件

協議題第二十七

精神薄弱兒童保護法並ニ身體缺陷兒童保護法制定方建議ノ件

協議題第三十八

身心異常兒童ノ收容保護所並ニ教導機關設置方要望ノ件

建議文案一(建議事項参照)

員會を設置せられんことを希望する者であります。

議長(齊藤守固君) 只今委員長の御報告に對しまして千葉縣の方の御  
希望がありました。此御希望を加味して只今の委員長の報告の通り  
決定し、同時に委員長が終に述べられました御意見を此會の意見と  
致しまして、總會の際に第一部の決議として斯う云ふ希望があつた  
と云ふことを發表致したいと存するのであります。(拍手)

議長(佐々木純性君) 一寸御尋したい事がござります。學童結核豫  
防に付きまして取扱上の詳細な御研究がありまして有難く思ひまし  
たが、私の聴洩しかと思ひますけれども、彼等兒童達の結核豫防に  
付きまして其兒童個人の上の注意及び學校の衛生施設のみに依つて  
豫防すると云ふことは是は少し困難のやうに思ひます。吾々が其事  
に直向してどうしても困難を感じるの、彼が日夜居ります家庭其  
ものに非常なる根源があると思ひます。そちらには三期の爺さんが  
倒れて居る、こちらには二期の姉さんが居ると云ふやうな空氣の裡  
に浸つて居る兒童が學校に出て來るのであります。其家庭を顧るこ  
となくして豫防し救済しようと思ふことは是は甚だ困難な問題では  
ないかと思ひますが、委員會に於て其家庭に對する件に付ての御考  
慮があつたことゝ信じますが、其報告を聴洩らしたかとも思ひます  
から、ありましたならば一つ御聴かせ願ひたいと思ひます。

第四委員長(速水寅一君) 今の質問者に對しまして御答致します。其  
項は少し文面は違ふかも知れませぬが、家庭に於て結核患者のある  
場合に於て十分消毒其他の注意を怠らないこと、さう云ふ意味のも  
のが掲げてある筈であります。

議長(佐々木純性君) 私共の地方で此問題に付て相當興味を以て研  
究しましたが、御醫者様方の御話に依りまして、是はどうしても



家庭それ自身を國家の力を以て何とか救済して貰はなければ、現在  
拂はれて居る位の國で行はれる施設經營では、國民の結核豫防な  
り、隨て學童の其憂を除くことも困難であると云ふ御話でありまし  
たから、私は本會に於きまして政府に向つて其點の考慮を拂はれる  
ことを要求する一箇條があつて欲しいと感ずるのであります。

幹事(武田慎次郎君) 只今の御質問に付きまして委員長の御報告を補  
足致します。只今の御質問の點は實に重大な問題でありまして、如  
何に學校内に於ける衛生状態を良く致しまして、兒童の家庭に結  
核病患者が居ります場合に、それと學校との連絡關係をどうするか  
と云ふことに付きましては色々考慮をしたのであります。併ながら  
是は一般結核病に關する國家の施設と云ふやうな問題になりまして  
第一會の一委員會の範圍では考究竝に決定を致しすのに多少不  
便を感じたのであります。随ひまして是は第二部會の方に移して併  
せて協議したならばどうかと云ふやうな考へ方も非常にあつたので  
あります。併ながら是は事實の問題でありまして、第二部會の審議状  
態が此問題が向ふに廻つた時に適當に挿入されるやうな状態であれ  
ば宜しいのでありますけれども、若しそれが出来ませぬ場合にはこ  
ちらの方では決議も十分に出来ないし、向ふでも出来ないこと云ふこ  
とになりますと非常に不便を感ずるのであります。結局此問題は  
非むられると云ふ形になる虞があると云ふやうなことから致しまし  
て、兎に角學童と云ふ意味合から致しましての學校並に其結核病患  
者其者をどう云ふ風にするかと云ふやうなことは、別の第二部會委  
員會其他で以て御決議があり、御研究があると考へたものでありま  
すから、其點に付きましては只今委員長から御報告がありましたや  
うに學校へ出席する兒童の持物なり其他に付きましての出来るだけ

と致しまして御異存ございませぬでせうか。

【異議なし】異議なし」と呼ぶ者あり】

議長(齋藤守固君) 御異存ないやうでありますから、それでは本會の  
決議として決定を致します。

是で總ての委員會の委員長の報告が本部會の決定となつたのでご  
ざいます。それで明日の總會に於きまして本部會の決定と致しまし  
て私より總會に報告致すことになる筈でございますが、此際皆様に  
一應御諒承願つて置きたいと存じますことは、明日は御承知の通り  
午前九時から始まりまして十一時まで二時間の間に總會が總て終る  
ことになつて居るのでございます。部會其他の報告がある譯でござ  
います。御承知の如く八部會ございまして是が各々報告があるの  
でございます。只今私が開いて居る所に依りますと、各部會の報告  
は大體に於て十分間を以て了して貰ひたいと云ふ申込が來て居るの  
でございます。只今此處で幹事が朗讀致しました全部を讀むだけで  
も私は二十分以上を要すると思ひます。隨て總會の席上に於きまし  
て今日御決議になりました全部を朗讀すると云ふことは或は困難で  
あるまいか、隨て今日の御決議の大體の要點を總會に報告致しまし  
て、詳細なる今日の御報告は印刷物を以て明日皆様方に御頒け致し  
たいと考へて居る次第であります。其點は豫め御承知置きを願つて  
置きたいと存じます。

二日に亘りまして色々御多忙の所又御疲れの所を熱心に御協議願  
ひまして洵に感謝に堪へない次第であります。且つ會議も他の部會  
に比べまして非常に圓滿に進行して参りました。總て豫定の通りに  
此會議が終りましたことを此機會に於きまして私より皆様方に厚く  
御禮を申上げる次第であります。(拍手)之を以ちまして今回の第一

の消毒方法に付ての注意を與へ、又それを實行すると云ふことの程  
度に止めたやうな次第でありますから、左様御承知を願ひます。  
富山縣(谷井初太郎君) 只今の御話に依りまして能く諒解致しまし  
た。唯中央社會事業協會の幹部の方に此上とも其方面を決定するや  
うな御取計を懇請して已まない者でございます。

東京府(春日多賀平君) 只今の學齡兒童の結核豫防に付きましては吾  
々東京市其他の大都會からさう云ふ問題が出べきものを地方の栃木  
縣から出たと云ふことは大に考へざるを得ないことと存するのであ  
ります。此點に付きまして第二部會には其問題が提案になつて居り  
ますが、結核療養所の問題は即ち國營にして戴くことが適當である  
と云ふ建議案を出して之を是非とも徹底的に遂行して戴きたいと思  
ふのでございます。それに付きまして私の希望致します所は、療養  
所は山嶽療養所と海岸療養所と二つを設けなければならぬと考へ  
るのであります。専門的の御醫者さんに聞きますと、初期に於ては海岸  
が宜しい、進むに伴はれて山嶽が宜しいと云ふことをお仰しやいま  
すが、其輸送移動に付ては鐵道省の方に御願して、之を公衆衛生上  
から申しまして無料で以て移送して戴くと云ふやうなことを建議  
案の一項へ加へて戴きたいと思ふのでございます。一部會は之  
を二部會に送附して、さうして綜合委員會の方に之を御諮りした  
いと云ふ考で御願する次第であります。

第四委員長(速水寅一君) 借越ながら此席から御答致します。今の御  
意見尤も至極のことと思ひますが、學齡兒童のみに限られたる問題  
の如くに思はれませぬので、此際に於きましては不肖私共が審議し  
ました程度に止めて置いて戴きたいと思ひます。(拍手)

議長(齋藤守固君) それでは先程私が申上げましたやうに此會の決定

部會は終了を告げることに致したいと存じます。今後とも皆様方の  
一層の御自愛と御奮闘を此機會に於て御祈りする次第であります。  
(拍手)

【午後四時散會】

第一委員會委員氏名

- |      |           |
|------|-----------|
| 富山縣  | 谷井初太郎     |
| 靜岡縣  | 桃井有光 (代理) |
| 神奈川縣 | 戸崎潛       |
| 宮城縣  | 石丸        |
| 埼玉縣  | 黒川直胤      |
| 山梨縣  | 佐藤ます      |
| 廣島縣  | 井上清四郎     |
| 岡山縣  | 大久保賢龍     |
| 東京府  | 伊藤恕介      |
|      | 菅濟治       |
|      | 鈴木慶四郎     |
|      | 山田わか      |
|      | 徳永恕子      |
| 長野縣  | 笠原觀藏      |
| 三重縣  | 藤井義曉      |
| 千葉縣  | 秋田豪諦      |
| 大阪府  | 富田榮子      |
| 大分縣  | 南木        |
| 宮城縣  | 佐藤吉四郎     |

第二委員會委員氏名



# 第一部 會議事錄

## 協議事項

- 1、法第一條中「六十五歳ノ老衰者」トアルヲ「六十歳以上ノ老衰者」ト改正スルノ件
- 2、法第一條中幼者ノ年齢制限引上ニ關スル件
- 3、救護法施行令第二十二條「一歳以下」トアルヲ「六歳以下」ト改ムルノ件
- 4、生業扶助ニ依ル被保護者ノ資格要件ハ世帯ヲ對象トシテ定ムルノ件
- 5、救護費並ニ救護施設ニ對スル國庫補助額及ビ其ノ取扱ニ關スル件
- 6、扶養義務者扶養能力アルニモ不拘義務ヲ怠リタル場合ニ於ケル救護費徵收方ニ關スル件
- 7、救護法中修正ニ關スル件
- 8、救護法施行令第九條改正ノ件  
法第十三條ニヨツテ適當ナル施設ト指定セラレタル病院又ハ産院ニ於テ醫療ヲナスニハ更ニ個々ノ醫師ニ指定セラレザレバ醫療ヲナスコト能ハザルノ不便アリ
- 9、法第四條ノ委員ニ關スル費用ノ解釋擴張ノ件
- 10、救護法ノ施行ニ關スル指導監督職員設置ニ關スル件
- 11、救護法ニ依ル認可救護施設運用ニ關スル件
- 12、方面委員制度法制化ニ關スル件
- 13、方面委員制度確立ニ關スル件

- 14、方面事業職員制定方ヲ政府ニ建議スルノ件
- 15、方面委員制度ニ關シ一般ノ理解ヲ深カラシムル爲該制度ノ大要ヲ小學校國定教科書ニ登載方其ノ筋ニ建議スルノ件
- 16、社會事業家ヲ方面委員並ニ參事員ニ任ゼラル、機運ヲ促進スルノ件
- 17、方面事業ニ對シ國費、地方費ノ補助ヲ要求スルノ件
- 18、方面事業助成會統制助成ニ關スル件
- 19、方面委員共同金庫設置方其ノ筋ニ要望スルノ件
- 20、カード階級者救護ノ爲國有鐵道船舶等ノ便ヲ必要トスル場合ニ於ケル乘車船賃免除其筋ニ建議スルノ件
- 21、カード階級者ノ精神教化ニ關スル件
- 22、鮮人内地移住ニ關スル方面委員取扱ノ件
- 23、育兒事業ノ分化ニ關スル件
- 24、育兒事業ニ於ケル精神並身體缺陷兒ニ關スル件
- 25、育兒施設ニ於ケル優良兒ニ對シ特別補助ノ件
- 26、老齡要救護者ニ對シ救護ノ普及ト適正ヲ圖ル方策ニ關スル件
- 27、養老事業従事員ノ養成方法ニ關スル件
- 28、行旅病人行旅死亡人及其ノ同伴者ノ救護若シクハ取扱ニ關スル費用ノ扶養義務者ノ負擔範圍ヲ定ムルノ件
- 29、行旅病人及ビ行旅死亡人取扱法ニ依ル地方費支辨ニ對シ國庫補助ノ途ヲ講ゼラレタキ件
- 30、浮浪者ニ對シ強制勞務所設置方政府ニ建議スルノ件

## 第三委員會委員氏名

富山縣	森丘とめ
千葉縣	高木快
長野縣	鷺森ミツ
廣島縣	山本ミツ
愛媛縣	林三
岡山縣	代三
鳥取縣	伊藤密
京都府	大石諒
東京府	一條秀美
大阪府	保良せき
兵庫縣	高橋幾太郎
神奈川縣	花岡淑澄
福島縣	廣田兵吉
熊本縣	松山政治
山梨縣	佐々木純性
東京府	精永秀雄
大阪府	大西孝美
京都府	菊池俊壽
兵庫縣	森芳俊
大阪府	熊野隆治
京都府	武田慎太郎
京都府	三浦藤園
栃木縣	人見貞開

(代理)

## 第四委員會委員氏名

新潟縣	森鏡壽
福井縣	磯田大郎
愛媛縣	奥山春二
神奈川縣	佐藤昇雲
大分縣	佐藤至宏
福岡縣	錦織剛男
埼玉縣	伊佐喜久雄
兵庫縣	關根宗次
廣島縣	池田千年
岡山縣	菅有地
兵庫縣	菅有地
東京府	速水寅一
東京府	武田眞量
東京府	結城捨次郎
東京府	藤本克己
東京府	辻木與四郎
東京府	伊藤傳
東京府	川田貞次郎
兵庫縣	清水亮一郎
京都府	鈴木一雄
新潟縣	北山宗成
大阪府	小橋カツエ
東京府	林蘇東
千葉縣	久保寺保久

(代理)



- 31、浮浪者ノ保護教化上強制労働法ノ制定促進方要望ノ件
- 32、盲人保護事業ノ確立促進ノ件
- 33、肢體不自由者職業能力回復事業ヲ一層普及徹底セシムル件
- 34、盲聾啞並其ノ他ノ不具者ノ爲ニ國立授産所設置ニ關スル件
- 35、肢體不自由者教育令制定方ヲ其ノ筋ニ建議スルノ件
- 36、全國ニ於ケル不具癡疾者數ノ調査方ヲ其筋ニ建議スルノ件
- 37、國民健康保險法制定實施促進ニ關スル件
- 38、醫療保護制度ノ確立方要望ノ件
- 39、救療法制定ニ關スル件要望
- 40、醫師法並ニ同法施行規則診療所取締規則一部修正ヲ内務大臣ニ建議スルノ件
- 41、救療事業ノ聯絡統制強化ニ關スル件
- 42、無醫町村ニ對スル醫療施設普及ニ關スル件
- 43、時局匡救醫療救護ヲ恒久的施設ト爲シ繼續實施方其筋ニ要望ノ件
- 44、公立(町村組合ヲ含ム)病院並ニ診療所ニ對シ國庫補助ノ途ヲ講ゼラレンコトヲ要望スルノ件
- 45、病類別統計統制ニ關スル件
- 46、特殊醫療施設ノ國營ニ關スル件
- 47、結核療養施設ノ國營並ニ獎勵助成ニ關スル件
- 48、各府縣ニ於ケル國及公共團體ノ所有地ヲ公益法人ノ設立スル結核療養所建設ニ無料提供セラレタキ件
- 49、結核患者收容施設擴充強化ニ關スル件
- 50、結核患者簡易收容所建設ニ對シ適當ナル取締法規ヲ設ケテ認可ノ上保護ヲ加ヘラレタキ件
- 51、結核預防ニ關シ左記事項促進方要望ノ件

- (イ) 結核預防徹底ヲ期スル爲法令ヲ改正スルコト
- (ロ) 都市ニ結核療養所ノ設置ヲ指定シ之ヲ普及スルコト
- (ハ) 各府縣ニ結核療養所ノ設置ヲ指定セラレ、コト
- 52、結核預防事業費トシテラヂオ公納金ニ依ル事業ノ根本方策ヲ講ゼラレムコトヲ其筋ニ建議スルノ件
- 53、貧困結核性虛弱兒保護施設増設ヲ圖ラレ度シ
- 54、精神病者收容施設擴充強化ニ關スル件
- 55、國立精神病院ノ設立若クハ各府縣ニ精神病院設置強制方要望ノ件
- 56、貧困精神病者收容施設擴大ノ件
- 57、監置ヲ要セザル精神耗弱者取扱ニ關スル件
- 58、精神病者監護法ニ依リ府縣ノ負擔トナリタル諸費ニ對シ國庫補助交付方其筋ニ建議ノ件
- 59、癩收容所増設ノ件
- 60、貧困梅毒妊娠治療ニ關スル件
- 61、花柳病預防及其撲滅ニ關シ其筋ニ要望スルノ件
- 62、麻藥中毒ノ預防及中毒者ノ治療ノ徹底方法ニ關スル件
- 63、酒客院(アルコール中毒者矯正施設)ヲ國家ニ於テ開設セラレ、檢其筋ニ建議ノ件
- 64、惡質遺傳ノ斷種法制定ニ關スル件
- 65、非常災害救助統制ニ關スル件
- 66、非常用バラック材料ヲ全國樞要ノ地ニ整備スルノ件
- 67、行路病人、救療患者、精神病者、失業登録等ノ取扱ニツイテハ警察官、方面委員等同様、社會事業團體ノ長ニモ之ガ身元證明ノ權限ヲ附與スル件
- 68、社會事業團體代表者ヨリ市町村長ニ對シ被救護者ノ本籍其ノ他身

- 分上ニ關スル調査ヲ依頼シタルトキハ無料ニテ成ルベク速ニ其ノ取扱ヲナスヤウ通達セラレタキコト
- 69、衆議院議員選舉並ニ地方議員ノ選舉ニ於ケル生活ノ爲公私ノ救護ヲ受クル者ニ對スル選舉權ノ缺格條項ヲ削除サレンコトヲ其筋ニ建議スルノ件
  - 70、中央社會事業協會内ニ婦女保護機關設置ニ關スル件
  - 71、婦女身賣防止ニ就テノ良策如何
  - 72、内地在住朝鮮人保護ニ關スル件

議 事

【昭和十年十月二十四日(木曜日)青山會館に於て開會】

【午前九時十分開議】

幹事(小澤一君) 大層御待たせ致しましたが、段々御集りになりもろ時間も移りましたから、是より第二部會を開會致すことに致します。(拍手) 此第二部會に於きましては、部長に馬淵さん、副部长に宇山さんと向山さんでございますことは昨日御聴き及びの如くでございます。然る所部長の馬淵さんが御差支がございまして、今日及明日御出席が出来ないさうでございます。就きましては副部长の宇山さんが部長に代つて今日明日の第二部會の議長を御務め下さるさうでございますから、どうぞ左様に御承願ひます。(拍手) 就きましては今から議長席に御着きを戴きまして、議事を始めることに致します。

【副部长宇山繁君議長席に着く】

議長(宇山繁君) 只今御聴きになりました如く、部長は御旅行、尙ほ他の一名の副部长は非常に議事に御熱練の方であられますが、生憎

差支の爲に御缺席になりました、已むを得ず私が職責上此席を汚すことになりました、併し何分未熟の者でございますから、行届きませぬ所は豫めどうぞ御宥恕を願ひたいと思ひます、今回は長くも高松宮殿下を總裁に奉戴致しまして、吾々が議事を致しますると云ふことは是は偶然のことでありまして、殿下御統裁の此會に於きまして、議事を進行致します上に付きまして或は騒擾、或は亂闘と云ふやうな忌はしい不祥事でも出来ましたならば、それこそ殿下に對して洵に申譯のない話であります、どうか皆様は總裁殿下の御許によつて議事を運ぶと云ふことを常に御念頭を去らないやうにして戴きまして、靜肅に議事を御進行下さるやうに御願致します、殊に今回の集合人員は約三千であります、此第二部會は其約三分の一、九百を突破致して居ります、而も議題は七十二を算して居りまして之を時間に通算致しますれば一題が約八分位である、今明の二日に於きまして中々容易ならぬことである、どうか皆様は其思召をもちまして、慎重に、而も簡潔に御審議を願ひたのであります。

是より議事に入ります。(拍手)

幹事(小澤一君) 議事を始めます前に、協議に付ての御相談を豫め願つて置きたいと思ひます、只今議長から御話のございましたやうに議題が何分にも多数でございます、時間の短い爲に成べく議事の圓滑を圖らなければならぬことでございます。御手許に御持ちの大會協議事項、此協議事項の十五頁に第二部會協議事項が出て居りますが、多数協議事項の中で類似致して居ります協議事項を豫め一括致しまして御協議を願ふやうに下拵が出来て居るのでございます、(議案揭示板を示して)此處に議案番號が出て来ることになつて居りますが、それに依りまして一括して議題に供する番號を御示すこと



とになつて居るのであります、就きましては一括議題に供しますものにては其初めの議題の出題者から出題の理由を御説明して戴きまして、さうして若し其説明が十分意を盡して居ります場合には他の方々は成るべく御説明を簡単に願ひたいと思ひます、それだけのことを豫め御承知置きを願ひたいと思ひます。

それから尚ほ續きまして、時間の許す範囲に於きまして皆様の出題の御説明や御意見の交換を戴きました後に、それを特別委員に附託致し更に慎重審議を願ひたい積りでございますが、何分時間の少いこと、特別委員会に當てべき部屋が本會場に餘りございませぬ、隨て今日の御審議の時間を利用致しまして特別委員の方に御集りを願ひ、又今日の午後の協議を終りました後に更に又特別委員の方に御集りを願ふ、明日も同様に午前午後特別委員の方に御集りを願ふ、斯様に致しまして特別委員会を進行致して行く積りでございませぬ、それに付きましては、今日及明日の二日間に亘り午前午後の特例委員会に御出席を戴きます特別委員の御方を各府縣毎に二名宛、其府縣々々で御相談を戴いて御決め願ひまして、さうして其方々に委員会の方へ御出ましを戴くやうに皆さん同志で御相談が願ひたいと思ふのであります、委員会の場所は此際りの直ぐ續いた建物でございます、それでは豫めそれだけ御承知を戴きまして、直に議案の審議に移ることに致します。

議長(宇山繁君) 是より議事に入ります、議案の第一、第二、第三は之を一括して議題に供します、先づ北海道の方から御提出になられました理由を御説明願ひます。

肅に御願致します、第二、第三に付きまして御説明を願ひます、第二は北海道、第三は大阪府社会事業協同児童保護部、其次に御登壇を願ひます、それから御發言を御要求になります方は、御自分の御姓名と番號を仰しやつて議長を御呼び下さい。

【戸津高知君登壇】

北海道(戸津高知君) 第二は、救護法の第一條中の幼者の年齢制限を引上げたいと云ふ趣旨であります、是は十三歳は尋常小學校卒業直後の者が多数で、自活の方法がまだ立たぬので救護を要する者が多いのと、少年救護法、又兒童虐待防止法も十四歳未満と規定してあるから、彼此れ統一をして此救護の第一條も十三歳と斯う云ふ風に改めたいと云ふのであります、餘り長い説明をせぬでも御承知のこと、存じますから、簡単にそれだけを申し上げます。(拍手) 幹事(小澤一君) 御發言の御方は、番號と御姓名を明瞭に仰しやつて戴きたうございます。

議長(宇山繁君) 只今の問題は二でございます、次に三の大阪の方。

【古田誠一郎君登壇】

大阪府(古田誠一郎君) 第三の救護法施行令第二十二條一歳以下とあるを六歳以下と改むるの件、朗讀致したら御分りのことと思ひますから朗讀を致します。

理由 現行法に依る時は分娩後一年を経過すれば母に對する救護停止の結果其の母は勞働に就かざるを得ず、かくては其の子の養育に支障を來すこと當然なり、學齡にも達すれば他の救護施設に收容する事も可なるべきも幼兒期に於ては母の手許に於て養育すること緊要なり、海外にありては法規に依り概ね其の子十五六歳に達する迄は母はその救護に與かることを得る現状にあり、本邦に於ても

1、法第一條中「六十五歳の老衰者」とあるを「六十歳以上の老衰者」と改正するの件 (北海道)

2、法第一條中幼者の年齢制限引上に關する件 (北海道、神奈川縣、富山縣、大阪府社会事業協同児童保護部、長崎縣方面委員聯盟)

3、救護法施行令第二十二條「一歳以下」とあるを「六歳以下」と改むるの件 (大阪府社会事業協同児童保護部)

北海道(戸津高知君) 是は極く簡単なことでありまして、救護法の第一條中の六十五歳の老衰者とあるを六十歳以上の老衰者と改正したいと云ふのであります、是は詳しい理由を申し上げる迄もなく、近代の社会政策の複雑なことから六十歳位になりますれば老衰者することを認められて居るやうな譯でありまして、六十歳に達すれば相當老衰者が多いのでありますからして、年齢を引上げて六十歳以上の老衰者と云ふやうに改正をしたいと云ふ趣旨であります。

北海道(高屋昇君) 大分後ろの方では聞えぬやうでありますから是から御説明の方は出来るだけ御登壇の上御説明を願ふと云ふやうに爲さつた方が宜いだらうと思ひます。

【賛成と呼ぶ者あり】

議長(宇山繁君) それでは是からは御登壇を願ひまして御説明をして戴くことに致します、マイクがございませぬからどうか御静

くも六歳迄引上げることとを要するものと思料す。

以上であります。(拍手)

議長(宇山繁君) 以上三問に付きまして、此際御質疑がありましたら

【賛成と呼ぶ者あり】

議長(宇山繁君) 第二に付て神奈川縣の方は何か仰しやることがあるのですか——神奈川縣

神奈川(〇〇君) 神奈川と致しまして、第二の問題を提出致しました理由を一寸申上げたいと存じます(「簡單」と呼ぶ者あり) 簡単に申し上げます、神奈川縣より本事項を提出致しました理由は、年少者の保護の法規上の關係より致しまして、本法の救護年齢の引上は最も速に御考慮願はるべきが當然なことでありまして、尙ほ此救護の委託を受けて居りますところの私設團體と致しまして、當局の御考慮を御願致したいと存じまして、其一二の理由を述べさせて戴きたいと存するのであります。

其一つと致しまして、不遇の境遇に置かれて居りますところの兒童達が概して身體の發育が遅れて居りますので、十三歳位にして就職せしめると云ふことは洵に困難であること、又身體の發育が遅れて居りまするが爲に、隨て智能の發育も遅れる、そこで高等小學を修得せしめて置きますならば、此間に於て身體の發育も亦智能の發達も、僅か二箇年ではありますけれども、極めて此二箇年は少年達に取つて大切な時期であつて最も目覺しいところの進歩と發達を見せる時でありますが故に、是非此二箇年の延長をして戴きたいと思ふのであります、尙ほ委託を受けて居りますところの兒童達が年齢の割合に學年が遅れて居ると云ふことも少くない、それ



が故に法定年齢に達し看護打切りとなりましても、學校は四年或は五年に在學中の者もある、これを直に退學せしめると云ふことは到底出來ないことである、斯うしたやうなことでありまして、看護の委託を受けて居りますところの施設團體と致しましては、是非此兒童の定年を十五歳位まで延長をして戴きたいと云ふ希望を持ちまして、本問題を提出致しました次第であります、どうぞ皆さんの御賛成を戴きたいと存じます。(拍手)

議長(宇山繁君) 只今御聴きの通りでありまして、此第二は北海道、富山縣、長崎縣の方は十四歳、神奈川縣は十五歳以下としたいと斯う云ふのであります。

大阪府(古田誠一郎君) 大阪から提出致してございますけれども、説明を致しますと時間を取りますから、意見として申上げたいと思ひますが、宜しうございませうか。

議長(宇山繁君) 宜しうございませう。

大阪府(古田誠一郎君) 理由書に書いてございます通り、工業労働者最低年齢法第二條並に船員最低年齢法第二條第一項、それから工業に使用し得る兒童の最低年齢を定むる條約、是は國際條約でございますが、其條約の第二條に依りまして、其二つの條約と二つの法律に依りまして十四歳未満の兒童は就勞することが出來ないのでございます、でありますから其間一年有餘の間は就勞も出來ないと云ふ時期が出來るのでございます、神奈川縣から今御提出になりましたやうに、是非十四歳まで御引上を願ひたいと云ふ意見を有つて居るのであります。

静岡縣(徳増愛次君) 是は極めて明瞭なことでありまして、即決を願ひます。

【賛成】と呼ぶ者あり

千葉縣(鈴木一君) 今原案に反対の意見に賛成がございましたが、私もそれに賛成する一人であります、それに對して委員附託と云ふ意見と即決と云ふ意見が出て居りますが、是はどう處置を爲さるのでですか、斯う云ふ決まり切つた簡單な問題は審議する餘地がないから即決だと云ふならば、出席者の意見はどう採つて戴けますか、即決するか委員附託にするか、可なり意見が錯綜して來ましたが、どう處置を執りますか。

議長(宇山繁君) 處置を執ります。

佐賀縣(迎俊造君) 私は原案に賛成であります、簡潔に申し上げます、河川は徒に長きを以て誇るにあらず、水は豊かなるを以て貴しとするのであります其故を以て蓋に擴張すると云ふことは、先刻の反對者と同様な意見を以て反對致します。

東京府(關清助君) 只今色々御意見が出て居るやうでございますが、最初に於て委員附託と云ふことに委員附託が確か御賛成であつたと思ひます、でありますから簡單であるから委員附託々々、さう云ふことに依つて時間を費すよりも、若も委員附託になりました際に、簡單なことでありましたれば賢明なる委員附託でありますから簡單に御處置を爲さるだらうと思ひます、私は前説に賛成した關係上、委員附託に賛成致します。

千葉縣(山本貞太郎君) 議事進行——議事の初に於て簡單な問題であるから讀會を省略して即決と云ふ御意見がこちらから見えたと思ひますが、即決と云ふことは議事の頭初から議長の御趣旨に副うた御意見であらうと思ひます、それを一蹴して委員附託と云ふことは御意見が變るやうに思ひますから、其點の御考慮も願ひたいと思ひま

【賛成】と呼ぶ者あり

佐賀縣(島津詳君) 看護法の範圍を擴げられると云ふことは非常に面宜いことではあります、擴げれば、從つて其實施が殖えますから其及ぼすところの弊害もあると思ひます、例へば老衰者と申します、處に依つてはまだ六十歳、六十五歳の者がびん／＼して居ると思ひます、已むを得ない者は疾病と云ふ條項がありますから、其條項に當嵌めれば宜いと思ひます、其他の方面もありません、實際範圍を擴げれば運用も擴まりますから、其邊の所も御考慮に入れて戴きたいと思ひます。

幹事(小澤一君) 一寸申上げますが、只今皆さんからの御話では等の協議に付きましたの御意見のある所は非常に明瞭になつてございます、然る所只今のやうな或る意味での反對乃至修正の御意見も出て居ることでございますから、旁々此三題を一括致しまして、更に特別委員の方で色々御研究を戴いて之に對する結論を得て戴くやうに御願をしたいと思います。

【賛成】と呼ぶ者あり

静岡縣(徳増愛次君) 今の反對説には賛成がありません、長崎縣(神田茂太郎君) 第一號の六十歳以下と定めます年齢引下に付きましたは、私は只今の修正意見に賛成を表するものであります、速に特別委員會に附託せられんことを望みます。

【賛成】と呼ぶ者あり

神奈川縣(伊藤太郎君) 本案の如き見易き問題を特別委員に附託致しましたならば、何時まで経つても議事の進行は出來ませぬ、即決を提議致します、私は神奈川縣の者でございますが、是は十四歳の方も十五歳の方に御賛成を願ひたいと思ひます。

す。

千葉縣(岩瀬庄助君) 此問題に於て最初委員附託と云ふ御話が幹事の方からありましたが、總ての問題を委員附託にすると思ふ意味ですか、問題に依つて委員付託にすると思ふ意味ですか、是が少し明かでない模様でございますから、一寸其點を御尋致します。

幹事(小澤一君) 御説明を申し上げます、此部會に於きまして皆様方の御出題に於て唯一應の御討議を戴くばかりでなく、斯う云ふ風な何れも重要な條件でございますから、出來ることならば成べくそれを色々研究を致しまして、總會に報告を致す爲には入念な報告書の作成を致したいと思ひます、之に付きましては、吾々幹事の方でも時間が少いこととございまして、昨夜あたり色々研究を致しまして、皆さんの意の在る所を大體酌みまして御報告の原案と云ふやうなものを作成を致してあるのでございます、就きましては時間のごさいます限り此席に於きまして色々御審議を戴いた上に、各協議事項總てを特別委員に附託しまして、其處で幹事の方で作成致してあります報告の原案を御参考にして戴いて、總ての協議に於て此處で御審議の結果の報告書を御作り戴きたい、斯う云ふ原案になつて居るのでございます、就きましては皆さんが御審議を致しました結果、總ての議題を一括致しまして特別委員の方に御廻しを戴く、斯様に御願出來ましたら大變結構ぢやないか、斯う云ふ原案を有つて居るのでございます。

【賛成】と呼ぶ者あり

議長(宇山繁君) 此三問に付きまして、直ぐ即決をしよう、特別委員に附託しよう、それから之には反對だと云ふ、而も同じ賛成に致しまして十四歳と十五歳と云ふのがありまして、それに付ても差が



ありますから之を又決しなければなりません、さうして見れば、議長の考と致しますれば矢張特別委員に附託した方が宜くはないかと思ひます。

【賛成「賛成」と呼ぶ者あり】

野岡君(徳増愛次君) 私は先程御決意を出しましたが、要するに甚だ申悪い譯であります、御進行係の最初の御説明が徹底しなかつた爲に申上げた譯であります、只今の御説明で能く分りましたから、改めて私は先程の御決意を取消します。

東原君(白南莊君) 此三問は、第二の問題に付きまして十四歳にするか十五歳にするか色々御意見がござりまして、それを特別委員会に廻はすと云ふ御話であります、一寸御参考で御話致したいのです、特別に刑法に依り工業労働者最低年齢法に依る迄もなく、救護法と云ふ別な法規に表はして十五歳とした方が宜いと思つて居りますので、此點を御参考で申上げて置きます。

【採決「採決」と呼ぶ者あり】

議員(宇山繁君) それでは大分御議論も出たやうでございますから、採決致します、先づ一番特別委員説が多数のやうでございますが、一番遠いですから、本當にすれば反對の方を先に決しなければなりません、原案反對の御意見の方は御起立を願ひます。

【賛成者 起立】

議員(宇山繁君) 少數、特別委員附託に付て御賛成の方は御起立を願ひます。

【賛成者 起立】

議員(宇山繁君) 多數、それでは特別委員附託に決します。

【拍手起る】

者に對して生業扶助を與へ、即ち世帯を單位として生業扶助を爲して、さうして其労働能力のある者に働かせて其自活の途を講じさせる、兎角生活扶助は長らく首を繋いで居らなければならぬことにならず、さうすると非常に救護費も増加を來します、尙ほ一方其救護に甘んじて生活扶助を恩給の如く考へる向も少くないのであります、さう云ふ弊を斷つ爲に、即ち救護費の増額を防止して惰民養成の弊を排除する、それには生業扶助を是に註文して居りますやうに擴大致して戴いたならば、最も救護法の成長を圖つて行くと云ふことになると思ひまして本案を提出したのであります、尙ほ一寸申加へたいことは、此要求に依りまして救護資格を擴張すると云ふやうなことを私は決して要望するものではありません、救護法の成長を圖つて惰民養成の弊を斷つ、さうして救護費の増額を防ぐ、此點に私の最も要望する所があるのであります、以上であります。(拍手)

議員(宇山繁君) 只今の案に付きまして、御質疑がございましたら……

千葉縣(鈴木一君) 不敏にして餘り能く生業扶助とか云ふことは知りませぬが、現在の救護法に依りますと人を單位にしてあるのか。

議員(藤井恒一君) 私はさう思ひます。

千葉縣(鈴木一君) さうしますと、あなたの御出しになつたのは其一世帯を單位として生業扶助をしたら宜しいと云ふのでありますか。

議員(藤井恒一君) 是に法の第一條及施行令二條と掲げましたが、それに依りますと六十歳以上と十三歳以下とか不具、廢疾、妊産婦と云ふやうなことがありまして、尙ほ施行令に依りまして長く安靜を要する者とか云ふ又制限があります、制限扶助を行ひますに付

議員(宇山繁君) 次に第四の問題、岐阜縣の方に御説明を願ひます。

4. 生業扶助に依る被保護者の資格要件は世帯を對象として定むる件 (岐阜縣)

【協議事項の理由に依つて大體諸君は御諒承であらうと思ひますので、分らぬことのみ御説明を要求する方が議事進行上宜からうと思ひます】と云ふ者あり

【藤井恒一君登壇】

議員(藤井恒一君) 只今の御話もありますので、簡単に是に記載しました以外のことに付て一寸附加へたいと思ひます。

救護なるものに付きまして私が常に考へて居ることは、先づ世帯なり人なりに對して生活の扶助を爲すか如何と云ふ場合に於きまして、生業扶助を第一に考へて見まして、此世帯に付ては生業扶助をすれば立つて行けるか、生業扶助をして相當指導すればどうか新うにか生活が出来るかと云ふことを考へて、然る後に生活扶助を爲すべきものと考へて居るのであります、所が救護法に定められたところの生業扶助には非常に細かい制限があります、第一條に依りまして制限、尙ほ施行令の第二條に依つて制限がありまして、現狀ではどうも手も足も出ないと云ふ次第であります、尤も是は私の考が間違つて居る結果さう云ふ手も足も出ないやうな結果になつて居るのかも分りませぬけれども、兎に角労働能力の無い者に對して生業扶助を爲さしめると云ふ風な趣旨に解せられるのであります、段々救護費も増額致して参ります、片方本法で非常に憂へて居りますところの惰民養成の弊はないかと云ふことにも考へますと、生活扶助を爲すよりも、其世帯に若し労働能力者がありましたとすれば其

きまして其資格制限と云ふものが當依りまして、個人單位を對象と致しまして生業扶助をすることになつて居ると私は考へます、若し一世帯の中に所謂第一條に該當しない者即ち労働能力のある者があります、さうすると労働能力がある者に對して生業扶助をしたならば其一家が更生して行けると云ふ見込が付きましたならば、其労働能力のある者に對して扶助をする、さうして生活扶助をして行つて居るものを止められるならば止められるとして、僅か少い金で生業扶助をすれば惰民の養成を防げると共に救護費の増額も防げると云ふ考であります。

【原案賛成」と呼ぶ者あり】

東原君(白南莊君) 一寸今の御説明の御方に一言御尋したいことがあります、あなたの今の御意見では生活扶助を成たけ廢して、それから生業扶助の方に、救護の方に重きを置くやうにしたいと云ふことではあります、生活扶助に對しまして生活扶助の必要の者迄も減ずると云ふ意圖があるのですか、生活扶助は現在の實社會と致しまして己むを得ない者に扶助をするのでありますから、之を濫用すると云ふことは禁物になつて居るのであります、此生活扶助に對しまして、己むを得ない者に於てのみ生業扶助をすと云ふのでありますから其點を一寸……

議員(藤井恒一君) 其點は先程御説明を致しまして分つて居る筈だと思ひますが、生活扶助をして、尙ほ働く能力ある者に對しては生業扶助をして速に其家を更生せしめると云ふのが目的でありまして決して生活扶助を廢すると云ふのではありませぬ。

【異議なし」と呼ぶ者あり】

議員(宇山繁君) 御質疑ありませんか——御質疑がなければ、是は採決



しても宜しうございませうか、採決致しますに付きまして御異議ございませぬか。

【異議なしと呼ぶ者あり】

議長(宇山繁君) それでは御異議ないものと認めまして、決定致します。(拍手) 次に第五救護費並に救護施設に對する國庫補助額及び其の取扱に關する件、是は北海道から此理由を御説明を願ひます。

### 5. 救護費並に救護施設に對する國庫補助額及び其の取扱に關する件

(北海道、京都府、福岡縣、福井縣、秋田縣、三重縣、山梨縣、山形縣、千葉縣、沖繩縣、新潟縣加茂町、長野縣社會事業協會、佐賀縣社會事業協會、廣島縣社會事業協會、愛知縣社會事業協會、岡山縣社會事業協會、靜岡縣社會事業協會、東京府方面委員聯合會)

北海道(月津高知君) 簡単に提案の理由を御説明致します、救護費に對する國庫補助率は二分の一と云ふ規定のことは御承知の通りであります、所が昭和九年度の時は百分の四十四に減額されて居ります、市町村費、總て財政の困難の折柄、救護費の二分の一は必ず國庫から補助せられるやうにして市町村の負擔を軽くしたいと云ふことが一つ、もう一つは、私人の設置して居る救護施設に對しては市町村設置の救護施設と同様に創設費並に經營費を補助して貰ふやうにしたいと云ふことであります、どうか御賛成を願ひます。

【賛成と呼ぶ者あり拍手起る】

議長(宇山繁君) 御質疑ございませぬか。

て如何に説得してもそれを聞入れない者に對しては法の力に依つてそれ等の費用を徴収すると共に、家族制度の美の在るところを補正存置したいと思ふのであります、皆さんの御賛成を願ひたいと思ひます。(拍手)

千葉縣(鈴木一君) 只今の御説明では扶養義務者が能力あるに拘らず救護しなかつた時の方法如何と云ふ事柄でしたが、是は民法に於て扶養義務者が扶養の義務を怠れば裁判所に訴へて取ることも出来やうし、救護法に依つて取ることも出来ませうが、之を租税の滞納でも取るやうな形で市町村に何等か特別の方法を立てたいと云ふ御意見ですか、現在の要救護者の保護が救護法に依ては足りないもので、何か権力關係で所謂租税か手数料を徴収するやうな形にしたいと云ふ御意見でございませうか。

議長(宇山繁君) 是からは議長が御質疑がありませぬかと申上げてからどうか御質疑を願ひたいと思ひます、第六の問題の提出者には只今の長崎縣の外に茨城縣、熊本縣、岡山縣がございしますが、只今の御説明以外に御説明をすることがございましたら、此際追加を願ひたいと思ひます。

茨城縣(國井通太郎君) 本案は長野縣提出の原案の説明と同様でありまして此救護法の徹底に連れて救済に押れるの弊害があります、又一面に於て肉親相共に扶けると云ふところの家族制度の美風を損ずるの虞があるのであります、此問題は道義心に懇ふべきが本義でありますが、此經濟窮迫の爲に、又一面に於て個人主義に立籠つて居るところの人々の爲に、動もすれば肉親相扶けると云ふ家族制度の美風が損ぜられる虞がありますので、出来ますならば法の一部分に本案の如きものを加へて、さうして救護法徹底の上になら

【異議なしと呼ぶ者あり】  
議長(宇山繁君) 御質疑がございませぬければ、満場御賛成のものと認めて宜しうございませぬか。

【異議なしと呼ぶ者あり】  
議長(宇山繁君) 決定致します。

福岡縣(茅野兵太郎君) 議事進行に付て一言申し上げたいと思ひます、私は福岡縣の者でございしますが、只今の第五の議題に付きまして、北海道の御説明になりました以外に重要な説明の内容を持合せて居ります、其發言の機會を與へられないと云ふことは議事進行上遺憾であると思ひます。

議長(宇山繁君) 甚だ遺憾でありました、此次からは注意致します、次に第六、長野縣の方の御説明を求めます。

### 6. 扶養義務者扶養能力あるにも不拘義務を怠りたる場合に於ける救護費徴収法に關する件 (長野縣、茨城縣、熊本縣社會事業協會、岡山縣社會事業協會)

長野縣(丸山榮隆君) 六番の議題に付きまして討論することは、時間を費しますから此席に於ては御免を蒙りたいと思ひます、扶養能力があるに拘らず、其義務を果さない場合に於きまして負擔致しましたところの費用を法を以て徴収すると云ふことに制定を願ひたいと云ふ案であります、此救護を要する人々の如きは多くは扶養義務者と疎遠の關係になつて居りまして、吾々が如何に説得致しましても能力のある者がそれに應じないと云ふ場合が多々あるのであります、是等のことは我國の家族制度の特色を破壊するものであります

めると云ふ風にしたいと云ふのが本案提出の理由であります、どうか本案に對して御賛成を願ひたいと思ひます。(拍手)

茨城縣(岸野菊次郎君) 私は本案に對しまして双手を擧げて賛成する一人であります、只今茨城縣よりの御説明で十分分りました、殊に茨城縣の理由の末尾にございまして「費用の全部又は一部を徴収することを獲得の法改正」、之を最も此際重きを置いて本案全部を全會一致を以て御可決あらんことを希望致します。

【賛成と呼ぶ者あり】

千葉縣(鈴木一君) 先程御説明致しましたら議事の順序に違つて早かつたやうで御叱りを受けましたが、それは御説を申し上げます、私の質問は御趣意には最も賛成でございしますが、家族制度を重んじ隣保相扶け義務を重んじて、扶養義務者が扶養の能力あるに拘らず扶養を實行しない場合に對して、徳義上從來の日本の隣保共助と云ふ意味から扶合つて出して貰ふのは勿論であるが、己むを得なければ法律の力を以て徴収法を決めたいと云ふのであります、最初御説したやうに民事訴訟の手續で行くのは生温くて足らないので、租税徴収法で徴収するやうな工合に徴収する法律を設けたいと云ふ御趣意でございませうか、或はさうでなく民法上の普通の權利關係の手續で宜しいと云ふ御意見でございませうか、其點を先程御説致しましたので、從來の習慣に依る家族制度の美風に待つと云ふことは勿論結構な趣旨ですが、及ばない人に對してはどう云ふ方法にするか、民法の規定では足りない、権力關係を行使しようと思ふ御意見なんですか。

福岡縣(石田丑二君) 私は本案に賛成する一人でございします。

議長(宇山繁君) 御意見ですか——一寸御待ち下さい、御質疑の方は



ありませぬか。

千葉縣(鈴木一君) 私の質問に答へて呉れないのですか——如何なる徴收方法によるか、民法の規定に依るか、権力関係の規定に依るか、發議者の御意見はどう云ふ方法を執るのですか。

茨城縣(國井通太郎君) 只今の御質疑は、法理論の一角に立つて之を民法に規定してあるから宜いではないかと云ふ氣持であらうと思ひます、茨城縣が提案したのはさう云ふ意味ではありませぬ、所謂租税法に依つて徴收出来るやうな方法に改正願ひたいと云ふ氣持から申上げたので、法理的意見は委員會に譲られることを希望致します、幸に皆さんが御同情御理解下さいまして、満場一致御賛成あらんことを御願致します。(拍手)

千葉縣(鈴木一君) 権力関係で行くか、民法関係で行くか能く分りました。

【即決】委員附託と呼ぶ者あり】

議長(宇山繁君) 只今即決説と委員附託説が出ましたが、決を採りませうか。

幹事(小澤一君) 一寸申上げます、左様な場合に徴收規定があると云ふ御趣旨は能く分りましたことと思ひます、隨てそれを唯御覽になるだけならば勿論即決でも宜しうございませぬが、其御趣旨を實行に移します爲には之を如何様に取り計ふか、或は之を建議のやうな様式にするかと云ふやうな實行方法に付き御審議を戴く必要があらうと思ひますから、前同様特別委員に御附託になつて戴いた方が宜からうと思ひます。

【賛成】と呼ぶ者あり】

神奈川縣(伊藤太郎君) 提案者の説明がありましたならば、二三の質

是は運用と申しましたが、事務上の運用でありますことを一言申上げて置きます。(拍手)

議長(宇山繁君) 只今のことに付きまして、御質疑はございませぬか。

東京府(山本康雄君) 只今提案されましたのは、救護法運用の主體である市町村の代表者が委員の任命をすと云ふ御提案でございますが、是は私考へますに餘程考ものであらうかと思ひます、何となれば近來他の府縣は知りませぬけれども、少くとも東京市に於きましては御恥しい話ながら方面委員の素質に對しては色々物議を醸して居ります、是は形式から申せば市長の推薦と云ふことになつて居りますけれども、此市長の推薦たるや本當に市長の眞意に依つてやられて居ることは少い、各地に於て形式上……

議長(宇山繁君) 成べく此本筋に適ふやうに御話願ひます。

東京府(山本康雄君) さうしまして、實際は市長が或る政黨的勢力に左右せられて任命すると云ふことがあります。(拍手) さう云ふ所から此御提案の趣旨は私共の権利の擴張となつて賛成なのであります、直に御賛成申上げると云ふ譯には参りませぬ。

北海道(鷹田元次郎君) 私は原案に反對する者であります、今日府縣知事が任命されて居ることは全く機宜に適した妥當なる方法と考へるのであります、尙ほ此任命に付ては市町村長と云ふ者には勿論徳義的に於ても相當の聯絡が取れて居ることと考へますが故に、今日の手續を改めぬでも寧ろより以上に私は地方長官に於て良い人を置いて此救護事業の眞髓を發揮したいと思ふのであります、此意味に於きまして、此提案には反對致します。

【賛成】反對と呼ぶ者あり】

問を經た後に於て全部特別委員に附託すると云ふ風にしてやつて戴きたいと思ひます。

【賛成】と呼ぶ者あり】

議長(宇山繁君) 本問題に付きましては、特別委員附託の御説に賛成の方が多數のやうでございます、特別委員説に御賛成の方は御舉手を願ひます。

【賛成者 舉手】

議長(宇山繁君) 多數、特別委員に附託致します、只今總て原則として説明を爲さつた後に若干の質疑をして、さうしてそれを特別委員に附託することを原則としたいと云ふ説がございまして、之にも大分御賛成がございましたが、之を議題に致します、之に御賛成の方は御舉手願ひます。

【賛成者 舉手】

議長(宇山繁君) 多數、それではさう云ふことに致します、第七救護法中修正に關する件、救護委員の任命権を市町村長に附與すること大阪府の方の御説明を願ひます。

7. 救護法中修正に關する件

救護委員の任命権を市町村長に附與すること

(大阪府社會事業協會兒童保護部)

大阪府(古田誠一郎君) 此席から失禮をさせて戴きます、理由に書きましたところで御分りのことと思ひますから、理由を簡単に朗讀致します。

理由 救護法の主體は市町村なることは明かなり、その運用の主體の代表者が委員の任命をなすは當然のことなりと思料す。

東京府(白南莊君) 任命権を市町村長に附與すると云ふことに對しては、曩に政黨關係の御話がありましたが、是は警察署長を此中に入れて御互に相談し合つてやる、さう云ふ風にしてやれば能く行くだらうと思ひます。

大分縣(田澤周平君) 私は大分縣でございます、大分縣は御承知の如く最も政爭激甚地と謂はれて居る縣であります、此救護委員の任命権を市町村長に附與することになりましますと、私共方面委員の眞價を徹底することが不可能になりはしないかと思ひます、或は既成政黨になりましますと市長が迭ると自分を支持するところの政黨の人間を委員に致して政黨擴張の具に供することがあるのであります、さうなれば眞に救護事業の精神を徹底することが出来なだらうと思ひます、絶對不賛成であります。

福井縣(加藤照山君) 私も此案に對しては反對であります、理由は政

争激増に陥る懸ひがあると存じまして、反對致します。

【採決】と呼ぶ者あり】

幹事(小澤一君) 本案に付きましては、救護法第四條に委員の任命権は御承知のやうに地方長官に原則として與へてございまして、且つ除外例を認め其地方の沿革、特殊事情に於きましては市長が任命権を持ち得るやうな工合になつて居るのでございまして、是は日本に於ける方面委員制度の沿革と救護法運用に現在の法律規定其儘で何等の支障がないこととございまして、敢て此法規を改正する必要はないだらうと思ひます。

【賛成】と呼ぶ者あり】

議長(宇山繁君) それでは原案に不賛成の方は御舉手を願ひます。

【賛成者 舉手】



議長(宇山繁君) 是は否決です、第八救護法施行令第九條改正の件

### 8、救護法施行令第九條改正の件

法第十三條に依つて適當なる施設と指定せられたる病院又は産院に於て醫療をなすには更に個々の醫師に指定せられざれば醫療をなすこと能はざるの不便あり  
(東京府・済生會)

【紀本參次郎君登壇】

番外(紀本參次郎君) 關係者の一人と致しまして私から御説明を申し上げます、救護法施行令第九條には醫療は救護施設又は市町村長の指定したる醫師とあるのでありますけれども、其中に適當なる施設と云ふ文字を加へて戴きたいと云ふ趣意であります、滿場の御賛成を願ひます。

【賛成】と呼ぶ者あり

幹事(小澤一君) 本案に付きましては、恐らく皆様總て御賛成と存ずるのでございます、内務大臣宛建議のことに致しましたら然るべきことと思ひます。

【賛成】と呼ぶ者あり

議長(宇山繁君) 別に御質疑はございませんか。

【異議なし】と呼ぶ者あり

議長(宇山繁君) 御質疑がございませんならば、之を御承認になつたものと認めます、次は第九、法第四條の委員に關する費用の解釋擴張の件

### 9、法第四條の委員に關する費用の解釋擴張の件 (岐阜縣)

【藤井恒一君登壇】

岐阜縣(藤井恒一君) 簡単に申し上げます、方面委員に關する費用の解釋に付きましては、昭和七年の七月だと考へますが、其時の通牒に依りまして此會議費等には決して出せないと云ふやうな御趣旨の御解釋を戴いて居るのであります、所が救護法が段々普及致しますと共に、それに連立つて幾多の疑問が生じて来る、或は救護の成長を圖るには如何にしたら宜いかと云ふやうな協議或は會議を要するところが多々あるのであります、それに對して方面委員に其費用辨償即ち旅費なんか渡すことが出来ないかと云ふやうなことは、まるで俗に申します縛つて叩くと申しまして或る責任を方面委員に課して、さうして其足代とする旅費を支給しないと云ふことは以ての外と考へるのでありますから、此解釋に付きまして然るべく當局に於きまして解釋を擴張して戴きました、各地方へ御通知を願ひたいと思ふのであります。

議長(宇山繁君) 只今の案に付きまして、御質疑がございませんか。

【賛成】と呼ぶ者あり

東東府(白南莊君) 此問題は慎重に研究しなければならぬ問題と思ひますから、特別委員に附託願ひたいと思ひます。

【賛成】と呼ぶ者あり

兵庫縣(畑田寅之助君) 本件に付きましては、全部各府縣から御集りの方々の中には、どの府縣かに於きましては旅費交付の規定を設けられて居る所があると思ひます、就きましては是は適當だと思はれ

る府縣の方の爲に御説明を願へれば参考になるだらうと思ひます。

議長(宇山繁君) それでは之を特別委員に附託すると云ふことに御異議ございませんか。

【異議なし】と呼ぶ者あり

議長(宇山繁君) 特別委員に附託することに致します、次に第十

### 10、救護法の施行に關する指導監督職員設置に關する件 (岡山縣社會事業協會)

幹事(小澤一君) 此十議題は第八部協議事項第二十二號と關聯するところがあると認められますから、便宜上本件を第八部會に廻付致したいと存じます、御賛成でございますれば、其手續を執ることに致します。

【賛成】と呼ぶ者あり

議長(宇山繁君) それでは之を八部會に廻付致します、第十一、救護法に依る認可救護施設運用に關する件

### 11、救護法に依る認可救護施設運用に關する件 (東京育成園)

幹事(小澤一君) 出題者の御説明を願ひます。

東京育成園々主代理

【松島正儀君登壇】

番外(松島正儀君) 十一番の議題に付て御説明申し上げます、是は救護法に依りまして地方長官の認可を受けました救護施設に關することでございます、専ら第七條の二に依りまして私人の認可救護施設に關することであり、内容は凡そ二つに分れて居りまして、一つ

は先程皆様の御賛成に依つて通過致して居ります救護費の問題でございます、五番の議題でございます、此點は國の救護費を一層充實して戴きたいと云ふ點に依りまして省略致します、唯一つ認可救護施設の側と致しましての希望を附加へさせて戴きたいと思ひます、是は實例を申し上げます方が早いでございます、或る市町村に於きまして救護費の豫算がございませぬに拘らず、所謂第七條に依つて認可を受けて居る施設がありながら、市町村自身が持つところの適當なる施設を先決的に利用せられ、認可を與へて居る施設が第二次的、第三次的になつて居ると云ふ事柄から生ずる種々なる困難があることでございます、隨て東京府管内には認可救護施設の方々が一つの研究團體を組織致しまして、是が運用に付て専ら慎重に其實在的な問題を進めていらつしやいますけれども、中々此問題は困難に打突かる場合が多いのでございます、隨て願くば折角國の給付機關として少くとも救護法の大きな役目を持つて居る救護施設には、出来るだけ斯かる運用上の例外のないやうに市町村は特に御考慮を願ひたいと云ふ認可施設救護團體の希望の問題に止めて置きます、即ち希望の一は更に二つに分れました次第でございます。

其次は此處に御參會の多數の御方の中に、既に内務省が發表されて居らつしやいます、今年の五月現在で百二十四の分が全國で分布せられて居るのであります、何れの大會に於きましても私人の救護施設と致しまして今迄の公設の持たないところの特徴を一層充實致しませうと云ふ事柄に關して居るのであります、日夜間斷なく行ふべき事業と致しましては、どうか原則として私人の事業を活躍して戴きたい、斯かる私人の事業を活躍することに依つて、國家の本當の使命が現はれて所謂人心強化の精神が實現せられるのではない



かと考へて居る次第であります。随て各私人の當事者に於きましては、一方に於て豫算の問題もありませんけれども、願くば御互に力を併せまして、此非常重大の時局に一層襟度を正して救護施設としての使命を完う致したいと云ふことを此大會として一層強調致したいと云ふ趣旨に屬して居ります。

一つは、私設の方々が更に今後一層充實しようと思ふことに付ては實際的にどうしたら宜いかと云ふことを考へまして、東京府管内では色々それ等のことに付て申合せた結果、段々其人達が直接利害を有する人であるか、先づ一つの試と致しまして研究的に總ての事柄を解決して行かうと云ふ事柄が相當なる効果を齎して居りますので、此大會の機會に、願くば各地方に斯の如き施設を御持ちになつて居る方が各々其地域々々に於きまして眞劍なる研究團體を組織して戴きまして、一層私共使命を感じて居ります團體が更に権利主張に止まらずして、一は自ら其義務を十分感ずることが出来まますやうに慎重に其研究を進める團體を作つて、全國相俟つて國家の此重大なる危殆に應へたいと云ふことを切望する次第でございます。以上簡單でございますが、御説明を申し上げます。

【賛成】と呼ぶ者あり

議長(宇山繁君) 御質疑はございませぬか。

【異議なし】と呼ぶ者あり

議長(宇山繁君) 御質疑がございませぬければ、原則に従つて之を特別委員に附託致します。次に十二、十三は之を一括致しまして議題に供します。是は千葉縣の方の御説明を求めます。

【相良三童君登壇】

千葉縣(相良三童君) 此問題に付きましたは、既に今春熊本に於ける

議長(宇山繁君) 御質疑がございませぬければ、原則に従ひまして特別委員に附託致します。次は第十四

### 14、方面事業職員制定方を政府に建議するの件 (千葉縣)

【宮崎謙榮君登壇】

千葉縣(宮崎謙榮君) 社會の情勢に付きました、之を而扱ひます範圍は極めて擴大されて居ります。隨てそれに付ての關係法規も益々複雑を極めて參つて居ります。斯うしたやうな情勢から名譽職であります方面委員が是等總てを取扱つて参りますに付ては、極めて困難を感じるやうなことがあるのでございませぬ。斯うしたことから方面事業主事と云つたやうなものを各道府縣に持へまして、さうして方面委員の實際取扱ひます仕事に付ての指導と監督を得まして、益々此機能を擴大して行きたいと云ふのが本案提案の理由でございませぬ。尙ほ前の方面委員制度が法制化されました曉に於きましては、尙更斯うしたものが必要であると考へまして提案致した次第でございます。(拍手)

議長(宇山繁君) 御質疑はございませぬか。

【異議なし】と呼ぶ者あり

議長(宇山繁君) 御質疑がございませぬければ是も原則に依りまして特別委員に附託致します。第十五

### 15、方面委員制度に關し一般の理解を深からしむる爲該制度の概要を小學校園定教科書に登載方其の筋に建議するの件

第六回全國方面委員大會で方面委員制度確立に關する件として決定せられたことがあるのであります。更にそれに附加へたいことは、此方面委員と云ふ者は原則として救護法の委員を兼ねて居ることであるし、又政府當局の御意齎も成べく同じ人にやつて貰ひたいと云ふ趣旨のやうであります。それが實際の實施上に於きましては、方面委員と救護法の委員と云ふものを何時も色々の場合に區別して考へたり、色々言葉に分けて使つたりしなければならぬと云ふことは非常に煩瑣なことでありませぬ。それから方面委員に關する費用に付きましたは、先刻第八部會に廻された提案もあつたやうに方面委員に依つて支出して居る側が多いのでありまして、其方面以外に關する費用として支出することは縣の任意であります。非常な状態になつて居るのであります。それに依つて方面委員制度を救護法に依つて認められたのは結構であります。もう一歩進めまして救護法の委員を抜出したやうな意味に於て方面委員の獨立の法律を制定されるやうになつたならば、尙ほ一層方面委員の制度の運用と云ふものが強化徹底されて行くことであらうと考へるのであります。此點に付て御賛成を願ひたいと思ひます。

議長(宇山繁君) 以上の外に秋田縣の方で今のと違つて居る御説明がございませぬら、御説明を願ひます。

秋田縣(辻水佐藤治君) 只今千葉縣の御説明を爲されました精神と秋田縣の問題は同様の精神であります。隨て理由も略々同様でございますから、理由の説明を省略致しますが、何卒滿場一致を以て可決せられんことを切望致す次第でございます。

議長(宇山繁君) 御質疑はございませぬか。

【異議なし】と呼ぶ者あり

(富山縣、福岡縣)

富山縣(中島正文君) 此建議案は既に各地に於て建議要望されたことのあるのであります。理由は申し上げなくとも皆様の能く御承知のことであるのであります。現在社會事業の中樞機關として重要な施設でありますところの此方面委員の事業を國民をして理解せしめなければならぬのであります。滿場の熱烈なる御賛成を得まして、速に本建議案の實現を圖りたいと思ひます。(拍手)

福岡縣(竹林喜代志君) 此問題は頗る重大であります。理由は極めて明白でありますから、どうぞ滿場一致の御賛成を仰ぎたいのであります。

【賛成】と呼ぶ者あり

北海道(龜森富吉君) 本案の趣旨に賛成する者であります。もつと範圍を擴げまして、方面委員制度に關し修正して社會事業に關し一般の理解を深からしむる云々と修正したいと思ひます。

兵庫縣(花牟禮勝熊君) 斯の如き問題は即決可決して結構だらうと思ひます。斯様な問題まで一々特別委員に附託しては、特別委員の仕事が殖えるばかりであります。本案の如き反對すべき點は一つもないのでありますから、即決可決に御願ひしたいと思ひます。皆さんの御賛成を願ひます。

【賛成】反對】と呼ぶ者あり

議長(宇山繁君) 之には只今反對の御説もありましたから、是は特別委員に附託してはどうですか。

【異議なし】と呼ぶ者あり

議長(宇山繁君) それでは特別委員に附託致します。第十六







であります。

議長(宇山繁君) 御質疑ございませぬか。

【質疑なしと呼ぶ者あり】

議長(宇山繁君) 非常に重要な問題でありますから、此處だけで申合せにして置いたら如何でせう。

【賛成と呼ぶ者あり】

兵衛(花半禮勝熊君) 少しは此大會に於て質疑をしないと、他の部會の方との振合もあらうと思ひます、特別委員、特別委員では、吾々出て居つても議論する能力がなかつたやうに見えると思ひます、議長も其邊多少御考慮したいのであります、簡單なる問題もありましたが、是も亦特別委員にすることになると、本當に分切つた問題は特別委員さへ置けば他は要らない、議論することが出来ないと思ふことになると思ひます、是は首過ぎるかもせぬが一寸議長に御注意申上げて置きます。

議長(宇山繁君) 御注意有難うございました——是は重大なる問題でありますして特別委員に附託になつてもどうかと思ひますから、申合せだけに止めて置きたいと思ひます——二十二は七十二と殆ど關係して居りますから、二十二と七十二を一括致しまして議題に供します、京都府社會課の方の御説明を願ひます。

## 22、鮮人内地移住に關する方面委員取扱の件

(京都府社會課)

## 72、内地在住朝鮮人保護に關する件

(朝鮮社會事業協會)

が、さうしますと勞銀が高く付いて雇主の方でも不利なことがままあります、さう云ふやうなことに付きましたは何か法律關係があるものでありませうが、是が一地方の警察署の取扱に依つてゐるものか、又は法律命令に依つてさう云ふ工合になるのか分りませぬが、生活の根據が内地にある場合外國人でも十年も居るならば歸還が出来る、然るに我が同胞である朝鮮人がさう云ふことになつて居つては、今後日本として立つて行く上から三千萬を有する朝鮮同胞に對して何等かおかしげな心持を與へはしないかと思ひます、諸君の御援助に依りまして之をもう少し簡便に取扱が出来るやうな何か方法を御高授願ひたい、斯う云ふ譯で提案した次第であります。

大分縣(田澤周平君) 本件に付て取扱つた例を申上げます、私の懇意な者の家で鮮人の運轉手を雇つて居つたのであります、所が不幸にして其親が死亡した爲に朝鮮に歸りましたが、何も分らずに朝鮮に歸りましたので、今度内地にどうしても來ることが出来ぬ、それで私も分らぬが警察と色々協議の結果、内地の私の所轄の警察から朝鮮の警察に電報を打つて戴いて漸く歸つて來たやうな次第であります、斯う云ふやうなことに付きましたも、もう少し社會一般に徹底的に其取扱ひ方を知らしめ、方面委員にでも其權能を與へられたらどうか、吾々方面委員に其權能を與へられんことを希望する次第であります。

議長(宇山繁君) 御質疑はございませぬか——それぢや御意見がありましたら……。

兵衛(西家正七君) 私は神戸市でありますが、其事件には從來度々打突かつて居るのであります、さう云ふ際には從來の鮮人の生活狀態を調べて、警察にはそれ／＼鮮人係と云ふものがありますか

京都府(長谷川安之助君) 極く簡単に説明をさせて戴きます、皆なんも吾々と同様に朝鮮人のことに付ては相當御苦心であらうとは思ひます、近頃内地へ移住の鮮人出身者でありまして一時歸鮮しますと、再び内地に歸つて來ることが困難なやうな状態であります、尤も歸鮮します時に證明書を戴いて行きますとどうなり無理にでも歸り得られるやうな途があるやうですが、不幸にして父母兄弟等の死去せられたと云ふやうな場合に慌て、歸省しますと、假令其朝鮮人が十五年二十年内地に居りまして、生活の根據が内地にありまして生活の安定を得て居りまして、一度歸鮮しますと内地へ歸ることが出来ない、是が爲に一家の生計の中心を失ひますと同時に、主人の失業を招き、又一家が路頭に迷ふやうなことがありまして、其後は己むを得ず救護法又は方面委員の救護に待たねばならぬと云ふやうな事情であります、然らば家族を送還せば宜いではないかと云ふやうな御説もまゝありますが、家族が四五人も居ります場合には安くて三圓、十圓、高いと百圓以上の旅費を方面委員會から支出せなければならぬ、斯う云ふやうなことが度々ありますと、其方面委員會の懐ろ關係にも非常に不安を來すやうなことになるます、さうして一方歸鮮しまして内地へ歸つて來られないところの鮮人がどう云ふ工合にして居るかと言ひますと、此方に歸る積りで居りましたのが足止めを食つた結果朝鮮で失業して居る、内地へ歸れば立派に生活の安定が出来るに拘らず、向ふに居つて此方に歸れない爲に失業をする、斯う云ふことが多くあるやうな工合であります、又内地人側の雇主に於きましても比較的勞銀が安くて能く間に合ふことろの鮮人を失ふのであります、内地には相當失業者があから其失業者を使つたらどうかと云ふやうな説もありません

ら其鮮人係と申合せまして、此方に歸つても生活し得られる者でありますならば、此方の警察から朝鮮の警察の方にそれを申してやりまして、それ／＼引取ることにして居ります。

それから二十一に對して意見があるのであります、カド階級の方の鮮人教化の問題であります、從來方面委員の……

議長(宇山繁君) 其問題はもう済みましたから……

東京府(白南莊君) 朝鮮の人が内地に來るの中々面倒な手續が要ることは知つて居ります、又内地に來て居る朝鮮の人が一端朝鮮に歸れば其儘戻れないと云ふこともありますが、是は警察の内鮮人係と相談すれば歸つて來られるのであります、併し古い人は一端朝鮮に歸つても亦來るやうにして、成べく新しい人は來ないやうにするのが却て宜いのではないかと思つて居ります、それは何故かと云ふのでありますから、來ても直ぐ生活が出来ないのであります、ですから古い人が歸つて來るのには制限しないで新しい人には制限しても宜しい、之にはもう一つ理由があるのであります、朝鮮の人が日本内地に來るのは要するに生活の安定が得られないからであります、政府が朝鮮内に産業を起して、さうして内地の金持がどん／＼投資をして工場も拵へる、政府からは洛頭江の沿岸の修築をやつたり其他の河の修築をやる、或は砂金の採掘の方に力を入れてやる、鐵道も餘計敷設する道路の工事も澤山するやうにして朝鮮の人を使つて呉れれば、朝鮮の人も生活の安定が得られますから懸々懐しい朝鮮の土地を捨て、日本に來る者は無くなるだらうと思ひます、ですから朝鮮の土木を盛んに起して事業を澤山するやうにすれば、朝鮮の人が離々日本内地に來て騒ぐこともなくなるだらうと思ひま



す、是は朝鮮内に於て彼等に十分生活の安定を得させてやる必要があると思ひます、それが爲には滿洲方面に朝鮮人を移植をして、相當なことをしてやつて朝鮮人をして滿洲で樂に暮らすことが出来るやうにして呉れれば問題は無い、それから朝鮮人を唯滿洲に移植するのでは危険だから……

【問題外だ「簡單々々」と呼ぶ者あり】

議長(宇山繁君) 靜肅に願ひます。

東京府(白南莊君) 大切な問題だ、そんな小さな問題ぢやない——朝鮮人にも鐵砲を持たせ、大砲もやつて安定した生活を得させるやうにしなければ駄目だらうと思ひます、是は朝鮮の社會事業協會で話すべきものだらうと思ひますが、朝鮮人に生活安定を得させる根本原因になる問題を調べてからやらなければならぬと思つて居ります。(拍手)

議長(宇山繁君) 別に御質疑がございませぬければ之を特別委員に附託致したいと思ひますが、如何ですか。

【異議なし」と呼ぶ者あり】

議長(宇山繁君) それでは此二つを一括して特別委員會に附託致します、皆様の御精勵に依りまして大變議事が進行致しましたからこゝで十分間ばかり休憩を致します。

【午前十一時四分休憩】

【午前十一時十五分開議】

議長(宇山繁君) それでは引續いて開會致します。二十三、二十四、二十五を一括して議題に供します、是は埼玉縣の方の御登壇を願ひます。

23、育兒事業の分化に関する件 (福島縣社會事業協會)

24、育兒事業に於ける精神並に身體缺陷兒に関する件 (埼玉縣・埼玉育兒院)

25、育兒施設に於ける優良兒に對し特別補助の件 (東京府・福田會)

【河東田教美君登壇】

埼玉縣(河東田教美君) それでは御説明を申し上げます、育兒事業に於ける精神並に身體缺陷兒に関する件、此精神並に身體の異常兒を育兒事業團體が收容して之を保護するのが善いか悪いかと云ふ問題は別問題と致しまして、實際に於てさう云ふ異常兒を吾々が收容して居るのであります、之を如何にすれば宜いかと云ふ問題が此問題を出しました一つの理由であります、一體どの位さう云ふ異常兒を實際に收容して居ります團體の中にあるかと云ふことを調べて見ますと、正確な統計は出來て居りませぬが、大阪の社會事業團體に於て御研究になりました所に依りますと、約一割八分、二割に近いものが精神若くは身體の異常兒であると云ふことが略々分つて居るのであります、斯う云ふ者は教育に依つて幾分矯正し得るものもあつて居りますけれども、其約三分の一、つまり一割八分の又其三分の一と云ふものは到底教育の力に依つてもそれをどうすることも出來ない、即ち全く教育の對象となり得ざるものであると云ふことが研究されて居るのであります、又實際さう云ふ者を私共が收容して居るのであります、さう云ふ者に對して何時まで世話をして居ります

した所で結局は同じことでありまして、さう云ふ者は別に國家として一つの施設を設けまして、其施設の中に於て纏めて之を保護する方が最も合理的であり又効果的であると信ずるのであります、其意味に於きまして此問題を茲に掲げた次第であります、要するにさう云ふ精神並に身體異常兒を國家が之を纏めて收容して、それに適切な最も有効な教育の方法を施し保護の手段を講ずると云ふことにしなければ現在收容して居る普通の兒童が非常に迷惑する、何とかして其迷惑が免れなければならぬと云ふ所以もありません、さう云ふ意味に於きまして此問題を提出致しました、どうか滿場一致を以て御賛同あらんことを切望致します。(拍手)

議長(宇山繁君) 此際一言申上げて置きたいことがあります、それは此休憩時間に於きまして或る御方から御注意がありました、どうも議事が甚だ不面目である、もう少し言はんと言ふ所を言はしめて十分討議を盡して貰ふやうにしたい、素より私も此議事を纏めまするに付きましては、さう云ふ精神はもう十分有つて居るのであります、併し先刻御挨拶の際にも申上げました通り議題の数は七十を越して居り、而も時間に制限があります、一題の討議に要する時間は八分を超えることが出來ないやうな有様になつて居る、それ故に先刻も皆様に成べく御意見のある所を簡潔に言表はして戴きたいと云ふことを御願致した譯であります、決して御意思を尊重しない譯でもなし、又之を壓迫するのでもないであります、どうか議長の意の在る所を善意に御諒察下さいまして、成べく一つ簡潔に御話願ひたいと思ひます。

神奈川縣(山中兼太郎君) 本案に賛成する者であります、此問題は私共育兒事業に關係して居ります全日本育兒事業協會に於きまして昨

【賛成」と呼ぶ者あり】

議長(宇山繁君) 只今の案はまだ他の方の理由説明のない中に、御賛成の動議が出來ました、同じく提案者の福島縣と福田會の御方で、只今提案者の御述べになつた理由の外に何か補足したいと云ふやうなことがありましたら「質問があります」と呼ぶ者あり——一寸御待ち下さい、理由の説明中でありまして、福島縣は如何ですか福田會は、外にまだ補足することはありませぬか。

福島縣(宮崎作治君) 私共の提案は、文字は違つて居りますが埼玉育兒院と精神内容は同じであります、故にそれに付て御採擇下されば



結構であります。

東京府(北越成定君) 二十五は育兒施設に於ける優良児に對し特別補助の件となつて居りますが、字が脱けて居ります、之に特別教育費補助と云ふことを加へて戴きますれば、説明を加へませぬでも一目分ることゝ存じて居ります、それは今一般の教育が進んで居ることとは明かでありませんが、育兒施設に於きましても收容致します子供の状態は昔と變つて來て居ります、中には非常な優良児もありません、児童愛護會に於きまして特殊児童教育設備が出來て居りますが、それでは甚だ不満足でありますから、もつとそれ以上最高教育をやる特別教育費の補助の途の開かれる方法を講じたいと思つて居ります、育兒施設がそれ等に對する教育費を支出すると云ふことは他の經濟上出來ませぬから、或は市町村から補助を受けるとか、或は助成團體から補助を受けるとか云ふ途を委員會に於て御研究下さいまして、是が達成せられんことを希望するのでございます、教育費と云ふ三字を加へて戴ければ明瞭になるだらうと思つて居ります。

議長(宇山繁君) 此案に付て御質疑がございましたら願ひたいと思ひます。

大阪府(古田誠一郎君) 此問題と同じやうな問題が第一都會の三十八號議案にございます、それで私は幹事の方に質問を致したいのでございまして、私共育兒事業者に取りましては何れにして宜いか困難を感じたのでありますけれども、今度の都會別はどう云ふやうな分け方にしたのでございませうか、此點を御説明願ひたいと思ひます、例へば第一都會の三十八號議案を讀んで見ますと、身心異常児童の收容保護所並に教導機關設置方要望の件と全く同じ議題である

が随分主張されたのでありますが、其邊も幾多の研究考慮を費した上の議案の整理の結果でございますから、どうぞ左様御諒承を願ひたいと存じます。

大阪府(古田誠一郎君) 總會の報告の時などに二つに分れて微弱になりませぬやうに、強力なものとなつて此問題が現はれますやうに御助力を願ひたいと思ひます。

宮城県(大阪廣司君) 同じ育兒院の院長でありながら一部に入つて居る者と二部に入つて居る者がありますが、どう云ふ譯でありますか。

幹事(小澤一君) それは出席者の御希望に依りまして、一部に入りた

いと云ふ方は一部に、二部に出席希望の方は二部と云ふやうに協會の方で取扱ひました譯であります。

宮城県(大阪廣司君) 私は一部を希望して置いたのでありますが、二部に入れられました。

幹事(小澤一君) それは私が只今此處で御説明する範圍ではございませぬ。

美濃縣(小野峰壽君) 本問に付きまして提案者の説明に所々吞込み得ない所がございますから、今一度此政府は速に異常児收容の特別施設をなし之の最も不遇なる児童を救済せられんことを望む、其特別施設と云ふことの内容に付て今一段の御説明を願ひたいと存じます、私の考では、是は一般の身體精神の缺陷兒をして特別教育する施設を政府に要望するのであるか、或は又社會事業として保護すべき對象の児童のみを取つて特別收容する施設を建て、貰ひたいと云ふ要望であるか、其點を伺ひたいのであります。

議長(宇山繁君) 埼玉縣の提案者の方はおゐるでございませぬか——そ

やうに私は考へます。

幹事(小澤一君) 御説明を申し上げます、今回各地方から集まりました議題は非常に數が多うございまして、それを準備委員の方に於きましては色々分類致しまして成たけ系統的な審議の出來ますやうに致しましたのが、御覽のやうな協議事項の印刷物でございます、所が只今御林のありましたやうな工合に、同じ異常児童の問題に致しましても、之を義務教育の關係から主として見る爲に児童保護の方に入つて居るものがありますし、又身體缺陷者の救護に付きまして、其親方の如何に依りまして一般不具者の問題を扱ふところの第二部に入れた關係になつて居るのであります、其間區分の標準なり、或は理由が只今御尋のありましたやうに明瞭を缺くやうなものもないでございませぬが、是は多數の議案を扱ふ上の苦心の存する所でございます、何卒御諒承置きを願ひたいと存じます。

大阪府(古田誠一郎君) もう一度伺ひたいと思ひます、議案の整理は都合がおりになつたことと思ひますが、児童保護のことゝ切離した理由、都會を御決めた理由を伺ひたいと思ひます。

幹事(小澤一君) 之に付きましては只今大阪から御質問のやうな工合に、児童事業は事業の對象が子供である、隨て育兒事業は第一部の児童保護の部門に於て扱つて然るべきではないかと云ふ意見が準備委員會の時にも随分熱心に主張されて居つたのでございまして、然る所育兒事業も亦救護事業の一部として見る必要がある、殊に今日救護法施行の問題を協議致します爲には、後者の親方に依つて救護を主とした第二部に育兒事業を入れた方が宜いだらう、結局さう云ふ風な見解に基きまして二部に入れた次第でありまして、只今大阪の御質疑のやうな一部に於て寧ろ一般児童の研究をしたいと云ふこと

れでは御答辯は保留して置きます、本問題も別に御質疑がございませぬければ、特別委員に附託したいと思ひます。

美濃縣(小野峰壽君) 私の質問に對して答辯をして呉れないのですか。

議長(宇山繁君) 埼玉縣の提案者の方が居りませぬ、次は二十六、老齡要救護者に對し救護の普及と浴風會の御説明を願ひます。

26、老齡要救護者に對し救護の普及と  
適正を圖る方策に關する件 (東京府・浴風會)

【小澤一君登壇】  
番外(小澤一君) 此處より御説明を申し上げます、御承知のやうに救護法に依る救護の人員は児童を第一とし、児童に次ぎましては老齡者が第二の多數を占めて居るのであります、然る所近時産業上の變革に伴ひまして、假令身體は丈夫でありましても、年齡六十歳、六十五歳になりまると工場労働其他に於て就業することが出來ない者が段々殖えて來る現状にあるのでございまして、此點から見ますと、現在老齡者にして救護法の救護を受ける者の數は相當多數ではございませぬけれども、まだ老齡者に對する救護の普及徹底の上に或は遺憾の點があるのぢやないか、其邊を考慮致しまして、老齡者の救護上遺憾のないやうにする必要があるだらうと思ふのが第一の點でございます。

第二には、老齡者に對する救護方法と致しまして居宅救護と收容救護と何れが可なりやと云ふ問題でございまして、御承知のやうに居宅救護が實施されて居ります結果、老齡者に致しまして自由



な居宅救護を望み收容されることを厭ふ者が大體に於て多数を占めて居る實情にあるのであります。然る所老齡の居宅救護の實情を見ますと、孤獨寡の者が老衰を致して唯僅に獨りぼつちで居宅救護を受けて居る状態は、衛生上其他の方面からして色々と缺陷の多いものであると云ふことを認め得るのでございます。斯様な事柄から致しまして、老齡者の爲には現在行はれて居る以上に、殊に單獨の場合は一層收容救護の方に力を注ぐことが眞に老齡者の救護を完うする所ぢやないかと云ふ風に思ふのであります。是は各地に於ける六十五歳以上の老齡者の救護状況を見まして吾々救護事業の當事者が御互に考慮を致しますと共に、世間の要救護者の老齡者に對しまして是に居宅救護の自由さばかり食らないうで適當な院内生活の安心と幸福を段々望んで行くやうに導いて行くことが必要だらうと思ふのでございます。要するに老齡者の爲には居宅並に收容救護の兩方面に於きまして、一層救護の普及とか眞に適切に行はれるやうな改善的考慮が必要だらうと云ふ趣旨でございます。是は單に全國各地に於ける現在の老齡者救護状況を見ます上から致しまして、皆様に、此出題を致しまして御参考迄に御聴きを戴くこととあります。是は唯一言御説明を申上げるに止めて置けば結構と存するのであります。(拍手)

議長(宇山繁君) それでは次の二十七

27、養老事業従事員の養成方法に関する件

(東京府・浴風會)

【小澤一君登壇】

番外(小澤一君) 御承知のやうに社會事業従事者養成の爲には、中央地方に於て近時段々各種の講習會でございますとか其他機關が設けられて居ります。然る所養老事業のやうな特殊な老人の爲に親切に、而も老人の心状態なり身體状態なりに、十分な理解を有ち経験を積んで養老院の内の保婦であるとか或は看護の仕事に従ひます爲には、實際上から致しまして養老院或は市立の養育院等に於て實地の訓練指導を致す必要があるのではないと思ふのでございます。現に近年各地に於て新しい養老施設が出来ます時分に、其施設を設けますに際して老人の保育なり或は看護なりに従事する保母や看護婦のやうな人を豫め経験を積ませて置きたい斯う云ふ風な考から致しまして浴風會等に實地練習を御希望になる向が屢々あるものであります。斯う云ふ風な御要求は恐らく各地に於てもそれぞれおありになるだらうと存じます。若しさう云ふ御希望が御ありなれば、養老事業従事者の爲に何か簡易な或は十五日とか二十日、團内に宿泊して實地の練習を爲さる便宜を浴風會等に於て圖つても宜しいと存じます。さう云ふ養老事業の爲に實地練習を御要求になるやうな御方がございましたら、其御希望を御聴き致し、さうして將來それに付ての御便宜を御圖り致したいと云ふ考であります。是も亦併せて此機會にそれだけの趣旨を申上げて御聴置きを戴き將來さう云ふ風な御希望が御ありました時には御申出を戴きたと云ふ趣旨なのでございます。(拍手)

議長(宇山繁君) 只今御聴きの通りであります。それから次の二十八

と二十九は一括して議題に供したいと思ひますが……

【田邊熊蔵君】 只今の二十六、二十七に付て申上げたと思ひます。單なる浴風會が宣傳するのみでなく、之を中央會の手續を以

て一般的のものに御願したのであります。

議長(宇山繁君) 一寸議長から申上げますが、唯是は浴風會から御聴きに達して置くだけと云ふことでありますから……

【田邊熊蔵君】 それぢや提案する必要はありませぬ。提案した以上は是に實行を講ずる必要があるのであります。

番外(小澤一君) 更に實行方法を講ずる必要があると云ふならば、特別委員會に於て御審議戴きたいと思ひます。取消を致します。

議長(宇山繁君) それでは二十六、二十七に付きましては、矢張特別委員に附託したいと思ひます。

【賛成】と呼ぶ者あり

議長(宇山繁君) それでは特別委員に附託致します。先程二十八、二十九を一括して議題に供すると云ふことを申上げましたが、是は岐阜縣の方に御説明を願ひます。

28、行路病人行路死亡人及其の同伴者の救護若しくは取扱に関する費用の扶養義務者の負擔範圍を定むるの件 (岐阜縣)

29、行路病人及び行路死亡人取扱法に依る地方費支辨に對し國庫補助の途を講ぜられたき件 (佐賀縣社會事業協會)

【藤井恒一君登壇】

議長(藤井恒一君) 二十八號議案に付きまして御説明申上げます。御承知の通り行路病人並に行路死亡人取扱法に於きまして、其病人の本人、或は死亡者の相続人からそれに要した費用の辨償が出来な

い場合に於きましては、それ等の扶養義務者が其費用を負担することになつて居るのであります。所が其扶養義務者より費用を徴収する方法に付きましては、市町村税徴収の例に依ると規定せられて居ります。隨て國稅徴収法に依つて徴収する場合に於きましては、假令其扶養義務者が今日食ふか食はずの極貧者でありましても其資産限り徴収しなければならぬやうなことになるのであります。法律は他人を自分が死んで迄も扶けなければならぬと云ふやうなことを決して規定すべきものでないと思ふのであります。私の方にありました實例に依りますと、僅か十五圓位の價値しかない家屋がありました。其他には何も財産がない、それを取られては明日から食ふ米もないと云ふ家庭でありましたけれども、どうしても國稅徴収法に依つて取らなければならぬことになつたのであります。そこで已むを得ず方面委員の方が其家を自分の費用で買つて、十五圓の金を出して此國稅徴収法の適用を免れたと云ふやうなことがあるのであります。扶養義務者の負擔範圍を決めて戴きたいと考へるのであります。それに付きましてどの程度にするかと云ふことは餘り詳しく研究して居りませぬから申上げられませぬが、先づ民法の九百六十條の程度にして戴いたらどうかと考へるのであります。以上の理由に依りまして、どうぞ皆さんの御賛成を得たいと存するのであります。

【山本康雄君】 只今御説明がございました第二十八號案でございますが、是は先刻委員附託となつて居ります第六號案と大體に於て似通つて居るのであります。先づ第一に同一委員に附託して御委せ致したいと思ふのであります。それと同時に御提案の今の趣旨をもう一層徹底的ならしめる爲に、私は此案を強く修正したいと思



ひます、それは何故かと申しますと當然扶養義務者が出すべきものであつても、兎に角戸籍が違つて居りますと云ふ現在の法規になつて居る、それが爲に最近に於きましては色々の脱法行爲が行はれて居る、其脱法行爲なるや多くは相當知識階級或は資産の十分ある方がおやりになつて居る、今御説明になつたやうな貧弱なる資産しか持つて居らぬ方には左様な脱法行爲はありませぬが、其一つの例として先頃斯う云ふ例がございます、新聞紙上で既に御承知の方もありますが、兎に角御名前は御遠慮申しませう、皇室の藩屏としまして立派にやつて居られる伯爵様でございます、而も目下聖上陛下の側近に奉仕致しまして、斷々たる盛威を有つて居る御方でありませぬ、此伯爵様の實際の姉さんを先頃東京市養老院に入れて貰ひたいと云ふ運動があつたのであります、是が途中で止まされて、是ではいかぬと云ふことで今度は急に違つた戸籍にしまして、さうして之を先程御説明のありました浴風園に持掛けたさうであります、其中に新聞紙に素つば抜かれて此問題がおぢやんになりました、到頭其伯爵様が實際姉さんを扶養する金を何圓か出した、斯う云ふ段取になつたのであります、其間色々事情があつたのでせうが兎に角さう云ふ貴顯紳士が脱法行爲に依つて、一方には公費の東京市養老院に迫り、或は一方に於て苦心慘情して御經營爲さつて居る浴風園に入れようとして戸籍を移して一箇月程たない中に某區役所に之を持込んだ、斯う云ふやうな事實がございます、只今茲に提案されて居りますところの行路病者の扶養義務者、並に前に委員附託になつて居ります第六號案の扶養義務者の救護費徴収に付しましては、斯う云ふやうなことを止められましたならば到底普通の規則では出来ませぬ、合法的にやつて来るのであります、其人の徳義に辯

では休憩を致します。

【午前十一時五十八分休憩】

【午後一時五分再開】

議長(宇山繁君) それでは引續いて開會致します、第三十及三十一は一括して議題に供します、千葉縣の方に御登壇を願ひます。

30、浮浪者に対し強制勞務所設置方政府に建議するの件 (千葉縣)

31、浮浪者の保護教化上強制勞働法の制定促進方要望の件 (廣島縣社會事業協會)

【二井隆淨君登壇】

千葉縣(二井隆淨君) 提案を致しました理由は大體此處に書いてあります、時間がございませぬから簡単に申し上げますが、現在方面委員諸氏の最も困難を感じて居る所は此浪浮者の取締であります、現在警察犯處罰令に於て十分なる取締をやつて居ると云ふことがありませんけれども、千葉縣に於きまして八月中に此社會事業及び警察官の連絡協議會を開催したことがございませぬが、其際に色々の協議を重ねました、此ルンペンなるものゝ取締に於て規則には立派に出で居りますが、現實の問題としては、勤勞なくして生活をし得る彼等を其町村に於て本籍に移送すると云ふことがあります、其費用の點に於ては一人に對して汽車賃は幾ら、それから警察官が一人それに附かなければならぬ、其爲に非常な經費を要する、故に本籍に送るにも隣から隣に送らざるを得ないこととあります、それが爲に一夜の拘留をして本籍に送る、本籍に送つても彼等は轉々として諸々を

へることは勿論に違ひありませんが、徳義だけではやれないのでありますから、私は少くとも過去十年位同一戸籍にあつた者は扶養義務者と看做す位の強い規程を設けることに致したいと思ひます。

議長(宇山繁君) 佐賀縣社會事業協會の方の御説明を願ひます。

佐賀縣(青木甚一郎君) 本件事務は道府縣固有のものでなく、國家的性質を有するものであります、然るに國庫は何等の負擔義務を有せないのであります、そこで補助の途を攻究せられたく本案を提出したのであります。(拍手)

議長(宇山繁君) 御質疑はございませぬか。

香川縣(森田祐之君) 只今の問題に付きまして、提出者並に御質問の方に對して御何致したいと思ひますが、私の考へる所に依りますれば此扶養義務者の範圍は民法第九百六十一條に示された範圍だと思つて居ります、又扶養義務の關係は戸籍を離れたからと云つて離れるべきものでないと考へて居ります、更に行路病人及行路死亡者、これのみでなく精神病者の扶養義務者より徴収の負擔範圍も當然之に加へて戴きたいと考へて居ります。

議長(宇山繁君) さう致しますと、別に御質疑がございませぬければ原則に従ひまして特別委員に付したいと思ひます御異議ございませぬか。

【異議なしと呼ぶ者あり】

議長(宇山繁君) それちや特別委員に致します、丁度正午になりましたから是で休憩を致しまして、其間に特別委員の御選出の御報告を承りまして、それから同時に特別委員は早く御食事を遊ばして一時迄に色々御協議願ひたいと思ひます、尙ほ他の會員諸君は正一時迄に御集りを願ひまして、會議を繼續して行きたいと思ひます、それ

流浪する輩であります故に、又其處を出なければならぬ、遂に其人間を社會から排することが出来ないと云ふやうなことから、浮浪者に對しては困難を要することとあります、斯るが故に彼等は勤勞なからなければならぬと云ふこととあります、段々と人間が小才に長けて來ます、故に方面委員諸氏の方々はかりではなく、各々家庭に於ては非常に困難を有して居る所でありませぬ、故に此浮浪者を一つの大きな施設に收容して、茲に強制勞務所としてあります、是は餘りに人間を侮辱したやうな名前でありませぬ、必ずしも強制勞務所を云ふ名前を附けるのはありませぬが、先程「カード階級者の精神教化に關する件」と云ふ建議案もございましたが、一つの大きな施設をなして、此健康で、而も勞働に堪へ得る輩を收容し、一つの勞働に服せしめ一方に於ては宗教的感化を與へて、生業に就き得る人間には將來生業に就かせる、或は生業に就き得ない者が、此提案の理由であります、此強制勞務所に就ては立法の改正も必要でありませぬが、此點に付ては方面委員諸氏の殊に困難を有せられて居る點であります故に、どうか是は速に街頭よりルンペンを一掃せられんことを、諸氏のお力に依つて、此點を十分御研究なされた方がありましたならば、其點も承つて一日も早く街頭より彼等を一掃せられんことを希望する次第であります。

議長(宇山繁君) 次に廣島縣社會事業協會の御登壇を願ひます。

【松本斯白君登壇】

廣島縣(松本斯白君) 私は只今御紹介に預りました廣島縣の方面委員でございませぬ、三十一番の問題に對しまして我が縣の執ります方針



を申し上げたいと存じますが、只今千葉縣の方から御説明になりました。あの問題は、恐らく皆様に於きましても御賛成のことと存じます。殊に第四回方面委員大會に於て是が建議をされて居るのであります。此建議案には「政府は常習浮浪者に對し強制勞務所を設置せられんことを要望す」斯様な建議案であつたことを私は記憶するのであります。更に第三十一問題に對しましては、矢張第三回の全國方面委員大會に於きまして、是が制定方の要望を見て居るのであります。近時我が廣島縣の如きは、浮浪者は農村の世帯にまでも食込んで参りまして、色々横行するのであります。此傾向を依然として傍觀するならば勞働に對する觀念を没却するのみならず、社會施設の上に影響する所少からざるものと思料するのであります。速に是が法律を制定の上保護教化することを重ねて要望するのであります。斯様な理由に依りまして此案を提出致したのであります。滿堂の各位に於きましては幸に御同意あらんことを切望致しまして説明を終ります。

議長(宇山繁君) 御質問がございませぬか。

兵庫縣(本村義吉君) 此問題は甚だ結構な御提案でありまして、至極賛成であるのであります。併ながら此問題は他の方面からも要望のある問題である、例へば第三部會の職業紹介所方面、或は第六部會の司法保護、斯う云ふ方面からも斯う云ふ要望が出るであらうと思ひますから、連絡をして戴く委員の方には此三方面と密接な連絡を取つてお考を願ひたい、是非此問題は促進したいと思ひます。最近面白い現象が起つて参つたのであります。是は本縣ばかりではありませぬ、全國同じであります。斯うしたことを痛感致した結果、檢舉に漏れて居る、纒に委を隠して逃げて居ると云ふ者も随分勞働

いますから、西脇さんに代りまして朗讀を申し上げようと思ひます。

「此問題に困難な問題ではあります。併し看過することの出来ない重大問題であります。即ち近來の浮浪者は其素質が非常に低下して一般に迷惑が多くなり、隨て公安を害することも多く、各方面共非常に悩まされて居るのであります。それで是等浮浪者を合理的に救済すべき方法は、各道府縣に強制勞務所を設置して浮浪者を之に收容し勤勞性の向上に、精神的救済に努力するのであります。併し浮浪者と申しましても環境と其性質に依りては一定に看做すことが出来ないでありますから、其對策も自然異なるものがあるのであります。先づ浮浪者を分類して審議しなければならぬと思ひます。それで之を私見に依り分類して申しますれば、一、勞働能力を有し就職の意思あるも就職出來ずして浮浪する者、二、勞働能力を有し就職の意思なくして浮浪する者、三、生理的缺陷老廢者にして、勞働能力なく浮浪する者、以上三種類に分類して具體的方策の審議を爲したらどうかと思ひます。それが對策と致しましては、一の問題たる勞働能力を有し就職の意思あるも就職出來ずして浮浪する者に對しては、職業紹介所の機能を一層敏活ならしむること、而して各種社會事業團體と連絡を保ちつゝ、可及的速に授産施設を講ずること、此施設に要する經費として國又は縣は相當の補助金を交付し助成せられたること、二の問題たる勞働能力を有し就職の意思なくして浮浪する者に對する方策が重大且つ困難な問題ではあるが、又看過すべきでない、それで是等を收容するに國立又は縣立で強制勞務所の設置を其筋に要望すること、三の問題たる生理的缺陷老廢に依り勞働能力なく浮浪する者に對する方策は、其本籍地に送還の爲め市町村長若しくは警察署長の認定に依り無賃乗車券の交付を其筋に建

紹介所方面に澤山あるのであります。勞働紹介所方面では斯う云ふ人を紹介すると云ふことは出來ないのであります。其爲に絶えず勞働紹介所に暴力を揮ひまして紹介所の吏員は脅えて仕事を居ると云ふことがあるのであります。紹介所方面でも現在のやうな状態が持續するならば請願調査を依頼しなければならぬと云ふ危険の状態に居るのであります。是等の多くの人々は大概釋放者であるとか、請負者の輩下である、遊人風の方が澤山居るのであります。是等の人が職業紹介所に來て居るのであります。斯う云ふ人が絶えずそこに仕事を求める勞働者及び従事して居る職員に危害を興へると云ふことが頻々として起つて居るのであります。斯う云ふ新しい現象が起つて居るなどありますから、勞働紹介所方面、殊に釋放者保護の方面に斯う云ふ要望があると云ふことでありますから、斯う云ふ三つの方面に連絡委員に於て御連絡下されて、斯う云ふ勞働強制法が早く制定されると云ふことを希望致して此案に賛成を致します。

幹事(小澤一君) 只今浮浪者の強制勞務の件に付きまして兵庫縣から

大層適切な御意見がございまして、私共も深く傾聴を仕つたこととでございます。御趣旨の在る所を能く特別委員の方に於て更に審議を致しまして、本問題に付きましては建議の形式を以て其實行促進を圖ることに致したらどうかと私個人として考へるのであります。それから本問題は近年勞働者の生活状態等が段々變つて参りました結果と致しまして、職業紹介なり、浮浪者の取扱なりの上に非常に切實な問題となつて居ることでございます。岐阜縣に於きまして同じく浮浪者の救済事業に多年御從事でございますが、西脇政一さんが特に本問題に付きまして多年の御経験の上から一つの意見をお書きになりました。之を此處で朗讀をして呉れと云ふことでござ

議すること、以上の對策を樹立するのが浮浪者救済の合理的方法であらうと思ふのであります。右私見の一端を御参考までに申し上げた次第であります。(拍手)

議員(西脇政一君) 只今申し上げました私案をどうか皆さんも——是は是までに社會事業協會の大會に於きましても提案致しまして、其方法に付ては研究すると云ふやうなことになつて居ります。どうぞ之を促進して戴くやうに皆さんの御賛成を得たいと思ひます。

議長(宇山繁君) 何か御質疑がございませぬか——別に御質疑がございませぬければそれは建議案に致すことに致します。(拍手)——次に三十二から三十六までを一括して議題に供します。先づ群馬縣の方の御登壇を望みます。

- 32. 盲人保護事業の確立促進の件 (東京府・東京ノ家)
- 33. 肢體不自由者職業能力回復事業を一層普及徹底せしむる件 (東京府・啓成社)
- 34. 盲聾啞並其の他の不具者の爲に國立授産所設置に関する件 (群馬縣)
- 35. 肢體不自由者教育令制定方を其の筋に建議する件 (東京府・光明學校)
- 36. 全國に於ける不具痾疾者數の調査を其筋に建議するの件 (東京府・啓成社)



【大森房吉君登壇】

【大森房吉君登壇】「盲聾啞其他の不具者の爲に國立授産場設置に關する件、理由、盲聾啞其他の不具者は常に落伍者となり、然も從來、是等の爲の職業は侵蝕せられ來り、益々悲境に陥りつゝあるを以て國家に於て是等の爲に適職の研究に努め併而授産所を設置し收容保護するの方途を講ぜられむことを要望す」盲聾啞教育關係者間に於きましては斯様な問題の必要を感じ、多年建議要望に努めて居りましたが、未だ其實現を見ないのであります。最近又盲聾啞以外の不具者兒童の教育、さうした人々の救護等に關しても大に考慮されつゝある問題となつたのであります。今回の光榮ある有力なる此大會の決議を以て此問題を其筋に建議要望するならば從來の問題が實現されることに大なる促進を促すことと思ひます。多年の我等同志の要望に對して諸君の御賛成を得て其實現を促進したいと思ひます。以上（拍手）

【守屋喜元君】

【守屋喜元君】次に東京府の啓成社の方の御登壇を願ひます。議長に一寸お願ひがありますが、三十三と三十六とを提出致して居りますが、時間の關係上同時に續けて説明して宜しうございますか。

【宇山繁君】 宜しうございます。

【守屋喜元君】先づ以て三十三號議案に付て御説明申し上げたいのであります。斯様に貴重なる時間に於きまして言葉の解釋をするならば甚だ失禮千萬であり、且つ此大會の貴重なる時間を節約する意味に於きましても申譯ないのであります。肢體不自由者は皆様に能く御承知ではありますけれども、近來思ひ付いた社會事業の對象

手が使へるやうな機能の補充をしなければならぬ、即ち作業をし得る所の義手と云ふものを東西共に研究して居るのであります。斯う云ふものを矢張社會事業の對象として研究し、之を附けてやると云ふことに依つて職業能力を回復し得るのであります。それから最後は前割申しましたが、是非共吾々人類には一人の不用の者のないやうにしてやりたいのが目的であります。であるからしてそれには斯様な肢體不自由の者と雖も結局は職業に有り付いて、職業人となつて獨立自營の出来る獨立人とならせたのであります。それは此肢體不自由者の職業教育の方法に在るのであります。只今申しましたやうな作業をする爲の義手と云ふやうなものを使ひ、或は足に致しましても作業を手傳ふ所の足と云ふやうなものを今後研究致しますればそれが獨立人になるべき所の十分の補充を爲すのであります。さうして最後に人類の目的である職業人になつて獨立自營の出来るやうにしたい、此事業を一層普及徹底したいと云ふのであります。言葉の説明では最前申します通り恐入りますけれども、一層と申しますのは、今まで澤山あるやうであります。實は澤山ないのであります。一二の實例はありますけれども澤山ない、之を何とかして普及徹底したい、一層と云ふことは、今後新にでも國家の施設なり、或は地方の施設なり盛に之を起して是等の人に十分の光を與へて上げたいと云ふことの爲に、本大會の建議なり、御協議なり何なりの方法を以て、之を大聲疾呼して今後此方面に新なる社會事業の生命を認めて十分に之を徹底したいと云ふ考であります。お許しを得まして三十六號議案の「全國に於ける不具痾疾者數の調査方を其筋に建議するの件」説明を致します。是は只今申しましたやうなことで、此問題と關係があります。然らば肢體不自由者が何

となるべき問題であります。近時醫者の方面に於きましては、肢體不自由と云ふやうな言葉を作るなど非常に注目をされて來たのであります。併ながら社會事業に於きましては非常に忘れられたる新しい問題であります。其故に茲に問題を提出致しまして、此職業的能力回復事業を一層普及徹底せしめたい、斯う云ふことで出した次第であります。此肢體不自由者なる言葉は嚴密に申しましたならば面倒でせうが、大體不具者の中で盲、或は聾啞者、之を除いた他の手足の缺陷ある人、或は手足の機能に障害ある人と云ふ風に考へて戴けば宜いことであらうと考へます。是等の人は從來本當に社會から忘れられて居りまして、果して此肢體不自由者が一人前の獨立人となり得るのであるか、なり得ないのであるかと云ふやうな問題にすら觸れて居らないのであります。然るに是は最も新しく歐米に於きまして、我國に於きましても喧傳せられたる所の問題になつて來たのであります。其職業的能力回復事業の如きは至つて微々たるものであります。今日あるかないか分らぬ位であります。そこで此能力回復事業はどのやうなことを期待して居るかと思ふことを申しますと、肢體不自由になつた人を醫療的に之を普通の健康人間に合ふやうに修整をして行く診療施設、斯う云ふことは又必要であります。併し診療をして正しきに近いものにする前に、不具者になつてはいけなないのでありますから、之を豫防しなければならぬといふ云ふ施設も亦此診療施設に出來ると思ひます。隨て此方面に於きましてはクルツベの、即ち肢體不自由者の診療所、相談所と云ふものを要求して居るのであります。又次には缺けたる機能を補充することを必要とするのであります。手を失へば義手を附ける、從來の通りの義手では職業的能力を十分發揮しませぬ、そこで職業的に

人位あるかと言つても直ぐ答をする人がありませぬ、併ながら是は肢體不自由者のみ調べるのではなくして、不具痾疾者全部極めて國家的に之を調査願ひたい、斯う云ふ件であります。是は一寸考へますと、そんなものは市町村の役場、區役所等で調べたならば直に分ると思ひますが、中々さうではありませぬ、決して分るものではない我國の傳統ばかりではない、世界人類の傳統が自分の家に不具者があることを隠して居ります。語を換へて言へば、不具者を戸の中に閉籠めて居ります。屏風の中に追込んで居ります。此數を調べるには是非國家調査でなければ調ばりませぬ、何故に調べる必要があるかと云ふならば、前割肢體不自由者の件として申上げた通り、社會事業の對象として數が分らないやうなことでは到底此弊は擧げないのであります。不自由なる者が氣の毒である、不具者が可哀相であるならば、其數が何人あるか調べなければならぬ、國勢調査で人口を調べるやうに是非國家で此數を調べまして、此數に對する對策を漸次講じて行かなければならぬのであります。調べて見ますれば必ずや是は一驚を喫すると思ふのであります。吾々の不徹底なる調査に依りまして全國には不具者が三十六萬四千人は確實にあると思つて居ります。三十五號議案をお出しになつた東京の光明學校長の御説に依ると、百萬人は全國にあると言はれて居ります。斯様に澤山にありますが、もつと小なく言ひましても、工場法に依る工場だけでも元の働き手に還れない不具者、重傷者がどれだけ出來るか云ふと、新に毎年一千人づゝ増して行きます。でありますから國家的に調べまして本當の全數を掴まないと、不具者に對する同情を致しませんでした。國家の施設を講ずるに致しませんでした。或は社會施設として之を講ずるに致しませんでした。第一に其



対象が分つて居らないのであります。之を是非とも國家的に調査をして戴きたいと云ふことを是非此大會の皆さんの御同意を得まして、建議案として成立つやうに切望する次第であります。(拍手)

議長(宇山繁君) 次は東京光の家——おゐでになりませぬか。

兵衛(花半禮勝熊君) 只今の御説明に依りまして能く分りました、委員の方へお返しをお願ひたうございます。

幹事(小澤一君) 只今三十六議案の實際の御説明がございまして、斯様な調査の重要なことが能く分りましたこと、存じますが、斯う云ふ風な特殊建議を致しますのに付きましては、唯建議文だけでは物足りないやうな感じが致すのでございまして、斯様な特殊調査に付て其調査方法でありますとか、或は調査の基準と云ふやうなものに付きまして何か材料を後刻拜見致すことが出来ずならば、左様な建議案作成の際に参考に致すことに致したいと存じまして御何致す次第でございます。

東京府(守屋喜元君) 委員会に出席致しまして出来るだけのお答を致します。

東京府(秋元梅吉君) 盲人の保護事業に付て御説明申上げたいと思ひます、盲人の保護事業—盲人の教育と申しますのは盲人の保護事業から始つたのであります、盲人の保護事業たるべきものは非常に閉却されて居るのであります、どうしても皆様に之を御諒解を願ひまして御賛成を願ひたいのであります、盲人の教育は諸君の御努力に依りまして大正十二年に盲啞教育令が發布されました、必ず各縣に盲啞學校が出来るやうにされまして、それが殆ど出来上つて居るのであります、所が其盲人は保護と云ふことを離れては本當の教育は出来ないであります、例へば教育を受けましても卒業して生

活すると云ふ問題が起ります、其他色々問題があります、それで盲人の問題は初めは内務省から始つた問題で、今は殆ど文部省の方になつて居るのであります、さうして盲人は教育さへすれば總て足れりと云ふことにつたのであります、それで非常な缺陷があるのであります、それは盲人の保護事業に従事すると云ふことが至つて少いのであります、それは教育の方としては至つて地味であつて、之に携ることがむづかしいのであります、それは教育と云ふことだけに力を入れた結果なのであります、其教育を致しまして、盲人の限られた職業までも今では段々取上げられてなくなると云ふことがあります、さう云ふことになりましても保護事業が發達して居りませぬから、唯教育者は學校で教育して出せば宜いと云ふ考でどん／＼出して居る、さうして出た人間はどうなるかと云ふことを能く研究しないのであります、そこに於て保護事業と云ふものがありませぬから、如何に文部省で各學校に教育法を立て、も行詰りになるのであります、本當に盲人を人間として發達させるには、保護事業が立派になつて、其結果として教育が段々發達するやうにならなければ、日本國民として本當に發達が出来ないのであると云ふことを皆さんに御理解を願つて、御一同の御賛成を得たいのであります、一言申上げて説明と致します。

幹事(小澤一君) 只今盲人保護事業に付きまして大變御熱心な御發言がございまして傾聴を致したのでございます、お話にございましたやうに、盲人保護事業の衝には以前は内務省に於て主として當つて居つたのでございますが、盲人の特殊教育令が出ました結果と致しまして、盲人に對する教育方面のことが非常に行届くやうになりました、其結果盲人保護事業は或は文部省の所管に移つたのではない

かと云ふ誤解を與へて居るとしますれば、是は非常な間違ひと言はなければならぬと思ふのであります、只今お話にございましたやうに盲人に對する眞の保護、さう云ふ方々に對する吾々同胞の熱愛と同情、相互の思ひやりの上から致しまして、其生活問題の方に單に教育ばかりでなく、保險であれ、職業であれ、殊に社會生活に色々ハンデキャップのあり、御不便のあることに對しまして、殊に社會事業の立場からは滿腔の同情を以てお互に其方面の保護事業の促進に努めて行かなければならぬことと致します、近時聊かさう云ふ方面が、社會事業分野の餘りに擴大された結果として盲人に對する保護事業の重要性と云ふことが動もすれば閉却され勝の折柄、本日御發言は非常に重大の意義があると思ひます、御承知のやうに中央社會事業協會の別働隊のやうに致しまして、中央盲人福祉協會と云ふのがございます、同協會は單に盲人の教育ばかりでなく、殊に失明の防止事業でございまして、盲人の生活問題、社會上の保護、さう云ふ諸般のことに付ての運動を致し、様々の施設に對して考究を致して居ることと致しまして、只今御發言のやうな職業的保護に付きまして、將來十分の研究と方策の樹立に努めて行かなければならぬと思ふのでございます、只今の御熱心な御發言は必ず本部會の列席各位に大いなる感動を與へられたことと思ひます、相共に協力致しまして此事業の振興に努めて行きたいことと致します。

議長(宇山繁君) もう一つ光明學校の御登壇を願ひます——おゐでになりませぬか。

大阪府(木村敷市君) 盲人の教育は別と致しまして、盲人に對する社會施設と云ふものは本當に今日は問題とする程の見るべきものがないと考へて居ります、隨て斯う云ふお説が出ると思ひます、此盲人

を社會施設で救済すると云ふ方法は多岐多様に亘ることが考へられます、出題者の御方々が多分色々方面の御研究になつたこと、存じますが、是は國家の盲人及肢體不具者に對する救済の方法は何時出来るかと云ふことは一寸豫測が出来ませぬが、若し道府縣の各地方に於きまして盲人の社會施設に對して出来る方法を御研究に相成りましたならば、さう云ふことも加へたいのであります、唯伺つただけでは分りませぬ、私は大阪でありましたが、大阪では昨年来ライトハウスを建設すると云ふことを盲人協會で發議を致しまして、知事に對しまして交渉を致しました所、昭和十年度の豫算に於きまして之を保護すると云ふことの決議になつたのであります、隨ひまして其ライトハウスの施設、盲人に對する特別の施設を致しまして、それに對する若干の豫算を出すことになりまして、彼等を保護すると云ふことも相成つて居ります、斯う云ふことを考へますと、盲人其他の不具者に對する救済の方法と云ふことは良いことであつても、國が早急にやると云ふことは——諸君の御努力の如何にも依ることと考へますが——困難だと思ひます、併し請ふ先づ陳より始めよでありますから、手近い所から始められる所は——地方の資力如何にも關係致しますが、出来得ますらば各地方に於ても手取早く斯う云ふ社會施設が諸君の御努力に依つて出来るやうに——各地方でやつて居る所もあらうと思ひますが、特別委員に御附託になりませぬかと云ふ方面もお考を願ひたいと思ひます、尙ほ盲人に對しましては汽車とか、汽船とかさう云ふもの、或は電車に乗るやうな場合には必ず手引が附いて居るのでありますから、二人で一人前の賃銀で交通が出来得ますやうに、斯う云ふことは各地方々々の郊外電車或は市内電車は色々交渉が出来得ることと考へま



す、發案をせられた方も斯う云ふことを御研究になつたことと思ひますが、手取早い所は汽車汽船の運賃も二人で一人前と云ふことにして——盲人の戸籍法が出来ますれば、盲人何某と云ふ、明書を交付して置けば、汽車汽船は半額、即ち二人で一人前で行けると云ふことも研究すべき問題ではなからうかと思ひますから、どうか特別委員に御附託になりましたならば、さう云ふ點も御研究願ひたいと思ひます。(拍手)

東京府(坂口義治君) 私は盲人の方々を保護する立場から申し上げたい、現在盲人が職業戦線に立ちまして非常に苦勞をして居る、それは按摩に致しまして、マッサージに致しまして、或は鍼灸に致しまして、近頃は正眼者がどん／＼鑑札を取るのではありません、而して此取残されまして失明したる盲人者が是等の人々に職業戦線を擴大される爲に非常に困つて居ると云ふ事實は、是は皆さん既に御承知であらうと思ひます、どうか此點も是から開かれます特別委員會や何かに於きまして、御研究を願ひます、盲人に對して職業戦線を封鎖する、詰り目明きをどん／＼許可を致しまして、盲人の戦線を壓迫すると云ふことになりますと、幾ら一方に於て教育をして一生懸命保護致しまして何等の効果もないと思ひます、目明きは何か他に進出することも出来ると思ひますから、成べく盲人に對しては其針路を防がない、職業戦線を奪はないやうに特別の保護を願ふやうにお願を致します。(拍手)

幹事(小澤一君) 社會事業の現在に於きましては古くから行つて居りますやうな盲人保護であれ、育兒事業であれ、さう云ふ事業に對しまして新しい科學知見地から致しまして其仕事を再び見直すべき時機に際會して居りますことは、私が敢て茲に改めて申上げるまでも

いと思ひますが、國家は國民教育に對しましては御承知の如く尋常六年までは有難い教育を施して居るのであります、盲啞教育は特別の技能と特別の施設を要する爲に之を一般國民教育から除外して今日の現狀に於きましては儘に市に於きまして、それも餘程進んだ所でないれば盲啞學校と云ふものが出来て居らぬのであります、そうして盲啞學校が出来て居る所でも其市から補助する所の金は二千圓か三千圓に過ぎない金であります、他は政府から應分の補助がありますけれども、盲啞學校を経営して居る所の人々は各府縣を乞食のやうに頭を下げて色々の機會に於て金を集めて教育をして居るやうな現狀であります、賤ひまして僻陬町村に於ける盲啞者の今日の現狀を見ますと殆ど一定の教育を受けて居らぬ、就中家庭の貧しい家に於きましては尤も同然に扱つて居らなければならぬやうな現狀に陥つて居るのであります、此點に於て私は國家としてどうしても盲人と云ふものに對しては一定の行政區劃に於て國立の學校を設置して、さうして其處の所に如何なる僻陬の町村の盲啞者と雖も收容して一定の教育を施し、或は職業戦線に立つ所の一定の技能を教へると云ふことは、國家の利益であると考へます、此點に於て特別委員會に於きましては一層の御考慮願ひまして、盲啞事業の確立をしたいと云ふ考を有つて居ります。

幹事(小澤一君) 東京府光明學校のお方はまだおゐるになりませぬか。  
議長(宇山繁君) 光明學校のお方はゐらつしやいませぬか——他に何か御意見がございますか。  
東京府(峰道文藝君) 非常に盲啞と云ふ不具者の方に對して熱心に御同情を戴いて居りますが、私は盲人に關係あるものとして一言申

ないことと思ひます、然るに盲人聾啞者、肢體不自由者のやうな從來動もすると社會事業の中でも單に消極的の保護事業であるかの如く考へられて居りましたが、此事業に新しい社會的意義を見出しまして科學的積極的研究を致して行く必要が大いにあると思ひます、幸ひ今日は此方面の問題に付きましてそれ／＼專問的な事業主體から色々御發議があることでございますから、斯う云ふものを基礎に致しまして盲聾啞、肢體不自由者に對する系統的保護の方法を十分特別委員會に於て御協議を致して御期待に副ふやうに致したいと思ふのでございます、就きましてはどうぞ關係の方々に於きまして此方面の問題が近時稍々沈滞して居りました折柄でございますから、此機會に成べく色々御發言を戴いて置きますならば、委員會に於ける參考に資することが出来るだらうと思ふのであります。(拍手)

議長(宇山繁君) 何か他に御意見がございますか。  
東京府(國重萬里君) 盲人問題であります、吾々のやうに盲人を教育して居る人間が、色々に教育すると、直ぐ其場から當局の態度の爲に困ることがあります、それは盲人は出来るだけ獨り歩き出来るやうに教育してあります、獨り歩き出来る方法の一つとして都會地に於ける盲人は交又點に來るとベルが鳴る、それでストップをした、前に進んだりする教育をして居りましたが、警視廳は初はベルを鳴らして居りましたが、教育が行届いた頃にベルを鳴らすのを止めて、青いとか赤いとか點滅をするのに改められる、さう云ふことは盲人の教育が徹底しないと云ふことがあるのであります、其點を御考慮に入れて戴きたいと思ひます。  
東京府(鷹田元次郎君) 私は盲人のことに付て一言御參考にお話した

上げた、教育の方は先輩の方がゐらつしやるから熱心に十分にお述べになつたやうであります、開眼治療と云ふことが盲人には非常に多いのです、失明して居る人を進歩した眼科の手術に依りますと、殊に白内障、緑内障と云ふのは十中八九まで開眼が出来るのであります、私の所では非常に小さいのですがやつて居りますが、大抵それに依ると完全に開眼します、小さい協會ですが百五十人位まで開眼して行つて居るのであります、三井報恩會でも非常に力を入れて居るのであります、盲人協會に開眼せよと言つて一人當り四十圓位の補助をして居るのであります、事實一つの協會内でやると五圓、十圓位で、白内障、緑内障で失明した人々は樂々開眼が出来るのであります、それ位のもので手術をやつて居るのであります、地方の公共團體などでさう云ふ點を御考慮下さつて、僅か五圓十圓位で人の一生を暗くする失明が癒るのであります、失明と云ふことは不具者の中で一番不幸なことだと思ひます、教育は段々盛んになつて來ますけれども、さう云ふやうな開眼治療と云ふことは——技術は進んで居ります、私等の實驗に依ると僅か出て來るのでありますから、殊に白内障などは先天的の微毒、さう云ふものが非常に多い、白内障、緑内障は非常に僅かで、生れて一年経たぬ中に失明したものが早く手術すれば社會人として立派な人になることが出来るのでありますから、全國の是だけ澤山の非常に立派な社會事業家が居られる場合に、さう云ふことを御考慮に入れて下さつて、さう云ふ進んだ技術を以てすれば簡単に出来るやうになつて居るのでありますから、例へば公共團體とか官公署あたりから一定の金を補助して戴くと云ふことが出来たらならば、十萬に近い非常に澤山不幸な人を助けることが出来ると思ひます、どうか此點も委員會の席に



於て十分御考慮あらんことを願ひます。(拍手)

福島縣(三瓶信光君) 大分盲人の事に付ては細密な御説明もあつたやうであります。此處に附加へられてある聾啞者と云ふ方面に付てはどなたも深く御考慮をまだ御發表になつて居ないやうですが、盲人に付ては只今の御説明にあつたやうに後天的のものも大分あるやうに思ひますが、聾啞に至つては全然先天的の不具者で、所謂人生に恵まれないと云ふ者が多いので、盲人の保護を考へると同時に、聾啞者の方に於ても國家的財力と施設とを以て十分の恵を此方面に伸ばして行くことを切望します。(拍手)

薩長(宇山繁君) 光明學校の方はまだおるでございませぬか——此「肢體不自由者教育令制定方を其筋に建議するの件」是は御案内の方

がございませぬか。  
幹事(小澤一君) 出題者はおるでございませぬか——十分此問題に付て御研究になり、又平素お考の方もおるでございませぬかと思ひますから、是亦建議として取扱ひたいと思ひますが、参考になる事項に付きまして成べく多くの方々から此際御發言を戴いて置きますと、特別委員會の方で處理するの力強いことと思ひます。

大阪府(木村敦市君) 私の申し上げますことは洵に幼稚かも知れませぬけれども、茲に一つ具體案を皆さんに申し上げたいと思ひます。それは全國に擴がつて居る點字書と云ふのが非常に吾等盲人に便宜を與へて居ります。其紙料は普通の書物に比較致しますと非常に高價なのであります。其爲に其思慮に浴して居りますものは、經濟力に非常に乏しいので、此點字書を讀み得ないのであります。故に此點字出版——營利的にやつて居る出版物に幾らかの補助を與へる、即ち國家が幾分なりともそれに補助を與へると云ふやうな方法を執つて

ぬけれども今は信貴山の麓に無手庵と云ふ庵を建てられました。自ら高野上に籠りまして佛教方面の修行をされました。今では無手庵の順教尼と云ふ高野山の教師となられて居られます。其方の御意見に依りますと——兩腕はないのでありますけれども、而も口先で立派に色々の書畫を書いて居られます。書に至つては吾々の到底及ばないやうな筆力を持ち、其字體も大變洗練されて居ります。其方のお弟子に矢張十幾つかで腕をなくした杉田と申します男の方が居りますが、此世の中から去らうと致しまして、色々彷徨つた時に、其順教尼から教へられました。今は油繪の畫家にならうとして居ります。左様に口先だけでも修養されますと吾々のやうな自由な者より精神統一が出来て藝術に精進することが出来ます。さうして可なり成績を上げて居ります。其處には東京の方で目下病院にお勤めになつて居る娘さんではあります。其方は本年二十一歳になるのでありますけれども、脊は二尺一寸か二寸しかないやうであります。其方は脊も足りないが手足も不自由でありまして、長らく悩んで居られたのであります。順教尼の話を聞きまして其處に弟子入を致しまして、今は立派に左手で手紙を十分に書くやうになり、病院の事務を執つて非常に感謝せられて居るやうであります。其以下に十二乃至十歳位の子供さんが矢張不自由であります。盛んに片手で更紗の圖案を御稽古中でありました。斯様にして段々授産の方面の教育を受けて居つたのであります。順教尼の話ではさう云ふ方は非常に頭が良くて、信仰を以て指導を致しますと左様に成績を擧げることが出来るやうであります。之に對して國家或は府縣が其教育なり或は授産の指導なりに當られましたならば非常なる成績を擧げるであらう。但し其指導者には矢張不具者が當るべきである。手も足も自

戴いたならば非常に幸福であつて、吾々は其爲に非常に得る所が少くないであらうと思ふのであります。

群馬縣(大森房吉君) 光明學校の提案者が居りませぬ故、甚だ未熟な者ですが、私はそれに賛意を表して諸君の御賛成を仰ぎたいと思ひます。我國に於ける不具者兒童の教育機關は幸に東京市に於て經營せられる唯一つの光明學校あるのみであります。光明學校に於きましては七十人以上のさうした子供さんを收容して居ります。多くは小兒麻痺に依つて手が足が不自由である。普通の學校に通ふことが出来ませぬで交通機關を利用して、而もそれには一人の者が附添うて通つて居るのであります。一面に於てはさう云ふ子供さん達の治療をし、其教育を兼ねて、其中から其人々の個性を見出してやつて居る。音楽の天才もあると云ふことを親しく伺つて居るのであります。斯様な學校は亞米利加に於ても獨逸に於ても、非常に盛んであります。亞米利加に於ては其數二百を數へると云ふことであります。日本に於ても斯様な兒童の數は非常に多いことと思はれますが、唯一の光明學校あるのみであると云ふことは、甚だ日本の文化の上に於て、人道の上に於て遺憾であります。是等の子供達の調査と共に、斯様な重要な學校の教育令を制定して、各大都市に於て此學校の設置を見たいと思ふのであります。提案者に對して聊か賛意を表した次第であります。宜しく御賛意を仰ぎます。

京都府(土居顯君) 此問題に付きまして御參考になるかと思ひます。一旨申し上げますが、大阪の中河内郡の信貴山の麓の高安村に會てもう三十一年も前の話でありますけれども、浪花の堀江六人斬と云ふのがあつたのであります。其慘劇の主人公として藝者妻吉が兩腕を切られたのであります。其者が發心しまして、兩腕はありませ

ぬ人が幾ら「あなたはもつと勵まなければ駄目です。もつと勉強しなければ駄目です」と言つて歩いて、何も感應がない。寧ろ兩手の無い者が「私ですら斯う云ふものが出来るのでありますから、あなた方は手が一本あれば結構である。あなた方は足が一本あれば結構である」と云ふことを説きますと、實感的に非常に力を得まして御精進になると云ふことを伺つたのであります。指導者もさう云ふ人が必要であつて、不具者は信仰を有つて居る人が宗教的に指導しなければならぬ。又斯う云ふことに對して調査も出来て居りませぬし、さう云ふ保護が一向に出来てゐない。洵に遺憾であると云ふことをお話になつて居りましたから、參考までに一言申し上げて置く次第であります。(拍手)

幹事(小澤一君) 大變良いお話を伺ひまして有難うございました。東京の柏學園の柏倉さんはおるでございませぬか。

東京府(柏倉松藏君) 此處に出て居ります問題は何れも緊急又必要な問題と存じます。所が此問題以外に、又後戻りするやうでございませぬが、救護法に不具癱疾と云ふことが出て居ります。其不具癱疾と云ふことの爲に救護されて居るか居ないかと云ふことでございませぬが、扶養義務者が貧困であれば救護されることになりませぬけれども、不具なるが爲に貧困でありながら救護されて居ない者があるではなにかと云ふ考を有つて居る一入であります。それですから扶養義務者が扶養を爲すことを得る時は之を救護せずと云ふことになつて居りますが、之を義務者或は本人から願出れば之を救護すると云ふことにしたいと思ひます。救護法に依つて救護される位の者は、不具癱疾の子供を持つて居つてそれを世間に出すことも一向平氣であります。どうか斯うか救護法に引掛らずにやつて居ると云ふ程度の方



家庭の不具瘵疾者をどうするかと云ふことを申上げて見たいのであります。能くさう云ふ家庭になりますと、世間に出ることを恥ぢて今新聞の材料になるか、今新聞の材料になるかと思つて、今日まで都合して來ましたが、此先どうしますかと云ふやうな親達の話を能く耳にするのであります。唯御参考までに申上げて置きます。

議長(宇山繁君) 大抵御意見も済みましたことと思ひますから、之を特別委員會に附託することに致します。非常にお疲れと思ひますから十分間休憩を致します。

【午後二時二十分休憩】

【午後二時三十分再開】

議長(宇山繁君) 是より引續いて開會致します。三十七、國民健康保険法制定實施促進に関する件、熊本市の御説明を願ひます。

### 37、國民健康保険法制定實施促進に関する件

(千葉縣、熊本市、静岡縣社會事業協會、愛知縣社會事業協會、東京府・賛育會)

【十時英三郎君登壇】

熊本縣(十時英三郎君) 理由は提案理由に書いてありますから、時間を節約します爲に申上げませぬ、提案した起りを極く簡略に一通り申上げます。熊本市に於きまして貧困の原因を調査して見ました所が、醫療費の爲に陥つた者が三割八分幾らと云ふことになつて、貧困の原因の一番多數を占めて居つたのであります。それで熊本市に於きまして一人當り醫療費が幾ら要るか云ふことを調査仕掛りましたけれども、是は到頭失敗に終つたのであります。所が縣下に五十二箇の聯盟支部がありますから、其支部に御願をしまして、農村

に農民其他の一般國民は非常に醫療費が高價になつて居るのであります。一、一番吾々を困らす醫療、病氣を癒すと云ふことが容易のことではないのでありますから、此點に於きまして法人の施設として健康保険を是非施設せられんことを希望致します。其法案の要項として十分當局に於て成案を得られて居るやうでありますから、内容は其通りで結構であると思ひます。

愛知縣(伊藤文一君) 本問題に付きまして提案の團體の方から参る管でありましたが、参りませぬから、此件に付きましては各方面から提出され、説明も此處に書いてありますから、説明を省略させていただきますと思ひます。

議長(宇山繁君) 東京府賛育會

番外(河田茂君) 此問題は病院の建物だけではありません。経費がなると運轉しないのであります。三、菱のお蔭で貧弱ながら建物を建て、下さるさうでありますけれども、醫者の支拂までやつて下さらないと、其處に醫者が行かないであらうと思ひます。さう云ふ意味に於て保険は相互に助け合ふのであつて公平であるかも知れませぬ。國費或は公費を以て醫療費を出すことの出来ない人の爲に積立てると云ふ方法は、殊に下層階級に於きまして無盡などで零細な金を積立てると云ふことがありますから、それを善導して行くと非常に有効であらうと思ふのであります。社會局で昨年御盡力になつて居ります此案が通るやうに皆さん方の御賛成を願ひたいと思ひます。是は東京府社會事業協會と一緒に出したものであります。大體の趣意は皆さん御存知のことです。どうか宜しく御賛成を願ひます。

議長(宇山繁君) 理由は只今御覽の通りであります。何か御質疑

の方の一人當り平均の醫療費を調査して貰ひました所が、全部出揃ひませぬけれども二十四と云ふ町村から報告を受けまして、それで調べて見ると、醫療費だけが五十二圓何十錢、殆ど五十三圓になつて居ります。其醫療費なるものは賣藥のみであります。さうすると此農村の方の生活程度を眺めて見ますと、御當地あたりと違ひまして九州の方では大概農村の生活を平均しましたならば一年三百圓位のものであらうと云ふ推定を著けました。月に二十四圓の生活費である。其中に四圓から五圓近くの醫療費を拂つては、確に農村の醫療費が餘りに高いと云ふことを痛感しましたので本案の提案をした次第であります。提案の理由は書いてありますから、時間の節約上略して、起りだけお話致します。(拍手)

議長(宇山繁君) 其次に静岡縣の社會事業協會のお方の登壇を願ひます。

静岡縣(徳増愛次君) 大體お分りのことと思ひますが、此席で簡単に申上げます。昨年政府に於て提案されることと思ひましたが遂に提案されずに終つたのでありますけれども、政府は此法案制定の爲に非常に努力されて居ると云ふことは極度適切な方法であると思ふのであります。現下の社會事情から見まして、此法案の制定されると云ふことは極度急務でありますから、どうぞ滿場の諸君の御賛成に依りまして是非制定されるやうに其筋に建議されんことを希望する次第であります。

東京府(諏訪樹雄君) 提案者に質問があります。

議長(宇山繁君) 一寸お待ち下さい。其次に千葉縣の方。

千葉縣(相良三童君) 大體お二方の通りであります。健康保険法其他の通常法が現在施行されて居るが、さう云ふ思惑に沿はさせぬ、殊

がございませぬか。

大阪府(薄恐一君) 國民健康保険法の制定の實施促進と云ふことは、社會施設の上からも希望すべきことではあります。昨年来社會局から發表されました所の國民健康保険の試案に付きましては幾多の研究すべき點があると思ひます。殊に貧しきが故に病氣をし、病氣をするが故に貧しくなると云ふ此因果の關係密接であります。故に、殊に今日の財政經濟状態で農山漁村の疲弊困憊を救済する爲に斯う云ふことを政府が制定することを主張したのであります。其の保險法の内容を見ます時に、今日の農山漁村に於て果してあの掛金を掛け得るや否やと云ふことが、抑々研究すべき問題ではあるまいか、左様に私共は考へて居るのであります。随ひまして政府の發表して居る國民健康保険法の内容に至りましては幾多研究すべきこととがあることを痛感して居るのであります。故に此問題が若し今日諸君の御決議に依りまして特別委員に御附託に相成るならば、特別委員會に於きまして十二分の慎重な審議をお願致します。あの政府から發表しました健康保険法九存では決して今日の農山漁村を救済する而して大都市の中小商工業者を救済すると云ふことにはならぬと思ひます。何分特別委員に御附託になりましたならば十二分の御研究をお願いしたいと思います。

佐賀縣(迎俊造君) 本題の制定實施に付ては只今お話がありました通りに社會局並に日本醫師會等に於てはそれらの機關を通じて常に調査をやられて居るやうな次第でございます。又法律家なるが故に必ずしも文章家でないやうに、其結果に付ては非常に考慮を要しなければ飛んでもない不測の災を齎さないと言へないのであります。



それで之を實施せられる場合に於ては農村の負擔或は法の内容等に付ては十分の御吟味を戴いて、研究下されんことを切望します。

議長(宇山繁君) 其他に何か御質疑がございませぬか——此際に申し上げますが、午前中は問題を非常に澤山先に見越して居りました、殊に理由を讀みますれば分るやうなものは成べく迅速に片を付けたのであります、本日の豫定は第四十までございまして、さうすれば殊に先刻來の問題が重要性を帯びて居りますから、成べく皆様の御意思を尊重しまして御高説を承りたいと思ひます。

静岡縣(徳増愛次君) 併し明日午前中に講演もありませんし、又協議をして午後に特別委員会の報告がありますと、又時間が要りますが、四十までで片付く豫定でございますか。

幹事(小澤一君) 御説明を申し上げます、只今議長からお話のございましたやうに、多数の協議題を進行致して参ります上に、午前中審議のありました分は大抵出題理由を見れば分ることでございますから割合にスピードを出した課でございます、それから先刻來の盲聾啞不具者に付ての保護の問題に付きましては、新しくさう云ふ仕事を直す必要上詳細な御發言を戴きましたことでございます、それに續いて今日は只今お話のございましたやうに、四十まで御審議を戴きます、序でに明日の日程を此處で申上げて置きますが、午前九時から九時五十分まで講演が此席に於てございまして、東京帝大教授の戸田博士からお話があることになつて居ります、續きまして九時五十分から十二時までの間に協議をお進め戴きますのが協議題四十一から五十六位まで、丁度時間の關係が都合好く行くであらうと思ふのであります、それから午後になりまして十二時二十分からは一時過ぎまで特別委員会を致したい考で居ります、それから協議

の方を一時二十分から三時半位まで進めて戴きまして、残りしました協議題、即ち五十七位から七十二位までお進めを戴いて、全部終了致し、其後大體三十分位の時に於きまして特別委員会の報告を致しまして議事の終了を致す豫定に相成つて居るのであります、議長さんは屢々皆さんの御稱讃のございましたやうに名議長でございますが、進行係甚だ不慣れでございます、色々御注意を戴くばかりでございます、但し折角のことでございますから端折つて宜い所は急ぎ、又十分に御審議を戴きたい所は戴くと云ふやうに、緩急適宜に一つお計ひを戴きたいと思ひます。

東京府(諏訪樹雄君) 三十七位の協議案に付きまして希望を申述べて置きたいと思ひます、特別委員会に於て審議せられる時に、是は醫師方面、殊に日本醫師會と格別の關係を有つて來るのでありますから、其方面のことを十分に御考慮を戴きたいと思ひます、私は醫師會の制度としまして、是は洵に結構な施設であると同時に、又實行する上に於て色々の支障を起しはしないかと云ふ一つの懸念を有つて居ります、私の質問したいことは先のお二方に依つて盡きて居りますから、省略致しますが、唯此一言を希望致します、特別委員会の審議の時に醫師會の方面のことを御考慮に入れて戴きたい、さうして出來ますならば其方面の交渉を圖つて戴きたいのであります、尙ほ御提案の静岡縣の方の御説明でしたか、承りたいことは、社會局から發表致しました國民健康保險法案の掛金などのことに付きまして、實際さう云ふことは今日の農村などに於きまして實行出來る程度であるかどうか、私共都會生活に居ります者が、さう云ふことは存じませぬが、一寸私共の想像では其掛金が能く集り得るかどうか、或は其掛金を支拂ひ得る能力の人よりそれを支拂ひ得ない

人を救済すると云ふことを私共は考へて行かなければならぬかと思ふのであります、是は尤も私の感じでございますから、違ふ所もあるかと存じますが、此邊に付て御提案になつた方々は相當御研究になつたことと存じます、でありますからそれは御提案の方々にお委せ致しますが、斯う云ふ點を御考慮に入れて戴きたいと云ふことを私は希望致す者であります。

東京府(飯田美作君) 此國民健康保險法案は最初に社會局から法案が發表されましたが、其當時の案と致しますと、多額の收入ある者、或は掛金の負擔に堪へない者は除外する、直接社會事業の對象となるやうな者は除外する、さうして一面に於て相互扶助を受くるやうな制度、斯う云ふこととございましたが、只今此參考資料を拜見致しますとそれを多少修正してあるやうであります、貧困にして負擔に堪へないと云ふのを、其他の法令に依つて救護されるものは除外すると云ふことになつて居るやうでありますから、最初から見ますと餘程改善されて居るやうであります、併し是は案であります此儘議會に提案されるものでもないし、まだ研究中の案であるやうであります、最初の案でありますと丁度社會事業立法の對照となるものは除外されるのであります、救護法も適用されぬ——救護法も之には缺陷があると思ひます、子供と老人は救護法を適用されますが、其以外の年齢の者であります、病人であります、病人が職業に就いて居ると除外されるのであります、ですから職業に就いてゐても収入不足で治療の出來ないと云ふものが居ましても適用出來ない、さう云ふ階級が此國民健康保險法から除外される、最も社會事業で治療を盡すべき階級が除外されて居ると云ふやうなことであつたのであります、それでありまして先程大阪の方から御提案のありま

したやうに、此國民健康保險法を九存に賛成であると云ふことは甚だ輕卒であると思ひます、是は十分に検討されました、之を斯様なことに改良されるならば、促進すると云ふ風に、十分なる御研究あらんことを希望致して置きます。(拍手)

幹事(小澤一君) 只今國民健康保險制度に付きまして大層適切な御發言がございました、國民健康保險制度要綱案は、御存知と思ひます、協議參考資料の印刷物中の二十四頁にございます、只今の御話のございましたやうな具合に、當局に於きまして當初御發表になつたものと内容が幾らか違つて居るのでございまして、今日は當局の方の御出席がございませぬから御説明を戴くことが出來ないのであります、此要綱案に付きまして御承知戴くことが出來ると思ひます、又御希望のありました點は十分特別委員会に於きましても能く考究を致して見たいと思つて居るのであります。

議長(宇山繁君) 其他何か御意見がございませぬか。

靜岡縣(佐々木次郎三郎君) 私も亦此國民健康保險が作られることに賛成する一人であります、併ながら過去十數年間政府が實施されました所の一定人を對象とする健康保險の業績に依りますと、縣に依りましては一點單價が五錢、或は三錢と云ふ状況の所がございまして、洵に少額なる醫療費を以て完全なる治療を爲されると考へて居られる所ありとすれば、それは非常な誤解であらうと思ひます、一般被保險者は、甚だ申悪いことと申すけれども、健康保險法に付て非常に知識が乏しくて、此被保險者は完全なる治療を受け得るものであると確信して居るのであります、此醫療を受けんとする總ての被保險者を一、二點單價五錢を以て治療を爲すと云ふことは不可能であります、今回制定せられんとする國民健康保險法は願はくば此



医療費を十分慎重に研究されました、地方の事實を調べて医療費を制定せられんことを希望するのであります、尙ほ此健康保険法要綱案に付て重大と考へますのは、多額の収入を見られて居りますけれども、是も各地方に依つて制定されるやうに希望するのであります、私が以前開きました所に依りますれば、月収千八百圓を單位としたやうに開いて居ります、併ながら地方に於きましては千八百圓は實に多額の収入でありまして、之を單位とするならば町村の上層階級を被保険者としなければならぬと考へます、尙ほ被保険者の掛金の問題であります、此問題も非常に重大な問題であらうと思ひます、之を作る上に於きまして是が一番困難な問題ではないかと思ひます、願はくば此掛金問題と収入程度に付きましても特別委員に於きまして慎重御慮せられんことを希望する者であります。

議長(宇山繁君) 其他何か御意見がございませぬか——御意見がございませぬければ之を特別委員に附託致したいと思ひます。

【異議なしと呼ぶ者あり】

議長(宇山繁君) 御承認を頼たものと認めます——次は三十八、三十九を一括して議題に供します、先づ廣島縣社會事業協會の御説明を求めます。

38、醫療保護制度の確立方案の件

(廣島縣社會事業協會)

39、救護法制定に関する件要望

(香川縣、長崎縣方面委員聯盟)

【竹村秀三郎君登壇】  
廣島縣(竹村秀三郎君) 三十八號の協議題に付て一寸申し上げます、

保險に於きましては一定の同意数を得なければ之が組合が成立出来ないといふ情況にありますが、國民健康保險の制度が實施出来ない農村に於きましては此醫療費が代つてそれ等の人々の救護問題に係する、さういふ意味柄を以て同法が制定されるやう私共は希望して已まない次第であります、幸に滿堂の諸君に於かせられましては同法がさういふ意味柄を以て制定され、國民健康保險と同様相寄り相授けまして——特に私の申しますのは農村の實情に即するやうに制定して戴きたいのであります——相寄り相授けまして農村の現狀に於きます醫療問題が解決しますやう——同法が制定出來ますれば私は喜ぶ次第であります、滿堂の諸君は私が今申しました意味柄に於きまして同法が一日も早く制定出來ますやう御配慮を願ひます。

議長(宇山繁君) 長崎の方面委員聯盟の件。

議長(萩野憲祐君) 救護法の制定に付きましては只今香川縣から大體お話をいたしましたので、私から極く簡単に申し上げたいと存じますが、疾病が貧困の原因でありますことは申すまでもないのであります、殊に貧困者が一度疾病に罹りました時には到底生活に陥つて、どうしても引上げることが出来ないといふやうな場合が非常に多いのであります、洵に是は重大なる社會問題と申すよりも寧ろ人道問題であります、みす／＼命を捨てて行く者を見つゝそれを助けて行くことが出来ないといふやうな悲惨の事件が、方面委員等の取扱ひます事件の中に非常に多いと考へます、然るに方面委員の費用は頗る限られて居ります、或は救護法に於きます救護の資格に於きましては非常に限定されて居ります、殊に最近救護法に依ります國庫の補助金が追々減少して來る傾向にございませぬ、益々降

に救護の資として長くも御内帑金の御下賜を拜しまして以來行ひつゝあります所の醫療救護事業は、現今の社會狀態、殊に地方農村に於ける窮乏の際、保健上から申しますと洵に缺くべからざるものであります、我が縣に是きましても縣當局並に縣醫師會など協調の下に其事業を進めて居りますけれども、何分に此邊鄙の方に参りますと届かぬのであります、殊に此原動力たる所の資金の關係からどうも思ふやうに事情が運ばぬのであります、所が近頃農村の方に於きましては農村として醫療組合を設けて、さうして縣の方に相當の補助を申請して参るのでありますけれども、縣の當局に於ても尤もこのことゝは感じて居られるのでありますけれども、之を救ふべき途が開かれて居らぬのであります、それで斯ういふ状態を考へまして相當の補助制度を設けられれば到底之を助けて行くことが出來ぬと思ひます、是等の事情を考へられまして速に醫療保護制度を確定して、無産大衆に醫療保護の徹底を期せられるやうに要望する所以であります、滿堂の御賛同を要望致します。

香川縣(長谷川寛三君) 先程來から國民健康保險の問題が論議されて居りますが、私は國民健康保險法の短所を補ふものを救護法に求めたいと思つて居りましたが、先程から熱心に御論議がございまして、私の言はんとする所を全部お株を取られたと云ふ情況でありまして、又重ねて私が提案理由を申上げるまでもない次第であります、要するに國民健康保險法に依りまして中産階級の醫療を致し以て其生活の緩和を圖ると云ふことになりませんが、國民健康保險に依りましては、所謂其組合費と云ふもの、保險料と云ふものを負擔しなければならぬのですが、其保險料をも負擔出來ない人、而も其人が資格條件の困難なる救護法の適用を受けない、或は國民健康

護法に依る救護と云ふものが困難になりつゝあります、此際に於きましてはどうしても寧ろ重大なる貧困の原因になる所の疾病を多くの費用を以て救護して行くといふことが洵に大切なことと思ふのであります、畏くも數年前から御内帑金を此事業の爲に御下賜あらせられました、又政府に於かれまして昭和七年から時局匡救の醫療施設を御施行になつて居るのでございますが、最近政府に於かれまゝ國費が追々と減少しつゝある状態でありまして、愈々必要でありましてに拘らず其費用が逆に減少しつゝある、最後には此費用がなくなつてしまふのではなからうかと云ふ懸念が非常に多いのであります、今日非常時の聲が喧しく言はれまして、一方國防問題に付きましては澤山な國費が投ぜられて居りますけれども、單に救護事業のみならず一般の社會事業に對しまする經費は其割合に増加して來て居らない、斯ういふ實情でございませぬ軍備の充實と云ふことも固より大切なことでございませぬけれども、内に貧困に泣き、疾病に悩んで居る者が國民の中に追々増加し、或は是が思想問題に影響して來ると云ふことでは、是は眞に國防全と云ふことは出來ないのであります。(拍手) 斯ういふ意味から申しまして眞の國防を全うする所以は、一方に於て軍備の充實と云ふことも大切であるが、是と並行致しまして、大いに社會施設に國費をうんと充當して行くといふことであると信ずるのであります。(拍手) 此意味に於きまして私は内務省に於て昭和七年から實施されて居る所の此制度を法制化しまして、國家が義務として之をやらなければならぬ、斯ういふ風に此制度を法制化して、恒久的に此制度が行はれるやうに——毎年々々財源がないからと云つて豫算の編成の度毎に心配する必要がないやうに、法制化すると云ふことが刻下の急務ではなからうかと思ふ



40. 醫師法並に同法施行規則、診療所取締規則一部修正を内務大臣に建議するの件

(大阪府社会事業協會醫療保護部)

【板東洋君登壇】

大阪府(板東洋君) 提案理由は印刷に依つて大要述べてある譯でござい... 大阪府(板東洋君) 今この説明に御質問がございませぬか... 大阪府(坂口義治君) 説明に對してお尋ね致します、私は此處に醫師法... 大阪府(山本康雄君) 只今日程に上つて居ります問題は、第一項に屬... 大府(板東洋君) 私も左様には考へて居りますが、吾々に對して此... 東府(山本康雄君) 只今日程に上つて居ります問題は、第一項に屬... 大府(板東洋君) 無料と云ふ言葉は既に許された居るやうに私は... 東府(山本康雄君) 無料と云ふ言葉は既に許された居るやうに私は... 大府(板東洋君) 無料と云ふ言葉は既に許された居るやうに私は... 東府(山本康雄君) 無料と云ふ言葉は既に許された居るやうに私は...

理由を有つて居ります爲にそれ〴〵適當な手續に依つて此提出の目... 大府(板東洋君) 無料と云ふ言葉は既に許された居るやうに私は... 東府(山本康雄君) 無料と云ふ言葉は既に許された居るやうに私は... 大府(板東洋君) 無料と云ふ言葉は既に許された居るやうに私は... 東府(山本康雄君) 無料と云ふ言葉は既に許された居るやうに私は...

いか、インチキのものを態々すゝめる爲にすると云ふものではな... 大府(板東洋君) 一寸お答へ致します、私共は全然それを取つて欲... 東府(山本康雄君) 無料と云ふ言葉は既に許された居るやうに私は... 大府(板東洋君) 無料と云ふ言葉は既に許された居るやうに私は... 東府(山本康雄君) 無料と云ふ言葉は既に許された居るやうに私は...

理由を有つて居ります爲にそれ〴〵適當な手續に依つて此提出の目... 大府(板東洋君) 無料と云ふ言葉は既に許された居るやうに私は... 東府(山本康雄君) 無料と云ふ言葉は既に許された居るやうに私は... 大府(板東洋君) 無料と云ふ言葉は既に許された居るやうに私は... 東府(山本康雄君) 無料と云ふ言葉は既に許された居るやうに私は...



云ふ許しを得て居りますが、未だ會て揭示したこともございませぬ、何故ならば醫療を商品化し、醫療を金で見積ると云ふことは、醫療の信用を低くして治療の上に、困難を來すと云ふことを體驗して居るからであります、之を醫師以外の方から御覽になりませれば、無料とか或は輕費と云ふと如何にも好いやうであります、今も御説がありましたやうに、此取締規則と云ふものは一面にはインチキの醫師を取締るものとして制定されたものと私は信じて居ります、此無料とか輕費と云ふことをさう容易に使はれるものであつたならば、是はお客を引く爲に或る善良ならざる考を以て廣告する者が澤山出て來る虞があるのであります、御提案の御精神に於ては賛成致しますが、斯う云ふ文字を以て此醫師法の規則を改正する斯やうなことに付ては私も反對する一人であります、どうぞ此邊を御考慮に置いて御審議を願ひたうございませぬから、

大坂府(板東洋君) 提出者も原案を固執する者ではありませぬから、特別委員會に於て然るべく御審議願ひたいと思ひます。

議長(宇山繁君) 他に御質疑がございませぬければ特別委員に附託致します—大變御熱心におやり下さいまして、時間も少しあるのであります、もう少しやりませうか。

【「續行」と呼ぶ者あり】

議長(宇山繁君) それでは先刻は四十までと云ふことを宣言致しましたが、皆さんの御意向が續行を御要求のやうでありますから、續行致します—次は四十一、救療事業の聯絡統制強化に関する件、埼玉縣の御登壇を願ひます。

### 41、救療事業の聯絡統制強化に関する件

がどうも所屬が區々になる爲に、實際に救療事業などを致します上に不便を感じるやうな場合があるから、斯う云ふ點に付て御考慮あられたい、是だけであります。

議長(宇山繁君) 佐賀縣社會事業協會

佐賀縣(迎俊造君) 要點を補足朗讀します、現行の機關を以てする救療事業は多様の體系を有つて生れて居るのであります、故に吾々が實際問題に直面して之が運用に當り、救療其ものは勿論事務的方面から見ましても不便を生ずることが時々起るのであります、詰り體系が區々なる爲に其歸趨を誤るの弊尠くないので、斯くては却て救療本質の機能向上に自然妨げを生ずるのであります、此意味に於て救療事業體系の聯絡統制を強調する所以であります。

議長(宇山繁君) 次に福島縣社會事業協會の方—それでは長野、

長野縣(丸山榮臨君) 此問題に付きましては既に趣意も各縣に於かれて述べられて居りますから蛇足を附ける必要はないと思ひますが、唯此救療事業の行はれず主管理が各縣共區々のやうな有様であります、之を全國的に統一されたものに願ひたいと存する譯なであります、敢て社會課とか衛生課と云ふことを主張する譯ではありませぬが、何れに致しましても全國的に之を統一されて一つ同じ系統の下に行はれると云ふことを希望する者であります。(拍手)

議長(宇山繁君) 説明は大體済んだやうでありますから、御質疑がありましたらば此際願ひたいと思ひます—御質疑がございませぬか—御質疑がございませぬければ之を特別委員に附託致します。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

議長(宇山繁君) 次は四十二、無醫町村に對する醫療施設普及に関する件、愛媛縣の御登壇を求めます。

(埼玉縣、富山縣、佐賀縣社會事業協會、福島縣社會事業協會、長野縣社會事業協會、岡山縣社會事業協會)

埼玉縣(松永一雄君) 理由は此爲に書いてありまして、讀上げれば大體分ることゝ存じますから、簡單に此席で朗讀さして戴きます、理由、現下救療事業は不況對策時局匡救事業の一として過去三箇年間實施せられ、公私團體協調の下に好成績を見、爾來引續き之が普及徹底を期しつゝありと雖も、右は一般醫療保護に極限せられたりと謂ふべく、特殊醫療保護即ち精神異常癲患者等に關する救療は寧ろ保安衛生的見地に依る取締に重點を置くやに被史料、救療事業としての目的を閉却せらるゝを保し難く時運に副はざる憾なしとせず、現下社會狀態は愈々複雑化し救療事業の普及及徹底の要あるは言を俟たざる所なるも、一般特殊醫療保護の緊密なる聯關及活用は最大急務なりとす、依て之が統制に關し其筋へ建議せんとす—

議長(宇山繁君) 次に富山縣

富山縣(高野令道君) 當問題は今埼玉縣の御説明にある通り、又後に佐賀縣社會事業協會等の理由書に細々書いてございまして、富山縣と致しましても此理由の一端を書添へてある事柄に依つて盡されて居ると思ひます、唯現在醫療救護法の行政機關の所屬が區々であつて、體系的でないことを遺憾に思ふ爲に、之を政府に於て統制體系を確立せられるやう、其筋に建議せられんことを要望する者であります。

議長(宇山繁君) 岡山縣社會事業協會

岡山縣(三宅虎藏君) 只今お二方から御述になりましたのと同じやうな考へ方でありまして、要するに救療事業を監督爲されるやうな役所

### 42、無醫町村に對する醫療施設普及に関する件

(愛媛縣、岡山縣社會事業協會、長崎縣方面委員聯盟)

愛媛縣(松本熊衛君) 本問題は頗る重要性を帯びて居るのであります、内務省に於かれましても夙に本件に付きましては御考慮中のごとではありますけれども、併し今日全國的に見まして無醫町村の数が頗る多数に上つて居るのであります、試に我が愛媛縣の實況を申しますならば、全町村二百八十の中で八十有餘の無醫町村がございまして、尤も都市附近の隣接町村に於きましては此施設がなくとも些したる困難は感じないのでありますけれども、其大半は山間僻地の地であります、それ等の都市の状況を見ますと洵に悲惨なものでございまして、國民保險の上から考へましても、又救護法に於きまして醫療施設の途が開けて居りましても、此恩典に浴することに於て頗る不便でございまして、此點に付きましては何とか國に於きましても、或は地方に於きましても最善の方法を講じまして、此惠まれな地方に於て醫療施設を成べく速に普及させようと思ひます、此惠まれな事であると思ふのであります、仍て本會に於きましてどうか此施設が成べく早く實現しますやうに御考慮願ひ、又適當なる方法に依つて此施設を實現すべく皆さん方の御賛同を願ひたいと思ふのであります。

議長(宇山繁君) 次に岡山縣社會事業協會の御登壇を願ひます。

岡山縣(三宅虎藏君) 只今愛媛縣からお述べになりましたのと全然軌を一に致しますから、私は登壇を差押へます、どうぞ皆さんの御賛成を願ひます。



議長(宇山繁君) 次は長崎縣方面委員聯盟

長崎縣(萩野憲祐君) 簡單でございますから此席から申上げます、趣旨に付きましては只今愛媛縣から御説明のございました通りでございます、無醫町村に於ける所の、殊に貧困者の疾病状態は慘憺たるものでございます、是は全国的に調査致したのではございませぬが、諸君の縣に於きましても試に御調査になれば分ると存じますが、醫師のない町村には乳幼児の死亡率が非常に高いのであります、乳幼児の死亡率の高い町村を見ますと醫師の無い町村であります、或は産婆の無い邊鄙な町村に非常に乳幼児の死亡率が多いことを考へて見ましても、將來の國民保險問題に考へ及びまして是非とも斯うした町村に對して醫師を設置しなければならぬことを痛切に感ずる者でございます、殊に最近無醫町村に對しまして三菱合資會社の寄附に依りまして約七百箇所に對して千五百圓内の診療所建設費の寄附があるのであります、建設費に對する補助でございます、經營費に補助がないのであります、所が從來さうした無醫町村は醫師が成立たない、醫師の營業と言ふと語弊がございますが、醫師の經濟的方面から成立しない、自然さう云ふ町村には醫師が居れないと云ふやうな譯で、非常な篤志家でなければ經營が出来ない、さう云ふ状態でございますから詰りさう云ふ町村には町村醫を置いて、其町村が非常に貧弱であるならばそれに對して國費或は府縣費の補助を與へて先づさうした町村に優先的に醫師を置くやうな方法を執りたい、それに付て適切な御意見を伺ひまして何等かの對策を政府の方に要望致したいと思ひます。

北澤道(廣田元次郎君) 是は洵に適切な御提案でございます、私は内務大臣からの諮問案に對して此問題を實は出す積りであつたのであります、今日は全国的に通觀致しますと醫者は殆ど都會に集中致しまして、而も其都會に集つて居る弊害と致しまして、醫師會が不當に藥價及手術料と云ふ方面に高價な料金を要求して、一面農村に於きましては殆ど醫者がなくて、産科も、外科も、内科も醫療と云ふことには恵まれて居らぬ所が多いのであります、是は要するに文化の程度と經濟の問題に制肘されて之を強ゆると云ふことは到底行かぬのであります、斯う云ふやうな事情を參酌致しまして、政府はどうしても町村醫と云ふものに對して、或は産科、或は内科、或は外科等の各方面に向つて適當の施設をされると云ふことは、今日の現状に於きまして私は當然の施設と思ふのであります、其點に於きましてどうか其理由を具體的に書いて關係大臣に建議を出されんことを希望して賛成に代へる次第であります。

議長(宇山繁君) 其他に何か……

埼玉縣(松永一雄君) 質疑やありませぬけれども、次の四十四號の議題は、今御審議戴いて居ります無醫町村に對する醫療施設に關する議題と終局に於ては略々と云ふより寧ろ全然一致して居るのでございませぬ、此席上で纏めて御研究を願ひたいと思ひますが如何でございます。

議長(宇山繁君) 「町村立組合を含む」と云ふことが書いてありますから、是は取離してやつた方が宜くはありませぬか。

埼玉縣(松永一雄君) 結局に於ては國費、府縣費の補助を願ひたいと云ふだけでありまして、行き方にあるのであります。

議長(宇山繁君) こつちは補助金を交付せられるやうと云ふことが書

いてありますし、こつちは醫療施設を普及して貰ひたいと云ふのでありますから、一寸別ぢやありませぬか——さう致しますと別に御異議がございませぬければ今の四十二を特別委員に附託致したいと思ひます。

【賛成「異議なし」と呼ぶ者あり】

議長(宇山繁君) 次は四十三、時局匡救醫療救護を恒久的施設と爲し繼續實施方其筋に要望の件、福岡縣の御登壇を願ひます。

43、時局匡救醫療救護を恒久的施設と爲し繼續實施方其筋に要望の件 (福岡縣、熊本縣)

福岡縣(金丸實理君) 極て簡短でありますから、此席から申上げます、此議題の最終の目的は第三十八、第三十九の議題に結着するものであります、第三十八、第三十九の議題が法制化するまでは此事業を繼續をして貰ひたいのであります、此問題に付ては全日本方面委員聯盟に於ても毎年絶えず努力をされて居るのであります、尙ほ此大會の名を以て大會の決議と致しまして當局に要望致しますれば、此問題の實現に付て更に一段の力を添へるものと思ひまして此議題を提出した次第であります。(拍手)

議長(宇山繁君) 熊本縣の御登壇を願ひます。

熊本縣(十時英三郎君) 只今福岡縣の方から御説明になつたのと略々同様のことですから、時間の節約上略します。

議長(宇山繁君) 本案の説明は盡きたやうでありますから、之に付きまして御質問がございましたならば願ひたいと思ひます——別に御質疑がございませぬか。

【異議なし」と呼ぶ者あり】

議長(宇山繁君) 御異議がございませぬければ是も同様特別委員に附託したいと思ひます。(拍手) さう致しますともう僅かしか時間もございませぬし、今日は大分お蔭様で早く片付きましたから是で……

【繼續「繼續」と呼ぶ者あり】

議長(宇山繁君) 御多數の御意見もありませんからもう二つやります、四十四、公立(町村組合を含む)病院並に診療所に對し國庫補助の途を講ぜられんことを其筋に要望するの件、埼玉縣の御登壇を求めます。

44、公立(町村組合を含む)病院並に診療所に對し國庫補助の途を講ぜられんことを其筋に要望するの件 (埼玉縣)

埼玉縣(松永一雄君) 此席で簡単に御説明申し上げます、只今四十二、四十三或は其他の問題で殆ど審議されましたが、窮極に於ては殆ど全然一致したことを申して居るのであります、最近新聞等で見ますと内務省の衛生局の案ですか、三千萬圓かの金で十五箇年の計畫を以て公立病院等の設置を圖る、斯様な案がありました、是なんかは要するに天下り式のものであつて四十二の問題で盡されて居る通り、結局に於ては事務費或は醫療費等で行詰るやうなことがあるぢやないかと思ふのであります、それで各町村に於て自發的に緊急已むを得ざるものとして計畫を立てたる病院並に診療所に對して公益質屋、或は職業紹介所に對して所定の補助を爲すと同じやうに、公立病院又は診療所に對しても補助の途を講ずるやうにして戴きたいと思ふのであります。



議長(宇山繁君) 之に付きまして御質疑がございますか——御質疑がございませぬければ是も特別委員に附託致します。

【異議なし】と呼び拍手起る】  
議長(宇山繁君) 次に第四十五病類別統計統制に関する件、東京府聖愛醫院の方

45、病類別統計統制に関する件 (東京府・聖愛醫院)

東京府(諏訪樹雄君) 私共社会事業に實務を執つて居りますが、年々其筋から色々の調査を命ぜられて居ります、其調査の上に於て久しい間疑問を有つて居りましたのは、此救療事業に關しましての疾病の分類であります、此分類の取方が甚だ、さう申すと失禮ですが、古くなつて居ります、昨日も内閣の統計局に行つて調べて見ましたが、統計局に於ては最近のは——病類別を最近に於ては昭和七年に於て改正して居ります、其前には大正十三年に於て改正して居ります、私共が府或は縣から命ぜられて居ります調査法は多分其以前のものではないかと思つて居ります、一體近來社会事業が急に勃興致しまして、まだ體系も成らず統制も取れて居らぬやうに私共は思ひます、其時でありますから社会事業の調査と云ふことも科學的に十分に調査をせられなければならぬと思ひます是は八都會の問題に關するのではないかと思ひますが、私共實務に當る者は不便を感じて居りますから、どうぞ之を改正して統計局から出します病類別に應ずるやうに致したならばどうかと思ひましたので提案致しました、どうか御賛成を願ひます、實は今朝も市役所に行つて調べて見ますと、内務省から府縣に參りまして、それが各町村に行つて出て來るのは随分澤山の調査形式があるのであります、其中の多くの部分は

吾々社会事業に關する部分だと見て參りました、でありますから夙に是は病類別に關するのみならず、さう云ふ方面の調査をもつと公正に採つて戴いて、事務の能率の上るやうにして戴きたいと思ふのであります、どうぞ御賛成を願ひたいと思ひます。

議長(宇山繁君) 御質疑がございませぬか。

【異議なし】と呼ぶ者あり】

議長(宇山繁君) 御質疑がございませぬければ是も矢張特別委員にやつて戴きたいと思ひます——それから特別委員は明日の特別委員も本日の特別委員と同じ方を願ひませうか、或は又明日の特別委員を更に御詮衡を願ひませうか。

【同一】と呼ぶ者あり】

議長(宇山繁君) さうすると明日の特別委員も本日も同様で宜しうございませぬか。

【異議なし】と呼ぶ者あり】

議長(宇山繁君) それからまだ十分ばかりでございますから、午前中に選定して戴きました特別委員に、今日食事後に色々御論議を願つたことを委員長から御報告願つて置いたならば大變運ぶであらうと思ひます。

【明日「明日」と呼ぶ者あり】

幹事(小澤一君) 議題は非常に多いのでありますから、成べく或る時間には有効に使つたならば宜いと思ひますので、特別委員の報告を致したいと思ひます。

【土居顯君登壇】

東京都(土居顯君) 甚だ僭越でありましたが特別委員會に於きまして東京府の代表の方が見えませぬので、京都府が代表致しまして委員

長をやりました關係上、其狀況を御報告申上げまして、尙ほ議題の結了を見ました分に付ては幹事さんから御報告致したいと思ひます、一號から七號まで熱心に御討議を經まして、慎重審議の結果繰上げた案を今から幹事の方に朗讀をして戴きますから御清聴願ひます。

幹事(小澤一君) 特別委員會の作成になる報告案を朗讀致します。

【幹事朗讀】

① ② ③

イ、救護法中被救護者資格ニ關スル事項

1、法第一條中「六十五歳以上ノ老弱者」トアルヲ「六十歳以上ノ老弱者」ト改正スルノ件

2、法第一條中幼者ノ年齢制限引上ニ關スル件

3、救護法施行令第二十二條「一歳以下」トアルヲ「六歳以下」ト改ムルノ件

救護法中被救護者年齢制限ノ引下並ニ引上ニ關シテハ社會ノ實情、本法施行ノ實績、救護費豫算等ニ鑑ミ慎重ナル考究ヲ爲シ漸次右年齢範圍ノ擴張ヲ要スルモノト認メラルヲ以テ之ガ調査研究ノ爲財團法人中央社會事業協會ニ於テ適當ナル研究機關ヲ設置スルヤウ取扱ヘレ度シ

④ 4、生業扶助ニ依ル被救護者ノ資格要件ハ世帯ヲ對象トシテ定ムル

件  
救護法ハ勞働力ナキカ又ハ勞働ヲ爲スニ著シキ支障アル特定ノ個人ヲ救護ノ客體トス、仍テ被救護者以外ノ者ヲモ包含スル世帯單位ノ救護ヲ行フコトハ前記現行法ノ規定ニ抵觸スルガ故ニ

被救護資格ナキ者ノ生業扶助等ニ付テハ失業救済或ハ任意救護

等他ノ方法ニ依リ適宜考慮スルヲ適當ト認ム、但シ救護ノ實際ニ於テハ世帯單位トスル方合理的ナルヲ以テ本件ハ前件同様適當ナル研究機關ニ附託シテ慎重ナル調査研究ヲナスヲ必要ト認ム

⑤

5、救護費並ニ救護施設ニ對スル國庫補助額及其ノ取扱ニ關スル件

救護法並救護施設ニ對スル國庫補助ニ關スル件トシテ内務大臣ニ建議スルコトニ決定

建議文案(建議事項参照)

幹事(小澤一君) 殊に本件に付きましては非常に御熱心な特別委員の御審議がございまして、出來得るならば本大會の決議を經た上で内務、大藏兩大臣其他に陳情の實際運動を致したい、斯う云ふ御意向でありました、是は總會に報告を致した上でなければ其決定は確定致し難いのでございませぬが、特にさう云ふ熱心な實行的の御希望のありましたことを申添へて置きます。(拍手)

【幹事朗讀】

⑥

6、扶養義務者扶養能力アルニモ拘ラズ、扶養義務ヲ怠リタル場合ニ於ケル救護費徵收ニ關スル件

救護法ハ急迫ノ事情アル場合ノ外扶養義務者扶養能力アルトキハ救護ヲ行ハザル趣旨ナルガ本法施行ノ實況ヲ見ルニ右扶養義務ヲ怠リ、急迫ノ事情ヲ惹起スルモノ往々之アル實情ニ鑑ミ之ガ救護ヲナシタルトキ扶養義務者ヨリ救護費用ヲ徵收シ得ル様本法ヲ改正スル要アリト認ムルヲ以テ之ガ改正方ヲ其ノ筋ニ建



議スルコト

建議文案(建議事項参照)

7. 救護法中修正ニ關スル件

救護委員ノ任命權ヲ市町村長ニ附與スルコト

救護法第四條ノ委員ノ任命權ヲ原則トシテ地方長官ニ與ヘ且ツ

除外例ヲ認メタルハ本邦方面委員制度發達ノ沿革並ニ救護法運

用ノ統制上ヨリ見テ至當ナルノミナラズ 亦本法施行ノ現況ニ

鑑ミルモ特ニコノ點ニ關シ本法ヲ改正スルノ要ナシト認ム

【異議なし】と呼び拍手起る】

議長(宇山繁君) 只今の報告に對しまして皆様の御同意を願ひます。

議長(宇山繁君) それでは御承認を経たものと認めます——本日は長

時間に亘りまして御静肅に、洵に能く御審議を賜りましたことは、

議長と致しまして厚く感謝を致します、本日は之を以て會を閉ぢま

して、明日は又本日に引續て協議會を開會致します。

【午後四時散會】

【昭和十年十月二十二日(金曜日)青山會館に於て開會】

【午前十時十六分開議】

議長(宇山繁君) それでは昨日に引續きまして開會致します。(拍手)

四十六の特殊醫療施設の國營に關する件、長野縣社會事業協會の御

登壇を願ひます。

46. 特殊醫療施設の國營に關する件

(長野縣社會事業協會)

【林徳三郎君登壇】

京都府(林徳三郎君) 本問題に於きましては各府縣から提出されて居

りますので、簡単に理由を申し上げます、本案に付きましては、私

の説明を待つ迄もなく既に各府縣に於きまして方面委員會、社會事

業協會の會合のある度毎に此聲を盛に出して居るのであります、

既に諸君も御痛感せられる所であると存じます、洵に今迄さう云ふ

會合のある度毎に出て居るにも拘らず、それに要望の聲を出して居

つても今に其實現を見ないと云ふことは、大いに遺憾とする所であ

ります、由て茲に本大會の議題として提案致した次第であります、

幸にして満場の御賛成を得て其筋へ建議せられ一日も此實現を早か

らしめんことを希望して止まない次第であります。(拍手)

【稻邊倉太郎君登壇】

群馬縣(稻邊倉太郎君) 私は群馬縣であります、私の方では是に理由

を提示して置きました通りであります、既に皆さん御存知の如く

に貧困の原因と言ひますれば何と言ひましても病の多いこと、年寄

子供が多いこと、或は精神病とか、若くは此結核の關係であります、癩や

精神病に付ては、既に相當な設備施設を以て國家としても自ら之を

公營としてやつて居るのであります、結核の問題に至りましては

尙ほ幾多其施設に於ても及ばない點があると思ふのであります、殊

に之を統計的に數字を以て示します時は、先づ亞米利加に於きま

しては人口一萬に對する死亡率は六人二分であります、更に獨逸に

於きましては七人、英吉利に於きましては七人六分、伊太利に於き

ましては十四人三分、佛蘭西に於きましては十六人七分、我が日本

【丸山榮臨君登壇】

長野縣(丸山榮臨君) 特殊醫療施設の國營に關する件であります、

此問題に付きましては吾々社會事業に携つて居ります者は常に悩

まされて居る問題であります、故に各縣の方面委員會、或は全國方面

委員大會等に於きまして其都度此叫びが擧げられて居るのでありま

するけれども、未だ其實現の域に達することの出来ないのを非常に

遺憾に思つて居る者であります、此問題が一日延びれば一日延びる

だけ吾々の蒙りますところの損害、又流布されますところの害毒等

の夥しきことを考へますと、實に戦慄に値する次第であります、願

くば皆さん方の絶大なる御支持に依りまして、此問題の一日も早く

實現されんことを願ふ次第であります、簡單でありますけれども、願

も、以上を以て提案の説明と致します。

議長(宇山繁君) 丁度四十七と四十九が同様な問題になつて居ります

から、之を一括して議題と致しますることを改めて宣言致します。

【異議なし】と呼ぶ者あり】

議長(宇山繁君) 四十七、結核療養施設の國營並に獎勵助成に關する

件、之を京都府の方に御登壇を願ひます。

議長(宇山繁君) 四十七、結核療養施設の國營並に獎勵助成に

關する件 (京都府、群馬縣、富山縣、静岡縣社

會事業協會、東京市方面委員聯盟、

新潟市社會事業協會)

49. 結核患者收容施設強化に關する件

(愛知縣社會事業協會、岡山縣社會事業協會)

に於きましては十八人八分と云ふ最大の數を示して居るのでありま

す、此統計は極く最近に於けるものであります、調査年次の異りは

ありますが、極めて最近のものであります、更に我國に於きますと

ころの最近一箇年の死亡者を見ます時に、三十歳以上三十四歳迄が

一萬一千四百七十七人、二十五歳以上二十九歳迄が一萬七千七百二十

九人、十五歳以上十九歳迄が二萬四千三百四十四人、更に二十歳以上

二十四歳迄が二萬七千四十三人と云ふ數字を示して居ります、是等

を綜合して考へます時に、人生の最も旺盛なる時期に於ける死亡者

が多いのであります、所謂健康國民としての勢力を非常に此病に依

つて殺がれると云ふことは自明の理であります、殊に最近の災害や

積年の不況に依りまして國民生活は非常な逼迫を告げつゝあるので

あります、取分けて下層階級に斯うした病の發生することが吾々の

生活を最も苦しめつゝあるものであります、左様な意味から致します

と、一旦此病に罹ります時には非常に難事でありまして到底癒らぬ

(簡単に願ひます)と呼ぶ者あり——簡単にやります、結核豫防法

の第六條に於ても補助の途は講ぜられて居りますが、更に之をより

廣めまして全額國庫負擔の途を以て結核療養所設置の方法を講じて

貰ひたい、是が提案の骨子であります、どうぞ満場の御賛成を得ま

して、特別委員會に付して戴いて慎重審議の結果其筋に建議方を要

望する者であります。(拍手)

議長(宇山繁君) 次に福岡縣の方の御登壇を願ひます。

【金丸實理君登壇】

福岡縣(金丸實理君) 此議題に付きまして福岡縣の述んと欲する點

は、先程の説明で略々盡きて居りますから省略致しまして、我が福

岡縣に於ける結核患者の狀態並に之に對する收容施設の狀態を申上



げたのであります。

縣内に於ける最近一箇年間に於ける結核者の死亡人員は約三千九百人に達して居るのであります。結核患者を死亡者の十倍と假定致しますれば、結核患者の總數は約三萬九千人になる勘定でありませぬ。併し福岡縣は北の方には大なる工業都市を控へ、縣内各地には數多の炭坑地が存在致して居るのでありますから、事實患者の數は只今の推定以上に達することと思ひます。之に對して福岡縣内に於ける結核患者收容の施設は如何であるか、其點を申し上げます。縣の療養所のベットの數が約二百名、福岡市が約九十名、それに大學、赤十字、其他民間の收容施設が約六百程あります。合計八百五十であります。其中に無料に屬するものが縣に百ベット、福岡市に四十九ベットあります。結核患者の總數三萬九千の概算に於きまして、貧困者がどの位其中に入つて居るか、是は的確なことは分りませぬが、假に二割入つて居るものとすれば、七千八百人の貧困者の結核患者がある譯であります。三割と致しますれば一萬一千七百人の患者になります。それに對して無料のベットの數は約百四十九に過ぎないのであります。我が福岡縣は縣費の豫算面に於きましては大縣の仲間に入つて居るのであります。尙ほ斯の如き狀態で洵に御恥しい次第でございます。申上げる迄もなく此多數の貧困者は裏長屋、殊に炭坑地方の納家の中に澤山居るのであります。是等は豫防に關する知識がないのでありますから、狭い部屋の中で健康者と雜居して居るやうな狀態でございます。洵に國運の消長に重大なる關係のあるところの此患者の取扱が斯の如き狀態であるのであります。勿論國費で半額の補助は受けて居るのではあります。が、之を造る造らぬは縣或は市町村の任意の問題でありますから、

強制的設置の方法が出来れば兎も角、縣費多端の折に半額を縣が以てすると云ふことは縣の目下の財政として甚だ困難な問題であります。以上の理由に依りまして、國運の將來の消長に關係する重大なる問題でありますから、國家が宜しく全額を以て先頭に立つて此設備を爲すことの必要なることは私が申上げる迄もないことでありませぬ。故に吾々は此大會の名に於て、大會の決議を以て最も強いところの要求を政府に向つて爲すと共に、此問題の實現を促成する爲に不斷の實行運動爲すべきところの方法を御互は研究し之を採る必要があることと思ひます。宜しく特別委員に附して、現在並に將來の實行方法に付て十分の御研究調査に御努力下さらんことを御願する次第であります。(拍手)

議長(宇山繁君) 次に富山縣の御登壇を願ひます。

【説明省略と呼ぶ者あり】

【高野令道君登壇】

富山縣(高野令道君) 説明省略の御聲も大分ございませぬし、尙ほ先程來の御説明に依つて大體盡されて居るのであります。一言附加へたいことは、勿論此病氣に對する豫防法と致しましても種々講ぜられて居るとは言ひながら、國家豫算の上に現はれたるところの數字を見ますと、是は十年度の豫算でございますが、豫防法に對して五十五萬四千八百五十二と云ふ數字を現はして居る。他の豫算内から色々見ました時に、特に是は對外的に見られた豫算、特別豫算らしうございませぬけれども、對支文化事業に對する約三百萬圓の豫算を有つて居ることを見ます時、吾々内地人の死亡率、殊に富山縣は名古屋保健局の山形博士の報告に依りますと一年に約一萬五千の數を見て居るのであります。是が五箇年の計算を見ますと、彼の日露大

戦に於ける我が國家の全戦死者の率と殆ど同じものを數へられるのであります。對支文化に對して國家が出して居る費用、それに英吉利が殆ど八倍を以て向つて居るのでありますから、我が日本が而も大きい三百萬圓と云ふ金を投じてさへも支那文化の上では殆ど燒石に水のやうな形になつて居るのであります。さうした對支文化の三百萬圓と云ふ金を萬一にも國內の憐むべき此結核の豫防に使用せられるやうなことがあると致しますれば、此設備は全國に行届くことであらうと痛感する者であります。さう云ふ意味に於きましては、吾々は多數の死亡率を有つて居る結核の豫防法に對しましては、絶對的に吾々の意を現はす上から此大會の御賛同を十二分に戴きまして、實行方法に至りましては涙を以て之を實行することの御賛同を得て、此實行を行はせて戴きたいものでございます。終り(拍手)

議長(宇山繁君) 福岡縣社會事業協會の御登壇を願ひます。

【鈴木善助君登壇】

福岡縣(鈴木善助君) 此問題に對しましては各府縣より提案になつて居ります。故に、簡單に申し上げます。救護法實施以來醫療救護、濟生會の治療券を以て患者を他の機關に斡旋して取扱ふことが出来ることになつて居るのであります。肺結核の病人に對しては我が福岡縣と致しましては實際濟生會又は醫療救護に於きましては十分に取扱ふことが出来ないものであります。御承知の通り有産階級の方々でありましたならば或は入院も出来るし、或は轉地療養も出来るし又閑靜な處に家を建てて療治も出来るのであります。然るに貧のどん底に居る者はそれが出来ないものであります。譬へて申せば家族八人が就を並べて患者と寝て居ると云ふやうな次第であります。不幸にして其方々が死亡する、死んだならば警察、市役所から

死んでから豫防に來ると云ふやうな有様になつて居るのであります。其間には既に家族の他の方々に傳染して居る。故に結核患者が日を逐うて増して來るやうな次第であります。どうか皆さんは一致協力せられまして、此建設の達成の出来るやうに御努力あらんことを切に希望して降壇致します。(拍手)

議長(宇山繁君) 東京市方面委員聯盟の御登壇を願ひます。おゝおゝ

【鹿野愈君登壇】

新潟縣(鹿野愈君) 本問題が如何に全體的なる問題であるかと云ふことは、斯く多數の府縣から提出せられたる狀況に應じましては能く分ることでございます。私は茲に二つの問題を皆様御提言申し上げて、是非とも是が實現に邁進したいと思ふ者でございます。即ち肺結核死亡率から申しますならば、年々十二萬人と云ふ恐るべきところの多數が憐むべき狀況に於て死んで居るのでございませぬ。之に對する施設と申しますならば僅に一萬のベット數があるに過ぎないのであります。多くの患者は何等手を付けられることななく、實に悲惨なる狀況の下に死亡して行きつゝあるところの狀態は、實に本人の不幸であるばかりでなく、是が及ぼすところの影響と致しますならば一家は悉く悲惨なるどん底生活に陥り、之に關聯する親戚知己必ず又悲惨なる狀況に終りつゝあるのであります。國家は曩に觀る所がございまして、内務省の保健衛生調査會に於て其答申を求め完全にして無缺なるところの良案を得られた答でありませぬ。併ながら我等の觀る所に依りますならば、國家多事にして、而も國幣を費すこと實に容易ならざる時代に於きましては、此衛生



49、結核患者收容施設擴充強化に関する件

(愛知縣社會事業協會、岡山縣社會事業協會)

【中島雄次郎君登壇】

愛知縣(中島雄次郎君) 結核患者收容施設の擴充強化に関する件の提案の理由を御説明申し上げます、既に四十六、四十七に於きまして十分提案者から御説明がありまして、本問題も殆ど同趣旨でございます、唯提案者として我が國に於きまして救貧法が唯救護法一本の状態にありましては、結核豫防法等の十分なる運用を致すに付きましては、是が施設の擴充並に豫算の増額を希望して已まない次第であります、特に結核豫防に付きましては救護法の醫療救護に於きまして十分なる關聯を致して居る次第でございますから、特に是が根本的の對策を樹立されまして、防貧の法制を十分に活用出来るやうに致したいと存じます、此意味に於きまして皆様の御賛成を得まして收容施設の擴充並に運用に付きまして、豫算の増額を當局に建議したいと存じます。

議長(宇山繁君) 岡山縣社會事業協會の方の御登壇を願ひます。

岡山縣(三宅鹿藏君) 簡單ですから自席から申し上げたいと思ひます、

只今迄に御説明になりましたのと同様な考でありまして、唯一つ茲に御聽きを願つて置きたいことは大きな都市の工場で働いて居る勤勞人の息子や娘が結核に罹つて、其工場から追拂はれて農村に歸るのであります、其場合に農村で之を始末するのに困りまして、所謂結核の處女地と申しましたならば言葉はどうかと思ひますが、衛生施設の貧しい家の家族に是が傳染するのみならず、近所の者にも傳染すると云ふやうなことが少くないのであります、さう云ふこと

調査會の答申の如く多額なるところの費用を以て之に當らんとすることは中々不可能事に近いものがあるのではないかと杞憂に堪へないのであります、吾々は過去五箇年の經驗に依つて我が新潟市が特に此療養機關の應急施設と致しまして輕症結核患者の病床を造りました經驗から致しまして、中央に於て調査せられたところの一所千五百圓、其附屬費六百圓と云ふ多額の經費の殆ど何分の一に過ぎないと云ふやうな經費に依つて、是等患者の收容を致して居るのであります、隨て國家が之に著目せられるに於ては、必ずや其費用は現在計上せられて居ります十分の一位の經費に於て全國に直に支給することが出来ると思ふやうな非常に重大なる案件が是に存在して居ると私は考へるのであります。

今一つは、所謂各府縣に交付せられて居りますところラヂオの聴取料の一箇月分は、各縣に分納金として配付せられて居ります、之を拜見致しまするに、是等の費用は多く健康相談所、或は巡回診療所等の費用に當り、直接結核患者の收容機關に投ぜられて居るものは至つて少いのであります、希くば是等の費用を各縣に於て直に收容機關に直接使用せられることが出来たならば、各縣に於けるところの結核患者の收容率は直に擴張、吾々は目前に於て是等の解決を多少なりとも援助することが出来るではないか、斯く私は考へるのであります、願くば本大會の名に於て此全國的な問題に對して、而も最も有意義なる青年子女をして不治の病に泣かしむることなく直に解決せしめる名案を得て、それぞれ各主務省に建議せられんことを切望する次第であります。(拍手)

議長(宇山繁君) 次に四十九、結核患者收容施設擴充強化に関する件、愛知縣社會事業協會の方の御登壇を願ひます。

を治療に當る醫者から能く聞くのであります、殊に岡山縣に於ける衛生院が左様な問題に打突かりました折に收容施設がない爲に困りました事實が現然として考へられるのであります、是だけを申し上げて終ります。

議長(宇山繁君) 以上の御説明に付きまして、御質疑がございましたら此際願ひます。

北海道(鷹田元次郎君) 私は只今迄御説明になりました提案は洵に國家の盛衰に重大なる關係を有つ案でありまして、衷心より皆様の御提案が時宜に適したことを感謝致します、同時に私は此問題を貫徹する意味に於きまして概括して二つの意見を申し上げます、第一は、

議長(宇山繁君) 御意見ですが、御質問ですか。

北海道(鷹田元次郎君) 希望です。

議長(宇山繁君) 只今質疑と申し上げたのであります、それではどうぞ……。

北海道(鷹田元次郎君) 只今の結核に對する多くの方の御説明では困る者も多く療養してやつて貰ひたい、又收容所を造つてやつて貰ひたいと云ふことが主なるものであつたやうに私は記憶して居るのであります、私の希望を申し上げますのは非常には、傳播力が多くして、殊に國家の最も有爲なる人物がどん／＼此傳播に依つて斃れて行くと云ふことから、既成の病人を療治するよりも隔離すると云ふ方法を作ることが第一に必要だと思ふのであります、此意味に於て療治に困る者及金を持った者を放任せず一定の所に收容して、さうして傳播力を防制する、斯う云ふことが第一に私は緊急施設として必要だと思ひます、第二は病名を變更して、結核に罹つて居るもの

を助膜とか或は何とか云ふやうな、醫者が曖昧な診斷を本人に氣の毒だからと宣告して居ることが私は全國に多いと思ひます、是はどのも當を得ない、此點に於てはつきりと私は言つて戴きたいと思ふのであります、此問題の爲に本人其者が全然療養の方法を誤つてしまふのであります、其結果が非常に誤つてしまつて助かるものも助からぬ、又それが爲に外の方に傳染する動機を與へることが多いのであります、ですから此二點はどうしても療養すると云ふことと並行して參る以上に國家が力を致さなければならぬと思ひます、國家有用の人物、所謂頭の良、國家の爲になるやうな人物が殆ど肺病で斃れて行くやうな現状であります、どうぞ此邊を宜しく御願致します。(拍手)

議長(宇山繁君) 外に御質疑はございませぬか、御意見でなしに……。

神奈川縣(池田昌久君) 先程説明者の御方から世界各國の色々死亡者の數字を挙げられました、私は曾て米國のある附近に居りました、さうして私が非常に健康を害した時に日本人の醫者に診察を受けました所が、それは君、結核であるから注意をするが宜いと言つて私の診察を餘り好まなかつたのであります、それで米人の醫者に掛つたら其米人の醫者は前の醫者の診察と相違があります、併しそれは別として私は米國と日本とを較べた時に、それでは日本に何故死亡率が多いか、結核患者が多いかと云ふことは、生活の様式が根本的に違ふと云ふことが一つの原因ではないかと思ひます、尙ほ今迄の醫師其人の結核に對する考と云ふものが非常に間違つて居つたと私は想像するのであります、何故ならば結核であるから再び癒らないと云ふやうな考を以て、感染すると云ふ觀念から、家庭の者も要心をするが宜いと云ふ親切なことを言ふ者が少ない、それで初期



に於ては十分全快の見込があるものを段々と二期三期と進ませてしまふものである、結核患者は千人が千人癒るものでありますから、敢て私は恐るゝに足らぬものであると思ひます、併し私は先程からの提案者の趣旨を見ますと、單にベット、病人を寝かせる所が少いとか云ふやうなことで注意を喚起されたやうであります、私は既に斃れたる者は斃れた者に對する施設として必要であるが、まだ斃れない前の今結核の候補者であり、初期にある者に對する注意と云ふものは誰がするかと言へば醫者がして呉れなければならぬと思ふ、亞米利加の如きは、小學校に行く子供が結核候補者である時は直ぐ結核病院に送つて其豫防を注意すると云ふやうなことがある、然るに日本の醫師はどうです、咯血をして居るのに病院に通はして居る醫者があることを聞いて居ります、尙ほ日本の醫者は結核であると言へば家族が嫌ふと云ふことで……

【議事進行に付て一と呼ぶ者あり】

議員(宇山繁君) 一寸——御質疑がございませぬかと伺つたのであります。

神奈川縣(池田昌久君) 委員に附託して十分に研究して戴きたいと思ひます。

議員(宇山繁君) 一寸申し上げますが、實は私は皆様に敬意を表して只今迄御質疑と云ふことに付きましたも御意見を黙認して拜聴致して居りました、併しそれでは洵に議事進行上どうかと思ひますから、是から質疑と云ふことを申し上げましたならば御質疑だけを爲すつて戴きたいと思ひます。

議員(藤幸岩喜知君) 滿腔の誠意を披瀝致しまして双手を擧げて賛成致します、さうして此目的達成の爲に斯道の開發是が運用等に於

取も直さず是はまだ結核豫防の知識が普及してないからである、是が如何に重要なものであるかと云ふことが民衆に徹底して居ないから斯う云ふことになるのであります、併し日本國民の知識の向上を俟つて初めて結核患者の療養施設、收容機關を設置すると云ふことになりまして百年河清を待つに等しいものであります、極力此機運を伸張しなければならぬが、同時に目下の急務である收容機關の擴充が必要なのであります、そこで此議題に表明して居ります通り各府縣の相當廣汎に亘り地區を設定致しまして、公認致しまして、或は所有地、或は公有地を之を療養所の建設地として施設しまして、縣民の理解を求めて其處には晏如として結核の療養所が出来る經營建設が出来ると云ふ指定地を設けたい、之には公立療養所は勿論のこと、公益法人が建設します療養所に致しても無料療養として戴きたいと云ふ意味でございませぬ、斯うした方法が開かれますやうに其筋に建議したいと云ふのであります。

次に五十議案でございませぬが、御承知の通り結核豫防法に依る公立豫防所の建設は人口五萬以上の都市には政府が命令して造ることになつて居りますが、全國に現在五萬以上の人口の都市は七十五ありるのであります、其中で僅か二十しか出来て居りませぬ、公立療養所に入れませぬ患者は各々自分の家で、或は逆境の中にあつて非常に不安に戰つて死期を待つと云ふ状態にあるのであります、之を如何に收容し適當に處置するかと云ふことが我國の結核豫防上重大なる問題であると思ふのであります、そこで是に結核療養と申しますのは、何も鐵筋コンクリートで建築しなければならぬと云ふことには限つて居らないのであります、又現在のやうな建築法に依る立派な完備を必要としないのであります、所が結核療養所を

きましては特別委員に附託致しまして斯道の方法指導研究に依つて此實現化を御願ひ申上げたい次第でございませぬ。(拍手)

議員(宇山繁君) 御質疑ももう大抵盡きて居るやうでございませぬから、之を特別委員に附託することに致します。(拍手) 次は四十八と五十を一括致しまして議題に供します、東京府白十字會の方の御登壇を求めます。

48、各府縣に於ける國及公共團體の所有地を

公益法人の設立する結核療養所建設に無料提供せられたる案件 (東京府・白十字會)

50、結核患者簡易收容所建設に對し適當なる取締法規を設け認可の上保護を加へられ

た案件 (東京府・白十字會)

【原新太郎君登壇】

番外(原新太郎君) 村尾博士が御病氣に依つて、私が代つて簡單に御説明申し上げます、御手許に差上げてございませぬ結核豫防當面の重要問題と題しまするパンフレットに詳しく記述してございませぬので、詳しい御説明は成べく省きたいと思ひますが、四十八號議案に關しましては刻下の急務であります所の結核患者收容機關の増設と云ふ問題が先づ第一番に頓坐致しますことは土地住民の反對運動が如何にも猛烈であると云ふ點であります、結核豫防法に依ります公立病院建設に際しまして、其建設豫定地の住民が一致團結致しまして半鐘を鳴らして反對運動をされると云ふやうなことを諸々方々から聞くのであります、此重要なる仕事に對して反對すると云ふことは

造らうとする結局病院として取締せられて、規則が各條項に完備したものでなければ許可にならないのであります、是は緊急を要する、それ程立派な完備した病院でなくても間に合ふ、結核患者の收容所を造るのに非常に無駄が多いし促進を妨げられて居るのであります、仍て結核患者を簡易に收容致します簡易收容所建設に對する取締法規を設けて戴きました、公認して戴きたい、それで現在に於きまして東京市などに於きましては千人以上の申込者が入れないで居る、是等を簡易に預りますものが市の療養所附近にもございませぬ、是等は公認されて居りませぬので、附近の住民の反對に遭つて追立てを被つたり、患者を負ひながら方々に逃げて歩くと云ふやうな悲惨なことになるのであります、素より普通の家に患者を何の取締もなく收容させると云ふことは傳染の上から危険があると思ひますが、さうしたものを或る程度の規則に依つて取締つて、其上に之を公認して法的に之を保護して行くと云ふことが非常に重要な意義があるのでないかと思ひます、斯う云つた趣旨で四十八並に五十議案を提案した次第でございませぬ。(拍手)

議員(宇山繁君) 只今の御説明に付て御質問があつたら御願ひ致します、御質問がなかつたならば、原則に従ひまして特別委員に附託致します。

東京府(立川小太郎君) 折角協議事項の揭示板があるのでありますから、それを御使ひになつて順序を御示し願ひたいと思ひます。

幹事(小澤一君) 揭示板は一寸模様變へになつたものもありますから、議長の仰つしやるやうにして戴きたいと思ひます。

【足立勳君登壇】

議員(足立勳君) 現行の結核豫防法の實行が頗る不徹底であるやう



に考へられますので、之を傳染病預防法に準じて強制的に預防の實を擧げると云ふことで法制の改正を要望するのであります。次はそれに伴つて各都市には必ず一箇處若くは一箇處以上、府縣には少くとも一箇處以上の療養所を設立して預防法の第六條の意義を擴張したい、斯う云ふ二つを痛感します結果要望する課であります。御手許に豊富な参考資料が渡つて居りますので是以上敷を擧げて説明致しますことは却つて煩雜でもありますし、理由は頗る明瞭と思ひますので之を略します。

議長(宇山繁君) 只今の御説明に付きまして、御質問がございませぬば願ひたいと思ひます。

【異議なしと呼ぶ者あり】

議長(宇山繁君) 御質問がございませぬければ、之を直ちに委員に附託致します。五十二、結核預防事業費としてラヂオ公納金に依る事業の根本方策を講ぜられむことを其筋に建議するの件富山縣の方の御登壇を願ひます。

52、結核預防事業費としてラヂオ公納金に依る事業の根本方策を講ぜられむことを其筋に建議するの件(富山縣)

【高野令道君登壇】

富山縣(高野令道君) 本件は極く簡単な案件でございます。其上先程四十七件の場合に新潟縣の社會事業助成會の御方の御説明がありましたので、簡単に理由書を朗讀致します。

理由 現在ラヂオ公納金に依る結核預防事業は府縣に於て一時的

童の問題に付きましては新聞紙上などに於きましても相當に報道され、又識者の間に於て其必要を認められて、居るのであります。是は一般結核問題が論ぜられむと同時に、小兒の結核問題が先づ問題に現れなければならぬと存するのであります。殊に小兒結核のことに限局して是に問題を出した譯であります。此問題は國家的大問題でありまして、成人の結核が亡國の因を爲すと共に、其成人となるべき前の時代、兒童の時代に於ける其結核の問題が今迄我國に等閑に付された憾があるのであります。其點十分に考慮しなければならぬと思ふのであります。又一つは國家問題であると共には社會的問題、家庭的問題でありまして、兒童の結核問題が如何に社會的、家庭的に禍根を齎すものであるかと云ふことは諸君の同様に感ぜられる所であると存じます。第二は初期の結核に於て潜在性の結核、まだ結核菌の出ない、症状は十分に出て居りませぬけれども之をビルケ反應、或は其他の反應に依つて調べて見まして結核性の兒童であると云ふ者は非常な數に上るのであります。近來小學校、或は中學校に於て體格検査の際に熱を計り或は其検査の方法を進めました所に依りますと、世人が想像した以上に多くの患者を見出して居るのであります。之には色々な原因があると思ひます。營養問題とか或は兒童の入学試験の問題とか色々な問題があると思ひますが、差當つての問題は斯くなりました兒童を如何に療養するかと云ふことが問題であります。「簡單々々」と呼ぶ者あり。極く簡単に申上げます、殊に療養資力のない貧困家庭を如何にするかと云ふことが問題であります。現在結核兒童に對する施設と致しましては幾つかの施設がありますけれども、尙ほ其數に於て非常に少い、殊に貧困家庭の兒童に對する其設備が非常に少いのであります。此

臨時施設の如く何等根本的對策に觸れざるもの多きやに恩料せらるも年々百數十萬圓に達する公納金に對し政府は速かにこれを資源としたる劃一永遠の方策を講ぜらるゝ様其筋に建議せられむことを望む。

尙ほ一言付加へたいのは公納金自體は年額の約一箇月分を公納金として與へられるのでございますが、民間の施設と致しましては非常な力を有つて居る此公納金を萬一にも之を増額各府縣に配付を願はれることが出来るならば尙ほ一層大きい數字になつて劃一的の事業計畫が十分立つものと思ひますので、どうぞ此邊は大會の名に於て十二分の御聲援を賜はつて、劃一的根本方法が立てられんことを切に希望する者であります。

議長(宇山繁君) 只今の御説明に付きまして御質問は御ざいませぬか。

【異議なしと呼ぶ者あり】

議長(宇山繁君) 御質問がなければ特別委員に附託致します。五十三、貧困結核性虛弱兒保護施設増設を圖られ度し、東京府の御方の御説明を願ひます。

53、貧困結核性虛弱兒保護施設を圖られ度し

(東京府・救世軍病院)

【宇都宮又雄君登壇】

東京府(宇都宮又雄君) 五十三號の議案に付て簡単に御説明を致します。結核問題に付ては他の府縣の諸君から詳しく御説明がございました。茲に特別に議案を出しましたのは虛弱兒童に關することでありますので、聊か理由を説明して置きたいと思ひます。近時虛弱兒

事に付てどうか更に多くの設備が整へられんことに御努力を願ひたいと思ひます。どうか此大會を通して市政の當局者並に輿論を喚起せられ、此目的達成の爲に御努力あらんことを希望する譯であります。

議長(宇山繁君) 只今の御説明に付きまして御質問がございませぬか。兵衛(花半禮勝熊君) 本問題の兒童の年齢はどの位に目安を置かれたのでありますか、承りたいと思ひます。

東京府(宇都宮又雄君) 是は主に小兒科に於て取扱つて居りますけれども、學齡兒童から十四歳位迄の程度の者をやつて居ることと思ひます。問題は現在の結核療養所に收容、治療を爲すのでありますけれども、小兒は療養の方法が異ならなければならぬので此問題を提出した次第であります。

【異議なしと呼ぶ者あり】

議長(宇山繁君) 他に御質問がございませぬければ、是も特別委員に附したいと思ひます。

東京府(飯田美作君) 議長は議案提出者の説明に對しまして質問は御許しになります。意見を開陳を許さない様であります。而して尙ほ特別委員に付されますが、別室に於て審議されて意見を交換されて、吾々來會者は特別委員會に如何なる意見が出るか、其意見を伺ふことが出来ないであります。若しも左様な方法を御続けになるならば本大會は閉會致しまして、特別委員會に全部御掛けを願ひたいと思ひます。又特別委員の選定の方法を私存じませぬでしたが、提案者はそれに加はつて居られるものでせうか伺ひたいと思ひます。もう少し大會らしく御進行願ひたいと思ひます。先程意見がありましたのを議長は制禦されましたが、意見を許されなければ質問



の際に意見が出ることは當然だと思ひます、ですから質問と意見を分けるならば、必ず議場に於きまして、意見の開陳を許して其意見に依つて特別委員に附するなりして議事を進行せられるのが當然だと思ひます、意見を御有ちになるものを制禦するならば、此會は閉會して差支ないと思ひます、どうぞ其邊を御考慮の上に御進行を願ひたいと思ひます、そこで私の一つの希望は此席に於て特別委員會をお開きになつて、吾々に傍聴を許すやうに爲すつて下さつたならば洵に有難いと思ひます。

【賛成】と呼ぶ者あり、拍手】

議長(宇山繁君) 洵に結構な御注意でありまして、議長の不徳を十分に補ひ得たことであります、私も今の御説を傾聴致しましてさう云ふことに致します、先刻私は質問と示ふことを申し上げた際に意見を仰せられた爲に、其質問の時間に御意見を仰せられては困ると云ふことを申し上げたのでありまして、御意見を阻止した次第ではありませぬ、どうかそれは善意に御理解を願ひたいと思ひます。

議員(花半禮勝熊君) それでは質問が済みましたら直ちに特別委員に付することなく、意見を拜聴したいと思ひます。

議長(宇山繁君) ものに依りまして、もう見易いものであつたならば特別委員に付した方が宜からうと思ひます。

【委員の選挙方法等に付て承はりた】と呼ぶ者あり】

幹事(小澤一君) 特別委員の選定に付きましては、午前議場に御諮り致しまして、各府縣で二名宛の特別委員を其縣々で出席者が御協議の上で御選びになつて選んだ方の御名前の通告をこちらに願ひまして、さうして其方々に依つて特別委員會の進行を圖つて行くのでございます、其趣旨は十分御諒承戴いて居ることとは存じます

館の六階に綜合委員の會場が設けてありますから御苦勞でございませぬが一時迄にこちらの方に御出でを戴きます。

議長(宇山繁君) それでは繼續致しまして協議會に移ります、五十四より五十八迄は一括して議題に供します、愛知縣社會事業協會の御登壇を願ひます。

54、精神病患者收容施設強化に関する件

(愛知縣社會事業協會、岡山縣社會事業協會)

55、国立精神病院の設立若くは各府縣に精神病院設置強制方要望の件

(廣島縣社會事業協會)

56、貧困精神病患者收容施設擴大の件

(東京府・松澤病院)

57、監置を要せざる精神耗弱者取扱に關する件

(京都府)

58、精神病患者監護法に依り府縣の負擔となりたる諸費に對し國庫補助交付方其筋に建議の件

(秋田縣)

【中島雄次郎君登壇】

愛知縣(中島雄次郎君) 五十四の精神病患者收容施設強化に關する件の提案理由を御説明申し上げます、曩に四十九番の結核收容所の施設強化に關する件と同様な理由でございまして、益々精神病患者

が、只今の御質問のやうに若し御分りにくい方がございましたらばさう云ふ風に其縣々で御選び戴いて御通告願つたのでありますから、其事を誤解のないやうに更に申上げて置きます、それから此度で更に一言申上げなければならぬことがございますが、今回の部會は御承知のやうに八部會になつて居ります、所が昨日來の青兒事業のことに付きまして之を兒童保護の方に何故入れなかつたかと云ふやうな御質問も色々あつたこととございまして、左様な場合に或は二部會と一部會の聯絡を圖りたいと云ふやうな御希望がそれ、各府縣に於てあることと豫想されたのであります、是に於きまして準備委員の方でも相談を致しまして聯絡委員の綜合委員會と云ふものを作ることになつて居りまして、各部會委員會の外に綜合委員會なるものが出来ることになつて居るのであります、就きましては其綜合委員會には各部會から委員を選ぶことに内定してあるものでございます、就きましては其綜合委員會の委員として二名當方二部會から選んで其方へ出て聯絡を圖つて戴かなければなりません、其二名の方を如何にして選びますか、此處で御相談を願ひたいと思ひます。

【議長一任】と呼ぶ者あり】

議長(宇山繁君) 議長一任と云ふ御聲が聞えますが、それで御異議ございませぬか。

【異議なし】と呼ぶ者あり】

議長(宇山繁君) それでは東京の小林半三郎君、大阪の古田誠一郎君、此御兩君に御願ひ致します。

幹事(小澤一君) それでは其御兩名は本日午後一時迄に本部の方、即ち同潤會館内の中央社會事業協會の事務所に出でを戴きます、會

増加の傾向にある現在の状態に於きまして、是が救護を致します所の方法と致しましては精神病患者監護法、精神病院法、此二つしかございませぬ現状であります、勢ひ救護の方法としまして救護法に依つて或る一部を救済しなければならぬ現状にございまして、最近に於きまして益々要救護者増加の傾向にあり、尙ほ國家に於きまして是が救護の補助率を減額し、益々是が運用は困難を感じて参りました、當初内務省から御示達がございまして、特別法に依る是が運用を十分ならしむると云ふ趣旨に於きまして、精神病患者に關して是が補助の豫算並に施設の擴充に付きまして十分豫算を御交付あらんことを當局に建議致したいと思ひます。(拍手)

議長(宇山繁君) 岡山縣社會事業協會の御登壇を願ひます。

岡山縣(俣野武七郎君) 簡單でございまして自席で申し上げます、大體愛知縣の御意見と同様であります、次の五十五、五十六、五十七と理由は同様でございますから、是は廣島縣の方に時間を差上げて私の説明は省略致しますが、大體に於て國家が精神病患者を強制的に收容すると云ふ方法を其筋に建議願ひたいのでございます、以上

議長(宇山繁君) 次に廣島縣社會事業協會の御登壇を願ひます。

【松本斯白君登壇】

廣島縣(松本斯白君) 時間の都合上極めて簡単に御説明申し上げます、尙ほ五十四番以下一括されるやうになつて居りまして、大體同じ精神のものでございますから極めて簡単に御説明を申し上げます、本問題と殆ど意味を同じうした問題が第四回全國方面委員大會に既に建議として出て居ることを承知して居るのであります、其建議の要領は政府は精神病患者の漸増に鑑み、速に精神病院の設置並施設の擴大擴充せんことを望むと云ふ案のやうに承知して居るのであります



す、然るに年を重ねること既に二歳の今日に當りましても、何等是が具體化して居ないことを甚だ遺憾に存じまして、更に之を要望するのであります。其理由と致しましては、社會生活が複雑化すると同時に、近時精神病の患者が著しく激増を致して居りますことは、恐らく我が廣島縣のみならず皆様の府縣に於きましても同一のことであらうと思ふのであります。而して我が廣島縣は昭和九年此患者が四千五百十二名と云ふ多數に上つて居るのであります。顧みますると十年前のそれに比しまして約二倍半の多きを示して居るのであります。此際此數字の四千五百名の中に監置者が三百二十九名を算して居ります。其三百二十九名の中の大半は自宅監置を致して居るのであります。左様な意味から致しまして收容所の設備がない爲に一家が窮乏の途を辿つて居る、左様なものが多い、精神病舎の設置は無論されなければならぬ緊急事に屬して居るのであります。而して精神病院法の第一條に依る所の病院の設置は僅に二府四縣に過ぎないのであります。我が縣の如きは其委託数の一割弱を代用療養病院に入れて居るのであります。偶々急に患者を收容する場合には代用病院に入れることが出来ないので、自宅監置をして居ります。其精神病者と其家庭と要保護者の救済の意味にあるのであります。以上の理由に依りまして精神病者を收容致します所の國立病院か、若くは精神病院法第一條に依る所の病院の設置を各府縣に命ぜられるやうに要望致したのであります。何卒此點に御賛成あらんことを切望致して降壇致します。

議長(宇山繁君) 次に東京府松澤病院の御登壇を願ひます。

幹事(小澤一君) 五十六番の提案者が東京府松澤病院となつて居りますが、名前が違つて居るさうでございます。今説明者から御話があ

起に於ては世界の三等國より尙ほ劣つて居るやうな有様であります。又貧困者を收容する特別な施設も之と同様極く僅かである。公立の精神病院は十五あるに過ぎない。さうして其外代用精神病院もございませぬけれども、全然貧困者に對する收容施設のない縣が二十四縣、半数以上あるやうな譯であります。此やうな譯でございませぬから、どうか各府縣に公立の精神病院を速に設置あらことに御賛同願ひたいと思ひまして、此意味に於て本案を提出したのであります。特別委員會に附託せられたいと思ひます。

議長(宇山繁君) 次に京都府の御登壇を願ひます。

【岩崎太一郎君登壇】

京都府(岩崎太一郎君) 色々精神病に付て御説明が有りました。もう京都府より喋々する要がないやうに思はれますが、京都から茲に提案しました理由は精神病としましては少し變つて居るのであります。監置を要せざる精神耗弱者、此事に付て蛇足ながら申し上げたいと思ひます。

今や社會は一般的に益々複雑であります。隨て此精神耗弱者を多く輩出する傾があります。本年六月の京都市の調査に依りますれば、無資産、殆どカード階級に屬する所の耗弱者が一千二百人に上る多數であります。之に對しまして吾々方面委員と致しまして殆ど其取扱處置に困つて居る状態であります。而して此縣としまして現今自宅救護を大部分として居るのであります。極めて必要な場合のみ收容施設のない爲に極く少數の者を收容して居る現状であります。洵に收容出来ない所のカード階級に屬する所の要保護者は實にお氣の毒の至りと存するのであります。又此カード階級者に於ける所の精神虚弱者の處置に關しましては今前の御方から色々御説明も

るだらうと思ひます。

【三宅鏡一君登壇】

番外(三宅鏡一君) 提案者は日本精神衛生協會と救治會と御訂正願ひたいと思ひます。先程の御話もございましたから、極く簡単に御説明申し上げます。私共は毎日精神病問題に直接關係して居ります者でございます。聊か蛇足かとも思ひますが、一言附加へさせていただきます。

御承知の如く精神病者の取扱は他の問題と違つて最も困難なものであります。家庭に精神病者が出来ましたならば、他の疾病ならば平靜に療養して居ることは出来ませぬけれども、精神病者の場合には或は夜寝構はず大きな聲で叫んだり、或は手當り次第に物を壊したり、或は突然家を飛出して行方不明になり警察の御厄介になつたり、或は幻覺、妄想等不明の動機の下に殺人とか暴行とか其他種々なる社會的に危険なる行爲に及ぶのであります。若しも其病者が貧困なる家庭に出来た際は一家は其爲め東奔西走しなければならぬ。全職職業に従事することが出来ませぬので、其悲惨さは洵に名狀し難いものであります。であります。精神病者が出来たならば早急入院せしめることがどの病氣よりも其必要さが大なのであります。然るに現在日本に於ての精神病者の收容施設は極く貧弱なものであります。人口一萬に對して僅かに二人半あるに過ぎないであります。之を諸外國に較べますならば英米は各々人口一萬に對して三十のベット數があります。其他獨逸は二十五と云ふ風に我國と較べまして遙かに其差が大なのであります。我國は希臘と埃及との中間に位して居るやうな次第でございます。日本は世界の一等國と言はれて居りますけれども、此精神病者の收容狀

ありましたが、どうも是は收容救護が望ましいのであります。自宅救護では是は少し療養の爲に覺束ないのであります。又家庭の救済を圖る上に於て、一面社會の公安を維持する上から言つても、どうしても是は收容施設が望ましいのであります。隨て收容の徹々たる殆ど此對策に窮して居るのであります。他府縣に於かれても定めし同じ悩みを御有ちの方がおありの事と存するのであります。此機會に於て他府縣の御經驗なりを伺ひまして、良き方法を以て此解決を致したいのであります。而して之に對しましては國家は四分の二の補助、府縣は二分の一の補助を規定して居るにも拘らず、種々の事情なり財政上の都合もありませぬ、種々なる關係に於て補助規定があるにも拘らず實際其人間に補助が出来ぬのであります。洵に遺憾なことと存する次第であります。就きましてはカード階級の即ち要保護に於ける精神耗弱者收容施設に要する所の現在の補助金を、規定にある如く堅實に國庫及府縣よりそれを受け得られるやうに御政究、御盡力あらんことを願ひたい次第であります。簡單ながら説明を終ります。

議長(宇山繁君) 秋田縣の御登壇を願ひます。

【加賀谷三次郎君登壇】

秋田縣(加賀谷三次郎君) 精神病の問題に付きましては、各縣の先輩各位の御意見を拜聴致して居るのでありますから、私は重複を避けて簡単に申し上げたいと思ひます。

近代文明の發展、進展に伴ひまして、國民生活が益々複雑を極め國難を來しつゝあることは今更申し上げる迄もないことであります。隨て精神病者が激増致しつゝあると云ふことも是亦否むべからざる事柄でありまして、我國の統計の上から見ますと千人に付て一人



何分かに相成つて居るさうでありますから、可なりな数に上つて居ることであり、而も此精神病者が無資力者と云ふことも是亦驚くべき数を示して居ることは既に皆さん御承知の通りであります。近時の社會立法たる救護法を初めと致しまして、兒童虐待防止法其他の社會立法の總てが國庫の補助を受けて居ることは我國の社會事業的に見ました所の施設と致しまして當然な事柄であると私共は信じて居るのであります。然るに此精神病者の監護法に依る所の府縣に屬する經費に對しましては何等の國庫の補助を得て居られないと云ふことは残念に存するのであります。今日の地方は財政的に甚だ疲弊困憊を來しつゝあることは恐らく是は滿場の皆様が御同感であらうと考へます。どうか私共は最後の一人に至るまで此精神病者を救はなければならぬと云ふ氣持から致しまして、其一つの原動力とも申すべき國庫の補助を得まして使命達成の爲に邁進致したいと存するのであります。どうか大會の名に依りまして皆さんの御賛成御同情を願ひまして、飽く迄も使命達成の爲に是が實現をせられたいと存するのであります。(拍手)

【宇山繁君】 以上の御説明に付きまして何か御質問がございますか。

【田沼祐一郎君】 精神病の監護法として、現行法は貧困者に對しては所謂合併監護の方法が出来得ることになつて居ります。併ながら其合併監護と云ふ事柄は、其病者なるものが素より資産階級の者でありますならば或は病院に收容をし、或は自宅に監護をして適當なる方法が講じ得られることは勿論でありますけれども、一面貧困者の家庭に於ける病者でありましたならば左様なことの出來ないことは勿論でございます。極めて必要なことであります。此

明に御當り下さるさうであります。就きまして部會の都合上甚だ御困りであらうけれども、どうか是に入れて呉れと云ふことであります。あちらの部會の御都合もあらうと思ひまして、是に入れてたいと思ひますが……

【異議なしと呼ぶ者あり】

【宇山繁君】 それでは六十二と六十三を一括議題に供します。生江先生の御登壇を願ひます。(拍手)

【午後〇時八分休憩】

62、麻薬中毒の豫防及中毒者の治療の徹底

方法に關する件 (東京府・麻薬中毒者救済會)

63、酒客院(アルコール中毒者矯正施設)を

國家に於て開設せらるゝ様其筋に建議

の件 (東京府・日本禁酒同盟)

【生江孝之君登壇】

【生江孝之君】 短い時間で多くのことを申し上げることは出來ないのであります。併ながら麻薬中毒問題は單に國際的問題ばかりでなしに、將に日本の問題でございます。どれ程麻薬中毒者があるかはつきり分りませぬが、大體朝鮮人の間に約一萬の麻薬中毒患者があると思ひます。日本内地に於ける朝鮮の方々は四十萬乃至四十五萬と稱せられて居りますが、其中一萬の麻薬中毒者を有する云ふことは、それは廣く國際的問題と云ふよりも寧ろ内地の問題として大きな問題であります。併ながらそれは單に朝鮮の人ばかりではありませぬ。内地人に於きましては此中毒患者が益々蔓延の状態を呈する

意味に於きまして自宅監禁なり或は合併監護なり貧困者の監護の規定がありませぬけれども、而も其病者が社會の安寧を害し、或は他人に危害を加へる程度にまで状態が深刻に進んだものでなければ、其舉に出ることが出來ない實状になつて居ります。斯様な事柄は寧ろ其状態、所謂病勢の亢進しない時に於て監護することが出來る途を開き、而して輕微なる内に病者をして恢復の途を辿らしめたならば、是れ病者の家庭のみならず、本人の前途に頗る明るみを感じるのではなからうかと思ふのであります。此意味に於きまして本問題が全國の問題と致し特別委員會に附議される場合に於きましては、併せて精神病監護法の改正の意見を御考慮の中に附加へて御審議あらんことを希望する一人でございます。

【宇山繁君】 他に御質問はございませぬか、御意見も金玉の御名論が多々あることと存じますが、昨日も一寸申し上げました通り、十二時間の間に七十二題と云ふ非常に澤山な議題があるのであります。一々根柢を御名論を承つて居りますと到底十二時間では審議が出来ないものですから、己むを得ず、殊に其方には御氣の毒と思ひます。私も承らないのは遺憾と存じまして、簡潔にと云ふことを御願したのであります。併し先刻の御注意もありましたので御意見がございましたら此際御述願ひたいと思ひます。御意見がなければ、特別委員に附託することに致して御異議ありませぬか。

【異議なしと呼ぶ者あり】

【宇山繁君】 特別委員に附託致します。こゝで一寸皆様に御相談申し上げたいことは、順序から申しますれば五十九、六十、六十一と順を逐つて行かなければならぬのであります。六十二、六十三の出題に對しまして、其中六十二に對して第四部會の生江先生が御説

と申して宜しいのであります。全國的に詳しいことは分りませぬが、警視廳管内に於ても約二千の麻薬中毒患者が内地人にあるだらうと云ふことを想像されることを以て見ましても、東京だけで朝鮮人三千人、内地人二千人、併せて五千人の麻薬中毒者があるのではありません。是等を考へれば、其數に於ても、亦其結果から申しまして、全國に及ぼす影響と云ふものは極めて大なるものがあるのであります。之に對する對策は遺憾ながら一の微すべきものがないと稱して宜いのであります。内務省令の麻薬に關する取締があつたのであります。併ながらそれだけでは足りませぬので、昨年麻薬取扱業者並に醫師藥劑師に關する取締も出ましたが、是とても亦極めて緩慢なものであります。現在に即して必しも適當のものとは言へない、斯かる状態に於て麻薬中毒者は段々増加する一方でありまして、此儘にして置きましたならば、其及ぼす災害は單にそればかりではない、中毒者の大部分が甚だ遺憾ながらルンペン生活を致すと云ふことにもなります。而も此麻薬中毒者の大部分は、言葉は甚だ相済みませぬが、竊盜、或は其他犯罪行為を致しませぬければ麻薬を買ふことは出來ない。併て現在に於きましては、醫者と藥劑師、麻薬取扱業者等と朝鮮の親方が結託致しまして、益々彼等中毒者に陥らしむる爲に麻薬の密賣網を作つて居るのであります。斯う云ふ現状に暴かれて居る時に於きまして、之を此儘に過すと云ふことは是は社會上の立場から人道的の義憤を感じざるを得ないのであります。政府に懇へ社會に懇へまして是が善後策と申すよりも、治療の對策を講じなければならぬと云ふ現状が其正しい姿であると同時に、又哀れなる姿であると申して宜しいのであります。詳しい事を申し上げる時間がありませんが、申し上げることの御計を願ふなら



ば、私等は人道的義務を感じまして麻薬中毒者救済の爲に救済會を作つたのであります。是は二年か三年の短い年月でありますので、それを以て効果の一端を申すことは出来ないものであります。他の團體が未だ麻薬中毒者に對して社會的立場から事業を開始致しませぬのに、私等は偶々或る事件に刺戟されました此會を起すに至りまして、今日に至るまでに二百六十人程中毒患者を收容致して居ります。幸にして一週間の間にどんな強度の中毒患者も解毒致します。解毒は問題はないのであります。解毒後に於て又再染しないやうに、社會に善良なる市民として再び之を歸すにはどうするかと云ふ輔導の問題、或は保護の問題であります。解毒を致すことは非常に簡単なものであります。殊に私の方で致して居りますのは所謂嚴禁主義と申してどんな強度の中毒患者でも一つの注射も致しませぬ、それで一週放つて置くこと全部解毒致します。ですから解毒それ自身から言へば問題でありませぬが、倍て今申したやうに如何にして是が再染しないやうにするか、如何にすれば新しい環境を與へ新しい職業を與へまして、さうして善良なる市民として社會に歸すことが出来るか、是は朝鮮人に於ても、内地人に於ても同様であります。是は大きな問題であります。之に對して解決を與へた事例は遺憾ながら日本に於ては無いのであります。甚だ貧弱でございますが救済會に於きましては二百六十人ばかり收容致しまして、はつきりした數字は分りませぬが、八割内外は癒つて居る、癒つて居ると云ふ意味は解毒致したと云ふ意味ではありませぬで、今や全治して社會に於て相當の仕事に就いて居ると云ふのであります。でありますから是は一人に一人社會人に委ねて置くことは出来ないものであります。國家として法律を作り、一面に於ては此麻薬中毒に陥らな

い前に中毒防止と云ふことを法律の力に依つて國家がしなければならぬのであります。時間がない所で色々なことを申し上げることは出来ませぬから、結論を申し上げることの御許を願ふならば、是は矢張法律を制定致しまして、一面には今申上げたやうに麻薬中毒を起さぬやうに防止を講じますと共に、完全なる醫療の途を講じ、之を全治して社會に送り歸すには少くとも社會事業の方面に、社會事業家の力に待たねばならぬものが多いのでありますから、さう云ふ者に對して政府は之を法律の下に保護すると云ふ其意味に於ける法律の制定を希望する次第なのであります。若し結論的に申上げる御許を願ふことが出来るならば、私は麻薬中毒の豫防及治療に關して法規の制定を其筋に建議すると云ふことの御決議を願ひまして、それに付きました満場諸君の御賛成に依りまして此決議案が通過するやうに致したく衷心より希ふ次第であります。(拍手)

【小鹽完次君登壇】

番外(小鹽完次君) 六十三番の議題に付て簡単に御説明を申し上げます。社會事業の對象となるべき要救護者の根本的減少を圖り其絶滅を期する爲に盡さねばならないことは多々ありますが、其中に於て最も急を要するものゝ一つと致しまして、酒客院、即ちアルコール中毒者矯正施設の提案を致すのであります。我國の現在の刑法改正草案に於きまして、是は法制審議會の決議に基いて司法省内に設けられましたる刑法改正調査委員會が脱稿致しました改正草案であります。此草案の百三十二條に當り此酒客院の必要を説いて居るのであります。其草案の百三十三條を讀んで見ますと、「飲酒又は麻酔劑使用の習癖ある者に對し、酷酒又は麻酔の状態に於て罪を犯し

其習癖を矯正する必要ありと認むる時は強制處分に付する旨を言渡すことを得」と云ふ草案が出来て居るのであります。是はまだ草案でありまして發動は致して居りませぬが、世界の現狀を觀て見ますと、何處にも此立法令はあるのであつて且つ隣國中華民國に於きましては、此七月一日以來既に酒客院の制度を立法化致しましてアルコール中毒者の矯正に著手を致して居るのであります。何故に之をしなければならぬかと云ふことは勿論専門家の御集りでありまして皆様方の前に詳々しく申上げる必要はございませぬが、例へば刑法の現行法に依りまして、心身喪失時の犯罪にならないことになつて居ることは申上げる迄も無いと思ひます。酒を飲んで、それが爲に意識が混濁致して居つて罪を犯した、甚しきは飲んで居つてピストルで友人を殺した、それ等が無罪になつて居ると云ふ判決例が少くないのであります。是は如何でございませうか、其者は刑法の上では無罪であつても、若しさう云ふ者が世の中に解放されて、飲んで居ない時には眞人間のやうであつても飲めばどんな事をするか分らぬと云ふやうな危険な者が社會に放浪して居つては、社會の公安の上からも、亦個人其者としても氣の毒な次第であるのであります。先頃巡查の子供さんをひどい殺し方をした者がありましたが、是なども勤勉な活版職工でございましたが、どうしても酒癖が脱れないで飲めば自分でも思はない大罪を犯してしまふと云ふ困つた存在であるのであります。それ等の者を收容して矯正を與へる、不肖昨年萬國アルコール會議に出席致しました時に歐羅巴各國の矯正施設を視察して參つたのであります。何れの國に於きましても國家の費用を以て、國家の法律を以てアルコール中毒者の矯正院を設けて、それにさう云ふ氣の毒な者を收容して矯正をして居るのであり

まして、其成績は頗る良好でありまして六五%以上の改善を示して居るのであります。さう云ふ風にやれば癒るものをまだ我國に於ては遺憾ながら其施設が出来て居らないのであります。然らば今迄はどう云ふことになつて居るか、専門の精神鑑定に對しては無罪の放免が言渡された場合には、其者は社會に放出されて居る、それ故に非常に危険でありますから、當然精神鑑定に廻して無罪になるべき犯罪者も、それを精神鑑定に廻さないで他の罪で監獄の中に止めて置くことと云ふことが事實上今まで行はれて居ると云ふことを専門家から伺つて居るのであります。それはそれで仕末が付きますが、又犯罪を犯す迄に至らないで、家庭内で家族と雖も持餘すやうな亂暴をしたり子供を虐待する、さうして社會に面倒をかける方面委員に手数をかけて居る多くのアルコール中毒者に對しては何等矯正の途が開かれて居らないのであります。之に對して今迄に極めて彌縫的にやつて居りますことは、精神病院の中に一部さう云ふ者を收容して居るのではありませんけれども、精神病院其ものゝ設備は、既に第五十八番の議題に於て皆様が熱心に御主張になつて居りましたやうに、狹隘を告げてそれ等の激増して參ります精神病患者の收容にすら事足りて居る中に、どうしてアルコール中毒者を收容することが出来るでせうか、精神病院を新に造ると云ふことはお金が掛かることと云ふことが、幸にしてアルコール中毒者の矯正は左程の醫療的設備を要しないのであります。金が少なくて比較的效果を擧げ得る便宜があるのであります。それ故に之を一つ切離して酒客院を設けると云ふことは、精神病院の狹隘を告げて居る其方面にも若干のゆとりを付ける便法でもあり得るのであります。此意味に於きまして酒客院を設けたいと思ひますが、然らば何故に之に對して國立



【午後一時十五分再開】

議長(宇山繁君) それでは是より引續いて開會を致します、五十九、癩收容所増設の件、東京府慰慶園の御登壇を願ひます。

59. 癩收容所増設の件 (東京府、慰慶園)

【和田秀豊君登壇】

東京府(和田秀豊君) 私の提案は癩病人收容所増設と云ふ趣意であります。諸君の中には癩病患者に親しくお接しにならない方も大分ありませうと思ひますが、癩病と云ふ病氣は病氣の中で最も苦しい、悲しい、禍ひなる病氣であります。一旦あの癩病に襲はれますと世間から捨てられるばかりではありません。友達からも捨てられ、甚しきは親戚にも捨てられるのであります。それですからあの癩病に罹りますと大抵の人が非常な肉體上の苦痛ばかりではありません。精神上に於ては人間の苦痛の中の最も甚しい苦痛を感じるのであります。朋友親屬にも捨てられると云ふ境遇になりますと、まるで此世の中は北海の氷の中より冷たい場所であると云ふことを痛感するのであります。世の中の人間は悪魔よりも無情であると云ふことを痛感するのであります。實際同情に堪へないのであります。さう云ふやうな場合には是まで日本では天刑病、遺傳病として、傳染するなどとはちつとも知らなかつたのでありますけれども、癩病と云ふ病氣は決して遺傳病ではありません。決して特別の天刑病と云ふ病氣ではない、傳染病であります。細菌に侵されて皆あの病氣になるのであります。でありますから癩病の血筋でない人でも癩病に罹る人が大分あります。今年の三月の其道の調べに依りますと、日本中には癩病患者が一萬五千人あると云ふことが發表されて居り

と云ふことを主張して居るかと思はれますと、之に付きましては多少の説明を要するのであります。それは本人が收容を否む場合にも、又鑑定を言渡す場合にも、國家は権能を以て之を收容し矯正すると云ふ必要もあり、或は家庭に入つて取調をする必要もあり、或は解放されて歸宅した後の所謂アフター・ケアーに付ても、之を屢々觀察して前に縊の戻らないやうに監視することが必要なのであります。それ等に付ては差詰め日本に於ては方面委員が用ひられると思ひますが、向ふではトリンカー・ヒュールズルグ、即ち飲酒者矯護法委員と云ふやうなアルコール中毒患者に對する特別の人が法令の上で出來て居りまして、それ等の視察看護を致すやうになつて居ります。此酒客院は變て發展すればさう云ふ一つの制度を必要とする事になつて参るのであります。それ等の點を考慮致しまして、先づ國家に於て酒客院を設ける、勿論民間の有志團體に於ては官立のものも設ける必要があるのであります。其意味に於きまして、先づ國立の酒客院を設けられんことを本大會の決議を以て其筋に建議せられんことを切望致す次第であります。(拍手)

議長(宇山繁君) 今の二つの議案に付て何か御質疑がありますか。

【異議なしと呼ぶ者あり】

議長(宇山繁君) 何か御意見がありますか。

【異議なし賛成と呼ぶ者あり】

議長(宇山繁君) それでは之を特別委員に附託することに致します。之を以ちまして午前の會議を閉ぢまして、午後一時まで休會致します。

【午後〇時八分休憩】

ますけれども、其實は中々あの癩病は人に嫌はれるのですから、出來るだけ秘して居りますから、一萬五千人ではないと思ひます。大分大勢の患者があると思ひます。御承知の通りに國立の收容所、或は縣や私立の收容所もありますけれども、今實際收容所に收容せられて居る所の患者は僅か五千百人しかありません。三月の調べに依りますと一萬五千人でありますから、一萬人の患者と云ふ者は矢張世の中の健康な人々と接して居りますから、自然其細菌が及ぶのであります。東京などにも時々癩患者が出て参りますから、是は癩病豫防法案の結果警察の方ではうちやつて置く課には行きませぬ、能く線日などに現れて居りまして、「奥様」、「お嬢様」と言ふと五圓も十圓も憐んでやりますから、それを貰ふと飲んでしまつて、使ひ果すと何處か往來に倒れる、さうすると巡査がどうするか、巡査も困ります。それを何處か持つて行くか、病院に持つて行く課には行きませぬから、始末が着きませぬで私が關係して居ります慰慶園と云ふ、是は目黒にありまして四十二年前から私がやつて居りますが、是非預つて、呉れと云ふので時々預つて今では預つて居る患者が八十人ばかりあります。さう云ふ課で日本全國に收容所がありますけれども、收容し切れないのです。收容所をもつと増設しまして、眞に細菌の毒を流す患者を收容してしまへば宜いのですけれども、それだけの設備がないのですから、仕方なしに世の中に細菌を撒散らして居ると云ふ状態であります。危険此上ない次第であります。ですから今の有様ではどうしても此病氣をすつかりなくなすと云ふことは望まれないけれども、收容所を建てまして今ある所の患者を收容所に入れてしまひまして、さうして一般の社會と交通を絶ちさへすれば傳染しませぬ、癩病人の子供は病毒の中に成長するものでは

から自然に癩毒に侵されて癩病になるのです。それですから子供を早く患者の許から引離して、他の所で育てさへすれば何の害もありませぬ。さう云ふ風にして参りますれば、今居る患者がすつかり收容せられてしまひまして、あの人が死んでしまへば癩病と云ふものがなくなりまして、歐羅巴諸國に於ては随分癩病人が多かつたけれども、皆國費を以てすつかり收容して隔離しました結果、今では癩病の患者は減少に見ることが出來ないやうな結果になつて居ります。併し東洋に於きまして、殊に支那が一番多いのですが、東洋諸國に於てはまだそれだけの設備がありません。癩病の勢が段々盛んになつて來るやうなのを見ます。だから收容所に入れるやうにするには、どうしても色々な寄附金を以てやつて居ります癩病院もありませぬけれども、中々困難であります。だからして矢張國家の費用を以て收容所を増して、其處に入れるやうになれば其人達だけで済むのです。さうして收容しますれば彼等を慰めてやると云ふことも、實際社會事業上の必要のことだと思ふのであります。全く世の中から捨てられ、自分自ら世の中を捨てなければならぬやうになつて居りますから、此上の氣の毒なことはない、矢張あゝ云ふ人々を温かな同情を以て親切に救へ導いて参りまして、假令肉體が癩病で腐れてしまつても、精神を清い人間になして永遠の榮に進むやうに、未來の明るい希望を有つて進むと云ふことが極めて必要です。所謂吾々の同胞があゝ云ふ有様で世の中に捨てられたばかりではない、自分の身體が日々腐れてしまひますから、諸君が行つて實際に打突かつて御覽なさいませ、同情の涙を禁ずることが出來ませぬ、彼等を慰めてやりましたならば、此世に望はないけれども、自分だけが此穢れた身體を離れたならば、永遠の世界を希望して生きて行



けると云ふことになりまして、満足して日々を送ることが出来ま  
す、さう云ふ氣の毒な者に對してさう云ふ望を有つて安心して一生  
を送らせると云ふことは、是は社會事業上、殊に人道上大切なこと  
であると思ひますから、どうかさう云ふやうな設備が十分に出來て  
あふ氣の毒な人々が永遠に希望を有つて、残る生涯を幸に送る  
様にするを諸君に御盡力願ひたいのでございます。(拍手)

議長(宇山繁君) 只今の御説明に對して御質疑がございませぬか。

兵衛(花半禮勝熊君) 癩病患者のことは今の御説明で分つたし、吾  
々社會事業に携る者は可なり此問題は能く承知して居るのでありま  
す、是は勿論必要であります、此増設と云ふことを止めて、現在  
の收容所の擴張、要するに收容人員さへ殖えれば宜いのですから、  
私はそれで宜いと思ひます、收容所を設置すると云ふ問題は土地收  
用に付て大變困難な問題であります、大阪でもあつたのですが、府  
會の決議を経たけれども土地の人が非常な反對をして、其土地に設  
けることが出來なかつたと云ふことが起つたのであります、であ  
りますから現在あるものに建物を建てる、千人入るものを千五百人入  
ると云ふことにすれば容易く行けるではないか、新規に更に増へる  
と云ふことは經費も要るし、出來ない問題ではないかと思ひますか  
ら、現在の收容所擴張と云ふ意味に於て賛成致します。

東京府(石橋伊八君) 私は一府十一縣聯合の全生病院の職員の一  
人であり、自分達が平素に於て此癩の事務に關係して居る立場か  
ら、平素滿場の諸君が救療事業に付きまして多大なる御盡力を爲さ  
つて居りますことは、滿腔の感謝を表する者であります。

議長(宇山繁君) 一寸申上げますが、それでは今質問と申しまし  
が、是から御意見を伺ふことに致します。

延して居りましたが、直に議會に法案を提出致しまして六十年間に  
隔離を致しました爲に只今では一人も居なくなつたのであります、  
其ベルゲンの療養所なるものは只今は結核の療養所に變へられて居  
るのであります、昨晩下村博士が御講演になりましたやうに、四國  
の遍路の中に澤山の癩病患者を發見するのであります、其他全國に  
於きましては遍路のみならず之を納屋の中に或は押入の中に、或は  
暗い蔵の中に押込んで三年も五年も纏つのがありまして、現に岡山  
縣の養生院にはそれが爲に盲目となりまして、眼が三日も四日も明  
かなかつたと云ふ事實すらあります、是は獨逸語でアオス  
ザツツと申しますが、十六世紀の頃に歐洲諸國に於きましては澤山  
の癩病患者が發生致しまして、一萬有餘の癩病院を拵へて之を隔離  
したのであります、即ちアオスザツツと云ふのが名詞になりま  
して今日では癩病をアオスザツツと言つて居るのであります、先程  
永井さんが説明されました如く、衛生局所管に於て一萬五千の患  
者がありますから、之をもう少し他から見ますならば、尠くも三萬  
はあると云ふことになつて居りまして、文明國で日本程多くの癩病  
患者を有する國はないのであります、然るに今日の施設は府縣立の  
療養所が五箇所、國立療養所が三箇所、今月より開始されんとしま  
す所の、鹿兒島縣下に出來ます國立療養所があります、其他私立  
の療養所を合せまして十二箇所位しか過ぎないのであります、さ  
うして其中に收容されて居ります者は、先程の御説明の中にありま  
した通りに五千人位しか入つて居らぬのであります、約六分の一し  
か收容することが出來ないのであります、即ち他の人達は間接直接  
に癩菌を撒布しつゝあると云ふ状況にあるのであります、さうしま  
して現今歐洲諸國に於ける癩病の状況は、昨晩の下村博士の御講

東京府(石橋伊八君)

癩收容所増設、之を既設の療養所の定員を擴張  
して貰ひたいと云ふやうな動議が出て居りますが、私は其兩方を合  
せて——是が若し委員會の方に附託にでもなりましたならば兩方を  
合めて御審議を願ひたいものであります。(拍手) 此機會に於きま  
して私の方の状態を申し上げます、病人は定員千名に對して千百四十  
名以上に入つて居ります、實に各府縣から收容して呉れと云ふ申込  
が殺到して居るやうな状態で、現に百七十八名の保留者があるので  
あります、警視廳管内に於きましても今提案者の御説明の通り八十  
名の患者は一時救護として委託してあるのであります、元來ならば  
此處の病院で患者を引受けなければならぬと云ふことになつて居り  
ますが、如何にせん現在の状態は百名以上も定員より超過して入つ  
て居るやうな状態であるのであります、さう云ふことから考へまし  
ても既設の療養所の收容人員と云ふものは正に今日非常なる窮窮に  
なつて居るのであります、元來此癩患者は隔離をすれば完全に撲滅  
が出來ると云ふことになつて居るのであります、毎年二百三四十  
萬の資金を投ずれば三十箇年にして此癩は日本の國から驅逐出來る  
と云ふことになつて居ります今日でありますから、どうぞ此案は  
定員を多く増員致しまして——現に今一萬以上の患者が自宅又は路  
傍に浮浪して居る悲惨なる生活をして居るのでありますから、さう  
云ふ状態にある鑑みまして、是は定員を増員すると云ふのも合せて  
御審議あらんことを御願致します。(拍手)

番外(小林正命君)

只今の御提案に對して滿腔の賛意を表する者であ  
ります、御説明のありました如くに、我國の癩病は遺傳と考へられ  
て居つたのでありますけれども、諾威のハンセンと云ふお醫者さん  
が研究の結果癩菌を發見致しました、當時諾威には澤山の癩病が蔓  
演の如く、獨逸の如きは七人か八人しかないのであります、だか  
らお醫者さんは癩なるものは如何なるものであるか學說の上に於ては  
御存知でありますけれども、實際に於ては知らないと思ふ話であり  
ます、尙ほ米國に於きましては僅に二百人しかないのであります、  
彼のモロカイに居ります者を除いて百八十人から二百人しかないので  
あります、然るに拘らず我國に於ては斯く多數の癩患者を隔離し  
て之を淨化することが出來ないやうな民族衛生の状態にあるのであ  
ります、之を以て政府に於かれましては毎年努力をされて、之  
が擴張と増設に付て盡力はされて居るやうでありますけれども、中  
々大藏省が之に應へて金を出して呉れぬのであります、  
先般も皇太后陛下は之を御宸念あらせられまして、先般多數の御節  
約になりました費用を奨励費として御下賜になりました、つれづれ  
の友となりても慰めよ、行くこと難き我にかはりて」と云ふ御製さ  
へ賜つて居るのであります、然るに拘らず、我國の癩療養所の数が  
甚だ少くないのであります、先程お話になりました通りに實に施設  
の數と收容者の數が少うございます、さうして癩豫防協會なるもの  
が寄附金の募集を致しましたけれども、其募集額の半分にも達しま  
せぬ、然るに朝鮮に於きましては募集額の倍額を越えまして百三十  
萬圓を集めて、更に百尺竿頭一步を進めて内地より多くの同情者が  
あると云ふ状況であります、冀くば此大會に於きまして此民族衛生  
の最も必要にして、日本人として同胞として最も恥づべき、又お氣  
の毒なる患者の人達を收容して慰めて行きたいと思ひますから、ど  
うか御賛成あらんことを切にお願致します。(拍手)

山梨縣(網脇龍妙君)

私は山梨縣の身延山に於て三十年間癩收容に  
従事致して居ります、其經驗から考へますと、どうも日本人一般が



甚だ癩に對して無理解であると思ひます。それは唯癩が傳染である  
と云ふことを理解せぬと云ふだけではないのであります。癩と云ふ  
病氣其ものも治療すれば結構に癒ると云ふことを一向に御存知ない  
やうに思ひます。私は僅か三十人位入れて居りますが、昨年でも本年  
でも十人から全快して退院致して居ります。それは少しも微菌は居  
らぬかとなれば問題でありますけれども、結核が癒るとか、梅毒が癒  
ると云ふやうに癩病が癒るのであります。身延山にも二箇月で退院  
して居るのもあり、七箇月で退院して居るのもあり、それを  
癩は不治の病だ、遺傳だと云ふ色々の意味に於きまして癩には無  
理解であると云ふことを私は残念に思つて居るのであります。折角  
癒して歸しましたも家庭に歸らせない、此間も一人癒して東北に歸  
しましたが、親戚が三つ手前の停車場に待ち設けて、家に歸さぬで  
私の方に送り返したと云ふやうなことがあります。其位であります  
からどうも癩は私は各府縣に療養所を作つた方が宜いと思ひます。  
それが癩を甚だ嫌ふ爲に烏にやれば宜い、遠島に送れば宜いと云ふ  
やうに一般は思つて居りますけれども、六年前に巴里で萬國癩癬養  
會議が開かれました時に、其時の決議では烏に隔離することは人道  
上甚だ宜しくないと云ふことになつて居ります。癩は成べく便利の  
好い所だ、餘りに家庭から會ひにも行かれぬ所にはやらぬで、例に  
は家にも歸らして家庭の愛に生きる所に隔離するが宜いと云ふこと  
を決議になつたのであります。丁度その時に長島國立療養所が出来  
たのであります。其時の決議とは反對になつて居ります。私は國立  
療養所を反對する譯ではないのであります。もう少し癩に對する  
一般の理解を進めて貰ひたいのであります。出来るならば各縣に一  
箇所づゝ拵へてもう少し温かくして戴いたならば三十年位で撲滅す

るであらうと思ひます。私の所には二十八年位收容して居るのがあ  
りますが、實際に三十年位では片付く譯はありませぬ、五十位年な  
らば片付くであらうと確信して居ります。(拍手)

議長(宇山繁君) 他に御意見はございませぬか——御意見がございま  
せぬければ之を特別委員に附託致したいと思ひます。

【異議なし】と呼ぶ者あり】

議長(宇山繁君) 御異議ありませぬければさう致します——次に六十  
と六十一を一括致して議題に供します。聖路加國際病院の御登壇を  
願ひます。

60. 貧困者梅毒妊婦治療に關する件  
(東京府・聖路加國際病院)

61. 花柳病豫防及其撲滅に關し其筋に  
要するの件 (千葉縣)

【小栗將江君登壇】

東京府(小栗將江君) 昭和八年に東京市にある健康相談所で千七百七  
十人の健康相談を致しました。其中で梅毒を持つて居る人が二百九  
人、それは百人に十一・八人あると云ふ大きい割合になつて居りま  
す。是は非常に驚くべき數だと思ひます。此花柳病の問題がもつ  
と社會事業大會に於て議せられなければならぬと云ふことは、はつ  
きり分ると思ひます。そこで四十六議題に出ました特殊醫療施設の  
國營に關して癩と結核と精神病とを敷へてあるのでございませぬか  
ども、性病の問題も是非此處に入れなければならぬ問題であらうと  
思ひます。一方に今度は先天梅毒のことに付てお願を致したいと思  
つて出しておりますのは、比較的小さい問題で大きいことが見込が

著くと云ふことで性病の問題として取上げべきであります。此問  
題を特に持出した理由は比較的小さい豫算で此欠を塞ぐことが出来  
る、豫防することが出来る、自分が何の罪がなくとも病氣を持つた  
爲に生れながらにして社會事業の有する部門のお世話にならなけれ  
ばならない、之に原因して此問題を茲に持出したのであります。お  
話したいことは澤山ございませぬが、参考資料の二十八頁、二十九頁、  
三十頁に資料を載せて置きましたから御覽になつて戴きたいと思ひ  
ます。之を公の費用でして戴きたいと云ふのが私共の提案でござい  
ますが、どれだけあつたならば宜いかと云ふことは、即ち此救療人  
口が一分と見まして、参考資料に築地産院の實際の調を載せて置き  
ましたが、十人に一人の妊婦が梅毒に侵されて居ると見すれば、  
全日本國の妊婦の百分の一が詰り此患に浴さなければならませぬ  
ぬ、さうすると此人數は二萬二三千人になります。それで最小限度  
一人前十五圓——人件費を除きまして——と見ますれば三十三萬圓  
掛ります。勿論それだけのお金を注いだからと云つて癒る譯ではあ  
りませぬ、そこに啓蒙運動もしなければならませぬけれども、精神  
病者、精神薄弱者、異常性格者などの問題を幾らかでも撲滅するこ  
とが出来ると見すれば、此大會に一石投じなければならぬ問題で  
あると思つて提案した譯であります。そこで第一部會として乳幼児  
の死亡率低下と云ふ問題が出て居りますが、此問題は愛育會の方で  
考慮されることになつて居りますから、第二部會に於きましては是  
非乳幼児の死亡と癩病を低下すると云ふことから此問題に賛成して  
戴きたいと思ひます。

議長(宇山繁君) 次に千葉縣の御登壇を願ひます。(拍手)

【川瀨覺治君登壇】

千葉縣(川瀨覺治君) 理由を朗讀致しまして説明に代へます。一花柳  
病を原因として精神病患者の遺傳犯罪の増加等種々社會的害惡の醸  
さるゝこと多く、之が解決は花柳病豫防法の改正並に之が徹底的實  
施と共に、罹患者の早期治療に依り其傳播を防止するの要あるを以  
て國費を以て無料治療制度を確立せられたし——

議長(宇山繁君) 只今の問題に付きまして御質問がございませぬか。

【異議なし】と呼ぶ者あり】

島根縣(山藤卯太郎君) 只今の御提案に對して賛意を表します。此微  
毒の蔓延は文明と共に著しくなつて参りますことは、諸外國の例を  
見ましても、本邦に於きましても同一の事情を辿つて居るのであり  
ます。只今御提案の説明にもありましたやうに、此微毒に依つて國  
民衛生を低下することは皆さん既に御承知の通りでございませぬか、壯  
丁の検査等に於きましても、或は兒童の精神異常者が如何にして生  
ずるか、其原因等を考究致しまする場合に於きましても、乳幼児の  
死亡率等に鑑みましても、此微毒の影響が最も大きな原因を成して  
居ることが明かなのであります。而して現在の教育を受けて居りま  
す階級に於きましても、又教育のない階級に於きましても、此問題  
は著しく大きな弊害を醸して居る問題であります。試に學生の  
大部分を若し検査致しました場合に、斯う云ふ風の病のない者が果  
してどれだけあるかと云ふことは、餘程考究しなければならぬ問題  
であると思ふのであります。更に貧困の階級に於きまします妊産婦、是  
等の人々に於きましては斯う云ふ問題を付て知識が非常に低いので  
ありますから、斯う云ふことを餘り念頭に置かず、非常に危険なる  
性生活を營んで居る者が多いのであります。私は前に此事柄に關係  
致しまして、微毒等の病氣を持つて居る妊産婦が可なり多いことを



発見したのですが、さう云ふ者に對しては醫者の方から「あなたに梅毒である」と申しましたも、彼女等は一向知らぬのであります。「私は何時も妊娠すると斯う云ふ風になるのであつて、妊娠の爲である」と言つて事實さう考へて居るのであります。病氣の爲である云ふことを知らぬのであります。斯う云ふ病氣を豫防するの爲に、是非とも貧困の階級にありませぬ病氣を豫防し、此病氣の蔓延を防ぐやうに特別に留意する必要があると思ひます。此問題は特に特別委員会の方に於きまして十分に御考究になりまして、適當の方策を執られんことを私からも希望致す次第であります。

千葉縣(相良三童君) 六十一號の提案の説明がありました。もう少し補足したいと思ひます。花柳病に付ては一般に其動機に於て道徳的に處分されることが多くて餘り注意を惹かないかも知れませぬが、先程仰しやつた通り其結果に於て有ゆる社會事業部門の御迷惑になることが多いと思ひます。例へば精神病或は失明者の四割位は花柳病に原因して居ると聞いて居ります。此提案として一は花柳病豫防法の改正であります。此豫防法は現在賣淫其他の所謂職業的の者に關係のある人、特に婦人に關して其取締及治療の道を講じて居るのであります。それだけでは非常に不完全であると思ふのであります。もう一步進んで一般の男子或は結婚に關することにまで及んで研究しなければならぬと思ふのであります。先程戸田教授がお話になりました家族生活の美點なるものは、此花柳病の爲にどんなに精神的に根本から破壊に導かれることであるかと

云ふことは、非常に考へなければならぬことであると思ひます。それから豫防法の改正にも關係がありますが、無料を以て治療すると云ふことであります。聖路加病院の方は貧困なる患者に限られたやうであります。それは無論必要でありますけれども、例へば狂犬を撲滅する如く此病氣を持つて居る者を徹底的に、國策的に治療の方法を講ずる、今療治的關係から醫者と患者が懸離れて居るのを、何とかして速に治療の途が出来るやうに考慮されるやうに願ひたいと思ひます。

東京府(飯田美作君) 私の申し上げようと思ふことは大體今の方がお話しになりましたが、唯私はもう少し具體的に花柳病豫防法改正に付て特別委員会に於て御審議願ひたいと思ひます。お話しになりました通り現行豫防法は甚だ不十分であります。此法を改正致しまして一般の患者にも治療の義務、傳染を豫防する義務を課するやうに願ひたいと思ひます。さうでありませぬで貧困妊産婦だけを茲に取締ると致しまして其方面から又傳染するのでありますから、今申しましたやうに、治療する義務、傳染を豫防する義務を課するのはまだ不十分であります。是だけでは豫防の効果を擧げることが出来ないものであります。此法を改正致しまして、治療の費用の負擔のない者が非常に多いと思ひますから、隨て國費を以て治療をするか、或は治療費を補助するか、其方面に付ても御考慮願ひたいのであります。それだけを申し上げます。

議員(宇山繁君) 他に御意見がございませぬか。  
北海道(鷹田元治郎君) 大體皆さんから詳細な御意見がありました。私は之に對して賛成の意見の一部として、今日の結婚が洵に野

合的な不完全な結婚をやつて居るが爲に、夫婦になつた後に此種の感染と云ふ害が非常に多いのであります。吾々の立場から見ますればどうしても貧乏の者が餘計見えるけれども、有産階級の弊害は其以上に多いのであります。それが社會一般に傳播して非常に人に迷惑を掛けて居る大なる原因であると思ふのであります。そこでどうしても法律を拵へて結婚をする時には男も女も最近の最も精密なる健康診断の交換がなければ結婚と云ふ條件を滿せない、斯う云ふ方法を講ずることが今日の最も必要のことと思ふのであります。どうか議長は特別委員会に於きまして此問題は輕々に通過すべきものでなく、さう云ふ總ての方面に重大なる關係を有つて居る問題であることを附言してお廻しになることを希望して、私は本案に賛成する者であります。

議員(宇山繁君) 承知致しました。それでは只今の案は別に御異議がございませぬければ特別委員に附託致します。

議員(宇山繁君) 六十四、惡質遺傳の斷種法制定に關する件、岡山縣社會事業協會

64、惡質遺傳の斷種法制定に關する件

(岡山縣社會事業協會)

【三宅鹿藏君登壇】

岡山縣(三宅鹿藏君) 只今の六十、六十一に多少の關係を有つかも存じませぬが、要約して申し上げますれば兇暴な性質を有つて居つて、それが次の代にも遺傳をすとか或は又身體的に遺傳をすると云ふ憂のある者の種を斷つてしまはう、斯う云ふやうな考であります。

それは昨年の議會であつたと思ひますが、慥か荒川五郎代議士などの手に依つて出て居りました優性保護法案と云ふやうな内容を有りましたもので結構であると思ひます。それを皆様の御賛成に依りまして法制化すると云ふやうなことが出来ましたならば、只今申しましたやうな悪い性質や身體を有つた者が次の時代に出来なくなつて来る、さうなれば吾々のやうに社會事業に従事する者は少しは樂になりはせぬかと思ひます。何卒左様な意味合に於きまして御賛成の程をお願致します。

議員(宇山繁君) 何か御質疑がございませぬか。

【なしと呼ぶ者あり】

議員(宇山繁君) 御質疑がございませぬければ何か御意見がございませぬか——それでは特別委員に附託致します——次は六十五、六十六を一括して議題に供します。六十五、非常災害救済補助統制に關する件、六十六、非常用バラック材料を全國樞要の地に整備するの件、先づ山形縣の御登壇を願ひます。

65、非常災害救済補助統制に關する件 (山形縣)

66、非常用バラック材料を全國樞要の地に整備するの件 (東京府・同潤會)

【關義友君登壇】

山形縣(關義友君) 近時各地方に非常災害が勃發しまして、國を擧げまして是が應急並に恒久的の救済に當つて居ることは皆さん方が既に御承知であります。然るに此救済救済に付きましては府縣に罹災救助の規定の存するばかりでありまして、是が何等の統制連絡と云ふ途が付いて居ないのであります。例へて申し上げますと復興の爲の資



料或は復興の施設に要する經費、或は各府縣に於きまして同情を以て寄せられる所の義捐の金品の應募並に配給其他非常災害に施設すべき所の各種の救済救助に付きましては何等の統制綱要と云ふものが定めて居りませぬ關係上之が徹底を期することが難いのではないかと信ずる者であります、でありますから斯る非常災害に處する所の豫めの準備としまして、又之が災害の克服と復興とに當る爲に中央に於きましては之が要綱を設置せられまして、速に更生の途を講ぜられんことを要望する者であります、以上簡單であります但説明に代へます。(拍手)

議長(宇山繁君) 次に東京府同潤會の御登壇を願ひます。

番外(細木盛枝君) 時間の節約上こちらから申し上げます、最近震火災風水害等期すべからざる災害が頻々として起りまして、一度此災厄に遭遇致しました場合に、應急措置に最も困難を感じますのは罹災者に對する住居の問題であります、バラツク建築としましては其材料の集積等に確に不便がありまして、急速に設立することが出来ないのであります、其爲に罹災民は長く雨露に曝される結果、衛生風紀等の方面に思はざる災厄の伴ふことがあります、又本建築を輕卒にする者が多く悔を後日に残すことの少くないのは洵に遺憾に考へて居る所でありまして、此對策と致しまして相當数の移動組立バラツク其他の準備を全國樞要の地に準備して置かしまして必要に應じて急遽罹災地に於ける救護の資に充てる策を立てるやうに、當局に建議せられるやう要望したいと考へます。

議長(宇山繁君) 以上二つの御説に付て御質疑がございませぬか。

群馬縣(稻邊倉太郎君) 最近に於て非常災害に遭遇致しました群馬縣として一寸二三分拜借したいと思ひますが……

私共は目撃したのでありますが、當時人間性を失つて殆ど避難する力もなく、まるで動物のやうになつて、水害でありますから上に逃げれば宜いのを下に下にと逃げたのであります、それで大黒柱と石垣に挟つて其一家四名が一晝夜明かしたのであります、直に附近の人が行つて救つた時は重難に陥つたと云ふ關係であります、斯様に致しまして最も恐しい山津浪の害に遭つたのであります、さうしまして群馬縣と致しましては、數年間非常な冷害などに遭ひまして、色々の對策を考究中最後に突然斯うした被害を受けたのであります、其尊い生命を失つた者が二百五十四名、更に死體發掘で発見出来ない者が百十七名あるのであります、是等の人は一寸埼玉、若くは栃木、茨城、千葉、斯様な地で上つた人もあります、遠くは太平洋の鱈の餌になつた者もありません、此尊い生靈と重傷を負つた者が三百七十一名、更に田地畑の流失二百五箇町村中百九十八箇町村であります、殆ど全縣下に亘る被害になつて居ります、此損害額が四千五百萬圓に達して居ります、由來群馬縣人に仁侠に富んで居ります、如何なることがありまして他に應援を求めると云ふことは曾て致したことがないのであります、然るに今回の全身に受けた傷は到底癒り得ないのであります、茲に已むなく皆様の義舉に懇へまして他府縣にまで其應援を求めたのであります、現に東京市を中心と致しまして各應援を求めつゝあるのであります、此窮狀をお察し下さいませうやう、一言御禮を合せて御願を致す次第であります。(拍手)

宮城縣(三宅俊剛君) 私は昭和七年の三陸の海嘯、昭和九年の東北の冷害に皆様の御援助を受けました宮城縣から出た者であります、厚く御禮を申し上げます、それで六十五の非常災害救済補助統制に關す

議長(宇山繁君) それでは御登壇を願ひます。

【稻邊倉太郎君登壇】

群馬縣(稻邊倉太郎君) 私群馬縣であります、此機會に最も最近に於ける災害に遭難した立場上から一言申し上げたいと思ひます、九月二十五日の午前八時俄然桐生在の笠懸村に大旋風が起りまして一村を悉く嘗盡したのであります、更に矢繼早に縣下所に水害が發生したのであります、此災害の特色と致しますのは所謂山津浪でありまして、最も酷いのは烏川並に碓氷川及利根の本流支流全體に亘つての水害であります、最初交通社絶をせられた關係上容易に報道をせられず、或る村の如きは一週間の間殆ど一步も餘所村に出ることが出来なかつたのであります、さうして縣に於きましては其統制事務の爲に殆ど徹宵三週間を費したのであります、更に被害の激甚地と致しまして碓氷郡の後閉村、秋間村並に吾妻郡澤田村、坂上村であります、最も代表的の山津浪と致しましては里見村と云ふ所に上山と云ふ地區が出来て居るのであります、遙か向ふに見えます小さい山脈に數箇所の缺壊地點がありますが、其處に四十日間降りしきつた雨で自然の貯水池が出来たのであります、それに砂や石が混つて、所謂土石流と化し、言ひ知れない大きな力を以て流したのであります、其邊一帯には三丈もある程の材木が殆ど魔力を以て流されて居るのであります、更に一抱へもあるやうな大きな石が其邊一帯に流れて居るのであります、一例を以てすれば左様な譯であります、更に斯う云ふ特殊の山津浪にやられて居るのであります、更に實例を以て致しますと彼の澤渡と云ふ所に草津の治療を経た後に行きます温泉があるのであります、その一角に於きましては是も

る件に賛意を表する者であります、其皆様から御援助を戴きました色々の品物が難多で多方面に亘つて居りまして、それを如何に救助の用に分配してやるかと云ふことが、社會課、方面委員の方面に於きまして頭を悩す問題であります、又戴いても帯に短し褌に長しと云つたやうなこともありまして、皆様の温かい同情ではあります、其分配の際に於て一番困ることがあります、それ等を是非統制する爲に中央にさう云ふ救助品や何かの情報機關を設けて、それを適當に分配する、按配すると云ふことが出来るならば、各市町村に行互る際に面倒することの問題がなくなるであらうと思ひます、此意味に於きまして是非非常災害救助の際に於ては、中央か何處かに統制機關を設けて、皆の温かい同情を受けた物に對して適當に統制して戴くやうに願ひたいと思ひます。

議長(宇山繁君) 他に御意見はございませぬか——御意見がございませぬれば之を一括して特別委員に附託致したいと思ひます。

【異議なしと呼ぶ者あり】

議長(宇山繁君) 御異議がなければさう致します——次は六十七、行路病人、救療患者、精神病者、失業者登録等の取扱に付ては警察官、方面委員等と同様、社會事業團體の長にも之が身元證明の權限を附與する件、大阪府社會事業協會經濟保護部の御登壇を願ひます——おゝでになりませぬか——それでは是は後廻しに致します、六十八も後廻し、六十九、衆議院議員選舉並に地方議員の選舉に於ける生活の爲公私の救護を受ける者に對する選舉權の缺格條項を削除されるんことを其筋に建議するの件、富山縣



69、衆議院議員選挙地方議員の選挙に於ける生活の爲公私の救護を受ける者に對する選挙権の資格事項を削除されんことを其筋に建議するの件 (富山縣)

富山縣(大浦吉衛君) 簡単に此席から説明致したいと思ひます、是は理由にも記載してありますが、今日選挙権が益々擴張せられまして、婦人参政権運動とか云ふやうなことで叫ばれる今日、貧困なるが故に公私の扶助又は救助を受けるが爲に、此貴重なる選挙権を失ふと云ふことは、洵に不合理に考へます、でありますから此案のやうに致すことを願致したいと思ひます。

議員(宇山繁君) それでは之に對して質問を願ひます。

宮城縣(三宅俊剛君) 只今の富山縣の方に御質問したいのですが、成程貧乏なるが故に選挙権を持たないと云ふことは残念なことには違ひないのでありますが、若しそれ等の人々に選挙権を與へることに依つて、國會或は縣會等に於てはさう云ふことがないとしても市町村の選挙のやうな場合に或る違反事項がそれに卷添へになるやうな點が全然考へられぬでせうか、其處の所を伺ひたい。

富山縣(大浦吉衛君) 別にさう云ふ懸念はないやうに思ひます、兎に角選挙権國民として大切なものがない、それが公私の救護を受けた時に其権利を施行出来ないと云ふことは可哀相であると云ふことから之を提出したのであります。

宮城縣(三宅俊剛君) それでは議長さんに申し上げますが、是は可なり弊害を生ずる問題ではなからうかと思ひます、就きましては特別委員會の場合に相當の御審議をして戴きたいと思ひます。

奈良縣(岸野菊次郎君) 此問題は餘程重大問題と考へます、慎重審議

議長は滿場に諮つて即決否決の處分をされることを希望致します。

【賛成】と呼び拍手起る】

神奈川縣(伊藤太郎君) 一寸進行係の方に御尋を致しますが、此問題は一昨年金澤市で開きました中部社會事業大會でありましたが、其際に於ても提案されましたやうに記憶して居ります、其時分には私共はオブザーバーとして参りましたので決議に参加致しませんでした、記憶をして居りませぬが、中央協會の方には其際にどう云ふ風に取扱ひましたか御報告が参つて居りますか、お尋を致します。

幹事(小澤一君) 本問題は是までも只今お話のごさいましたやうに、地方的の社會事業の大會等に出題になつて居ります、併し一方から申しますと世界一般の傾向と致しましては貧困であるが爲に社會の扶助を受け選挙権を失ふと云ふやうなことは、さう云ふ階級の人々に對して不合理である、随で假令公の救護を受ける者でも之が選挙権を持ち得ると云ふ、現に法律上の規定がある國もあるものであります、此案を提出されました方は或は實際さう云ふ風な被救護家庭の保護の立場から致しまして、矢張さう云ふ者にも人並にさう云ふ權利を國家が付與して宜いであらうと云ふ趣旨からしての御提案であります、唯是は時機の問題であると思ふのであります、現在日本本狀況から申しますれば、さう云ふ人々に左様な權能を與へると云ふことは、多數の人から見れば勿論尙早であると云ふ意見の多いことは吾々も承知して居るのであります、矢張時運の變遷に伴れまして斯う云ふ議題を多數の人がお互に考へて見る、社會事業家としてさう云ふものに付ての態度を考へ直して見る必要があるであらうと云ふ趣旨から致しまして、本案の提案を一應採用致しまして議

をする必要があると存じます、特別委員會に於きましても尙ほ一層審議をして戴きたいと思ひます。

東京府(荳井祖心君) 只今六十九號議案に付きまして提案者富山縣からの説明を拜承致しました、一應御尤もの御意見のやうに拜しませぬけれども、是は非常に重大問題であると本員は考へるのであります、最近我國に於きましても選挙権正と云ふ聲が非常に響しい折柄でありますから、此際吾々社會事業方面委員と致しましては時々刻々に一層關係筋を訪問され、其狀態を調査し、以て事業本來の措置を遂行せんとする者であります、然るに偶々さうした方面に選挙権を行使させますれば、若しも其當時に於きまして吾々が保護せんとする場合に選挙が始つて居りますれば非常な疑惑の眼を以て見られるのではないかと云ふことを憂慮するのであります、然るに諸君も御承知の通りに縣會の選挙に於きまして善意を以て倒れた看板を或る黨員が立直したと云ふことを以て選挙違反と云ふ立場から拘引をされたこと云ふことを聞いて居ります、それはお互に縣會の問題であります、兎に角も非常にやり悪いやうな場合を招来せぬかと云ふことを非常に本員は憂ふる者であります、でありますから只今の御意見に必ずしも反對を固執する者ではありませんけれども、特別委員會にお廻しになる際には最も力強く此邊を條件としてお盡しを願ひます、さうして御審議を願ひたいと思ひます。

北海海(鷹田元治郎君) 私は此提案に反對をする者であります、是は社會事業の範圍を越して居るものであります、所謂是は政治上の問題でありますからして、私は社會事業の協議會の議題としては不適當と認める者であります、それで之を御提案になつた方は自ら御撤回になることを私はお勧め致します、若し御撤回にならぬのなら題に供した本會準備委員の方の意見なのでございます、それを如何様に處理するかと云ふことは皆さんの御意見に依りまして決定すれば宜いと思ひます。

議員(宇山繁君) 七百六番に一寸御相談致しますが、只今二十二番から本案を自分の方から御撤回するやうにして戴きたい、若し御撤回がなれば議長に於て滿場に諮つて採決して呉れるやうと云ふことであります、是は多數の御賛成がありますから、議長も採決しない譯には参りませぬ、先づ七百六番の御意見を伺ひましてから續いて起る問題を解決しようと思ひます。

富山縣(大浦吉衛君) 只今係の方から非常に心強いお言葉を承りました、有難く思つて居ります、又私共の出しましたのは被救護者の家庭の中に入りまして同情の餘り出したのであります、今御説明の中にありましたやうな各國の調べまでも致して居らぬのであります、現にさう云ふ事情であります、茲に即決否決と云ふやうなことでは出された者も可哀相でもあり不名誉であると思ひますから、是は先程お話をいたしましたやうに特別委員會の方にお廻し下さるやうに御願を致したいと思ひます。

兵庫縣(畑田寅之助君) 撤回反對であります、實際に公私の救助を一時的に受ける者が多い、群馬縣のやうな災害の場合他の市町村から何か出すと云ふのも公私の救助を受けた者であります、それは……(一ノ一)「それは違ふ」解釋が違ふ「採決を願ひます」と呼ぶ者あり、此提案者は兎に角公私の救助を受けた者はと云ふことでありますから、私は之に賛成する一人であります。

議員(宇山繁君) それでは採決を致します、二十二番のお説は六十九の課題は否決すべきものなりと云ふ案であります、此案に御賛成の



方は御手を願ひます。

【賛成者挙手】

議長（宇山繁君） 九十五

神奈川縣（伊藤太郎君） 提案者の言はれたことを皆堪能くお聴きにならない、可哀相です。提案者は特別委員会に於て否決するならばして呉れと言ふのです。

議長（宇山繁君） 特別委員会に附託致します。（拍手） 次は七十、七十一を一括して議題に供します。七十、中央社會事業協會内に婦女保護機關設置に関する件、山形縣、七十一、婦女身賣防止に就ての良策如何、愛知縣社會事業協會

70. 中央社會事業協會内に婦女保護機關設置に関する件（山形縣）

71. 婦女身賣防止に就ての良策如何

（愛知縣社會事業協會）

【關義友君登壇】

山形縣（關義友君） 近來經濟界の不況と社會生活の複雑化に依りまして此問題に掲げました婦女子の身賣防止と云ふ事柄が特に殖えて參つて居るのであります。殊に最近各地方に於きます所の災害等の爲に逼迫せる家庭に於きましては無智の觀念からしまして、斯う云ふ風な悲惨なる所の、人道上海に憂ふべき所の女子の身賣をやると云ふやうな傾向が益々増加して來るのであります。此事柄に付きましては我が山形縣に於きましては昨年來臨時出稼人保護協會なるものを設立しまして縣下二百二十八箇町村に二百三十の矯風會なるものを設置しました。一面精神的教化を圖ると共に、斯うした者の救

濟に付きましては就職資金の貸付、或は家庭の保護等に十分に意を注いで居るのであります。然るに此身賣する者の中に介在します營業利業者が相當澤山居ります。斯うして警戒網を潜り、或は他縣に籍を移し、或は一旦他縣に出稼ぎした後於て斯う云ふ者を誘惑するのであります。殊に我が山形縣の地方に於けましては既に此防止運動をやる前に他縣に七千名の斯うした婦女を見るのであります。斯る婦女の間に於きましては多くは地元の自分の親達の許に歸る者はないのであります。其悲惨なる状況を親達に知らせる者がない關係上或は墮落の末に一面斯うした婦女子に引入れると云ふ傾向の者もあるのであります。斯う云ふ身賣なるものを防止する上に於きましては、斯うした一旦縣外に出稼ぎした、所謂身を賣つてしまつた所の矯正することが先づ以て必要なのであります。尙ほ營業利業者の取締を單に其縣内だけでなく、他の地方に於ても十分徹底せしむる必要があるのであります。此點に付きまして本題を出した次第であります。單に我が東北地方のみならず或は東京、名古屋、大阪、其他大都市は勿論のことでありますが、他府縣に於きましても斯うした婦女子の、假令正業に就きました者でも將來身賣の虞のある場合、或は身賣をされて居る者に對して十分の保護の途を講じて貰はなければ本運動の徹底を期することが絶対に出来ないと思ふのであります。斯るが故に中央に於きましては他の府縣に斯うした保護の機關を設置せられんことを斡旋して戴くと共に、斯うした保護の途の統制を執つて戴きたいと云ふのが本題の趣旨なのであります。何卒皆さんの御賛成に依りまして此人道上最も悲惨なる婦女子の身賣を防止したい觀念でありますから、御賛成あらんことを願する次第であります。

議長（宇山繁君） 次に七十一、愛知縣社會事業協會の御登壇を願ひます。

【酒井治吉君登壇】

愛知縣（酒井治吉君） 本大會の最後に廻つて居ります身賣防止婦女子に對する華やかな裏を、此協会の矢張最後の花として咲かして戴きたいと思ふのであります。是は實に國家社會の思想上に及ぼす重大なることに關聯をして居るのであります。どうか長い間の協議會の最後に私が申し上げますことを能く一つお汲取下されまして、慎重審議此婦女子の——男子と女子と人間の一半を分けます婦女子の問題に付て御盡力下されたいと願ふのであります。私共に愛知縣で、名古屋を中心として居りますが、名古屋は最近非常に發展をして參りました。昔から公娼のありますことは御承知でもあります。が、私娼が日本一とも言ふべき勢を以て今盛んになつて居るのであります。是は名稱は城東園と云ふことになつて居りますが、七百五十何人の私娼が日夜波々として働いて居るのであります。是は多く東北六縣から流れて參るのであります。此者達を私共は名古屋縣に頭置つて居つて取つ捕へてそちらにやらないやうにする。之に付ては初は相當なる壓迫がありました。そちら方面の迫害もあつた。非常に厄介な問題も起りまして、非常に努力を拂つた結果、只今では斯う云ふ方面が非常に柔順になりまして、結局新しい女は其方面には入れない、要するに東京で玉の井とか、龜戸とか云ふ所で働いて居りました者が、そちらに轉住をする。さう云ふやうなものでなければ入れないと云ふ風にしたのであります。併しそれでもまだ幾らかの抜道をして入るのであります。只今山形縣の娘さんの材料を此處に澤山持つて居ります。是は一人の娘さんが悪紹介人の手を以

て知らず知らずさう云ふ所に入りますと、もう手紙を出すことも出来ない、誰にも會ふことが出来ない、一步も外に出ることが出来ないやうに男が附いて離れさせぬから、已むを得ずその職業に入らなければならぬ。それには此處に持つて居りますが、あなたの家の家を熟知の上に入るのであるのだから何等の講解を言はない。斯う云ふものを言かされるのであります。さう云ふことでありますから如何なることでもやれと強いらればやらなければならぬ。さうして其娘が一度其處に入りますと自暴自棄になつてしまひます。逃げるに逃げられず、走るに走れず、已むを得ず捨鉢になりまして其仕事に専心する。又其のおかみが之を使職しまして、「お前の村で知つて居る娘をこつちに呼付けたらどうだ」斯う云ふことを言はれますと、矢張已むを得ないのでありますから、斯う云ふ手紙を書いたのであります。是は自分の村に同じやうな年輩の娘で、極く友達の言ふことを聞く娘がおります。此二人を私が呼寄せますと云ふことで、先に賣られて來た娘が友達の二人を呼出した手紙であります。其要點だけを申し上げます。たま子と云ふ娘が來て居つて「私たま子ですが、名古屋は良い所です。私は十五圓ばかり貰つて居りますが、小遣は要結錢も、風呂錢も、或は白粉代も一切を此處で貰つて居ります。家族は二人か三人の家で何もやることはありません。斯う云ふ良い所ですが、私の知つて居るお隣りは矢張人数は極く少數の三四人の所で、あなたの方のやうな人を望んで居りますから、あなた方も一つ來たらどうか、あなたの方が來たならば十四圓お出して貰ふ。さうして今言つた通り一切の物を其處で貰ふ。一月も経つたならばあなたも私と同じに十五圓、十六圓になります」と言つて呼出した。是が十七の娘二人であります。そんなことを言つて悪いのですが、山形



縣の奥から来たのが十五圓も十六圓も貰つて、僅か三人の家族の所で小遣も一切を貰ふと云ふやうな、そんな良い所が何處にあるでせうか、そんなことを知らぬ田舎の娘は、實際に友達の娘が言つて居る以上は良いに違ひない、お父さんお母さんに行きたいからと言つて相談しまして、其娘さん二人が名古屋にやつて来た、名古屋驛でそれを私達が見付けて、「一寸娘さん、あなたは何處に行くか」と言つて、驛長さんの部屋に呼んで来て聞いて見ました、さうしますと「名古屋の東區龍ノ口町と云ふ所に行きます」「さうですか、どう云ふ所ですか、手紙か何かありませんか」と言ふと、其手紙を出して見せた、本當に恐しいぢやありませんか、龍ノ口の名前の通り龍に呑まれる所に行く所であつた、(笑聲)私共は直ぐ保護して取敢ず郷里の警察の方に照會してやつた、親御さん達は唖驚されましたが、名古屋で頼むと云ふので女中さんに入れてやつて完全に私共の方で保護したのであります、斯う云ふ風にしまして、其中から何人か既に陥つた人も私共は出して居ります、其他にまだ斯う云ふのがあります、藝者に賣られて参つたのが、矢張前借がありました、是は完全に見習看護婦に入れて居るのであります、さうしまして二年の間に正員の看護婦になつて働くことが出来るのであります、一人は蒲郡の者であります——觀光ホテルの出来る町であります、此處に女給に來ました、山形縣のことばかりお話しして相済みませぬが、東北六縣の中でも山形縣から澤山出て居りますから申します、女給を憧憬して参りましたがそれが、名古屋に逃げて來まして、私共の手に救はれることになつたのであります、「どう云ふ所に行きたいか、どう云ふ所でも入れてやらう」「私しんみりした所で働いて見たい」「それではさう云ふ所に入れてやらう」と云ふので、お寺の

下女働に入れた、賑かなレコードをどん／＼掛けて居る所から、木魚を叩く静かなお寺で、朝晩手を合してお参りすると云ふ變り方をして居るのがあります、此外に十三になる娘が五十何圓で賣られて参りました、是は機屋に賣られた、機屋では辛いと云ふので私共の方に話がありまして、前借を支拂つてやりまして、是は子守に行つた、要するに藝者でありまして、女工でありまして、私共でありまして、皆相當なる同情者の所に行きまして、正業に就いて居ります、此外公娼でも私共が出してやつたのが何人かあるのではありません、又賣られて來ましてまだ純潔な者も最近二人も出して居るのであります、斯様な風にして扱つて居りますが、後から後から澤山斯う云ふ問題に打突るのであります、それですから是は私共の方の個人的の仕事で和光寮と言つて居りましたが、愛知縣の名古屋地方職業紹介所と聯合しまして、愛知縣身賣防止聯合會と云ふのを組織しました、さうして其方で多少のお金を出して身賣防止で救はなければならぬ婦女子があつたならば、そりに申込みと云ふので、私共の縣の方で斯う云ふ施設を最近やつて戴きましたから、之に依つて私共の仕事もやり易くなつたのであります、どうぞ是は東北六縣ばかりではない、只今もお話のありましたやうに各縣に於かれても、其縣或は其近縣からもこんなやうに入り込んで居る婦女子も澤山ある、其中には本當に救はれない、本當に正業に就きたいと云ふ人達がそれ／＼澤山あると思つて居りますから、どうか是は中央社會事業協會の方に於ても特別施設を有たれることは勿論であります、各縣々々に於て縣が斯う云ふ防止會を組織して戴けば是は結構であります、さうでなくして事業團體に於かれて此方面に付て特に力を盡して戴かれるやうなことがあつたならば、私共は之

に越したことはないと思ひます、最近非常に身賣防止がやかましく言はれて來たやうに私共は閉いて居ります、軍國と婦人と云ふ問題が非常に相密接をして居ると云ふことを非常に言はれて居ります、其以前から私共は之をやつて居りますから、軍人の方がお上手に言はれたことではないであらうと思つて居ります、私娼の悲惨な状態をもう一つ例を採つてお話し上げようと思ひますが、此私娼に入つて居りました者から救ひの手紙が私共に参りましたので、其私娼窟に私共が入りました、其娘を呼んで話を仕掛けますと、「前借は幾ら々々あります、私は今病氣であります、病氣でも休ませない、どうか一つ連れて行つて養つて貰ひたい、さうして正業に就きたい、此娘年僅か十六であつたのであります、取敢ず前借の話を私共付けまして、さうして病院に連れて行きました所が、兩方の股が腐つて居つて切開をする必要があると云ふことであります、私共が試に開いた極く内輪のお話を申し上げます、「忙しい時にどの位働くか」斯う云ふことを言ひましたならば……「簡單々々」と呼ぶ者あり、非常に多くの数字を言つたのであります、是は省略させて戴きます、どうぞ此悲惨な者を双手を擧げて救つて戴く運動を各方面で起して戴きたいと思ひます。

**議長(宇山繁君)** 愛國婦人會の方はどなたか居らつしやいますか。  
**東京府(飯田美作君)** 本問題は此都會で議すべき問題ではないと思ひます、救護の対象でもありません、救護でも、保健でもない、經濟保護、若くは職業保護、社會教化關係と存じますから、是は第三都會若くは第四都會に移すべきだと思ひます。  
**山形縣(關義友君)** 本問題は第四都會の熾風事業に根本を置く關係上本縣で第四都會に提出した次第であります、併し是の實際的、具

體的方法に付きましては、矢張第二都會の救護と云ふことに關係して居りますし、更に方法手段としましては第三都會の職業紹介其他經濟の方面に關係を有つて居りますので、第二都會に出席した私から説明を申し上げた次第であります、十分他の都會とも連絡協調をせられまして本問題を解決して戴きたいと思ふのであります。

**千葉縣(二井隆洋君)** 先程進行係からお話がありました、愛國婦人會から参つて居りませぬが、大體地方から参ります所の婦女の機關として本會の施設、又愛國婦人會千葉縣支部としまして私が取扱つて居る關係上御参考までに申し上げます、愛國婦人會の隣保館に附設されて居る女中養成所は、一週間の教育を施して女中に斡旋するのであります、それが従來隣保館に開設されたのは矢張東北地方より出る者が大部分の條件となつて居るのであります、それが近縣に及ぼしまして地方より出て來る何も知らない純朴なる者を、愛國婦人會が各市町村の方面委員の證明に依つて、此隣保館に一週間收容するのであります、其一週間の收容は實際女中としての心得を間断なく教へて、それから此職業紹介所の手に依つて各家庭に斡旋をして居るのであります、地方の支部よりそれ等の婦人を供托する際には必ず文書が一定して居るのであります、でありますから地方から参りましたに着きますれば三十分で隣保館に行く、到着すれば必ず通知があり、就職すれば必ず通知すると云ふことになつて居ります、さう云ふ關係で女中希望の婦人には可なり成績を擧げて居ります、各方面若くは是等に關係せられた方は地方に於て斯うした女子が現れたとするならば、必ず各縣下の支部に於て此職業紹介所と連絡を取つて御利用あらんことを一言御願をする次第であります。



群馬縣(大森房吉君) 此二つの案に對して賛意を表する爲に聊か意見を述べたいと思ひます、群馬縣に於きましても淪落婦人の救済、婦女賣買に付ての防止と云ふことは群馬縣人同盟が考慮して居ります、最近に於きまして群馬縣に各縣から入つて來る藝妓、私娼、女給等の府縣別の調査も致しました、又群馬縣から他府縣に於て居る所の私娼、藝妓、酌婦等の數も警察に於て調査を致して居ります、是等の數がお互に驚くべき數を現して居るのであります、之に對して縣當局に向つて淪落婦人の救済、婦女賣買に付ての防止すると云ふことを要望して居る一人でありますが故に、此二案に對して滿腔の謝意を表し、特別委員會に於て適當に研究されることを御願致します。(拍手)

被救護者の本籍其の他身分上に関する調査を依頼したるときは無料にて成るべく速に其の取扱をなすやう通達せられたること (大阪府社會事業協會經濟保護部)

宮城縣(大阪鷹司君) 私は宮城縣の私設社會事業聯盟の者であります、大阪の方の御説明がありませぬから、唯之を朗讀致しまして合せて私の意見を申述べさして戴きたいと存じます、六十七、理由、行路病人、救療患者、精神病患者、失業者登録等の取扱に付ては直接之が救護に従事せる社會事業従事者こそ最も其の實情に精通せるは言を俟たざる所なり、然るに實際此等の取扱に於ては直接の局に當れる社會事業従事者を除外し警察官、方面委員等の證明を得るにあらざれば之を救護すること能はざるは眞に其の當を得たるものと謂ふ能はず、故に社會事業團體の長にも警察官、方面委員等と同じく之が身元證明の權限を付與するは最も妥當肝要の方法なりと認む、此提案者の説明を若しも違へるといへませぬから、説明は朗讀だけに致しまして、今度は私の意見を申さして戴きたいと思ひます、私は宮城縣で育兒院をやつて居る者であります、現在百十四名收容して居りますが、御承知の如く東北に於ける町村は財源が枯渇して居る爲に、折角救護法と云ふ立派な法律があるに拘らず、全部救護法の概當者であるに拘らず、救護法に依つて委託せられて居るのは僅か其中八名に過ぎませぬ、然るに凶作地より参りました所の子供達は色々營養上、又其他障害を來して居りまして、それが爲に殊に乳幼児の病氣が非常に多うございます、急病になつた際に之が奉仕委員の證明を戴きまして適當の療治を講じて戴けば宜いのであります、奉仕委員が若しも居らない場合には折角さういふ良い方法があ

か御説明が……

議長(宇山繁君) 御議論も御意見もあらまし盡きたやうであります、是は綜合委員會と云ふ御意見もございませぬから、各部から出て居ります綜合委員に諮ると云ふことを附加へまして、特別委員に附託したいと思ひます。(拍手)

宮城縣(大阪鷹司君) 六十七、六十八は古田氏が御説明になることと思ひますが、議事に掛けては如何でせうか。

議長(宇山繁君) それでは六十七、六十八を議題と致します、どなたか御説明が……

67、行路病人、救療患者、精神病患者、失業者登録等の取扱については警察官、方面委員等と同様、社會事業團體の長にも之が身元證明の權限附與する件 (大阪府社會事業協會經濟保護部)

68、社會事業團體代表者より市町村長に對し

るに拘らず之が療養の途を講ずることが出來ないのであります、皆さんも御承知の通り私設の社會事業團體は今日非常に財政難に陥つて居ります、且つ此やうな天災地變に當りましては十分之に對して對策を講じなければならぬ責任が吾々に在るのであります、財政的に苦しみ、又仕事をしなければならぬ、然るに吾々私設の社會事業團體に對しては此提案者のやうな風に、色々の特權を失つて居るのであります、それで是非此六十七號の提案者の説明にもありますやうに、私設の社會事業團體の長に對しても矢張身元證明或はそれ〴〵の特權を付與して戴きたいと私は願ふ者であります、是は第六十七の方であります。

次に六十八の方であります、私の方に無籍兒が、而も迷子となつて参りました無籍兒でありますけれども、學齡に達して居るものでありますから、入籍して速に勉強さしたい、本人の申出に依りまして、或る縣の或る村に是非其手續をして下さるやうに、もう一つは戸籍謄本を送つて戴くやうに、若し手数料が不足の時はお送り致しますから、取敢ず三十錢をお送り致します、四月になりまして是非急いで戸籍謄本を送つて戴きたい、斯う云ふことを詳しく書いて或る村に送つてやりました、所が直ぐ歸つて参りました、八錢足りないから八錢送つて貰ひたいと申して参りました、さう云ふ不都合の爲に其子供が勉強したくても出來ないでまご〴〵して居るやうな次第であります、是は一例に過ぎませぬ、第六十八號の説明にもありますやうに、是非吾々私設の社會事業團體が財政難に苦しみつゝも奉仕をしたいと思つて居るのでありますから、速に此適當なる措置を皆さんの御同情、御理解に依つて講ぜられるやうに、是は私設の社會事業團體としてお願をする次第であります。

神奈川縣(伊藤太郎君) 進行係の方にお尋を致します、本来ならば提案者にお尋をする譯ですが、御提案者がお尋にならぬので御探擇になつた意味に付てお尋致しますが、どうも洵に淺學短才でございます、此理由書を解釋する能力に缺けて居るのであります、「行路病人、救療患者、精神病患者、失業者登録等の取扱に付ては直接之が救護に従事せる社會事業従事者こそ最も其の實情に精通せるは言を俟たざる所なり」是は結構と思ひます、最後に於きまして、「身元證明の權限を付與する」と云ふことが書いてありますが、前の精通せると云ふ事柄に對して、どう云ふことに之を付與せんとするのでありますか。

神奈川縣(伊藤太郎君) 進行係の方にお尋を致します、本来ならば提案者にお尋をする譯ですが、御提案者がお尋にならぬので御探擇になつた意味に付てお尋致しますが、どうも洵に淺學短才でございます、此理由書を解釋する能力に缺けて居るのであります、

「行路病人、救療患者、精神病患者、失業者登録等の取扱に付ては直接之が救護に従事せる社會事業従事者こそ最も其の實情に精通せるは言を俟たざる所なり」是は結構と思ひます、最後に於きまして、「身元證明の權限を付與する」と云ふことが書いてありますが、前の精通せると云ふ事柄に對して、どう云ふことに之を付與せんとするのでありますか。

神奈川縣(伊藤太郎君) 進行係の方にお尋を致します、本来ならば提案者にお尋をする譯ですが、御提案者がお尋にならぬので御探擇になつた意味に付てお尋致しますが、どうも洵に淺學短才でございます、此理由書を解釋する能力に缺けて居るのであります、

「行路病人、救療患者、精神病患者、失業者登録等の取扱に付ては直接之が救護に従事せる社會事業従事者こそ最も其の實情に精通せるは言を俟たざる所なり」是は結構と思ひます、最後に於きまして、「身元證明の權限を付與する」と云ふことが書いてありますが、前の精通せると云ふ事柄に對して、どう云ふことに之を付與せんとするのでありますか。

神奈川縣(伊藤太郎君) 進行係の方にお尋を致します、本来ならば提案者にお尋をする譯ですが、御提案者がお尋にならぬので御探擇になつた意味に付てお尋致しますが、どうも洵に淺學短才でございます、此理由書を解釋する能力に缺けて居るのであります、

神奈川縣(伊藤太郎君) 進行係の方にお尋を致します、本来ならば提案者にお尋をする譯ですが、御提案者がお尋にならぬので御探擇になつた意味に付てお尋致しますが、どうも洵に淺學短才でございます、此理由書を解釋する能力に缺けて居るのであります、

「行路病人、救療患者、精神病患者、失業者登録等の取扱に付ては直接之が救護に従事せる社會事業従事者こそ最も其の實情に精通せるは言を俟たざる所なり」是は結構と思ひます、最後に於きまして、「身元證明の權限を付與する」と云ふことが書いてありますが、前の精通せると云ふ事柄に對して、どう云ふことに之を付與せんとするのでありますか。

神奈川縣(伊藤太郎君) 進行係の方にお尋を致します、本来ならば提案者にお尋をする譯ですが、御提案者がお尋にならぬので御探擇になつた意味に付てお尋致しますが、どうも洵に淺學短才でございます、此理由書を解釋する能力に缺けて居るのであります、

「行路病人、救療患者、精神病患者、失業者登録等の取扱に付ては直接之が救護に従事せる社會事業従事者こそ最も其の實情に精通せるは言を俟たざる所なり」是は結構と思ひます、最後に於きまして、「身元證明の權限を付與する」と云ふことが書いてありますが、前の精通せると云ふ事柄に對して、どう云ふことに之を付與せんとするのでありますか。



致します。

【午後三時十五分休憩】

【午後四時十五分再開】

議長(宇山繁君) それでは引續いて開會を致します、特別委員の御報告を願ひます。

【土居顯君登壇】

京都府(土居顯君) 昨日に續きまして私が委員長として取計ひました案件の御報告を申し上げます、昨日中間報告と致しまして第七號まで御報告申し上げて置きましたが、第八號から第七十三までを御報告申上げることになるのであります、然る所時間も切迫致して居りますので、尙ほ此案に付きましては満場の御意見を反映すべく特別委員の方は慎重審議御熱誠なる御討議をお遂げになつたのであります、其間色々の各府縣のことに付てはお歸りになりましたから、詳しいことは委員の方から御説明があることと思ひますから、さう云ふことは省略致しまして、只今非常に馬力を掛けまして裏の方で済んだのから騰寫にして居りましたが、それが出来上つたさうでありますから、それを差上げることになつて居ります、尙ほ其字句に付きましては修正になつて居る所が多いのであります、お手許に廻すのは不體裁の點が多いのでありますけれども、御諒承願ひたいと思ひます、尙ほ中央社會事業協會の方で後から詳しく御訂正になり、模様をお附加へになつて御報告致すことになつて居りますから、其意味を以てお持歸りを願ひたいと思ひます、只今からお配りを願ひますから、其案件で可決になつたことを御諒承願ひたいと思ひます、どうぞ左様に御賛成を願ひます、長らく御迷惑を願ひましたが、是で委員長の責を塞いで置きます。(拍手)

が元治元年生れ七十二歳でございます、初めて斯う云ふやうな大會に出席する光榮を得まして、全國の皆様のお熱心なる御主張を承りまして感激に堪へない者でございます、斯様な熱心な會でありましたら必ず激論や色々のことがありまして、きんじよそこらにありませぬ大會議のやうに腕力沙汰や色々滑稽染みだことが演ぜられるやうな勢になるのであります、私に整然として斯様な美しき會を見ましたことは、私は洵に有難く感じ、快感に堪へない者でございます、斯様なことは皆様の人格に依るのであります、又幹事諸君及び洵に圓滿なる進行係幹事、及び大量なる、又洵に圓滿潤達なる議長さんのお執成しの宜しきに依ることであることを感ずる者であります(「ヒヤ／＼」と呼ぶ者あり) 幹事諸君及び進行係幹事、議長殿に向つて一言有難うございませぬと簡単に御禮を申し上げたいのであります、私は七十二歳であります、多分一番高齢かと存じますけれども、尙ほ私より上の方がございましたらば、敬老の意味に於て最高齢の方より有難うございませぬと云ふことを申し上げたいのでございませぬ(あなた代表者だ「賛成」一番終ひで宜い)と呼ぶ者あり)それでは一番終ひに御禮を申し上げたいので、議長より宜しく……、議長(宇山繁君) それでは只今の二案を特別委員に附託すると云ふことは御異議ありませんか。

【異議なし】と呼ぶ者あり】

議長(宇山繁君) それではさう云ふことに決めます、問題は之を以て全部終了致しました、是から休憩を致しまして、其休憩の間に特別委員の方は別室に於きまして御會合を願つて、今までの議案に付きまして御審議を願ひ、其御審議を済みました時に此處へ皆様に御寄り願ひまして本會の終結を告げたいと思ひます、それまで休憩を

議長(宇山繁君) 只今委員長から御報告になりましたが、此處では報告することが出来ぬが、後程書類で報告すると云ふことであります、それで御承認になりますか。

【異議なし】と呼び拍手起る】

議長(宇山繁君) それでは御承認になつたものと認めます——次に陳情委員を御選出願ひたいと思ふのであります、如何致しますか。

【議長一任】と呼ぶ者あり】

議長(宇山繁君) 議長一任に御異議はございませぬか。

【異議なし】と呼ぶ者あり】

議長(宇山繁君) それでは御指名申し上げます。

- 京都 土居 顯氏
- 北海道 鷹田 元治 郎氏
- 東京 北野 吉兵 衛氏
- 青森 久保 節氏
- 佐賀 渡邊 鐵 肝氏
- 徳島 高島 利 平氏
- 石川 若松 文 藏氏
- 宮城 大坂 鷹 司氏
- 滋賀 山田 幾 次氏
- 新潟 鹿野 愈氏

以上十名の方にお願致します。(拍手)

幹事(小澤一君) 此特別委員にお選ばれになりました方は明日總會が終りました後で陳情の方にお廻りを戴くのであります、それに付きましての萬事の打合せは中央社會事業協會の方と連絡を執つて致すことに致します、兎に角明日總會が終りました後で陳情の運動を

開始することになりますから、左様に御承知を戴きます。

【明日十人の方が運動して下さいまして、其後に於ける運動方法は御考になつて居りますか、唯運動して其儘抛つて置いては効果が擧げないと思ひます、引續いて運動して戴かなければならぬと思ひます】と呼ぶ者あり】

議長(宇山繁君) それは先刻議場で決つた陳情だけの委員ださうであります。

幹事(小澤一君) 先刻は陳情をする爲に更に特別の委員を設置すると云ふことと致しました、其御決議に基きましての陳情委員でございますから、陳情致しました其方々の陳情の結果と致しまして、更に繼續的に何等のことか致す必要があるやうでございますれば、大會の本部の當事者と相談の上にて取計ひたいと思ひます。

議長(宇山繁君) 昨日と本日と二日間に亘りまして熱心に慎重に議事を御進行下さいまして、無事に議了致しましたことは、洵に御同慶に堪へぬ次第でございます、而も議長甚だ不慣れでございますに拘らず、皆様のお叱りもなく其職責を全う致しましたことは、私と致しましては洵に感謝に堪へぬ次第でございます、高うございませぬが此席より厚く御禮を申し上げます、之を以て閉會の辭に代へます。(拍手)

宮城縣(石田六治郎君) 年長の故を以て先程許されましたが爲に、幹事、進行係幹事、議長殿の各位に向ひまして、謹んで敬意を表し深く御禮を申し上げます。(拍手)

【午後四時三十分散會】



## 第三部 會議事錄

### 協議事項

- 1、職業紹介所國營要望ニ關スル件
- 2、現行職業紹介制度改正方ヲ其ノ筋ニ建議スルノ件
- 3、營利職業紹介事業ノ廢止ヲ促進スルト共ニ無料公營職業紹介所ノ整備充實(國營化)ヲ期スルノ件
- 4、職業紹介所機能強化ニ關スル件
- 5、職業紹介所職員制定方政府ニ建議スルノ件
- 6、職業紹介所ニ對スル國庫補助ノ増加ニ關シ其ノ筋ニ要望スルノ件
- 7、職業紹介所ノ國庫補助經常費ノ六分ノ一ヲ三分ノ一ニ増額方要望ノ件
- 8、職業紹介法ニ依リ許可セラレタル職業紹介所ノ建築費及ビ之ニ付初度調辦費並ニ其ノ他ノ經費ニ對シテハ市町村立職業紹介所同様ノ國庫補助ヲ與フルノ件
- 9、日滿職業紹介聯絡ニ關スル件
- 10、滿洲國內ニ職業紹介聯絡機關設置ニ關スル件
- 11、カド階級ノ滿洲移民ニ關シ其ノ筋ニ要望スルノ件
- 12、都市ニ集中セントスル求職婦女子ノ聯絡並ニ指導保護ノ徹底ニ關スル件
- 13、不良求人者ノ内容狀態通報機關特設方要望ノ件
- 14、授産事業ニ對スル助成其ノ他ニ關シ當局ニ要望ノ件
- 15、府縣立授産所設置方政府ニ建議スルノ件
- 16、私設授産場及職業輔導施設ニ對シ國庫補助ノ途ヲ講ゼラルル様其筋ニ建議ノ件
- 17、職業輔導授産事業ニ對スル特別ノ獎勵方法ヲ講ズルノ件
- 18、國立職業輔導館設立方政府ニ建議スルノ件
- 19、國家ノ經營ニ依ル少年工養成機關ヲ全國數箇所ニ設置方其筋ニ要望ノ件
- 20、徒弟保護制度ノ確立方要望ノ件
- 21、就勞少年保護法制定ノ件
- 22、就勞少年ノ保護ヲ徹底スル最良策如何
- 23、商店法制定促進ニ關スル件
- 24、店員徒弟女中等ノ雇傭條件ノ改善就職後ノ輔導並給與制度ノ確立ニ關スル法規ヲ制定スルノ件
- 25、最低就職年齡引上並ニ年少失業者保護ニ關スル件
- 26、勞働者保護法制定方要望ノ件
- 27、勞働者ノ保護ヲ計ル爲工場衛生ノ整備充實ヲ期スル良策ニ付意見承リタシ
- 28、勞働者教育ノ促進並向上ニ關スル件
- 29、勞働者教化施設ニ對スル國庫補助ノ途ヲ請ゼラレタシ
- 30、失業勞働者ノ向上訓練ニ關スル件
- 31、農村勞働者福祉事業ニ關シ適切ナル方策承リタシ
- 32、公益質屋ノ普及獎勵方政府ニ建議スルノ件



33、市町村ノ經濟狀態ニ鑑ミ公益質屋ノ經常費ニ對シ國庫補助ノ途ヲ講ゼラレンコトヲ要請スルノ件

34、農山漁村ニ於ケル公益質屋ノ利用發展ヲ促進スル具體的方策如何  
35、公益質屋ノ低利資金ノ利子引下並償還期間ノ延長ヲ政府ニ要望スルノ件

36、公益質屋法第十五條中質屋取締法第十六條ヲ準用スル規定ヲ改正方建議ノ件

37、公益質屋法第六條ニ依ル利子計算方改正ノ件

38、公益質屋従事員ニ關スル全國的機關ノ設置ニ關スル件

39、不良住宅地區改良法ニ依ル附帶設備ニ國庫補助建議ノ件

40、社會事業團體ニ於テ行フ分讓住宅ニ對スル登録稅公課等ニハ住宅組合法ニ依リ供給セラルル住宅ト同一ノ取扱ヲ爲サルル様其筋へ建議ノ件

41、小住宅建設ニ關スル低利資金ノ配當ヲ相當増額シ且舊債ノ利率ヲ年三分二厘ニ低下セラルル様其筋ニ建議ノ件

42、内地在任朝鮮同胞住宅問題ニ關スル件

43、小賣市場規則制定方其筋ニ要請ノ件

### 第三部會 速記録

【昭和十年十月二十四日(本曜日)協同會館に於て開會】

【午前九時二十五分開議】

議長(中川望君) 是より開會致します(拍手)是より協議事項の協議に入るのであります、此各協議事項に付きましては各位と共に十分

或は討議をするといふと他の問題に影響を與へて全部に行互ることが出来ないといふことを御含みの上に成るべく簡単に御説明を願ひ、又意見の交換をして、後は委員會に審議を委せる、斯ういふことで進みたいと考へます、左様御含みの上で今後の議事の御進行を願ひたいと思ひます、次に昨日の本會議で問題になつて居りました、綜合委員といふものを各部會より選出することになつて居ります、本部よりも綜合委員二名の選定を要するのであります、如何致しませうか、選舉に致しますか、議長の指名に御委せを願ひますか。

【議長指名と呼ぶ者あり】

議長(中川望君) 議長指名に御委せでございますれば、東京の白井清藏君、神奈川の阿部治三君、此兩君に綜合委員を御願致したいと考へますから御面倒ながら宜しく御願致します(拍手)それでは是より協議事項の討議に移りたいと思ひます、イの職業紹介制度に關する事項、一、職業紹介所國營要望に關する件、是は理由として御提出になつて居るのが三箇所になつて居りますが、朗讀は省略して御提出者の中から誰方かの御説明を願ひたいと思ひます。

#### 1、職業紹介所國營要望に關する件

(山梨縣、千葉縣、群馬縣、東京市、東京府職  
業紹介所、大阪府社會事業協會經濟保護部、  
佐賀縣社會事業協會、廣島縣社會事業協會)

【藤井開太郎君登壇】

廣島縣(藤井開太郎君) 借越ながら一寸説明致します、職業問題に付きましては既に各種方面の輿論として非常に高潮して居るやうに思

なる討議を盡して效果ある決議をしたいと考へて居る次第であります、各方面の御集りでありますから、十分な意見の交換をして御討議を願ひたいと考へますけれども、四十二題に時間を割當て見ますと極めて短時間の餘裕しかないのであります、全部に亘つて十分に討議を盡して決議を致したい考であります、幹事に於きまして色々協議を致しました結果、本日は諸君の御勉強を願ひまして、全部に亘つて一通りの説明をして、勿論討議を盡しまして、さうして之を第一、第二、第三の委員會を設けまして、此委員に附託して、本日の御討議の結果を纏めて貰つて、明日の午後の總會に其委員會の決議に付て更に審議採決を致したい、斯様に考へて居るのであります、中には大分重大な問題もありませんけれども、併し又一面から考へますれば、平生諸君の常に御研究になつて居ることもありませんし、簡單なる御説明を以ても十分御互に了解し得るのではないかと考へられます、それらに依つて時間の省略も出来るのではないと思ひます、随ひまして此議事の進行を圖るに付きましては、成るべく御互に説明も簡單にして要領を得るやうに御願する、質問或は意見の陳述等も重複を避けるやうにするといふことが極めて必要ではないと思ふのであります、それから十分御研究の上にて提案になつて居るのでありますから、大體の原則としては緊急動議といふやうなものもなく、總てを十分に利用致したい考であります、其點も兼ね御含みを願つて置きたいと考へます、初め御注意を願つて置くのは大體左様なことに止めて置かしまして、要するに一題割に致しますと、私共の見込では僅に八分位の時間になるのであります、尤も物に依りましては極めて簡單な説明で済むものもあるだらうと考へます、併しながら大體に於ては餘り長く説明

ひます、私共が何故に國營問題を絶叫するかといふことに付きましては、此法律が出来ました大正十年其時分の趣旨は單に一部の勞働者の爲に設けられたやうに思ひます、昨今の狀態はどうでありませうか、各種方面の紹介事務を扱ふて居ります、一例を挙げれば、第一少年職業の如き、是は最も將來に影響を有つものであります、取扱の件數に於ても其當時よりは数十倍の増加を來して居ります、經費の關係から申したならば、其當時は僅かな經費で済みましたけれども、其經費も亦随つて数十倍に増加して居ります、さうして其増加の割合は、紹介數が増えた爲に増加するのは是は當然でありますけれども、紹介所の豫算其ものが殖えて居るかどうかといふと、遺憾ながら減る所があつても殖える所が少いのであります、この現状をつら／＼考へたならば、政府當局は此國營問題といふことに付て如何なる御精神があるか、斯う私は思ふのであります、所が昨日招待状を見ますと、各關係大臣の連署がありました、其中に商工大臣、農林大臣がない、此大臣が果して此職業紹介事業に關係があるかないかといふことを私は熱々感じました、紹介事業が十數年間の歴史があるのに未だ社會が口入屋の如き考で輕視して居られるのも怪しからぬと思ひます、私共が今日までやつて來た所は唯々消極的な仕事である、或は創立當時はさういふ風に單に一部の者を救済するといふのが目的であつたのかも知れませぬが、今日私共が仕事をして、あらゆる所の缺陷を見ますと實に痛恨に堪へぬものが澤山あります、今日失業者の状況を見ますと、職業の選擇に迷つて居る者が多い最近の實例は、私共の福山方面に一つの實業學校があります、其實業學校は農業を教へるのであります、所が其實業學校の生徒が卒業してさうして私共の所へ來る、何しに來るかと言ひます



と、會社か或は銀行に奉職したい、斯ういふ申込である。併し君等は農業を研究したのだから、其知識を外の方面に使ふとは何であるか少くとも日月にして三箇年、金員にして數百圓の金を投じて折角得た所の知識を他方面に使ふのは最も不合理ではないか、斯う申しますと、曰く、それは親父が行けといふから行きました、私は何等行かうと思つたのぢやないけれども、高等を卒業したゞけぢや物足らぬ、と言つて中等學校以上の教育を受けることは出来ない、まあ實業學校へでも行つて一つやれ、斯ういふやうなことが多いのであります、其數百圓と數年間の金員なり日子を費した知識を得た者が他方面に活躍することを求めるといふことは何處に缺點があるかと申しましたならば、職業の選擇に於て關係があると思ふ、職業の選擇、即ち今日私共がモットーとしてやつて居るのは、どうしても將來は個性を尊重して、人間の生れつきを第一として、さうして其生れつき得た所の職業に就く、或は教育するならば、高等小學校卒業すると同時に就職したならば、其個性を根據にして職業を選定し、尙ほ進んで高等學校の教育を受けて、さうして相當な所の知識階級の者たらんとしたならば、其個性に適應した所の學校に入れなければならぬ、であるから私共は此缺點を如何にしたら防げるだらうかと、斯う思ひますが、其事に付きましても中々費用がかゝる、其缺點を補ふ方法として私共考へたのが、小學校教育即ち初等教育を考へるのが最も必要であると思へます、即ち初等教育を終つて就職する者と然らざる者とあるが、少年の活躍する所は何處に活躍するか、或は教育を受けて就職する者は何の爲に働く、要するに國力の充實を圖ることが目的であるのであります(簡単に)故に農林大臣とか商工大臣とか、吾々が困つて居る所のものは、商業なり或は實

業なり、工場やなにか色々の方面に使ふのであります、でありますから、使ふ方から見れば、斯ういふ方面にはどういふ人物を養成して呉れ、或は工業の方面にはどういふ人物を養成して呉れといふやうな注文がどうしても出て來なければ駄だと思つて居ります、紹介事業の進まぬのはさういふやうな關係が非常に多いのでありますから、私共は此問題をどうしても國營として、もう少し國家に此紹介事業に付てどしどし力を入れて貰はなければ到底いけない、その方法としてはどうしても國營を論ぜざるを得ぬのであります、貧弱なる市町村に重大なる責任を負はせるといふことは國家として採るべき策ではないと思ふのであります、どうかさういふ問題でありますから、此問題に付きましては國營の一刻も早く實現せんことを希望致します。

#### 【豊原又男君登壇】

東京府(豊原又男君) 職業紹介所國營の問題に付きまして、不肖東京府職業紹介所に於きまして府市を代表しまして意見を申上げる積りでありまして、我國に職業紹介法が制定公布せられまして以來既に十年を経過致したのであります、又公益職業紹介所の設置は全國を通じて既に六百數十の多きに達したといふことであります、之を以て之を見ますれば、我國の職業紹介所は洵に旺盛を極めて居ると申して宜からうと存するのであります、併ながら續つて職業紹介法實施以後の状況を見ますと、社會狀態並に思想の變遷は職業紹介の事業を益々廣汎複雑ならしむるに至り、且つ是が對象とする者も極めて多くなつたのであります、隨て事務の繁劇を加へたこと勿論であります、即ち失業の深刻化と農村の窮迫に伴ひまして、政府が特に時局匡救、失業救済事業の實施をなさいますに際し

まして、失業労働者救済の第一線に立つて其衝に當つて居るのであります、又陸海軍に對しましては彼の入營に依りまして失業をなされる者、並に軍役を終了された所の除隊兵の諸君、並に今回の事變に伴ひまして起つた傷痍軍人の救済といふやうなことに付きましても軍部とそれと提携致しまして彼等の救済就職其他に當つて居るのであります、尙ほ只今も御話のありました此少年兒童に付きましては、教育當事者と聯絡を密に致しまして、小學校卒業生の職業選定就職紹介等の任に當つて居るのであります、更に一般産業界に對しては適材適所を主眼と致しまして其紹介斡旋に努めて居るのであります、殊に最近に至りましては、軍需工業には熟練労働者を供給して、又滿蒙の需要に對しましては、官民を問はず成るべく人材を選抜せしめて之を紹介して居るのであります、尙ほ近時職業紹介事業に對する認識が高まつて参りますと共に、高等教育を受けられました知識階級と稱する所の諸君の斡旋も著しく増大して居るのであります、斯様に職業紹介事業が日に多岐多様となりまして、國家の諸政策を初めと致しまして、社會教育並に産業といふやうなもの、諸政策と連繫を致しまして、國家重要な任務を負ふやうになつたと信ずるのであります、之を法律制定の當時の情勢に較べますと、全く其内容實質に於て非常なる變化があつたと考へることが出来るやうに感ずるのであります、由來職業紹介事業なるものは、其本來の任務と致しまして、其消長興亡は單なる一個人若くは一都市或は一地方だけの利害に止まるものでないものであります、實に是は國家全體の利害に關するものであります、國民全般に亘る重大事であるのであります、然るに現在の如く是が經營を貧弱なる市町村に委して、且つ其經費も經營者の負擔に委して置かれるといふ状態であり、政

府は而も之に對して極めて僅かなる助成費若干を計上して居るに過ぎないといふ状態にあるのであります、斯様でありまして、果して先程申上げました諸般の事務を處理し且つ其任務を果すことが出来るでありませうか、私は非常に疑はざるを得ないのであります、獨り財政的にさうのみでなく、職業紹介事業を市町村の經營に委ねて置く爲めの弊害と缺陷といふものは必ずしも少くないのであります、今之を一々列挙することは時間の關係上許しませぬから割愛を致しますが、世界各國に於きまして早くから此市町村經營といふものに伴ふ弊害缺陷の重大なることを感じまして、漸次先進諸國に於かれましては既に之を國營にしようとする傾向であり、英獨は既に之を實行して國營にして居るといふやうな状態であるのであります、世界の情勢は既に左様な状態であるばかりでなく、職業紹介事業が單なる一國の事務ではない、職業紹介事業は國際的の事業であるといふことは、彼のゼネヴァに於て労働總會に於て是認をされた所の事實であるのであります、而も斯様な重大なる事業を我が政府は尙ほ之を一市町村に委して置かうといふやうな考であるならば洵に吾々は遺憾に堪へない次第であるのであります、社會政策の基礎は國民の就職を確保し、其不安を排除して各々の業務に精勵せしむることにあると思ふのであります、斯様なことは國家が人的資源を開發致しまして、産業發展を企圖し、國民思想の安定の根本策を講じなければならぬのであらうと思ふのであります、尙ほ終りに一言付加へて置きたいことは、職業紹介事業と國家非常時との緊密なる關係のあるといふことを申上げたと思ふのであります、最も簡單に其一例と致しまして、英國政府が過般の歐羅巴大戰に際して出した報告の一部として之を公表したものを御紹介して之に充當したいと



思ふのであります。該報告の言ふ所を申しますれば、戦争の開始に依つて發生した幾多の勞働の缺乏を處理する爲に、職業紹介組織がなかつたならば——既に適當なる設備と訓練とを有する機關が存在して居たといふことは英國に大なる利益であつた、若し然らずして斯の如き機關が戦争の危機に際して急設され且つ不完全不熟練なるものであつたならば英國に取つて多大の支障を生ずるに相違なかつたであらう、斯う言明して居るのを見ましても、此職業紹介事業の關係といふものは極めて甚大なるものがあることを知ることが出来るのであります、所が幸なる哉英國政府は此大戦の起る以前に於て既に國營の制度を設置して所謂職業紹介事業の訓練を興へて居られたといふことは如何にも吾々と致しまして痛快なことであつたと思ふのであります、大體に於て以上述べましたことに依りまして、我が政府に於かれましたも速に職業紹介制度を改正せられまして、之を直接國の經營に移されんことを切望して己まない次第であります、終りに尙ほ一言申し上げたいことは、職業紹介事業を諸君に訴へて國營を希望するばかりでなく、吾々は一昨年職業紹介事業に干與して居る者が一堂に會して此國營の決議を致し盛んに貴衆兩院に向つて運動を致したのであります、幸なる哉衆議院は容れられましたが、貴族院は稍々時期を逸しましたやうな關係上、敢て之を否認致したのではなかつたが、時間がなかつた爲に審議未了といふことになつて遂に成功しなかつたことを遺憾とする者であります、併し本年も來年も再來年も、政府が國營にしない限り吾々は飽まで此運動を繼續したいと存じて居ります、どうぞ滿堂の諸君、吾々の微衷を容れられまして是非御賛同御援助賜らんことを此機會に於て切望致します。

議長(中川望君) 此問題は今日始まつた問題ではなく十分討議されて居る問題でございます、只今の要領を得た詳細の御説明もありましたが、別に御異議がなければ此位の所に止めて置いて、後は委員の方で決議文を十分に練つて戴いて置かうぢやないかと思ひます(二賛成)それから尙ほ御相談致しますが、只今のやうな御説明でございますと御登壇を願つた方が宜しいと考へます、簡單なことならば一々此處においてを煩はさぬで其席で要領だけ御話下さつた方が議事の進行上大變都合が宜しいと思ひますから左様に御願致します、特別に必要な方は議長の許可を得て登壇をするといふことに願ひたいと思ひます、第二、現行職業紹介制度改正方を其の筋に建議するの件

2. 現行職業紹介制度改正方を其の筋に建議するの件 (富山縣、佐賀縣社會事業協會)

富山縣(北野史一君) 只今吾々の大先輩である豊原氏の説明された如く、職業紹介事業の實際から見ても、之を國營にしなければならぬものであるといふことには私等も双手を擧げて賛成する一人であります、でありますから前に申された國營運動促進に付ては一生懸命やるにはやるのであります、漏れ聞く所に依りますれば、政府の今の意圖としてはもう既に決定して居るのであつて、何としても來年は國營に是はならない、もう國營にならぬやうに定まつたといふやうなことを漏れ聞くものでありますから、果してさういふものとするならば、是は地方々々の事情もあることであり、府縣へ移管されるものならば府縣へ移管して貰ふことを建議すると同時にそれに條件を付けて貰ふ、此事業をやるのに一番困つて居るのは經

費の問題、經費を私等の方からは幾らといふことは出来るか出来ぬか知らぬが、縣は少くとも三分位の補助を必ずしむといふことを條件にして、さうして市町村の經費を輕からしめると同時に増額せしめる、六分の一であつたものが三分の二行くことになれば、その補助額が増えるから其分を増額せしめる、斯ういふやうにして戴いてさうして、一昨年職業紹介所全國大會にも決まりましたがそれと同じやうな條件であります、その決まつたのを一寸讀んで見ますか、職業紹介所の經費は國、道府縣、市町村に於て各負擔し各三分の一を支出すること、道府縣の職業紹介所の聯絡統制並に勞務調節の實務を掌らしむる爲に道府縣立中央職業紹介所を設置すること、職員制を實施し職業紹介所職員の身分安定を圖ること、斯ういふ三つの條件を決めました、私の希望は、まだ實際の事務に當つて居ると、通信費も現在のそれよりはまだ實際のものをやらうとすれば多く要る、又旅費の如きもまだ、此何倍何十倍のものを持たなければどうしても完全に事務を遂行することが出来ないから若し内務省の方で金を出すことが出来ないとするならば、職業紹介所の職員が人を斡旋する爲めの旅費位は學校職員同様の割引恩典位は與へて貰つても宜いぢやないかと思ふ、通信費の如きものも同じ國家事務であるから一般と同じ郵税を拂はずに済むといふやうな風にして貰ふやうな方法がないか、斯ういふことを考へて、實は是は漏れ聞いた話を其儘言ひ現すことが出来なかつた爲に、題の名義はちよつと悪いか知らぬが、是は委員の方が澤山居られますから御自由にして戴いても宜いのですが、目的はさういふ目的なのであつて、政府が今まで地方的になつて居つた職業紹介事業を普通一般の軌道に載せられるといふ見解であるといふことであるから、さうい

ふ見解の下であるならば、それを尙ほ今の時にやらなければやる時がないから、今の中にそれを要望して、來年早々にそれを實行するといふことであるから、今は細部の話は決して居ないといふことでもありますから、さういふ決らない中に、斯うした社會事業大會の時に議して貰つて、さうして皆さんと共に陳情するかどうするか、適當な方法をとつて、政府の當局者に實際の實情を陳情したいと思ふのが本案の趣旨であります。

佐賀縣(中原勇藏君) 此職業紹介所の國營問題は、何れの問題も重大のやうであります、是は特に重大性を有つて居る、之を餘り短時間で御片付けになるといふことは甚だ遺憾に思ふのであります、本問題だけは少し慎重に御審議を御願したいと思ふのであります、只今東京府から詳細に御述べになりましたから本問題に付きましてはもう私が駄辯を弄しなくても諸君は御分りになつて居ると思ひますが、目下の職業紹介所の現状を見ますと、都會地は兎も角と致しまして、地方の職業紹介所は、先刻誰方かの説明の通りに、十年一日の如くに其經費たるや殆ど變りがない、寧ろ縮小して居る、さうして其職員はどうかといふと、全國五百有餘の地方の職業紹介所の現状を見ますと、二名若くは三名の職員で繁雜なる業務を執つて居るのであります、之で果して職業紹介所の業務を全ふし得るやどうか思半に過ぎるのである、曩の總理大臣濱口さんは、議會に於て全國の失業者はどうして救済して居るかといふ間に對して、全國の職業紹介所をして救済せしめて居るといふ答辯をしたことを私は記憶して居ります、果して吾々は大宰相が斯る強き言明をして居るのに其責を完了して居るかどうかといふことを考へる時に甚だ恐縮至極に考へて居るのであります、であります故に一日も早く此職



業紹介所の國營にされんことを切に要望する所以であります、聞く所に依りますれば内務省に於ては既に内定して居るらしい……

議員(中川望君) 一寸御注意しますが、國營のことに付てはもう済みましたから……

佐賀縣(中原勇藏君)(續) 現在の市町村の經營になつて居る此職員制のことに付きまして、是は公の席上に於て彼此申し上げることは出来兼ねますけれども、實情に於きましては此職制に不満がある、安心して其職に努力するといふことが出来ぬのであります、さういふ實例が幾らもあるのであります、であります、私は此際國營運動が急速に行かないと致しましたならば、今の町村の經營では其職を全うすることが遺憾ながら出来ないであります、であります、するが故に少くとも私は第一階段として本問題を提出した所以であります。

議長(中川望君) 次に第三に移ります

3、營利職業紹介事業の廢止を促進すると共に  
無料公營職業紹介所の整備充實(國營化)を期するの件

【蘭田嘉三君登壇】

蘭田嘉三君(續) 私の申し上げることは營利職業紹介所の廢止問題を主として申し上げ、同時に不可分の國營問題に付きましては、先輩豊原所長の御提案御説明に依りまして満場の御賛成を得ましたから、此點に付きまして私は各位に對して深く感謝の意を表すると同時に其點は省略致したいと思ふのであります、唯々營利職業紹介事業の廢止の問題に付きましては、少くも此社會事業に携る人は本問

絕對必要條件とするも國家財政上至難なること等を述べられて居ります、是は社會局發表の第十七回國際労働大會の報告書を紹介したのであります、其後政府の御處置を見ますに、何等が對策を講ぜられた點を私共は見ることが出来ないであります、營利職業紹介業者僅か二十人の爲に年々歳々數十萬人の青少年婦女が如何に彼等の犠牲になつて居るか、私は斯うした人達の單なる個人的不幸を看過することが出来ないのみならず、此ことは國民活動能率の増進を阻害するものと思ふ、又國家産業上の一大損失なりと思ふのであります、而して彼等の營利業者の取扱ふ所の對象といふものは、單なる見習としての青少年であり、家内使用人としての婦女子に限られて居るのである、是等青少年の單なる需要は機械文明の進歩と共に、資本主義經濟の發達に隨つて益々増大するものであつて、彼等の存在は失業對策としては何等意義を爲さないものであります、却つて人的資源開發の阻害を爲すものであります、又是が適例として最近東北地方の疲弊問題がある、是が弊害除去の爲に山形縣東置賜郡に於て一警察署長の英断に依りまして、郡内四十二箇所の此種業者の廢業を實現せられた事實があるのであります、其中には蕪姐妓酌婦の紹介所六箇所も含んで居るのであります、而して一面入管者職業紹介所ありと雖も尙ほ兵役の爲に職を奪はれる者がある、一般労働者が日給二十錢で雇傭せられたり、或は全く無手當で解雇せられて居る、私は一時假令彼等營業者の爲に補償を爲すとすも國家の爲め公營職業紹介所の整備充實を期せなければならぬと思ふのであります、然るに我が政府は單なる營利職業紹介業者の取締といふやうな枝葉末節の彌縫策を講じて居られるのである、我が市町村財政は貧弱なる職業紹介所すらも持て餘す位である、年々歳々私共

題に對しては大いに卒先して此廢止促進を叫ばざるを得ないといふことを確信致しまして私は茲に起つた次第であります、どうか各位に於かれまして是非私の意のある所を御聴取あらんことを切望致すのであります、營利職業紹介事業の弊害は今更茲に喋々と申すまでもなく、彼等は自己の利益の爲に甘言と欺罔手段を弄して純眞なる多くの青少年婦女を犠牲に供して不當なる利益を貪りつゝあるが、而して遂には是等青少年婦女をして不良化せしめ、或は自己の思ふ儘に泣かしめるが如き、或は貪慾なる雇傭主に雇はせられて粗食と過勞を強ひられ、心身共に困憊の結果逃走又は自殺を企てしめるが如き、其他社會に流す害毒は枚擧に遑ないのであります、さればこそ全世界の多數の國々は是が廢止は絶対的なりと唱へて居る即ち如何に取締法規を設けても此取締は出来ない、さればこそ第一回國際労働會議以來此問題が全世界の議論となつてさうして御承知の通り千九百三十三年即ち第十七回國際労働會議の總會に於きましては條約案として是が採擇せられたのであります、第一回自動告案として採擇せられて既に十數年、私は此意味に於きまして我國が是が採擇を拒否せられたのは是は即ち國際道義に悖るものであると存する者である、即ち一昨年の第十七回國際労働會議に於きましては、新に有料職業紹介機關を設置し得ず、又現に存在する國々は批准の日より三年以内に廢止することに可決せられ、而して我が帝國政府代表の吉阪氏は此三年以内といふことに付きまして、能ふ限り速にといふ修正案を提出せられて容れられなかつた爲に棄權せられたのであります、尙ほ其理由を述べられまして、現下世界的不況時に當り營利職業紹介所の轉業の不可なること、是が補償を爲すことの國家財政上困難なること、更に是が廢止には公益紹介所の増設を

は是が費用の増額よりも却つて削減されて居るやうな状態であり、諸君現在國庫の補助は十數年の歳月を關して僅に二十六七萬圓であります(簡單々々)國營問題には觸れませぬが、要するに此問題に付きまして、社會事業家の大會に於て、私共が斯うした弊害を見る時に、少くとも大會の決議を以ちまして、是が陳情を關係局長、即ち警保局長とか社會局長官、内務省に對して陳情書を提出するべく何等かの方法に於て是が促進を實現しなければならぬといふことを確信するのであります、まだ述べることは多々ございませぬ、併し細かいことは貴重なる時間を費すことを恐れますから、此程度を以て私は打ち切りますが、どうか満場の諸君の御賛成を以つて私の意のある所を御酌取あらんことを御願する次第であります。

議長(中川望君) 別に御意見がなければ次に進みます、四、五の問題であります。

4、職業紹介所機能強化に関する件 (京都府)  
5、職業紹介所職員制定方政府に建議するの件 (千葉縣)

議長(中川望君) 此四、五の問題は是までの色々の御説明の中に於て大體論じられたやうであります、御説明があれば御説明を願ひます。

【白井高義君登壇】

千葉縣(白井高義君) 五の問題に付て極めて簡單に申し上げます、此問題は自然今の國營問題に包含されるやうに一寸考へられますが實は左様でないのであります、私は千葉縣職業紹介所の職員に過ぎま



せぬが、是は千葉縣の提案でございまして千葉縣の意思が之に納まつて居ります、其説明を私は千葉縣から命ぜられた關係にありませぬに暫く此貴重な時間を與へて貰ひたい、簡単に其趣旨を御話致します、職業紹介所職員制定方政府に建議するの件とあります、是は最前米國營の問題に付きました東京の豊原所長から徹底した御話でございまして、是は今日の職業紹介所問題の全面的に係はる問題であります、此ことは最早私から申上げるまでもございませぬから、是は申上げませぬ、茲に職員制定方を特に政府に建議するの件といふのは、目下の此問題を廻つた情勢が頗る混沌と致しまして前途が逆詰すところが出来ない情勢にある、詰り此職業紹介所の制度を廻りまして法的の基礎が目下頗る動揺しつゝある現状に置かれてある、吾々の多年叫ぶ國營がすらくと行くものならば敢て斯ういふ問題は其中に當然包含されてある問題であるから今更改めて此問題を提出する必要はなからうかと思ひますが、之を出した所以は、目下の法的基礎が頗る動揺して居る、洵に全國職業紹介所の機構は一觸即發の實に大切なる機會に置かれて居るといふ爲に、何等かの對策と致しまして吾々は出来る限りの努力を拂つて見なければならぬといふ千葉縣の意思が多分に含まれまして此提案となつたのであります、是は吾々の當然の目標として、國營の問題に向つては無論努力しなければならぬのは當然であります、是が成立すると否とに拘らず、兎に角職員制定は制定で何處までも之を突き進めて貰ひたいといふのが千葉縣の意思であります、千葉縣が現在有つて居ります六箇所の職業紹介所を立てるに付ては實に汗膏血の涙で今日までやつて來て居る、是は全然今の制度からは増外に置かれて居り、監督権のない縣廳が此六つの紹介所を立てるに付

てはどの位努力して居るかといふことに付ては中央の政府よりも地方の者が一番よく知つて居るのであります、斯の如き現狀に置いたならば逆も我國の職業紹介事業の發展は期し得られないといふ所から此熱烈な千葉縣の提案として現れて居るのであります、不肖私の意見ではないのでありますからどうぞ其邊も御含みを願ひます、どうぞ此大會の御力に依りまして、我が千葉縣の意思の存する所を御參酌下されまして、國營の問題とは切離して職業紹介所に關する色々な問題がございませうが、此問題は特に切離して突進んで貰ふやうに御願したいと存するのであります、それに付しまして私は一寸最後に合せて申したいのであります、此中には私設團體の方々も澤山居られますから唯々職業紹介所の方ばかりを彼此れ言ふと私設團體の方は御考になる人もございませうが、實は此職業紹介所機構といふものは、此日本の全社會事業の最前線にあつて、一番行政化されたものであります、一番組織化されたものであります、其意味に於きましては、國民の失業問題職業問題を捉へて扱ふ任務である、組織は之を行政化され組織化された點に於きまして、少くとも日本の國內の全體の社會事業の最前線に立つもので、其推移を一番に表示するベロメーターの地位にあると申しても私は過言ではなからうと存じます、所がそれだけの地位にある職業紹介所の機構が、法の監督下に置かれ、公共團體の力を以つてしても尙ほ血の涙でやらなければならぬといふやうな状態に於きましては、況んや今日私設團體たる事業に於きましては逆も一步も向ふに進むことは出来ないと思ふ、私は先づ社會事業の全線を百歩先方の彼方に進める上には、そのベロメーターである所の、一番組織的な職業紹介所がもう一步進む時が來なければ全體の事業は幾ら叫んでも私は一步も向ふに進

むことは出来ないと思ひます、其意味に於て此職業紹介所の機構をもう一步強化するといふことは取りも直さず日本の社會事業全體の全線をして百歩先方の彼方に進める方策に外ならぬと私は考へる者であります、その意味に於きまして、どうか此偉大なる大會の力を以ちまして此目的を堂々達成せしむるやうに此大會を構成なさる方々に私は切望して已まない者であります、尙ほ内務大臣の諮問案を見ますのに、最近の社會情勢に鑑み農村に適切なる社會施設の普及云々、斯うありますが、昨夜もラヂオ放送をされましたが、此農村の疲弊を救済する方策に對する答申は是は綜合委員に於て協議せられ、愈々答申案として内務、陸軍の兩大臣に提出されるのであります、此陸軍の問題にしましてはさうであります、是は私はつら／＼昨夜も考へて見ますのに、結局此二つの諮問案に答申する其答申の内容に於ても、結局は其手段は第一に此職業紹介機構をもつと充實するといふことが、其全部ではなくても、少くとも其大部分の力をなすものであると私は考へる、どうか此兩大臣に對する大會の答申案には、どうしても此諮問案の目的を達するのには現在の紹介所の機構では不徹底であるといふことを十分に諷つて貰ひたいと斯ういふ希望を有つて居ります、どうか滿場の方々の御力に依りまして吾々の誠意の達成せられるやうに全幅の努力を下さることを私は希望する次第であります。

議長（中川望君）次に口の職業紹介事業助成に關する事項に移ります之には、六、七、八の三つの議題がありますが、何れも國庫補助の増額に關する問題でありますから一括して議題に供します。

6. 職業紹介所に對する國庫補助の増加に關し其筋に要望する件  
(靜岡縣社會事業協會、廣島縣社會事業協會)
  7. 職業紹介所の國庫補助經常費の六分の一を三分の一に増額方要望の件 (秋田縣)
  8. 職業紹介法に依り許可せられたる職業紹介所の建築費及び之に伴ふ初度訓練費並に其他の經費に對しては市町村立職業紹介所同様の國庫補助を與ふるの件  
(大阪府社會事業協會經濟保護部)
- 靜岡縣（吉川熊吉君）此問題は是は國營の運動中ではあります、此國營の實現が何時のことかも分りませぬので、其間に於ての經營上の困難を慮つて提出した譯でありますので、今までの間に之に對する説明がありますので、是だけを申上げて置きます。
- 秋田縣（泉重一君）私は七の問題に付て御説明を申上げたいと思ひます、只今議長から申されましたやうに、六、七、八は同じやうな經費の増額を要望するのであります、只今靜岡縣の方からも申されたやうであります、併ながら秋田縣としましては茲に數字を出しまして、從來六分の一であつたものを三分の一に増額して欲しい、斯ういふ要望であるのであります、先程吾々の大先輩豊原先生から國營問題に付きました詳細の御話がありました、國營になりなすことと總てのことが解決致すのであります、是は今後相當に期間があ